

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
重建設機械 分解・組立	③ 重建設機械分解・組立 1. 適用範囲 本資料は、工事現場に搬入搬出する標準的な重建設機械の分解・組立及び輸送に適用し、適用する建設機械は次表を標準とする。	③ 重建設機械分解・組立 1. 適用範囲 本資料は、工事現場に搬入搬出する標準的な重建設機械の分解・組立及び輸送に適用し、適用する建設機械は次表を標準とする。																																					
	<p style="text-align: center;">表1.1 適用建設機械</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 区 分</th> <th style="width: 85%;">適 用 建 設 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウ系</td> <td>バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m³以上～2.1m³以下 （平積0.7m³以上～1.5m³以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m³以上～0.6m³以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン系</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m³以上～3.0m³以下 パイロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機</td> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分		適 用 建 設 機 械	ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下	バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m ³ 以上～2.1m ³ 以下 （平積0.7m ³ 以上～1.5m ³ 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m ³ 以上～0.6m ³ 以下	クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m ³ 以上～3.0m ³ 以下 パイロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕	トラッククレーン系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下	クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下	オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下	地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下	トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下	<p style="text-align: center;">表1.1 適用建設機械</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 区 分</th> <th style="width: 85%;">適 用 建 設 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下</td> </tr> <tr> <td>バックホウ系</td> <td>バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m³以上～2.1m³以下 （平積0.7m³以上～1.5m³以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m³以上～0.6m³以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン系</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m³以上～3.0m³以下 パイロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン系</td> <td>トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機</td> <td>オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地盤改良機械</td> <td>中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下</td> </tr> <tr> <td>サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	適 用 建 設 機 械	ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下	バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m ³ 以上～2.1m ³ 以下 （平積0.7m ³ 以上～1.5m ³ 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m ³ 以上～0.6m ³ 以下	クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m ³ 以上～3.0m ³ 以下 パイロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕	トラッククレーン系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下	クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下	オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下	地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下
機 械 区 分	適 用 建 設 機 械																																						
ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下																																						
バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m ³ 以上～2.1m ³ 以下 （平積0.7m ³ 以上～1.5m ³ 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m ³ 以上～0.6m ³ 以下																																						
クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m ³ 以上～3.0m ³ 以下 パイロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕																																						
トラッククレーン系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下																																						
クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下																																						
オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下																																						
地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下																																						
	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下																																						
トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下																																						
機 械 区 分	適 用 建 設 機 械																																						
ブルドーザ	ブルドーザ（リッパ装置付を含む） 普通 21t級以上～44t級以下 湿地 20t級以上～28t級以下																																						
バックホウ系	バックホウ（超ロングアーム型は除く） 山積1.0m ³ 以上～2.1m ³ 以下 （平積0.7m ³ 以上～1.5m ³ 以下） 油圧クラムシェル・テレスコピック 平積0.4m ³ 以上～0.6m ³ 以下																																						
クローラクレーン系	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型〕 吊能力 16t以上～300t以下 クラムシェル〔油圧ロープ式〕 平積0.6m ³ 以上～3.0m ³ 以下 パイロハンマ 〔クローラクレーン・油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・50～55t吊〕																																						
トラッククレーン系	トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 オールテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型〕 吊能力 100t以上～550t以下																																						
クローラ式杭打機	ディーゼルハンマ 油圧ハンマ アースオーガ（二軸同軸式を含む） ディーゼルハンマ・アースオーガ併用 モンケン・アースオーガ併用 鋼管ソイルセメント杭打機 アースオーガ併用圧入杭打機 アースオーガ中掘式 機械質量 20t以上～150t以下																																						
オールケーシング掘削機	オールケーシング掘削機〔クローラ式〕 掘削径 2,000mm以下 オールケーシング掘削機〔スキッド式〕 掘削径 2,000mm以下																																						
地盤改良機械	中層混合処理機 機械質量20t以上～120t以下																																						
	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機（付属機器除く） 深層混合処理機 プレファブリケイティッドパーチャルドレーン打機 機械質量 20t以上～180t以下																																						
トンネル用機械	自由断面トンネル掘削機 ドリルジャンボ コンクリート吹付機 機械質量 20t以上～60t以下																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																	
重建設機械 分解・組立	<p>2. 施工歩掛</p> <p>2-1 使用機械の規格選定</p> <p style="text-align: center;">分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 クレーンの規格選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 区 分</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">分解組立用クレーン</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系 オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕 トンネル用機械</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良機械 中層混合処理機 ハンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔クワッド式〕</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>質量120t以下</td> <td rowspan="3">60t吊</td> </tr> <tr> <td>質量60t以下</td> </tr> <tr> <td>質量120t以下</td> </tr> <tr> <td>質量180t以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 (クラムシェル平積0.6㎡含む)</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 (クラムシェル平積2.0㎡以下含む)</td> <td rowspan="3">60t吊</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 (クラムシェル平積3.0㎡以下含む)</td> </tr> <tr> <td>300t吊以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トラッククレーン系</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>70t吊</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下</td> <td>リフター〔せり上げ能力〕</td> <td>50t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラ式杭打機</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>60t吊</td> </tr> <tr> <td>質量100t以下 質量150t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)〕</td> <td>60～65t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> <td>70t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> <td rowspan="3">100t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	分解組立用クレーン		機 械 名	規 格	バックホウ系 オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕 トンネル用機械	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	ブルドーザ	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	地盤改良機械 中層混合処理機 ハンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔クワッド式〕	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	質量120t以下	60t吊	質量60t以下	質量120t以下	質量180t以下			クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシェル平積0.6㎡含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	80t吊以下 (クラムシェル平積2.0㎡以下含む)	60t吊	150t吊以下 (クラムシェル平積3.0㎡以下含む)	300t吊以下	トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	70t吊	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t	クローラ式杭打機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	60t吊	質量100t以下 質量150t以下	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)〕	60～65t吊	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	70t吊	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	100t吊	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	<p>2. 施工歩掛</p> <p>2-1 使用機械の規格選定</p> <p style="text-align: center;">分解・組立に使用するクレーンは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 クレーンの規格選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 区 分</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">分解組立用クレーン</th> </tr> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系 オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕 トンネル用機械</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">地盤改良機械 中層混合処理機 ハンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔クワッド式〕</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>質量120t以下</td> <td rowspan="3">60t吊</td> </tr> <tr> <td>質量60t以下</td> </tr> <tr> <td>質量120t以下</td> </tr> <tr> <td>質量180t以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 (クラムシェル平積0.6㎡含む)</td> <td rowspan="4">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>25t吊</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 (クラムシェル平積2.0㎡以下含む)</td> <td rowspan="3">60t吊</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 (クラムシェル平積3.0㎡以下含む)</td> </tr> <tr> <td>300t吊以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トラッククレーン系</td> <td>表1.1 参照</td> <td>ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>70t吊</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下</td> <td>リフター〔せり上げ能力〕</td> <td>50t</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラ式杭打機</td> <td>質量60t以下</td> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕</td> <td>60t吊</td> </tr> <tr> <td>質量100t以下 質量150t以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> <td>70t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> <td rowspan="3">100t吊</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> </tr> <tr> <td>表1.1 参照</td> <td>クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	分解組立用クレーン		機 械 名	規 格	バックホウ系 オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕 トンネル用機械	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	ブルドーザ	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	地盤改良機械 中層混合処理機 ハンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔クワッド式〕	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	質量120t以下	60t吊	質量60t以下	質量120t以下	質量180t以下			クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシェル平積0.6㎡含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊	80t吊以下 (クラムシェル平積2.0㎡以下含む)	60t吊	150t吊以下 (クラムシェル平積3.0㎡以下含む)	300t吊以下	トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	70t吊	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t	クローラ式杭打機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	60t吊	質量100t以下 質量150t以下	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	70t吊	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	100t吊	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	<p>(注) 1. ラフテレーンクレーン、リフターは、賃料とし、クローラクレーンは損料とする。</p> <p>2. 現道および高架下等のラフテレーンクレーンによる分解組立作業が困難な場合は、リフターを使用することができる。</p> <p>3. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>
	機 械 区 分			規 格	分解組立用クレーン																																																																																																															
機 械 名		規 格																																																																																																																		
バックホウ系 オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕 トンネル用機械	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																																	
	ブルドーザ	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																																	
地盤改良機械 中層混合処理機 ハンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔クワッド式〕	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																																	
	質量120t以下		60t吊																																																																																																																	
	質量60t以下																																																																																																																			
	質量120t以下																																																																																																																			
質量180t以下																																																																																																																				
クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシェル平積0.6㎡含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																																	
	80t吊以下 (クラムシェル平積2.0㎡以下含む)		60t吊																																																																																																																	
	150t吊以下 (クラムシェル平積3.0㎡以下含む)																																																																																																																			
	300t吊以下																																																																																																																			
トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	70t吊																																																																																																																	
	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t																																																																																																																	
クローラ式杭打機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	60t吊																																																																																																																	
	質量100t以下 質量150t以下																																																																																																																			
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値)〕	60～65t吊																																																																																																																	
	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	70t吊																																																																																																																	
	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	100t吊																																																																																																																	
	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕																																																																																																																		
	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕																																																																																																																		
機 械 区 分	規 格	分解組立用クレーン																																																																																																																		
		機 械 名	規 格																																																																																																																	
バックホウ系 オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕 トンネル用機械	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																																	
	ブルドーザ	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																																	
地盤改良機械 中層混合処理機 ハンドバイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機 〔クワッド式〕	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																																	
	質量120t以下		60t吊																																																																																																																	
	質量60t以下																																																																																																																			
	質量120t以下																																																																																																																			
質量180t以下																																																																																																																				
クローラクレーン系	35t吊以下 (クラムシェル平積0.6㎡含む)	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	25t吊																																																																																																																	
	80t吊以下 (クラムシェル平積2.0㎡以下含む)		60t吊																																																																																																																	
	150t吊以下 (クラムシェル平積3.0㎡以下含む)																																																																																																																			
	300t吊以下																																																																																																																			
トラッククレーン系	表1.1 参照	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	70t吊																																																																																																																	
	200t吊以上 360t吊以下 550t吊以下	リフター〔せり上げ能力〕	50t																																																																																																																	
クローラ式杭打機	質量60t以下	ラフテレーンクレーン 〔油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (第2次基準値)〕	60t吊																																																																																																																	
	質量100t以下 質量150t以下																																																																																																																			
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	70t吊																																																																																																																	
	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕	100t吊																																																																																																																	
	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕																																																																																																																		
	表1.1 参照	クローラクレーン 〔油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																			
重建設機械 分解・組立	<p>2-2 歩掛 分解・組立1台1回当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 分解・組立1台1回当り歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕</th> <th>ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>21t級以下</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>155</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>44t級以下</td> <td>4.6</td> <td>3.4</td> <td>153</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系</td> <td>山積1.4m³以下 油圧クラムシエル・ テレスコピック 〔0.4m³以上 0.6m³以下含む〕</td> <td>2.7</td> <td>1.4</td> <td>250</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>山積2.1m³以下</td> <td>4.5</td> <td>2.3</td> <td>256</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m²含む〕</td> <td>3.0</td> <td>0.8</td> <td>444</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m²以下含む〕</td> <td>5.5</td> <td>1.5</td> <td>434</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m²以下含む〕</td> <td>11.3</td> <td>3.1</td> <td>315</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">トラッククレーン系</td> <td>300t吊以下</td> <td>20.5</td> <td>5.7</td> <td>313</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>120t吊以下</td> <td>4.3</td> <td>1.5</td> <td>394</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>160t吊以下</td> <td>5.7</td> <td>1.9</td> <td>409</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>360t吊以下</td> <td>11.7</td> <td>4.0</td> <td>399</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>550t吊以下</td> <td>20.9</td> <td>7.1</td> <td>401</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)</td> <td>11.0</td> <td>2.7</td> <td>392</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>60t以下</td> <td>8.6</td> <td>2.1</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>100t以下</td> <td>15.5</td> <td>3.7</td> <td>164</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>150t以下</td> <td>23.5</td> <td>5.6</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕</td> <td>—</td> <td>3.9</td> <td>3.4</td> <td>595</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>—</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>558</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラヂス シフ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 70t吊を使用する 場合</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>490</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 費 率 (%)	ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21	44t級以下	4.6	3.4	153	21	バックホウ系	山積1.4m ³ 以下 油圧クラムシエル・ テレスコピック 〔0.4m ³ 以上 0.6m ³ 以下含む〕	2.7	1.4	250	24	山積2.1m ³ 以下	4.5	2.3	256	25	クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m ² 含む〕	3.0	0.8	444	22	80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m ² 以下含む〕	5.5	1.5	434	21	150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m ² 以下含む〕	11.3	3.1	315	15	トラッククレーン系	300t吊以下	20.5	5.7	313	15	120t吊以下	4.3	1.5	394	75	160t吊以下	5.7	1.9	409	78	360t吊以下	11.7	4.0	399	75	550t吊以下	20.9	7.1	401	76	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)	11.0	2.7	392	83	クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2	100t以下	15.5	3.7	164	2	150t以下	23.5	5.6	163	2	オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	—	4.9	11.9 (h)	558	4	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラヂス シフ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 70t吊を使用する 場合	4.9	11.9 (h)	490	4	<p>2-2 歩掛 分解・組立1台1回当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 分解・組立1台1回当り歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 区 分</th> <th>規 格</th> <th>労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕</th> <th>ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕</th> <th>運 搬 費 率 (%)</th> <th>諸 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>21t級以下</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>155</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>44t級以下</td> <td>4.6</td> <td>3.4</td> <td>153</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ系</td> <td>山積1.4m³以下 油圧クラムシエル・ テレスコピック 〔0.4m³以上 0.6m³以下含む〕</td> <td>2.7</td> <td>1.4</td> <td>250</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>山積2.1m³以下</td> <td>4.5</td> <td>2.3</td> <td>256</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラクレーン系</td> <td>35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m²含む〕</td> <td>3.0</td> <td>0.8</td> <td>444</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m²以下含む〕</td> <td>5.5</td> <td>1.5</td> <td>434</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m²以下含む〕</td> <td>11.3</td> <td>3.1</td> <td>315</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">トラッククレーン系</td> <td>300t吊以下</td> <td>20.5</td> <td>5.7</td> <td>313</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>120t吊以下</td> <td>4.3</td> <td>1.5</td> <td>394</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>160t吊以下</td> <td>5.7</td> <td>1.9</td> <td>409</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>360t吊以下</td> <td>11.7</td> <td>4.0</td> <td>399</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>550t吊以下</td> <td>20.9</td> <td>7.1</td> <td>401</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)</td> <td>11.0</td> <td>2.7</td> <td>392</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クローラ式杭打機</td> <td>60t以下</td> <td>8.6</td> <td>2.1</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>100t以下</td> <td>15.5</td> <td>3.7</td> <td>164</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>150t以下</td> <td>23.5</td> <td>5.6</td> <td>163</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕</td> <td>—</td> <td>3.9</td> <td>3.4</td> <td>595</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>〔本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラヂス シフ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 70t吊を使用する 場合〕</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>490</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 費 率 (%)	ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21	44t級以下	4.6	3.4	153	21	バックホウ系	山積1.4m ³ 以下 油圧クラムシエル・ テレスコピック 〔0.4m ³ 以上 0.6m ³ 以下含む〕	2.7	1.4	250	24	山積2.1m ³ 以下	4.5	2.3	256	25	クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m ² 含む〕	3.0	0.8	444	22	80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m ² 以下含む〕	5.5	1.5	434	21	150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m ² 以下含む〕	11.3	3.1	315	15	トラッククレーン系	300t吊以下	20.5	5.7	313	15	120t吊以下	4.3	1.5	394	75	160t吊以下	5.7	1.9	409	78	360t吊以下	11.7	4.0	399	75	550t吊以下	20.9	7.1	401	76	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)	11.0	2.7	392	83	クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2	100t以下	15.5	3.7	164	2	150t以下	23.5	5.6	163	2	オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	〔本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラヂス シフ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 70t吊を使用する 場合〕	4.9	11.9 (h)	490	4	
	機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 費 率 (%)																																																																																																																																																																																																																
ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21																																																																																																																																																																																																																	
	44t級以下	4.6	3.4	153	21																																																																																																																																																																																																																	
バックホウ系	山積1.4m ³ 以下 油圧クラムシエル・ テレスコピック 〔0.4m ³ 以上 0.6m ³ 以下含む〕	2.7	1.4	250	24																																																																																																																																																																																																																	
	山積2.1m ³ 以下	4.5	2.3	256	25																																																																																																																																																																																																																	
クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m ² 含む〕	3.0	0.8	444	22																																																																																																																																																																																																																	
	80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m ² 以下含む〕	5.5	1.5	434	21																																																																																																																																																																																																																	
	150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m ² 以下含む〕	11.3	3.1	315	15																																																																																																																																																																																																																	
トラッククレーン系	300t吊以下	20.5	5.7	313	15																																																																																																																																																																																																																	
	120t吊以下	4.3	1.5	394	75																																																																																																																																																																																																																	
	160t吊以下	5.7	1.9	409	78																																																																																																																																																																																																																	
	360t吊以下	11.7	4.0	399	75																																																																																																																																																																																																																	
	550t吊以下	20.9	7.1	401	76																																																																																																																																																																																																																	
	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)	11.0	2.7	392	83																																																																																																																																																																																																																	
クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2																																																																																																																																																																																																																	
	100t以下	15.5	3.7	164	2																																																																																																																																																																																																																	
	150t以下	23.5	5.6	163	2																																																																																																																																																																																																																	
オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5																																																																																																																																																																																																																	
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	—	4.9	11.9 (h)	558	4																																																																																																																																																																																																																	
	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラヂス シフ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 70t吊を使用する 場合	4.9	11.9 (h)	490	4																																																																																																																																																																																																																	
機 械 区 分	規 格	労 務 歩 掛 特 殊 作 業 員 (人) 〔分解+組立〕	ク レ ー ン 運 転 歩 掛 (日) 〔分解+組立〕	運 搬 費 率 (%)	諸 費 率 (%)																																																																																																																																																																																																																	
ブルドーザ	21t級以下	2.8	2.1	155	21																																																																																																																																																																																																																	
	44t級以下	4.6	3.4	153	21																																																																																																																																																																																																																	
バックホウ系	山積1.4m ³ 以下 油圧クラムシエル・ テレスコピック 〔0.4m ³ 以上 0.6m ³ 以下含む〕	2.7	1.4	250	24																																																																																																																																																																																																																	
	山積2.1m ³ 以下	4.5	2.3	256	25																																																																																																																																																																																																																	
クローラクレーン系	35t吊以下 〔クラムシエル 平積0.6m ² 含む〕	3.0	0.8	444	22																																																																																																																																																																																																																	
	80t吊以下 〔クラムシエル 平積2.0m ² 以下含む〕	5.5	1.5	434	21																																																																																																																																																																																																																	
	150t吊以下 〔クラムシエル 平積3.0m ² 以下含む〕	11.3	3.1	315	15																																																																																																																																																																																																																	
トラッククレーン系	300t吊以下	20.5	5.7	313	15																																																																																																																																																																																																																	
	120t吊以下	4.3	1.5	394	75																																																																																																																																																																																																																	
	160t吊以下	5.7	1.9	409	78																																																																																																																																																																																																																	
	360t吊以下	11.7	4.0	399	75																																																																																																																																																																																																																	
	550t吊以下	20.9	7.1	401	76																																																																																																																																																																																																																	
	200t吊以上 360t吊以下 (リフターを使用 する場合)	11.0	2.7	392	83																																																																																																																																																																																																																	
クローラ式杭打機	60t以下	8.6	2.1	163	2																																																																																																																																																																																																																	
	100t以下	15.5	3.7	164	2																																																																																																																																																																																																																	
	150t以下	23.5	5.6	163	2																																																																																																																																																																																																																	
オールケーシング掘削機 〔クローラ式〕	—	3.9	3.4	595	5																																																																																																																																																																																																																	
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	〔本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ ィンチ・ラヂス シフ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値) 70t吊を使用する 場合〕	4.9	11.9 (h)	490	4																																																																																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																												
重建設機械 分解・組立	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械区分</th> <th>規格</th> <th>労務歩掛 特殊作業員 (人) 〔分解+組立〕</th> <th>クレーン 運転歩掛 (日) 〔分解+組立〕</th> <th>運搬費率 (%)</th> <th>諸雑費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕 100t吊を使用す る場合</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>370</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)〕 100t吊を使用す る場合</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>361</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">地盤改良 機械</td> <td>中層混合処理機</td> <td>60t以下</td> <td>16.0</td> <td>2.4</td> <td>265</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120t以下</td> <td>41.2</td> <td>6.3</td> <td>211</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機</td> <td>60t以下</td> <td>16.0</td> <td>2.4</td> <td>213</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120t以下</td> <td>41.2</td> <td>6.3</td> <td>211</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>180t以下</td> <td>64.6</td> <td>9.9</td> <td>210</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>—</td> <td>5.4</td> <td>2.0</td> <td>582</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	機械区分	規格	労務歩掛 特殊作業員 (人) 〔分解+組立〕	クレーン 運転歩掛 (日) 〔分解+組立〕	運搬費率 (%)	諸雑費 率 (%)	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9 (h)	370	3	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9 (h)	361	3	地盤改良 機械	中層混合処理機	60t以下	16.0	2.4	265	4		120t以下	41.2	6.3	211	3	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機	60t以下	16.0	2.4	213	3		120t以下	41.2	6.3	211	3		180t以下	64.6	9.9	210	3	トンネル用機械	—	5.4	2.0	582	8	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械区分</th> <th>規格</th> <th>労務歩掛 特殊作業員 (人) 〔分解+組立〕</th> <th>クレーン 運転歩掛 (日) 〔分解+組立〕</th> <th>運搬費率 (%)</th> <th>諸雑費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕</td> <td>本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕 100t吊を使用す る場合</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>370</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)〕 100t吊を使用す る場合</td> <td>4.9</td> <td>11.9 (h)</td> <td>361</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">地盤改良 機械</td> <td>中層混合処理機</td> <td>60t以下</td> <td>16.0</td> <td>2.4</td> <td>265</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120t以下</td> <td>41.2</td> <td>6.3</td> <td>211</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機</td> <td>60t以下</td> <td>16.0</td> <td>2.4</td> <td>213</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120t以下</td> <td>41.2</td> <td>6.3</td> <td>211</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>180t以下</td> <td>64.6</td> <td>9.9</td> <td>210</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トンネル用機械</td> <td>—</td> <td>5.4</td> <td>2.0</td> <td>582</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	機械区分	規格	労務歩掛 特殊作業員 (人) 〔分解+組立〕	クレーン 運転歩掛 (日) 〔分解+組立〕	運搬費率 (%)	諸雑費 率 (%)	オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9 (h)	370	3	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9 (h)	361	3	地盤改良 機械	中層混合処理機	60t以下	16.0	2.4	265	4		120t以下	41.2	6.3	211	3	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機	60t以下	16.0	2.4	213	3		120t以下	41.2	6.3	211	3		180t以下	64.6	9.9	210	3	トンネル用機械	—	5.4	2.0	582	8	
	機械区分	規格	労務歩掛 特殊作業員 (人) 〔分解+組立〕	クレーン 運転歩掛 (日) 〔分解+組立〕	運搬費率 (%)	諸雑費 率 (%)																																																																																																									
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9 (h)	370	3																																																																																																										
	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9 (h)	361	3																																																																																																										
地盤改良 機械	中層混合処理機	60t以下	16.0	2.4	265	4																																																																																																									
		120t以下	41.2	6.3	211	3																																																																																																									
	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機	60t以下	16.0	2.4	213	3																																																																																																									
			120t以下	41.2	6.3	211	3																																																																																																								
			180t以下	64.6	9.9	210	3																																																																																																								
トンネル用機械	—	5.4	2.0	582	8																																																																																																										
機械区分	規格	労務歩掛 特殊作業員 (人) 〔分解+組立〕	クレーン 運転歩掛 (日) 〔分解+組立〕	運搬費率 (%)	諸雑費 率 (%)																																																																																																										
オールケーシング掘削機 〔スキッド式〕	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (第3次基準値)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9 (h)	370	3																																																																																																										
	本体工事で クローラクレーン 〔油圧駆動式ウ インチ・ラチス ジブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制)〕 100t吊を使用す る場合	4.9	11.9 (h)	361	3																																																																																																										
地盤改良 機械	中層混合処理機	60t以下	16.0	2.4	265	4																																																																																																									
		120t以下	41.2	6.3	211	3																																																																																																									
	サンドパイル打機 粉体噴射攪拌機 深層混合処理機	60t以下	16.0	2.4	213	3																																																																																																									
			120t以下	41.2	6.3	211	3																																																																																																								
			180t以下	64.6	9.9	210	3																																																																																																								
トンネル用機械	—	5.4	2.0	582	8																																																																																																										
	<p>(注) 1. 分解・組立の合計であり、内訳は分解50%、組立50%である。</p> <p>2. 標準的作業に必要な装備品・専用部品が含まれている。</p> <p>3. 運搬費等には下記①～⑤の費用が含まれており、労務費・クレーン運搬費の合計額に上表の率を乗じて計上する。</p> <p style="margin-left: 20px;">① トラック及びトレーラによる運搬費〔往復〕(誘導車、誘導員含む)</p> <p style="margin-left: 20px;">② 自走による本体賃料・損料</p> <p style="margin-left: 20px;">③ 運搬中の本体賃料・損料</p> <p style="margin-left: 20px;">④ 分解・組立時の本体賃料</p> <p style="margin-left: 20px;">⑤ ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p> <p>4. 諸雑費は分解・組立のみを計上する際に適用し、下記①、②の費用が含まれており、労務費・クレーン運搬費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="margin-left: 20px;">① 分解・組立時の本体賃料</p> <p style="margin-left: 20px;">② ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p> <p>3.そ の 他</p> <p>(1) 深層混合処理機(二軸式90kN×2)は、地盤改良機械(機械質量180t以下)を適用する。</p> <p>(2) 粉体噴射攪拌機(単軸式19.6kN・m×1)は、地盤改良機械(機械質量60t以下)を適用する。</p> <p>(3) 粉体噴射攪拌機(二軸式55kN×2)は、地盤改良機械(機械質量120t以下)を適用する。</p> <p>(4) 粉体噴射攪拌機(二軸式90kN×2)は、地盤改良機械(機械質量120t以下)を適用する。</p>	<p>(注) 1. 分解・組立の合計であり、内訳は分解50%、組立50%である。</p> <p>2. 標準的作業に必要な装備品・専用部品が含まれている。</p> <p>3. 運搬費等には下記①～⑤の費用が含まれており、労務費・クレーン運搬費の合計額に上表の率を乗じて計上する。</p> <p style="margin-left: 20px;">① トラック及びトレーラによる運搬費〔往復〕(誘導車、誘導員含む)</p> <p style="margin-left: 20px;">② 自走による本体賃料・損料</p> <p style="margin-left: 20px;">③ 運搬中の本体賃料・損料</p> <p style="margin-left: 20px;">④ 分解・組立時の本体賃料</p> <p style="margin-left: 20px;">⑤ ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p> <p>4. 諸雑費は分解・組立のみを計上する際に適用し、下記①、②の費用が含まれており、労務費・クレーン運搬費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="margin-left: 20px;">① 分解・組立時の本体賃料</p> <p style="margin-left: 20px;">② ウェス、洗浄油、グリス、油圧作動油等の費用</p> <p>3.そ の 他</p> <p>(1) 深層混合処理機(二軸式90kN×2)は、地盤改良機械(機械質量180t以下)を適用する。</p> <p>(2) 粉体噴射攪拌機(単軸式19.6kN・m×1)は、地盤改良機械(機械質量60t以下)を適用する。</p> <p>(3) 粉体噴射攪拌機(二軸式55kN×2)は、地盤改良機械(機械質量120t以下)を適用する。</p> <p>(4) 粉体噴射攪拌機(二軸式90kN×2)は、地盤改良機械(機械質量120t以下)を適用する。</p>																																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
コンクリート 法枠工 (プレキャスト 法枠工)	<p style="text-align: center;">3章. 共 通 工</p> <p>① 法面工</p> <p>①-4 コンクリート法枠工(プレキャスト法枠工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャストブロック(質量1,400kg未満/個)による法枠工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p style="text-align: center;">3章. 共 通 工</p> <p>① 法面工</p> <p>①-4 コンクリート法枠工(プレキャスト法枠工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャストブロック(質量1,400kg未満/個)による法枠工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																										
<p>コンクリート 法枠工 (プレキャスト ト法枠工)</p>	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置 中詰材設置</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中詰材設置</td> <td>バックホウ (クロニラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 編成人員 プレキャストブロック設置の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 日当り編成人員</caption> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役人</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ブロック工</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 日当り施工量 プレキャストブロック設置の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 日当り施工量 (1日当り)</caption> <thead> <tr> <th>日当り施工量</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置</td> <td>m²</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は法枠設置(中詰ブロックを除く)、間詰(充填コンクリート)の施工量であり、施工量は中詰面積を含めた数量である。 2. 上表には、25m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>6. 諸雑費 プレキャストブロック設置等の諸雑費率は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表6.1 諸雑費率</caption> <thead> <tr> <th>工種名</th> <th colspan="4">工種の組合せ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置工</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>アンカー設置工</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材敷設工</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率(%)</td> <td>3</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ○: 当該工種有り。 ×: 当該工種無し。 2. プレキャストブロック設置工: 間詰(充填コンクリート)材料費 アンカー設置工: 設置労務費, アンカー材料費 吸出し防止材敷設工: 設置労務費, 吸出し防止材材料費 3. プレキャストブロック設置労務費及び機械賃料の合計額に、上表から選択した率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	プレキャストブロック設置 中詰材設置	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1		中詰材設置	バックホウ (クロニラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	#	1		名称	単位	数量	土木一般世話役人		1	ブロック工	#	1	普通作業員	#	3	日当り施工量	単位	数量	プレキャストブロック設置	m ²	36	工種名	工種の組合せ				プレキャストブロック設置工	○	○	○	○	アンカー設置工	×	○	×	○	吸出し防止材敷設工	×	×	○	○	諸雑費率(%)	3	18	20	35	<p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置 中詰材設置</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中詰材設置</td> <td>バックホウ (クロニラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>#</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 編成人員 プレキャストブロック設置の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 日当り編成人員</caption> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役人</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ブロック工</td> <td>#</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 日当り施工量 プレキャストブロック設置の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 日当り施工量 (1日当り)</caption> <thead> <tr> <th>日当り施工量</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置</td> <td>m²</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は法枠設置(中詰ブロックを除く)、間詰(充填コンクリート)の施工量であり、施工量は中詰面積を含めた数量である。 2. 上表には、25m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>6. 諸雑費 プレキャストブロック設置等の諸雑費率は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表6.1 諸雑費率</caption> <thead> <tr> <th>工種名</th> <th colspan="4">工種の組合せ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プレキャストブロック設置工</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>アンカー設置工</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材敷設工</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率(%)</td> <td>3</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ○: 当該工種有り。 ×: 当該工種無し。 2. プレキャストブロック設置工: 間詰(充填コンクリート)材料費 アンカー設置工: 設置労務費, アンカー材料費 吸出し防止材敷設工: 設置労務費, 吸出し防止材材料費 3. プレキャストブロック設置労務費及び機械賃料の合計額に、上表から選択した率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	プレキャストブロック設置 中詰材設置	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1		中詰材設置	バックホウ (クロニラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	#	1		名称	単位	数量	土木一般世話役人		1	ブロック工	#	1	普通作業員	#	3	日当り施工量	単位	数量	プレキャストブロック設置	m ²	36	工種名	工種の組合せ				プレキャストブロック設置工	○	○	○	○	アンカー設置工	×	○	×	○	吸出し防止材敷設工	×	×	○	○	諸雑費率(%)	3	18	20	35	<p style="text-align: center;">参考資料</p> <p style="text-align: center;">p4</p>
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																								
プレキャストブロック設置 中詰材設置	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	台	1																																																																																																																									
中詰材設置	バックホウ (クロニラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	#	1																																																																																																																									
名称	単位	数量																																																																																																																											
土木一般世話役人		1																																																																																																																											
ブロック工	#	1																																																																																																																											
普通作業員	#	3																																																																																																																											
日当り施工量	単位	数量																																																																																																																											
プレキャストブロック設置	m ²	36																																																																																																																											
工種名	工種の組合せ																																																																																																																												
プレキャストブロック設置工	○	○	○	○																																																																																																																									
アンカー設置工	×	○	×	○																																																																																																																									
吸出し防止材敷設工	×	×	○	○																																																																																																																									
諸雑費率(%)	3	18	20	35																																																																																																																									
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																								
プレキャストブロック設置 中詰材設置	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1																																																																																																																									
中詰材設置	バックホウ (クロニラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	#	1																																																																																																																									
名称	単位	数量																																																																																																																											
土木一般世話役人		1																																																																																																																											
ブロック工	#	1																																																																																																																											
普通作業員	#	3																																																																																																																											
日当り施工量	単位	数量																																																																																																																											
プレキャストブロック設置	m ²	36																																																																																																																											
工種名	工種の組合せ																																																																																																																												
プレキャストブロック設置工	○	○	○	○																																																																																																																									
アンカー設置工	×	○	×	○																																																																																																																									
吸出し防止材敷設工	×	×	○	○																																																																																																																									
諸雑費率(%)	3	18	20	35																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																						
コンクリート 法枠工 (プレキャスト 法枠工)	7. 敷 砂 利 砂利投入が必要な場合は、次表により計上することが出来る。 表7.1 敷砂利施工歩掛 (10m ² 当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>バックホウの (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table> (注) 1. バックホウによる施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 砂利の使用量は、次式による。 使用量 (m ³) = 設計量 × (1 + K) 設計量 : m ³ K : ロス率 ロス率 (K) の値は、次表を標準とする。 表7.2 ロス率(K) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.20</td> </tr> </tbody> </table> 8. 中 詰 工 中詰工施工の歩掛は、次表を標準とする。 表8.1 中詰工施工歩掛 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">中 詰 区 分</th> </tr> <tr> <th>中 ブ ロ ッ ク (100m²)</th> <th>客 土 (100m³)</th> <th>植 土 (1,000m²)</th> <th>割 石 又 は 栗 石 (10m³)</th> <th>砕 石 (10m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>5.3</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>—</td> <td>6.0</td> <td>2.7</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>8.0</td> <td>36.4</td> <td>12.0</td> <td>6.6</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>6.2</td> <td>0.9</td> <td>0.5</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>バックホウの (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> (注) 1. 中詰ブロックの積算対象は、法枠面積を含めた100m ² 当りとする。 2. 植生土のうを製作する場合は、普通作業員1.8 (人/100袋) を加算し、使用土量は2 (m ³ /100袋) を標準とする。また、植生土のうの使用量は、6 (袋/m ²) を標準とする。 3. 諸雑費は、目地材の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 中詰コンクリート工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の小型構造物に準じ、別途計上する。 5. 中詰張芝工が必要な場合は、別途計上する。 6. 中詰ブロックを3段以上施工する場合は、ラフテレーンクレーンの運転日数0.7 (日/100m ²) を本表に加算する。 7. 中詰砕石工において、バックホウによる施工が困難な場合は、別途考慮する。 8. 客土、割石又は栗石及び砕石の使用量は、次式による。 使用量 (m ³) = 設計量 × (1 + K) 設計量 : m ³ K : ロス率 ロス率 (K) の値は、次表を標準とする。 表8.2 ロス率(K) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>客 土</th> <th>割石又は栗石、砕石</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.16</td> <td>+0.20</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	普通作業員		人	1.0	バックホウの (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	2.0	ロ ス 率	値	ロ ス 率	+0.20	名 称	規 格	単 位	中 詰 区 分					中 ブ ロ ッ ク (100m ²)	客 土 (100m ³)	植 土 (1,000m ²)	割 石 又 は 栗 石 (10m ³)	砕 石 (10m ³)	土木一般世話役		人	1.2	5.3	1.6	1.0	0.5	ブ ロ ッ ク 工		人	4.4	—	—	—	—	法 面 工		人	—	6.0	2.7	—	—	普通作業員		人	8.0	36.4	12.0	6.6	3.1	ラフテレーン クレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	—	6.2	0.9	0.5	—	バックホウの (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	—	—	—	—	5.4	諸 雑 費 率		%	10	—	—	—	—	材 料 名	客 土	割石又は栗石、砕石	ロ ス 率	+0.16	+0.20	7. 敷 砂 利 砂利投入が必要な場合は、次表により計上することが出来る。 表7.1 敷砂利施工歩掛 (10m ² 当り) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>バックホウの (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table> (注) 1. バックホウによる施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 砂利の使用量は、次式による。 使用量 (m ³) = 設計量 × (1 + K) 設計量 : m ³ K : ロス率 ロス率 (K) の値は、次表を標準とする。 表7.2 ロス率(K) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.20</td> </tr> </tbody> </table> 8. 中 詰 工 中詰工施工の歩掛は、次表を標準とする。 表8.1 中詰工施工歩掛 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="5">中 詰 区 分</th> </tr> <tr> <th>中 ブ ロ ッ ク (100m²)</th> <th>客 土 (100m³)</th> <th>植 土 (1,000m²)</th> <th>割 石 又 は 栗 石 (10m³)</th> <th>砕 石 (10m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>5.3</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>—</td> <td>6.0</td> <td>2.7</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>8.0</td> <td>36.4</td> <td>12.0</td> <td>6.6</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>6.2</td> <td>0.9</td> <td>0.5</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>バックホウの (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> (注) 1. 中詰ブロックの積算対象は、法枠面積を含めた100m ² 当りとする。 2. 植生土のうを製作する場合は、普通作業員1.8 (人/100袋) を加算し、使用土量は2 (m ³ /100袋) を標準とする。また、植生土のうの使用量は、6 (袋/m ²) を標準とする。 3. 諸雑費は、目地材の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 中詰コンクリート工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の小型構造物に準じ、別途計上する。 5. 中詰張芝工が必要な場合は、別途計上する。 6. 中詰ブロックを3段以上施工する場合は、ラフテレーンクレーンの運転日数0.7 (日/100m ²) を本表に加算する。 7. 中詰砕石工において、バックホウによる施工が困難な場合は、別途考慮する。 8. 客土、割石又は栗石及び砕石の使用量は、次式による。 使用量 (m ³) = 設計量 × (1 + K) 設計量 : m ³ K : ロス率 ロス率 (K) の値は、次表を標準とする。 表8.2 ロス率(K) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>客 土</th> <th>割石又は栗石、砕石</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.16</td> <td>+0.20</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	普通作業員		人	1.0	バックホウの (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	2.0	ロ ス 率	値	ロ ス 率	+0.20	名 称	規 格	単 位	中 詰 区 分					中 ブ ロ ッ ク (100m ²)	客 土 (100m ³)	植 土 (1,000m ²)	割 石 又 は 栗 石 (10m ³)	砕 石 (10m ³)	土木一般世話役		人	1.2	5.3	1.6	1.0	0.5	ブ ロ ッ ク 工		人	4.4	—	—	—	—	法 面 工		人	—	6.0	2.7	—	—	普通作業員		人	8.0	36.4	12.0	6.6	3.1	ラフテレーン クレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	—	6.2	0.9	0.5	—	バックホウの (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	—	—	—	—	5.4	諸 雑 費 率		%	10	—	—	—	—	材 料 名	客 土	割石又は栗石、砕石	ロ ス 率	+0.16	+0.20	参考資料 p4 参考資料 p4
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																					
普通作業員		人	1.0																																																																																																																																																																																						
バックホウの (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	2.0																																																																																																																																																																																						
ロ ス 率	値																																																																																																																																																																																								
ロ ス 率	+0.20																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	中 詰 区 分																																																																																																																																																																																						
			中 ブ ロ ッ ク (100m ²)	客 土 (100m ³)	植 土 (1,000m ²)	割 石 又 は 栗 石 (10m ³)	砕 石 (10m ³)																																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	1.2	5.3	1.6	1.0	0.5																																																																																																																																																																																		
ブ ロ ッ ク 工		人	4.4	—	—	—	—																																																																																																																																																																																		
法 面 工		人	—	6.0	2.7	—	—																																																																																																																																																																																		
普通作業員		人	8.0	36.4	12.0	6.6	3.1																																																																																																																																																																																		
ラフテレーン クレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	—	6.2	0.9	0.5	—																																																																																																																																																																																		
バックホウの (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	—	—	—	—	5.4																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	10	—	—	—	—																																																																																																																																																																																		
材 料 名	客 土	割石又は栗石、砕石																																																																																																																																																																																							
ロ ス 率	+0.16	+0.20																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																						
普通作業員		人	1.0																																																																																																																																																																																						
バックホウの (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	2.0																																																																																																																																																																																						
ロ ス 率	値																																																																																																																																																																																								
ロ ス 率	+0.20																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	中 詰 区 分																																																																																																																																																																																						
			中 ブ ロ ッ ク (100m ²)	客 土 (100m ³)	植 土 (1,000m ²)	割 石 又 は 栗 石 (10m ³)	砕 石 (10m ³)																																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	1.2	5.3	1.6	1.0	0.5																																																																																																																																																																																		
ブ ロ ッ ク 工		人	4.4	—	—	—	—																																																																																																																																																																																		
法 面 工		人	—	6.0	2.7	—	—																																																																																																																																																																																		
普通作業員		人	8.0	36.4	12.0	6.6	3.1																																																																																																																																																																																		
ラフテレーン クレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	—	6.2	0.9	0.5	—																																																																																																																																																																																		
バックホウの (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	—	—	—	—	5.4																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	10	—	—	—	—																																																																																																																																																																																		
材 料 名	客 土	割石又は栗石、砕石																																																																																																																																																																																							
ロ ス 率	+0.16	+0.20																																																																																																																																																																																							

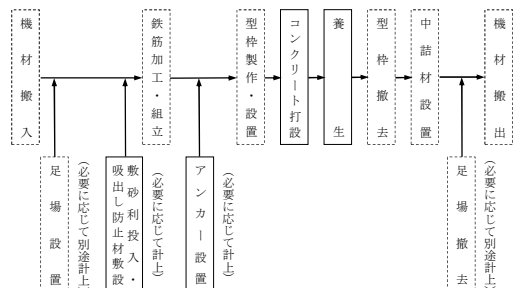
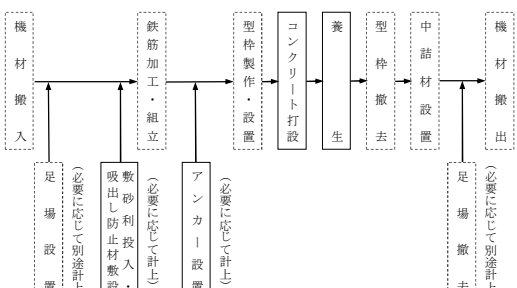
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
コンクリート 法枠工 (プレキャスト 法枠工)	9. 足 場 工 足場を必要とする場合は、別途計上する。	9. 足 場 工 足場を必要とする場合は、別途計上する。																																																																																											
	10. 単 価 表 (1) プレキャストブロック設置100m ² 当り単価表	10. 単 価 表 (1) プレキャストブロック設置100m ² 当り単価表	10. 単 価 表 (1) プレキャストブロック設置100m ² 当り単価表																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1、表5.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>1×100/D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>3×100/D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>敷 砂 利</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>単価表(2) 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1、表5.1	ブ ロ ッ ク 工		＃	1×100/D	＃	普 通 作 業 員		＃	3×100/D	＃	ブ ロ ッ ク		個			敷 砂 利		m ³		単価表(2) 必要に応じて計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1×100/D	表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1、表5.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td>1×100/D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td>3×100/D</td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>敷 砂 利</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>単価表(2) 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1、表5.1	ブ ロ ッ ク 工		＃	1×100/D	＃	普 通 作 業 員		＃	3×100/D	＃	ブ ロ ッ ク		個			敷 砂 利		m ³		単価表(2) 必要に応じて計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	1×100/D	表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1、表5.1																																																																																								
	ブ ロ ッ ク 工		＃	1×100/D	＃																																																																																								
	普 通 作 業 員		＃	3×100/D	＃																																																																																								
	ブ ロ ッ ク		個																																																																																										
	敷 砂 利		m ³		単価表(2) 必要に応じて計上																																																																																								
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1×100/D	表5.1 機械賃料																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1、表5.1																																																																																									
ブ ロ ッ ク 工		＃	1×100/D	＃																																																																																									
普 通 作 業 員		＃	3×100/D	＃																																																																																									
ブ ロ ッ ク		個																																																																																											
敷 砂 利		m ³		単価表(2) 必要に応じて計上																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日	1×100/D	表5.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																									
計																																																																																													
	(注) D：日当り施工量	(注) D：日当り施工量																																																																																											
	(2) 敷砂利10m ³ 当り単価表	(2) 敷砂利10m ³ 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>砂 利</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表7.1(注)2</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表7.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表7.1	砂 利		m ³		表7.1(注)2	パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表7.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>砂 利</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表7.1(注)2</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表7.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表7.1	砂 利		m ³		表7.1(注)2	パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表7.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
普 通 作 業 員		人		表7.1																																																																																									
砂 利		m ³		表7.1(注)2																																																																																									
パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表7.1 機械損料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
普 通 作 業 員		人		表7.1																																																																																									
砂 利		m ³		表7.1(注)2																																																																																									
パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表7.1 機械損料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
	(3) 中詰ブロック設置100m ² 当り単価表	(3) 中詰ブロック設置100m ² 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	ブ ロ ッ ク 工		＃		＃	普 通 作 業 員		＃		＃	ブ ロ ッ ク		個			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	ブ ロ ッ ク 工		＃		＃	普 通 作 業 員		＃		＃	ブ ロ ッ ク		個			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表8.1	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																									
ブ ロ ッ ク 工		＃		＃																																																																																									
普 通 作 業 員		＃		＃																																																																																									
ブ ロ ッ ク		個																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																									
ブ ロ ッ ク 工		＃		＃																																																																																									
普 通 作 業 員		＃		＃																																																																																									
ブ ロ ッ ク		個																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1(注)6 機械賃料 必要に応じて計上																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																									
計																																																																																													
	(4) 中詰客土設置100m ³ 当り単価表	(4) 中詰客土設置100m ³ 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>客 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	法 面 工		＃		＃	普 通 作 業 員		＃		＃	客 土		m ³		表8.1(注)8	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>法 面 工</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>＃</td> <td></td> <td>＃</td> </tr> <tr> <td>客 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	法 面 工		＃		＃	普 通 作 業 員		＃		＃	客 土		m ³		表8.1(注)8	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																									
法 面 工		＃		＃																																																																																									
普 通 作 業 員		＃		＃																																																																																									
客 土		m ³		表8.1(注)8																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																									
法 面 工		＃		＃																																																																																									
普 通 作 業 員		＃		＃																																																																																									
客 土		m ³		表8.1(注)8																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																										
計																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																	
コンクリート 法枠工 (プレキャスト ト法枠工)	(5) 中詰養生土のう設置1,000袋当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>法面工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>養生土のう</td> <td></td> <td>袋</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	法面工		"		"	普通作業員		"		"	養生土のう		袋	1,000		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					(5) 中詰養生土のう設置1,000袋当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>法面工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>養生土のう</td> <td></td> <td>袋</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	法面工		"		"	普通作業員		"		"	養生土のう		袋	1,000		ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
	土木一般世話役		人		表8.1																																																																															
	法面工		"		"																																																																															
	普通作業員		"		"																																																																															
	養生土のう		袋	1,000																																																																																
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																															
	諸 雑 費		式	1																																																																																
	計																																																																																			
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																
法面工		"		"																																																																																
普通作業員		"		"																																																																																
養生土のう		袋	1,000																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	(6) 中詰割石又は栗石設置10m ³ 当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>割石又は栗石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	普通作業員		"		"	割石又は栗石		m ³		表8.1(注)8	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					(6) 中詰割石又は栗石設置10m ³ 当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>割石又は栗石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011規制) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	普通作業員		"		"	割石又は栗石		m ³		表8.1(注)8	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																
普通作業員		"		"																																																																																
割石又は栗石		m ³		表8.1(注)8																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																
普通作業員		"		"																																																																																
割石又は栗石		m ³		表8.1(注)8																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011規制) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	(7) 中詰砕石設置10m ³ 当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>砕石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	普通作業員		"		"	砕石		m ³		表8.1(注)8	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					(7) 中詰砕石設置10m ³ 当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>砕石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表8.1(注)8</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	普通作業員		"		"	砕石		m ³		表8.1(注)8	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																
普通作業員		"		"																																																																																
砕石		m ³		表8.1(注)8																																																																																
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表8.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																
普通作業員		"		"																																																																																
砕石		m ³		表8.1(注)8																																																																																
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表8.1 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	(8) 養生土のう製作100袋当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1(注)2</td> </tr> <tr> <td>養生土のう袋</td> <td>400×600</td> <td>袋</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>養生土</td> <td></td> <td>m³</td> <td>2</td> <td>表8.1(注)2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表8.1(注)2	養生土のう袋	400×600	袋	100		養生土		m ³	2	表8.1(注)2 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1		計					(8) 養生土のう製作100袋当り単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1(注)2</td> </tr> <tr> <td>養生土のう袋</td> <td>400×600</td> <td>袋</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>養生土</td> <td></td> <td>m³</td> <td>2</td> <td>表8.1(注)2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表8.1(注)2	養生土のう袋	400×600	袋	100		養生土		m ³	2	表8.1(注)2 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1		計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
普通作業員		人		表8.1(注)2																																																																																
養生土のう袋	400×600	袋	100																																																																																	
養生土		m ³	2	表8.1(注)2 必要に応じて計上																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
普通作業員		人		表8.1(注)2																																																																																
養生土のう袋	400×600	袋	100																																																																																	
養生土		m ³	2	表8.1(注)2 必要に応じて計上																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	(9) 機械運転単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-1		(9) 機械運転単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-1																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																	
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-1																																																																																		
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																	
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-1																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用												
コンクリート 法枠工 (現場打法枠工)	<p>①-5 コンクリート法枠工(現場打法枠工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、施工面積3,000m²以下、平均法長30m以下、法勾配1:0.3~1:2.0の法面における現場打法枠工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工方法の選定 施工方法の選定は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="515 925 1030 1021"> <caption>表3.1 施工方法の選定</caption> <thead> <tr> <th>施工方法</th> <th>施工条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人力打設</td> <td>施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1:1.5~1:2.0の法面</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車打設</td> <td>上記以外の法面</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件等により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	施工方法	施工条件	人力打設	施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1:1.5~1:2.0の法面	コンクリートポンプ車打設	上記以外の法面	<p>①-5 コンクリート法枠工(現場打法枠工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、施工面積3,000m²以下、平均法長30m以下、法勾配1:0.3~1:2.0の法面における現場打法枠工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工方法の選定 施工方法の選定は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1232 925 1747 1021"> <caption>表3.1 施工方法の選定</caption> <thead> <tr> <th>施工方法</th> <th>施工条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人力打設</td> <td>施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1:1.5~1:2.0の法面</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車打設</td> <td>上記以外の法面</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件等により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	施工方法	施工条件	人力打設	施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1:1.5~1:2.0の法面	コンクリートポンプ車打設	上記以外の法面	
施工方法	施工条件														
人力打設	施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1:1.5~1:2.0の法面														
コンクリートポンプ車打設	上記以外の法面														
施工方法	施工条件														
人力打設	施工法面の天端にコンクリート運搬車が接近出来、直打・シュート打が可能な箇所、平均法長11m以下、法勾配1:1.5~1:2.0の法面														
コンクリートポンプ車打設	上記以外の法面														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																								
コンクリート 法枠工 (現場打法枠 工)	<p>4. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート投入打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>ブーム打設及び配管打設に適用</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、上表により難い場合は、別途考慮する。 2. ラフテレンクレーンは、法尻からの最大法直高4 m以上の現場において、全数量に適用する。 3. ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5. コンクリート投入打設</p> <p>5-1 人力打設 人力によるコンクリート投入打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の小型構造物による。</p> <p>5-2 コンクリートポンプ車打設 コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛は、次表を標準とする。 ただし、コンクリート混合物の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1 + K) ……式5. 1 K : ロス率 (+0.15)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>13.9</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>22.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、法枠本体の投入打設歩掛であり、養生の労務を含む。 2. コンクリートポンプ車の配管打設の場合の圧送管組立・撤去歩掛は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 3. 諸雑費は、コンクリートバイブレータの機械損料、運転経費及び養生材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要	コンクリート投入打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	台	1	ブーム打設及び配管打設に適用	型枠工	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	〃	1		名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	3.8	特 殊 作 業 員	〃	8.8	普 通 作 業 員	〃	13.9	コンクリートポンプ車運転	h	22.7	諸 雑 費 率	%	2	<p>4. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート投入打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>ブーム打設及び配管打設に適用</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレンクレーンは、法尻からの最大法直高4 m以上の現場において、全数量に適用する。 2. ラフテレンクレーンは、賃料とする。 3. 現場条件により、上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>5. コンクリート投入打設</p> <p>5-1 人力打設 人力によるコンクリート投入打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の小型構造物による。</p> <p>5-2 コンクリートポンプ車打設 コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛は、次表を標準とする。 ただし、コンクリート混合物の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1 + K) ……式5. 1 K : ロス率 (+0.15)</p> <p style="text-align: center;">表5.1 コンクリートポンプ車によるコンクリート投入打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>13.9</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>22.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、法枠本体の投入打設歩掛であり、養生の労務を含む。 2. コンクリートポンプ車の配管打設の場合の圧送管組立・撤去歩掛は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 3. 諸雑費は、コンクリートバイブレータの機械損料、運転経費及び養生材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要	コンクリート投入打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	台	1	ブーム打設及び配管打設に適用	型枠工	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	〃	1		名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	3.8	特 殊 作 業 員	〃	8.8	普 通 作 業 員	〃	13.9	コンクリートポンプ車運転	h	22.7	諸 雑 費 率	%	2	<p>参考資料</p> <p>p4</p>
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																						
コンクリート投入打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	台	1	ブーム打設及び配管打設に適用																																																																						
型枠工	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	〃	1																																																																							
名 称	単 位	数 量																																																																									
土 木 一 般 世 話 役	人	3.8																																																																									
特 殊 作 業 員	〃	8.8																																																																									
普 通 作 業 員	〃	13.9																																																																									
コンクリートポンプ車運転	h	22.7																																																																									
諸 雑 費 率	%	2																																																																									
作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																						
コンクリート投入打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	台	1	ブーム打設及び配管打設に適用																																																																						
型枠工	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	〃	1																																																																							
名 称	単 位	数 量																																																																									
土 木 一 般 世 話 役	人	3.8																																																																									
特 殊 作 業 員	〃	8.8																																																																									
普 通 作 業 員	〃	13.9																																																																									
コンクリートポンプ車運転	h	22.7																																																																									
諸 雑 費 率	%	2																																																																									

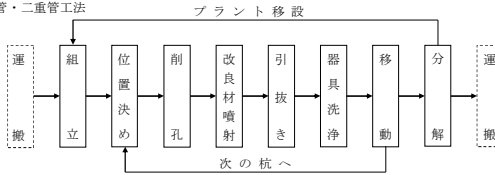
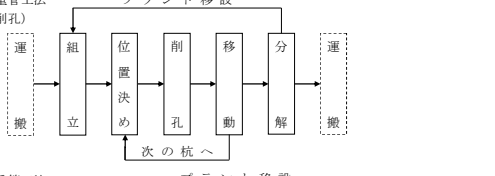
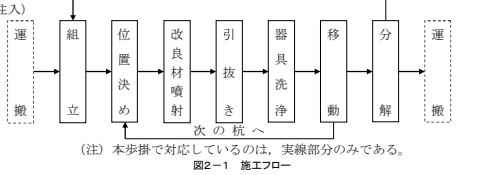
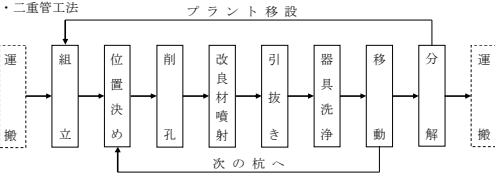
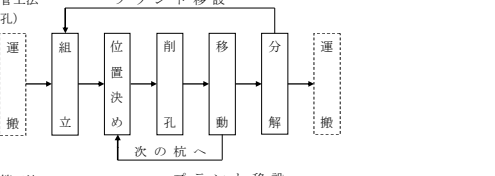
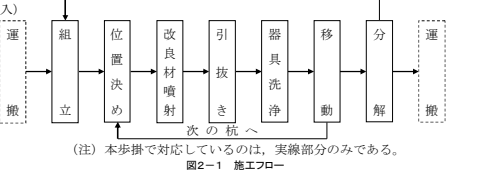
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																								
コンクリート 法枠工 (現場打法枠 工)	<p>6. アンカー工 アンカーが必要な場合は、次表により計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 アンカー設置工歩掛 (10本当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) アンカーは打込式とし、アンカーピン長さは1m以内とする。</p> <p>7. 敷砂利及び吸出し防止材</p> <p>7-1 敷砂利 敷砂利が必要な場合は、第2編3章共通工①-4コンクリート法枠工(プレキャスト法枠工)による。</p> <p>7-2 吸出し防止材 吸出し防止材が必要な場合は、次表により計上する。 ただし、吸出し防止材の使用数量は、次式による。 使用数量(m²)=設計数量(m²)×(1+K)……式7.1 K:ロス率(+0.08)</p> <p style="text-align: center;">表7.1 吸出し防止材敷設歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>8. 中 詰 工 中詰工歩掛は、「第2編3章共通工①-4コンクリート法枠工(プレキャスト法枠工)」の中詰工による。</p> <p>9. 型 枠 工 型枠の製作・設置・撤去は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」の小型構造物による。 ただし、ラフテレンクレーンが必要となる場合は、0.8日(100m²当り)を加算する。 なお、ラフテレンクレーンの規格は、表4.1による。</p> <p>10. 鉄 筋 工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>11. 足 場 工 足場が必要な場合は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。</p>	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.3	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.5	<p>6. アンカー工 アンカーが必要な場合は、次表により計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 アンカー設置工歩掛 (10本当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) アンカーは打込式とし、アンカーピン長さは1m以内とする。</p> <p>7. 敷砂利及び吸出し防止材</p> <p>7-1 敷砂利 敷砂利が必要な場合は、第2編3章共通工①-4コンクリート法枠工(プレキャスト法枠工)による。</p> <p>7-2 吸出し防止材 吸出し防止材が必要な場合は、次表により計上する。 ただし、吸出し防止材の使用数量は、次式による。 使用数量(m²)=設計数量(m²)×(1+K)……式7.1 K:ロス率(+0.08)</p> <p style="text-align: center;">表7.1 吸出し防止材敷設歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>8. 中 詰 工 中詰工歩掛は、「第2編3章共通工①-4コンクリート法枠工(プレキャスト法枠工)」の中詰工による。</p> <p>9. 型 枠 工 型枠の製作・設置・撤去は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」の小型構造物による。 ただし、ラフテレンクレーンが必要となる場合は、0.8日(100m²当り)を加算する。 なお、ラフテレンクレーンの規格は、表4.1による。</p> <p>10. 鉄 筋 工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>11. 足 場 工 足場が必要な場合は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。</p>	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.3	名 称	単 位	数 量	普 通 作 業 員	人	0.5	
名 称	単 位	数 量																									
普 通 作 業 員	人	0.3																									
名 称	単 位	数 量																									
普 通 作 業 員	人	0.5																									
名 称	単 位	数 量																									
普 通 作 業 員	人	0.3																									
名 称	単 位	数 量																									
普 通 作 業 員	人	0.5																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
コンクリート 法枠工 (現場打法枠 工)	<p>12. 単 備 表</p> <p>(1) コンクリートポンプ車打設100m³当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 表5.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) アンカー設置10本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 吸出し防止材敷設100m²当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式7.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h)</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式5.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	h		表5.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上 表5.1	諸 雑 費		〃	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表6.1	ア ン カ ー		本	10		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表7.1	吸 出 し 防 止 材		m ²		式7.1	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h)	機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h	<p>12. 単 備 表</p> <p>(1) コンクリートポンプ車打設100m³当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 表5.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) アンカー設置10本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 吸出し防止材敷設100m²当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式7.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h)</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式5.1	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	h		表5.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上 表5.1	諸 雑 費		〃	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表6.1	ア ン カ ー		本	10		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表7.1	吸 出 し 防 止 材		m ²		式7.1	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h)	機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m ³		式5.1																																																																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	h		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																															
圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上 表5.1																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		〃	1	表5.1																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		表6.1																																																																																																																																																																																																															
ア ン カ ー		本	10																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		表7.1																																																																																																																																																																																																															
吸 出 し 防 止 材		m ²		式7.1																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h)																																																																																																																																																																																																																
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m ³		式5.1																																																																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	h		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																															
圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上 表5.1																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		〃	1	表5.1																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		表6.1																																																																																																																																																																																																															
ア ン カ ー		本	10																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		人		表7.1																																																																																																																																																																																																															
吸 出 し 防 止 材		m ²		式7.1																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力 90～110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h)																																																																																																																																																																																																																
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単 位→m・h 数 量→L×1h																																																																																																																																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
高压喷射搅拌工	<p>⑮-4 高压喷射搅拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高压喷射搅拌工のうち、単管工法、二重管工法、三重管工法に適用する。 なお、単管工法は杭径700～1,100mm、二重管工法は杭径1,000～3,000mm、三重管工法は杭径1,800～2,000mmとし、いずれも杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。ただし、機械搅拌併用方式・変位低減型・先行掘削併用方式及びプレジェット併用方式は含まない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 高压喷射搅拌工は、安定材等を地盤中に高压で噴射しながら切削・搅拌することにより地盤を改良する工法であり、ロッドの違いにより次の3工法に分けられる。 2-1-1 単管工法 単管を使用し、硬化材で切削・搅拌を行う。 2-1-2 二重管工法 二重管を使用し、硬化材とエアで切削・搅拌を行う。 2-1-3 三重管工法 三重管を使用し、切削を水とエアで行いながら、ロッドの下部から硬化材を噴射し、搅拌する。</p> <p>2-2 施工フロー 単管・二重管工法  三重管工法（削孔）  三重管工法（注入）  </p> <p style="font-size: small;">（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p>⑮-4 高压喷射搅拌工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、粘性土及び砂質土等の地盤を対象として行う高压喷射搅拌工のうち、単管工法、二重管工法、三重管工法に適用する。 なお、単管工法は杭径700～1,100mm、二重管工法は杭径1,000～3,000mm、三重管工法は杭径1,800～2,000mmとし、いずれも杭（杭心）間隔は3m以下を標準とする。ただし、機械搅拌併用方式・変位低減型・先行掘削併用方式及びプレジェット併用方式は含まない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 高压喷射搅拌工は、安定材等を地盤中に高压で噴射しながら切削・搅拌することにより地盤を改良する工法であり、ロッドの違いにより次の3工法に分けられる。 2-1-1 単管工法 単管を使用し、硬化材で切削・搅拌を行う。 2-1-2 二重管工法 二重管を使用し、硬化材とエアで切削・搅拌を行う。 2-1-3 三重管工法 三重管を使用し、切削を水とエアで行いながら、ロッドの下部から硬化材を噴射し、搅拌する。</p> <p>2-2 施工フロー 単管・二重管工法  三重管工法（削孔）  三重管工法（注入）  </p> <p style="font-size: small;">（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																										
高圧噴射攪拌工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。 次表の各工法の機械セット数と異なる場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 単管工法の機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>700mm以上800mm以下</th> <th>800mmを超え1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、杭径が700mm以上800mm以下の場合には4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合には2セットを標準とした数量である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 二重管工法の機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m³/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	4	-		超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	〃	-	2		機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	台	1	1		超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	-	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	1	-		可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	〃	-	1		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	1		<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。 次表の各工法の機械セット数と異なる場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 単管工法の機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>700mm以上800mm以下</th> <th>800mmを超え1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>台</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、杭径が700mm以上800mm以下の場合には4セットを標準とし、800mmを超え1,100mm以下の場合には2セットを標準とした数量である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 二重管工法の機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">杭 径</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m³/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、トラッククレーンは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2		高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	4	-		超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	〃	-	2		機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	台	1	1		超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	-	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	1	-		可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	〃	-	1		トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	1		
	機 械 名				規 格	単 位		杭 径		摘 要																																																																																																																			
700mm以上800mm以下		800mmを超え1,100mm以下																																																																																																																											
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	4	-																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	〃	-	2																																																																																																																									
機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																								
			1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	台	1	1																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	-	1																																																																																																																									
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	1	-																																																																																																																									
	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	〃	-	1																																																																																																																									
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	1																																																																																																																									
機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																								
			700mm以上800mm以下	800mmを超え1,100mm以下																																																																																																																									
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	4	2																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	〃	4	-																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量100~130ℓ/min	〃	-	2																																																																																																																									
機 械 名	規 格	単 位	杭 径		摘 要																																																																																																																								
			1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																																																									
高圧噴射攪拌式地盤改良機	二重管専用型 11kW 超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐出量20~100ℓ/min	台	1	1																																																																																																																									
	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	-	1																																																																																																																									
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	1	-																																																																																																																									
	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	〃	-	1																																																																																																																									
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	1	1																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
高圧噴射攪拌工	<p style="text-align: center;">表3.3 三重管工法の機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>削 孔</th> <th>注 入</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">グラウトポンプ</td> <td>極高圧ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、削孔時及び注入時ともに1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 施工図</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要	高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	台	1	—		三重管専用型 11kW	〃	—	1		グラウトポンプ	極高圧ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	—	1		横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	—	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	—	1		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	〃	—	1		<p style="text-align: center;">表3.3 三重管工法の機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>削 孔</th> <th>注 入</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機</td> <td>掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">グラウトポンプ</td> <td>極高圧ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二重複動ピストン式 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、削孔時及び注入時ともに1セットを標準とした数量である。 2. 空気圧縮機、ラフテレンクレーンは、賃料とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図3-1 施工図</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要	高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	台	1	—		三重管専用型 11kW	〃	—	1		グラウトポンプ	極高圧ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	—	1		二重複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	—	1		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	—	1		油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	〃	—	1		
	機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要																																																																											
高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	台	1	—																																																																													
	三重管専用型 11kW	〃	—	1																																																																													
グラウトポンプ	極高圧ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	—	1																																																																													
	横型二連複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	—	1																																																																													
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	—	1																																																																													
	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	〃	—	1																																																																													
機 械 名	規 格	単 位	削 孔	注 入	摘 要																																																																												
高圧噴射攪拌式地盤改良機	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	台	1	—																																																																													
	三重管専用型 11kW	〃	—	1																																																																													
グラウトポンプ	極高圧ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~70ℓ/min	〃	—	1																																																																													
	二重複動ピストン式 吐出量200ℓ/min	〃	—	1																																																																													
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	—	1																																																																													
	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	〃	—	1																																																																													
	<p>4. 編 成 人 員 高圧噴射攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="3">編 成 人 員</th> </tr> <tr> <th>土木一般労務</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>700mm以上 800mm以下</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>800mmを越え1,100mm以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二重管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>1,000mm以上 2,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2,000mmを越え3,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三 重 管 工 法</td> <td>削 孔 時</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>注 入 時</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを越え1,100mm以下は2セット分、二重管工法及び三重管工法は1セット分の人員である。</p>	工法	職 種	編 成 人 員			土木一般労務	特殊作業員	普通作業員	単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4	800mmを越え1,100mm以下	1	5	4	二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3	2,000mmを越え3,000mm以下	1	3	3	三 重 管 工 法	削 孔 時	1	1	1	注 入 時	1	4	3	<p>4. 編 成 人 員 高圧噴射攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th colspan="3">編 成 人 員</th> </tr> <tr> <th>土木一般労務</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">単管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>700mm以上 800mm以下</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>800mmを越え1,100mm以下</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">二重管工法</td> <td rowspan="2">杭 径</td> <td>1,000mm以上 2,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2,000mmを越え3,000mm以下</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三 重 管 工 法</td> <td>削 孔 時</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>注 入 時</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを越え1,100mm以下は2セット分、二重管工法及び三重管工法は1セット分の人員である。</p>	工法	職 種	編 成 人 員			土木一般労務	特殊作業員	普通作業員	単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4	800mmを越え1,100mm以下	1	5	4	二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3	2,000mmを越え3,000mm以下	1	3	3	三 重 管 工 法	削 孔 時	1	1	1	注 入 時	1	4	3					
工法	職 種			編 成 人 員																																																																													
		土木一般労務	特殊作業員	普通作業員																																																																													
単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4																																																																												
		800mmを越え1,100mm以下	1	5	4																																																																												
二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3																																																																												
		2,000mmを越え3,000mm以下	1	3	3																																																																												
三 重 管 工 法	削 孔 時	1	1	1																																																																													
	注 入 時	1	4	3																																																																													
工法	職 種	編 成 人 員																																																																															
		土木一般労務	特殊作業員	普通作業員																																																																													
単管工法	杭 径	700mm以上 800mm以下	1	8	4																																																																												
		800mmを越え1,100mm以下	1	5	4																																																																												
二重管工法	杭 径	1,000mm以上 2,000mm以下	1	3	3																																																																												
		2,000mmを越え3,000mm以下	1	3	3																																																																												
三 重 管 工 法	削 孔 時	1	1	1																																																																													
	注 入 時	1	4	3																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																
高圧噴射攪拌工	<p>5. 施工歩掛</p> <p>5-1 単管工法</p> <p>5-1-1 1本当り施工時間 (T_T)</p> <p>単管工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T_T: 単管工法1本当り施工時間 (min)</p> <p>T₁: 機械準備時間 (min)</p> <p>T₂: 削孔時間 (min)</p> <p>T₃: 注入時間 (min)</p> <p>T₄: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T₁)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T₂)</p> $T_2 = \sum (\gamma_1 \times \theta_0)$ <p>γ₁: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₀: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.1 削孔の単位作業時間(γ₁) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N < 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ₁</td> <td>3.2</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. 上表は、無水で削孔を行う場合であり、これにより難い場合は別途考慮する。 3. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T₃)</p> $T_3 = \sum \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \}$ <p>γ₂: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)</p> <p>γ₃: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₁: 各土質毎の注入長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.2 注入の単位作業時間(γ₂) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N < 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ₂</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.3 ロッド切断の単位作業時間(γ₃) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ₃</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T₄)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \theta_2$ <p>γ₄: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₂: 土被り長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.4 土被り部引抜の単位作業時間(γ₄) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ₄</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ ₁	3.2	2.4	2.8		土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ ₂	2.7	2.7	3.2		γ ₃	0.7	γ ₄	2	<p>5. 施工歩掛</p> <p>5-1 単管工法</p> <p>5-1-1 1本当り施工時間 (T_T)</p> <p>単管工法における1本当り施工時間は、次式による。</p> $T_T = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T_T: 単管工法1本当り施工時間 (min)</p> <p>T₁: 機械準備時間 (min)</p> <p>T₂: 削孔時間 (min)</p> <p>T₃: 注入時間 (min)</p> <p>T₄: 土被り部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T₁)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、13分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T₂)</p> $T_2 = \sum (\gamma_1 \times \theta_0)$ <p>γ₁: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₀: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.1 削孔の単位作業時間(γ₁) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N < 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ₁</td> <td>3.2</td> <td>2.4</td> <td>2.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. 上表は、無水で削孔を行う場合であり、これにより難い場合は別途考慮する。 3. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T₃)</p> $T_3 = \sum \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \}$ <p>γ₂: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m)</p> <p>γ₃: ロッド切断の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₁: 各土質毎の注入長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.2 注入の単位作業時間(γ₂) (min/m)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 13</th> <th>N < 1</th> <th>1 ≤ N ≤ 4</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ₂</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.3 ロッド切断の単位作業時間(γ₃) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ₃</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T₄)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \theta_2$ <p>γ₄: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₂: 土被り長 (m)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>表5.4 土被り部引抜の単位作業時間(γ₄) (min/m)</caption> <tbody> <tr> <td>γ₄</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ ₁	3.2	2.4	2.8		土 質	砂 質 土		粘 性 土		N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4		γ ₂	2.7	2.7	3.2		γ ₃	0.7	γ ₄	2	
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																																
γ ₁	3.2	2.4	2.8																																																																
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																																
γ ₂	2.7	2.7	3.2																																																																
γ ₃	0.7																																																																		
γ ₄	2																																																																		
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																																
γ ₁	3.2	2.4	2.8																																																																
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																
	N ≤ 13	N < 1	1 ≤ N ≤ 4																																																																
γ ₂	2.7	2.7	3.2																																																																
γ ₃	0.7																																																																		
γ ₄	2																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																				
高圧噴射攪拌工	<p>5-1-2 注入材料使用量 単管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。 $Q_T = \Sigma \{ (\theta_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \}$……………式5. 1 Q_T : 単管工法の1本当り注入量 (m³) θ_1 : 各土質毎の注入長 (m) γ_2 : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) q : 単管工法の注入材の吐出量 (m³/min) K : ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.5 単管工法の注入材の吐出量(q) (m³/min)</caption> <thead> <tr> <th>杭 径</th> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>q</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.6 ロス率(K)</caption> <tbody> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.19</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-1-3 1日当り施工本数 単管工法における1日当り施工本数は、次式による。 $N = \frac{60 \times H}{T_T} \times 2 (4)$ N : 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日) H : 単管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T_T : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-1-4 諸雑費 単管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事中水モータポンプ、水槽(一般工事中)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.7 単管工法の諸雑費率 (%)</caption> <tbody> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-1-5 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 単管工法の削孔損耗材料費は、ロッド、ロッドカップリング、メタルラウン、スィベル等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 単管工法の注入損耗材料費は、モニター、ノズル、高圧ホース等の費用を計上する。</p> <p>5-2 二重管工法 5-2-1 1本当り施工時間 (T_N) 二重管工法における1本当り施工時間は、次式による。 $T_N = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ T_N : 二重管工法1本当り施工時間 (min) T_1 : 機械準備時間 (min) T_2 : 削孔時間 (min) T_3 : 注入時間 (min) T_4 : 土被り部引抜時間 (min)</p>	杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	q	0.08	0.10	ロス率	+0.19	諸雑費率	28	<p>5-1-2 注入材料使用量 単管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。 $Q_T = \Sigma \{ (\theta_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \}$……………式5. 1 Q_T : 単管工法の1本当り注入量 (m³) θ_1 : 各土質毎の注入長 (m) γ_2 : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) q : 単管工法の注入材の吐出量 (m³/min) K : ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.5 単管工法の注入材の吐出量(q) (m³/min)</caption> <thead> <tr> <th>杭 径</th> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>q</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.6 ロス率(K)</caption> <tbody> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.19</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-1-3 1日当り施工本数 単管工法における1日当り施工本数は、次式による。 $N = \frac{60 \times H}{T_T} \times 2 (4)$ N : 2(4)セット1日当り施工本数 (本/日) H : 単管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T_T : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-1-4 諸雑費 単管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事中水モータポンプ、水槽(一般工事中)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.7 単管工法の諸雑費率 (%)</caption> <tbody> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-1-5 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 単管工法の削孔損耗材料費は、ロッド、ロッドカップリング、メタルラウン、スィベル等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 単管工法の注入損耗材料費は、モニター、ノズル、高圧ホース等の費用を計上する。</p> <p>5-2 二重管工法 5-2-1 1本当り施工時間 (T_N) 二重管工法における1本当り施工時間は、次式による。 $T_N = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ T_N : 二重管工法1本当り施工時間 (min) T_1 : 機械準備時間 (min) T_2 : 削孔時間 (min) T_3 : 注入時間 (min) T_4 : 土被り部引抜時間 (min)</p>	杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	q	0.08	0.10	ロス率	+0.19	諸雑費率	28	
杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																					
q	0.08	0.10																					
ロス率	+0.19																						
諸雑費率	28																						
杭 径	700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下																					
q	0.08	0.10																					
ロス率	+0.19																						
諸雑費率	28																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
高圧噴射攪拌工	<p>(1) 機械準備時間 (T₁) 機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、25分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T₂)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下 $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \theta_0)$ γ_1: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m) θ_0: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.8 削孔の単位作業時間(γ₁) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≤30</th> <th>N>30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ₁</td> <td>45</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>② 2,000mmを超え3,000mm以下 $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \theta_0)$ γ_1: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m) θ_0: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.9 削孔の単位作業時間(γ₁) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≤30</th> <th>N>30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ₁</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T₃)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下 $T_3 = \Sigma \{(\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1\}$ γ_2: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) γ_3: ロッド切断の単位作業時間 (min/m) θ_1: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.10 注入の単位作業時間(γ₂) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土質</th> <th colspan="6">杭径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>2,000</th> <th>1,800</th> <th>1,600</th> <th>1,400</th> <th>1,200</th> <th>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">γ₂</td> <td colspan="6">砂 質 土</td> </tr> <tr> <td>N≤10</td> <td>10<N≤20</td> <td>20<N≤30</td> <td>30<N≤35</td> <td>35<N≤40</td> <td>40<N≤50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">γ₂</td> <td colspan="6">粘 性 土</td> </tr> <tr> <td>N<1</td> <td>N=1</td> <td>N=2</td> <td>N=3</td> <td>N=4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>29</td> <td>22</td> <td>16</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.11 ロッド切断の単位作業時間(γ₃) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ₃</td> <td>2</td> </tr> </table>	土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土	N≤30	N>30	γ ₁	45	9	13	7	土 質	砂 質 土		粘 性 土	N≤30	N>30	γ ₁	15	18	9	土質	杭径 (mm)						2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	γ ₂	砂 質 土						N≤10	10<N≤20	20<N≤30	30<N≤35	35<N≤40	40<N≤50	γ ₂	粘 性 土						N<1	N=1	N=2	N=3	N=4	—		29	22	16	—			γ ₃	2	<p>(1) 機械準備時間 (T₁) 機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、25分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T₂)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下 $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \theta_0)$ γ_1: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m) θ_0: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.8 削孔の単位作業時間(γ₁) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≤30</th> <th>N>30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ₁</td> <td>45</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>② 2,000mmを超え3,000mm以下 $T_2 = \Sigma (\gamma_1 \times \theta_0)$ γ_1: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m) θ_0: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.9 削孔の単位作業時間(γ₁) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">砂 質 土</th> <th rowspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N≤30</th> <th>N>30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ₁</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> <p>(3) 注入時間 (T₃)</p> <p>① 1,000mm以上2,000mm以下 $T_3 = \Sigma \{(\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1\}$ γ_2: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) γ_3: ロッド切断の単位作業時間 (min/m) θ_1: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.10 注入の単位作業時間(γ₂) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土質</th> <th colspan="6">杭径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>2,000</th> <th>1,800</th> <th>1,600</th> <th>1,400</th> <th>1,200</th> <th>1,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">γ₂</td> <td colspan="6">砂 質 土</td> </tr> <tr> <td>N≤10</td> <td>10<N≤20</td> <td>20<N≤30</td> <td>30<N≤35</td> <td>35<N≤40</td> <td>40<N≤50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">γ₂</td> <td colspan="6">粘 性 土</td> </tr> <tr> <td>N<1</td> <td>N=1</td> <td>N=2</td> <td>N=3</td> <td>N=4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>29</td> <td>22</td> <td>16</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.11 ロッド切断の単位作業時間(γ₃) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>γ₃</td> <td>2</td> </tr> </table>	土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土	N≤30	N>30	γ ₁	45	9	13	7	土 質	砂 質 土		粘 性 土	N≤30	N>30	γ ₁	15	18	9	土質	杭径 (mm)						2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000	γ ₂	砂 質 土						N≤10	10<N≤20	20<N≤30	30<N≤35	35<N≤40	40<N≤50	γ ₂	粘 性 土						N<1	N=1	N=2	N=3	N=4	—		29	22	16	—			γ ₃	2	
土 質	レキ質土			砂 質 土			粘 性 土																																																																																																																																								
		N≤30	N>30																																																																																																																																												
γ ₁	45	9	13	7																																																																																																																																											
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																																																																																												
	N≤30	N>30																																																																																																																																													
γ ₁	15	18	9																																																																																																																																												
土質	杭径 (mm)																																																																																																																																														
	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000																																																																																																																																									
γ ₂	砂 質 土																																																																																																																																														
	N≤10	10<N≤20	20<N≤30	30<N≤35	35<N≤40	40<N≤50																																																																																																																																									
γ ₂	粘 性 土																																																																																																																																														
	N<1	N=1	N=2	N=3	N=4	—																																																																																																																																									
	29	22	16	—																																																																																																																																											
γ ₃	2																																																																																																																																														
土 質	レキ質土	砂 質 土		粘 性 土																																																																																																																																											
		N≤30	N>30																																																																																																																																												
γ ₁	45	9	13	7																																																																																																																																											
土 質	砂 質 土		粘 性 土																																																																																																																																												
	N≤30	N>30																																																																																																																																													
γ ₁	15	18	9																																																																																																																																												
土質	杭径 (mm)																																																																																																																																														
	2,000	1,800	1,600	1,400	1,200	1,000																																																																																																																																									
γ ₂	砂 質 土																																																																																																																																														
	N≤10	10<N≤20	20<N≤30	30<N≤35	35<N≤40	40<N≤50																																																																																																																																									
γ ₂	粘 性 土																																																																																																																																														
	N<1	N=1	N=2	N=3	N=4	—																																																																																																																																									
	29	22	16	—																																																																																																																																											
γ ₃	2																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																														
高圧噴射攪拌工	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下 $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \} + T_0$ γ_2: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) γ_3: ロッド切断の単位作業時間 (min/m) θ_1: 各土質毎の注入長 (m) T_0: 定置噴射時間 (3分を標準とする)</p> <p style="text-align: center;">表5.12 注入の単位作業時間(γ_2) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">杭径 (mm)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">γ_2</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">砂 質 土</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 30$</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 30$</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 50$</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">粘 性 土</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 3$</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 3$</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 5$</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">9</td> </tr> </table> <p>(注) N : 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.13 ロッド切断の単位作業時間(γ_3) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ_3</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜き時間 (T_4) $T_4 = \gamma_4 \times \theta_2$ γ_4: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) θ_2: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.14 土被り部引抜きの単位作業時間(γ_4) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ_4</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-2-2 注入材料使用量 ① 1,000mm以上2,000mm以下 二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。 $Q_8 = \Sigma \{ (\theta_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \}$ ……………式 5. 2 Q_8: 二重管工法の1本当り注入量 (m³) θ_1: 各土質毎の注入長 (m) γ_2: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) q: 二重管工法の注入材の吐出量 (m³/min) K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.15 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m³/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.06</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.16 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table>			杭径 (mm)			3,000	2,500	2,300	γ_2	砂 質 土	$N \leq 30$	$N \leq 30$	$N \leq 50$	15	9		粘 性 土	$N \leq 3$	$N \leq 3$	$N \leq 5$	15	9		γ_3	2	γ_4	2	q	0.06	ロ ス 率	+0.06	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下 $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \} + T_0$ γ_2: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) γ_3: ロッド切断の単位作業時間 (min/m) θ_1: 各土質毎の注入長 (m) T_0: 定置噴射時間 (3分を標準とする)</p> <p style="text-align: center;">表5.12 注入の単位作業時間(γ_2) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">杭径 (mm)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">γ_2</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">砂 質 土</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 30$</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 30$</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 50$</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">粘 性 土</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 3$</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 3$</td> <td style="text-align: center;">$N \leq 5$</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">9</td> </tr> </table> <p>(注) N : 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.13 ロッド切断の単位作業時間(γ_3) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ_3</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>(4) 土被り部引抜き時間 (T_4) $T_4 = \gamma_4 \times \theta_2$ γ_4: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) θ_2: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.14 土被り部引抜きの単位作業時間(γ_4) (min/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">γ_4</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p>5-2-2 注入材料使用量 ① 1,000mm以上2,000mm以下 二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。 $Q_8 = \Sigma \{ (\theta_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \}$ ……………式 5. 2 Q_8: 二重管工法の1本当り注入量 (m³) θ_1: 各土質毎の注入長 (m) γ_2: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) q: 二重管工法の注入材の吐出量 (m³/min) K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.15 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m³/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">q</td> <td style="text-align: center;">0.06</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.16 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table>			杭径 (mm)			3,000	2,500	2,300	γ_2	砂 質 土	$N \leq 30$	$N \leq 30$	$N \leq 50$	15	9		粘 性 土	$N \leq 3$	$N \leq 3$	$N \leq 5$	15	9		γ_3	2	γ_4	2	q	0.06	ロ ス 率	+0.06	
				杭径 (mm)																																																													
		3,000	2,500	2,300																																																													
γ_2	砂 質 土	$N \leq 30$	$N \leq 30$	$N \leq 50$																																																													
		15	9																																																														
	粘 性 土	$N \leq 3$	$N \leq 3$	$N \leq 5$																																																													
		15	9																																																														
γ_3	2																																																																
γ_4	2																																																																
q	0.06																																																																
ロ ス 率	+0.06																																																																
		杭径 (mm)																																																															
		3,000	2,500	2,300																																																													
γ_2	砂 質 土	$N \leq 30$	$N \leq 30$	$N \leq 50$																																																													
		15	9																																																														
	粘 性 土	$N \leq 3$	$N \leq 3$	$N \leq 5$																																																													
		15	9																																																														
γ_3	2																																																																
γ_4	2																																																																
q	0.06																																																																
ロ ス 率	+0.06																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																														
高圧噴射攪拌工	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下 二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。 $Q_N = \Sigma \{ (\theta_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} + T_0 \times q \times (1+K) \dots\dots\dots$式5. 3 Q_N : 二重管工法の1本当り注入量 (m³) θ_1 : 各土質毎の注入長 (m) γ_2 : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/min) q : 二重管工法の注入材の吐出量 (m³/min) T_0 : 定置噴射時間 (3分を標準とする) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.17 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m³/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">q</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">0.19</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.18 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">ロス率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1日当り施工本数 二重管工法における1日当り施工本数は、次式による。 $N = \frac{60 \times H}{T_N}$ N : 1セット1日当り施工本数 (本/日) H : 二重管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T_N : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-2-4 諸雑費 二重管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.19 二重管工法の諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 30%;">諸 雑 費 率</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">径</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">杭</th> <th style="width: 20%;">2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="width: 20%;">1,000mm以上 2,000mm以下</td> <td style="width: 20%;">26</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="width: 20%;">44</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2-5 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 二重管工法の削孔損耗材料費は、スイベル、ロッド、モニター、超高压ホース、ビット等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 二重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、耐圧ホース、二重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	q	0.19	ロス率	+0.06	諸 雑 費 率	径		杭	2,000mmを超え 3,000mm以下		1,000mm以上 2,000mm以下	26			44	<p>② 2,000mmを超え3,000mm以下 二重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。 $Q_N = \Sigma \{ (\theta_1 \times \gamma_2) \times q \times (1+K) \} + T_0 \times q \times (1+K) \dots\dots\dots$式5. 3 Q_N : 二重管工法の1本当り注入量 (m³) θ_1 : 各土質毎の注入長 (m) γ_2 : 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/min) q : 二重管工法の注入材の吐出量 (m³/min) T_0 : 定置噴射時間 (3分を標準とする) K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.17 二重管工法の注入材の吐出量(q) (m³/min)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">q</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">0.19</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.18 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">ロス率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>5-2-3 1日当り施工本数 二重管工法における1日当り施工本数は、次式による。 $N = \frac{60 \times H}{T_N}$ N : 1セット1日当り施工本数 (本/日) H : 二重管工法設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T_N : 1本当り施工時間 (min)</p> <p>5-2-4 諸雑費 二重管工法の1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.19 二重管工法の諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 30%;">諸 雑 費 率</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">径</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">杭</th> <th style="width: 20%;">2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="width: 20%;">1,000mm以上 2,000mm以下</td> <td style="width: 20%;">26</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="width: 20%;">44</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2-5 損耗材料費 (1) 削孔損耗材料費 二重管工法の削孔損耗材料費は、スイベル、ロッド、モニター、超高压ホース、ビット等の費用を計上する。 (2) 注入損耗材料費 二重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、耐圧ホース、二重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	q	0.19	ロス率	+0.06	諸 雑 費 率	径		杭	2,000mmを超え 3,000mm以下		1,000mm以上 2,000mm以下	26			44	
q	0.19																																
ロス率	+0.06																																
諸 雑 費 率	径																																
	杭	2,000mmを超え 3,000mm以下																															
	1,000mm以上 2,000mm以下	26																															
		44																															
q	0.19																																
ロス率	+0.06																																
諸 雑 費 率	径																																
	杭	2,000mmを超え 3,000mm以下																															
	1,000mm以上 2,000mm以下	26																															
		44																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
高圧噴射攪拌工	<p>5-3 三重管工法</p> <p>5-3-1 1本当り削孔施工時間 (T_S)</p> <p>三重管工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。</p> $T_S = T_1 + T_2$ <p>T_S: 三重管工法1本当り削孔時間 (min)</p> <p>T₁: 機械準備時間 (min)</p> <p>T₂: 削孔時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T₁)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付時間であり、22分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T₂)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_i \times \theta_0)$ <p>γ_i: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₀: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.20 削孔の単位作業時間(γ_i) (min/m)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂質土</th> <th rowspan="2">粘性土</th> </tr> <tr> <th>N≤50</th> <th>N>50</th> <th>N≤50</th> <th>N>50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ_i</td> <td>38</td> <td>58</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> </div> <p>5-3-2 1本当り注入施工時間 (T_A)</p> <p>三重管工法における1本当り注入施工時間は、次式による。</p> $T_A = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T_A: 三重管工法1本当り注入時間 (min)</p> <p>T₁: 機械準備時間 (min)</p> <p>T₂: 注入準備時間 (min)</p> <p>T₃: 注入時間 (min)</p> <p>T₄: 土抜き部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T₁)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、30分とする。</p> <p>(2) 注入準備時間 (T₂)</p> <p>注入準備時間は、三重管セット及びケーシングパイプ引抜時間であり、次式とする。</p> $T_2 = \gamma_i \times \theta_0$ <p>γ_i: 注入準備の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₀: 削孔長 (m)</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.21 注入準備の単位作業時間(γ_i) (min/m)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tbody> <tr> <td>γ_i</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> </div>	土 質	レキ質土		砂質土		粘性土	N≤50	N>50	N≤50	N>50	γ _i	38	58	24	30	18	γ _i	2	<p>5-3 三重管工法</p> <p>5-3-1 1本当り削孔施工時間 (T_S)</p> <p>三重管工法における1本当り削孔施工時間は、次式による。</p> $T_S = T_1 + T_2$ <p>T_S: 三重管工法1本当り削孔時間 (min)</p> <p>T₁: 機械準備時間 (min)</p> <p>T₂: 削孔時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T₁)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付時間であり、22分とする。</p> <p>(2) 削孔時間 (T₂)</p> $T_2 = \Sigma (\gamma_i \times \theta_0)$ <p>γ_i: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₀: 各土質毎の削孔長 (m)</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.20 削孔の単位作業時間(γ_i) (min/m)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="2">レキ質土</th> <th colspan="2">砂質土</th> <th rowspan="2">粘性土</th> </tr> <tr> <th>N≤50</th> <th>N>50</th> <th>N≤50</th> <th>N>50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>γ_i</td> <td>38</td> <td>58</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. N: 各土質毎の削孔対象地盤の最大N値 2. ロッド接続時間を含む。</p> </div> <p>5-3-2 1本当り注入施工時間 (T_A)</p> <p>三重管工法における1本当り注入施工時間は、次式による。</p> $T_A = T_1 + T_2 + T_3 + T_4$ <p>T_A: 三重管工法1本当り注入時間 (min)</p> <p>T₁: 機械準備時間 (min)</p> <p>T₂: 注入準備時間 (min)</p> <p>T₃: 注入時間 (min)</p> <p>T₄: 土抜き部引抜時間 (min)</p> <p>(1) 機械準備時間 (T₁)</p> <p>機械準備時間は、機械移動、機械据付及び注入後の器具洗浄時間であり、30分とする。</p> <p>(2) 注入準備時間 (T₂)</p> <p>注入準備時間は、三重管セット及びケーシングパイプ引抜時間であり、次式とする。</p> $T_2 = \gamma_i \times \theta_0$ <p>γ_i: 注入準備の単位作業時間 (min/m)</p> <p>θ₀: 削孔長 (m)</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.21 注入準備の単位作業時間(γ_i) (min/m)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <tbody> <tr> <td>γ_i</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> </div>	土 質	レキ質土		砂質土		粘性土	N≤50	N>50	N≤50	N>50	γ _i	38	58	24	30	18	γ _i	2	
土 質	レキ質土		砂質土		粘性土																																		
	N≤50	N>50	N≤50	N>50																																			
γ _i	38	58	24	30	18																																		
γ _i	2																																						
土 質	レキ質土		砂質土		粘性土																																		
	N≤50	N>50	N≤50	N>50																																			
γ _i	38	58	24	30	18																																		
γ _i	2																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																														
高圧噴射攪拌工	<p>(3) 注入時間 (T₃)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \}$ <p>γ₂: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) γ₃: ロッド切断の単位作業時間 (min/m) θ₁: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.22 注入の単位作業時間(γ₂) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="3">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>30 < N ≤ 50</th> <th>50 < N ≤ 100</th> <th>N ≤ 3</th> <th>3 < N ≤ 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭径 (mm)</td> <td colspan="2">2,000</td> <td>1,800</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>γ₂</td> <td colspan="2">16</td> <td colspan="3">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.23 ロッド切断の単位作業時間(γ₃) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>γ₃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T₄)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \theta_2$ <p>γ₄: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) θ₂: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.24 土被り部引抜きの単位作業時間(γ₄) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>γ₄</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3-3 注入材料使用量 三重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。 $Q_A = \Sigma \{ (\theta_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \}$ ……式5.4 Q_A: 三重管工法の1本当り注入量 (m³) θ₁: 各土質毎の注入長 (m) γ₂: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) q: 三重管工法の注入材の吐出量 (m³/min) K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.25 三重管工法の注入材の吐出量(q) (m³/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>q</td> <td>0.18</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.26 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	砂 質 土			粘 性 土		N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5	杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800	γ ₂	16		20			γ ₃	2	γ ₄	2	q	0.18	ロス率	+0.06	<p>(3) 注入時間 (T₃)</p> $T_3 = \Sigma \{ (\gamma_2 + \gamma_3) \times \theta_1 \}$ <p>γ₂: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) γ₃: ロッド切断の単位作業時間 (min/m) θ₁: 各土質毎の注入長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.22 注入の単位作業時間(γ₂) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土 質</th> <th colspan="3">砂 質 土</th> <th colspan="2">粘 性 土</th> </tr> <tr> <th>N ≤ 30</th> <th>30 < N ≤ 50</th> <th>50 < N ≤ 100</th> <th>N ≤ 3</th> <th>3 < N ≤ 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭径 (mm)</td> <td colspan="2">2,000</td> <td>1,800</td> <td>2,000</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>γ₂</td> <td colspan="2">16</td> <td colspan="3">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N: 各土質毎の改良対象地盤の最大N値</p> <p style="text-align: center;">表5.23 ロッド切断の単位作業時間(γ₃) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>γ₃</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 土被り部引抜時間 (T₄)</p> $T_4 = \gamma_4 \times \theta_2$ <p>γ₄: 土被り部引抜きの単位作業時間 (min/m) θ₂: 土被り長 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.24 土被り部引抜きの単位作業時間(γ₄) (min/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>γ₄</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3-3 注入材料使用量 三重管工法に必要な注入材料使用量は、次式による。 $Q_A = \Sigma \{ (\theta_1 \times \gamma_2) \times q \times (1 + K) \}$ ……式5.4 Q_A: 三重管工法の1本当り注入量 (m³) θ₁: 各土質毎の注入長 (m) γ₂: 各土質毎の注入の単位作業時間 (min/m) q: 三重管工法の注入材の吐出量 (m³/min) K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.25 三重管工法の注入材の吐出量(q) (m³/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>q</td> <td>0.18</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.26 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table>	土 質	砂 質 土			粘 性 土		N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5	杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800	γ ₂	16		20			γ ₃	2	γ ₄	2	q	0.18	ロス率	+0.06	
土 質	砂 質 土			粘 性 土																																																													
	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5																																																												
杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800																																																												
γ ₂	16		20																																																														
γ ₃	2																																																																
γ ₄	2																																																																
q	0.18																																																																
ロス率	+0.06																																																																
土 質	砂 質 土			粘 性 土																																																													
	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	50 < N ≤ 100	N ≤ 3	3 < N ≤ 5																																																												
杭径 (mm)	2,000		1,800	2,000	1,800																																																												
γ ₂	16		20																																																														
γ ₃	2																																																																
γ ₄	2																																																																
q	0.18																																																																
ロス率	+0.06																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用								
高圧噴射攪拌工	<p>5-3-4 1日当り施工本数 三重管工法における削孔、注入の1日当り施工本数は、次式とする。</p> <p>(1) 削孔</p> $N_s = \frac{60 \times H}{T_s}$ <p>N_s : 1セット1日当り削孔施工本数 (本/日) H : 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T_s : 1本当り削孔時間 (min)</p> <p>(2) 注入</p> $N_A = \frac{60 \times H}{T_A}$ <p>N_A : 1セット1日当り注入施工本数 (本/日) H : 注入設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T_A : 1本当り注入時間 (min)</p> <p>5-3-5 諸雑費</p> <p>(1) 削孔 三重管工法の削孔1本当り諸雑費は、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.27 三重管工法の削孔諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">削 孔</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </table> <p>(2) 注入 三重管工法の注入1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.28 三重管工法の注入諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">注 入</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </table> <p>5-3-6 損耗材料費</p> <p>(1) 削孔損耗材料費 三重管工法の削孔損耗材料費は、メタルクラウン、スタビライザ、ケーシングパイプ等の費用を計上する。</p> <p>(2) 注入損耗材料費 三重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、高压圧入ホース、耐圧エアホース、三重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	削 孔	10	注 入	23	<p>5-3-4 1日当り施工本数 三重管工法における削孔、注入の1日当り施工本数は、次式とする。</p> <p>(1) 削孔</p> $N_s = \frac{60 \times H}{T_s}$ <p>N_s : 1セット1日当り削孔施工本数 (本/日) H : 削孔設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T_s : 1本当り削孔時間 (min)</p> <p>(2) 注入</p> $N_A = \frac{60 \times H}{T_A}$ <p>N_A : 1セット1日当り注入施工本数 (本/日) H : 注入設備の1日当り実作業時間で、6.7時間とする。 T_A : 1本当り注入時間 (min)</p> <p>5-3-5 諸雑費</p> <p>(1) 削孔 三重管工法の削孔1本当り諸雑費は、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.27 三重管工法の削孔諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">削 孔</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </table> <p>(2) 注入 三重管工法の注入1本当り諸雑費は、付属機器固化材サイロ、集中プラントミキサ、工事用水中モータポンプ、水槽(一般工用)、グラウト流量・圧力測定装置の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.28 三重管工法の注入諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">注 入</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </table> <p>5-3-6 損耗材料費</p> <p>(1) 削孔損耗材料費 三重管工法の削孔損耗材料費は、メタルクラウン、スタビライザ、ケーシングパイプ等の費用を計上する。</p> <p>(2) 注入損耗材料費 三重管工法の注入損耗材料費は、超高压ホース、高压圧入ホース、耐圧エアホース、三重管、スイベル、モニター、ノズル等の費用を計上する。</p>	削 孔	10	注 入	23	
削 孔	10										
注 入	23										
削 孔	10										
注 入	23										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
高圧噴射攪拌工	<p>5-4 注入設備の据付・解体及び移設 注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。なお、注入範囲が注入設備を中心に半径50m（単管は100m）を超える場合は、移設費として1回当り次表の労務費、ラフテレーンクレーン賃料の合計額の50%を必要回数計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.29 据付・解体歩掛 (1現場当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">単 管 工 法</th> <th colspan="2">二 重 管 工 法</th> <th rowspan="3">三重管工法</th> </tr> <tr> <th colspan="2">杭 径</th> <th colspan="2">杭 径</th> </tr> <tr> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td>24</td> <td>15</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td>12</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業日数は、各工法とも据付け2日、解体1日とする。 2. 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 地盤整備費 排泥処理のためビット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合は、「第5編2章土工②土工」、「第5編2章土工④床掘工」による。</p> <p>5-6 排水汚泥土処理設備費 排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 汚泥土処理費 汚泥土の産廃処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-8 足場工 仮設足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-9 水道用水費 削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-10 その他 (1) 単管工法、二重管工法及び三重管工法における注入時間が、土質条件等により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。 (2) 単管工法、二重管工法及び三重管工法におけるセット数については、あらかじめ十分検討しておく。 (3) 単管工法、二重管工法及び三重管工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p>	名 称	単位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三重管工法	杭 径		杭 径		700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	土木一般世話役	人		3	3	3	3	6	特殊作業員	人		24	15	9	9	15	普通作業員	人		12	12	9	9	12	ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	2	<p>5-4 注入設備の据付・解体及び移設 注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。なお、注入範囲が注入設備を中心に半径50m（単管は100m）を超える場合は、移設費として1回当り次表の労務費、ラフテレーンクレーン賃料の合計額の50%を必要回数計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.29 据付・解体歩掛 (1現場当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単位</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">単 管 工 法</th> <th colspan="2">二 重 管 工 法</th> <th rowspan="3">三重管工法</th> </tr> <tr> <th colspan="2">杭 径</th> <th colspan="2">杭 径</th> </tr> <tr> <th>700mm以上 800mm以下</th> <th>800mmを超え 1,100mm以下</th> <th>1,000mm以上 2,000mm以下</th> <th>2,000mmを超え 3,000mm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td>24</td> <td>15</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td></td> <td>12</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業日数は、各工法とも据付け2日、解体1日とする。 2. 上表は、単管工法の杭径700mm以上800mm以下は4セット分、800mmを超え1,100mm以下は2セット分、二重管工法、三重管工法は1セット分である。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>5-5 地盤整備費 排泥処理のためビット等を掘削する場合及び地盤改良後の整地が必要な場合は、「第5編2章土工②土工」、「第5編2章土工④床掘工」による。</p> <p>5-6 排水汚泥土処理設備費 排水及び汚泥土処理に要する設備が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-7 汚泥土処理費 汚泥土の産廃処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-8 足場工 仮設足場が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-9 水道用水費 削孔用水、注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-10 その他 (1) 単管工法、二重管工法及び三重管工法における注入時間が、土質条件等により本歩掛により難い場合は、別途考慮する。 (2) 単管工法、二重管工法及び三重管工法におけるセット数については、あらかじめ十分検討しておく。 (3) 単管工法、二重管工法及び三重管工法は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p>	名 称	単位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三重管工法	杭 径		杭 径		700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下	土木一般世話役	人		3	3	3	3	6	特殊作業員	人		24	15	9	9	15	普通作業員	人		12	12	9	9	12	ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	2	
名 称	単位				規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三重管工法																																																																																									
						杭 径		杭 径																																																																																											
		700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mm以下		2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																													
土木一般世話役	人		3	3	3	3	6																																																																																												
特殊作業員	人		24	15	9	9	15																																																																																												
普通作業員	人		12	12	9	9	12																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	2																																																																																												
名 称	単位	規 格	単 管 工 法		二 重 管 工 法		三重管工法																																																																																												
			杭 径		杭 径																																																																																														
			700mm以上 800mm以下	800mmを超え 1,100mm以下	1,000mm以上 2,000mm以下	2,000mmを超え 3,000mm以下																																																																																													
土木一般世話役	人		3	3	3	3	6																																																																																												
特殊作業員	人		24	15	9	9	15																																																																																												
普通作業員	人		12	12	9	9	12																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	2	2	2	2	2																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧噴射攪拌工	<p>6. 単 備 表</p> <p>(1) 単管工法1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q_T</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン運</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>日</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運</td> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐量100~130ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T_T: 1本当り施工時間 (min) 2. a : 編成人員 3. b : 施工台数 4. c : セット数 5. Q_T: 単管工法の1本当り注入量 (m³)</p> <p>(2) 二重管工法1本当り単備表 ① 1,000mm以上2,000mm以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q_S</td> <td>式5.2</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T_S: 1本当り施工時間 (min) 2. Q_S: 二重管工法の1本当り注入量 (m³)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	普通作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	注入材料		m ³	Q _T	式5.1	損耗材料費		式	1		ボーリングマシン運	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	高圧噴射攪拌式地盤改良機運	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐量100~130ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.7	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	普通作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注入材料		m ³	Q _S	式5.2	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運	二重管専用型 11kW	日	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<p>6. 単 備 表</p> <p>(1) 単管工法1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q_T</td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン運</td> <td>油圧式 5.5kW級</td> <td>日</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運</td> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐量100~130ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T_T: 1本当り施工時間 (min) 2. a : 編成人員 3. b : 施工台数 4. c : セット数 5. Q_T: 単管工法の1本当り注入量 (m³)</p> <p>(2) 二重管工法1本当り単備表 ① 1,000mm以上2,000mm以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q_S</td> <td>式5.2</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>$T_S / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T_S: 1本当り施工時間 (min) 2. Q_S: 二重管工法の1本当り注入量 (m³)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	普通作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃	注入材料		m ³	Q _T	式5.1	損耗材料費		式	1		ボーリングマシン運	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	高圧噴射攪拌式地盤改良機運	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐量100~130ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.7	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	普通作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注入材料		m ³	Q _S	式5.2	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運	二重管専用型 11kW	日	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																				
土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
注入材料		m ³	Q _T	式5.1																																																																																																																																																																																																																																																					
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
ボーリングマシン運	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
高圧噴射攪拌式地盤改良機運	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐量100~130ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
注入材料		m ³	Q _S	式5.2																																																																																																																																																																																																																																																					
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧噴射攪拌式地盤改良機運	二重管専用型 11kW	日	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
空気圧縮機運	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
トラッククレーン運	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times a / c$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
注入材料		m ³	Q _T	式5.1																																																																																																																																																																																																																																																					
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
ボーリングマシン運	油圧式 5.5kW級	日	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
高圧噴射攪拌式地盤改良機運	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐量100~130ℓ/min	〃	$T_T / (6.7 \times 60) \times b / c$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.7																																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																					
土木一般世話役		人	$T_S / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																					
特殊作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
普通作業員		〃	$T_S / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																																																																																																																																					
注入材料		m ³	Q _S	式5.2																																																																																																																																																																																																																																																					
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																						
高圧噴射攪拌式地盤改良機運	二重管専用型 11kW	日	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
	超高压ポンプ 圧力19.6MPa 吐量20~100ℓ/min	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																					
空気圧縮機運	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
トラッククレーン運	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_S / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																																																																																																																																					
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
高圧噴射攪拌工	② 2,000mmを超え3,000mm以下	② 2,000mmを超え3,000mm以下																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q_s</td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m³/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	普通作業員		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注入材料		m ³	Q _s	式5.3	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料		超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q_s</td> <td>式5.3</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>二重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m³/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.19</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	普通作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$	〃	注入材料		m ³	Q _s	式5.3	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料		超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.19	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
	土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																
	特殊作業員		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																
	普通作業員		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																
	注入材料		m ³	Q _s	式5.3																																																																																																																																
	損耗材料費		式	1																																																																																																																																	
	高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																
		超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																	
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																	
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 3$	〃																																																																																																																																	
注入材料		m ³	Q _s	式5.3																																																																																																																																	
損耗材料費		式	1																																																																																																																																		
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	二重管専用型 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																	
	超高压ポンプ 圧力40.0MPa 吐出量200ℓ/min	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械損料																																																																																																																																	
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																	
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.2 機械賃料																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表5.19																																																																																																																																	
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
	(注) 1. T _s : 1本当り施工時間 (min) 2. Q _s : 二重管工法の1本当り注入量 (m ³)	(注) 1. T _s : 1本当り施工時間 (min) 2. Q _s : 二重管工法の1本当り注入量 (m ³)																																																																																																																																			
	(3) 三重管工法削孔1本当り単価表	(3) 三重管工法削孔1本当り単価表																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW</td> <td>日</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>横型二連複動ピストン式吐出量 37~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	〃	普通作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	〃	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式吐出量 37~100ℓ/min	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.27	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW</td> <td>日</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>二筒複動ピストン式 吐出量37~100ℓ/min</td> <td>〃</td> <td>$T_s / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	〃	普通作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	〃	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 吐出量37~100ℓ/min	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.27	計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	〃																																																																																																																																	
損耗材料費		式	1																																																																																																																																		
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																	
グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式吐出量 37~100ℓ/min	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表5.27																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																	
特殊作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃	$T_s / (6.7 \times 60) \times 1$	〃																																																																																																																																	
損耗材料費		式	1																																																																																																																																		
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	掘削専用型(油圧式) スピンドル内径148mm 11kW	日	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																	
グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 吐出量37~100ℓ/min	〃	$T_s / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表5.27																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
	(注) T _s : 1本当り削孔時間 (min)	(注) T _s : 1本当り削孔時間 (min)																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																
高圧噴射攪拌工	<p>(4) 三重管工法注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q_A</td> <td>式5.4</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~700 /min</td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>横型二連複動ピストン式 吐出量2000 /min</td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.28</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T_A: 1本当り施工時間 (min) 2. Q_A: 三重管工法の1本当り注入量 (m³)</p> <p>(5) 注入設備据付・解体1現場当り及び移設1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.29 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	"	普通作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	"	注入材料		m ³	Q _A	式5.4	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~700 /min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式 吐出量2000 /min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.28	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.29	特殊作業員		"		"	普通作業員		"		"	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.29 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>(4) 三重管工法注入1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>Q_A</td> <td>式5.4</td> </tr> <tr> <td>損耗材料費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧噴射攪拌式地盤改良機運転</td> <td>三重管専用型 11kW</td> <td>日</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~700 /min</td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ運転</td> <td>二筒複動ピストン式 吐出量2000 /min</td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機運転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td>$T_A / (6.7 \times 60)$</td> <td>表3.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.28</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T_A: 1本当り施工時間 (min) 2. Q_A: 三重管工法の1本当り注入量 (m³)</p> <p>(5) 注入設備据付・解体1現場当り及び移設1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.29</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.29 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1	特殊作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	"	普通作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	"	注入材料		m ³	Q _A	式5.4	損耗材料費		式	1		高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~700 /min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 吐出量2000 /min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料	空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.28	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.29	特殊作業員		"		"	普通作業員		"		"	ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.29 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	"																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																																																																																															
注入材料		m ³	Q _A	式5.4																																																																																																																																																																																																															
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~700 /min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
グラウトポンプ運転	横型二連複動ピストン式 吐出量2000 /min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.28																																																																																																																																																																																																															
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表5.29																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		"		"																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.29 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	$T_A / (6.7 \times 60) \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 4$	"																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		"	$T_A / (6.7 \times 60) \times 3$	"																																																																																																																																																																																																															
注入材料		m ³	Q _A	式5.4																																																																																																																																																																																																															
損耗材料費		式	1																																																																																																																																																																																																																
高圧噴射攪拌式地盤改良機運転	三重管専用型 11kW	日	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
	超高压ポンプ 圧力39.2MPa 吐出量14~700 /min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
グラウトポンプ運転	二筒複動ピストン式 吐出量2000 /min	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械損料																																																																																																																																																																																																															
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクリーン型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 20t吊	"	$T_A / (6.7 \times 60)$	表3.3 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表5.28																																																																																																																																																																																																															
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		表5.29																																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		"		"																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表5.29 機械賃料																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																						
高圧噴射攪拌 工	(6) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適用単価表</th> <th style="width: 40%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td style="text-align: center;">機-16</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75</td> </tr> <tr> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m³/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td style="text-align: center;">機-16</td> <td>燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3	(6) 機械運転単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適用単価表</th> <th style="width: 40%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td style="text-align: center;">機-16</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75</td> </tr> <tr> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m³/min 吐出圧力1.05MPa</td> <td style="text-align: center;">機-16</td> <td>燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																						
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75																						
	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3																						
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																						
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量5m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量 二重管工法→1.40 三重管工法→1.75																						
	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型(低騒音型)・排出ガス対策型(第3次基準値) 吐出量15m ³ /min 吐出圧力1.05MPa	機-16	燃料消費量→127 機械賃料数量→1.3																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>鋼管・既製コンクリート杭打工（鋼管ソイルセメント杭工）</p>	<p>①-3 鋼管ソイルセメント杭工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼管ソイルセメント杭工法に適用する。杭径は900～1,500mm、掘進長の適用範囲は次図とする。</p> <p>適用掘進長表 (旧) の概要: 杭径900mmから1,500mmまでの掘進長と最大板厚の対応表。掘進長は9mから19mまで、最大板厚は44mmから23mmまで。</p> <p>(注) 1. 最大板厚は現場で行う継杭溶接の最大板厚とする。なお、異なる板厚を溶接する工法溶接は含まない。 2. 現場で継杭溶接を行わない杭も適用できる。</p> <p>図1-1 適用掘進長</p>	<p>①-3 鋼管ソイルセメント杭工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼管ソイルセメント杭工法に適用する。杭径は900～1,500mm、掘進長の適用範囲は次図とする。</p> <p>適用掘進長表 (新) の概要: 杭径900mmから1,500mmまでの掘進長と最大板厚の対応表。掘進長は9mから19mまで、最大板厚は44mmから23mmまで。</p> <p>(注) 1. 最大板厚は現場で行う継杭溶接の最大板厚とする。なお、異なる板厚を溶接する工法溶接は含まない。 2. 現場で継杭溶接を行わない杭も適用できる。</p> <p>図1-1 適用掘進長</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>鋼管・既製コンクリート杭打工（鋼管ソイルセメント杭工）</p>	<p>2. 施工概要 2-1 施工内容</p> <p>鋼管ソイルセメント杭工は、原地盤中にセメントミルクを注入し、攪拌混合して造成した固化体（ソイルセメント柱）に外面突起付鋼管を沈設し、両者を一体化させる杭工法である。なお、鋼管の沈設方式はソイルセメント柱を造成しながら沈設（同時沈設方式）と造成後に沈設（後沈設方式）がある。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>掘進長 $L_0 = \text{空掘長 } L_1 + \text{固化体一般部長 } L_2 + \text{固化体先端部長 } L_3$ 先端部長 $L_3 = 1.5D_p + 0.5D_s$ 余裕長 $L_0 = 0.5D_s$</p> <p style="text-align: center;">図2-1 鋼管ソイルセメント杭のモデル図</p>	<p>2. 施工概要 2-1 施工内容</p> <p>鋼管ソイルセメント杭工は、原地盤中にセメントミルクを注入し、攪拌混合して造成した固化体（ソイルセメント柱）に外面突起付鋼管を沈設し、両者を一体化させる杭工法である。なお、鋼管の沈設方式はソイルセメント柱を造成しながら沈設（同時沈設方式）と造成後に沈設（後沈設方式）がある。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>掘進長 $L_0 = \text{空掘長 } L_1 + \text{固化体一般部長 } L_2 + \text{固化体先端部長 } L_3$ 先端部長 $L_3 = 1.5D_p + 0.5D_s$ 余裕長 $L_0 = 0.5D_s$</p> <p style="text-align: center;">図2-1 鋼管ソイルセメント杭のモデル図</p>	<p>適用</p>

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>鋼管・既製コンクリート杭打エ（鋼管ソイルセメント杭工）</p>	<p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実測部分のみである。</p> <p>図2-2 施工フロー</p>	<p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実測部分のみである。</p> <p>図2-2 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																								
鋼管・既製コンクリート杭打工（鋼管ソイルセメント杭工）	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="2">継杭の有無</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>無 し</th> <th>有 り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>鋼管ソイルセメント杭打機 杭径900～1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110～150kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 60～65t吊 排出ガス対策型（第1次基準値）</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 90t吊 排出ガス対策型（第3次基準値）</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.5m³（平積0.4m³）</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリプラント（全自動）</td> <td>能力40m³/h</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭とは、現場で行う継杭溶接とし、工場で行う継杭溶接は含まない。</p> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日 当 り 編 成 人 員 は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>とび工</th> <th>特殊作業員</th> <th>溶接工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2 (1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。 なお、現場で行う継杭溶接が1箇所/本の場合は溶接工を計上するが溶接時間は計上しない。 2. 鋼管径が800mm未満については、() 内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 杭1本当り施工時間 (T_e) は、次式による。 T_e = T_k + T_s + T_e T_k: 杭1本当り施工時間 (min/本) T_e: 〃 固化体部造成時間 (min/本) T_s: 〃 準備時間 (min/本) T_e: 〃 継杭溶接時間 (min/本)</p> <p>5-1 杭1本当りの固化体造成時間 T_e = T_{e1} + T_{e2} + T_{e3} T_{e1}: 杭1本当り固化体造成時間 (min/本) T_{e2}: 〃 空掘部造成時間 (min/本) T_{e3}: 〃 一般部造成時間 (min/本) T_{e3}: 〃 先端部造成時間 (min/本)</p> <p>T_{e1}: 杭1本当り空掘部造成時間 (min/本) T_{e1} = L₁ / V_{e1} L₁: 空掘長 (m) V_{e1}: 空掘部掘進速度 (m/min) (表5.1)</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	継杭の有無		摘 要	無 し	有 り	クローラ式杭打機	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径900～1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110～150kW	台	1	○	○		クレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 60～65t吊 排出ガス対策型（第1次基準値）	”	1	○			クレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 90t吊 排出ガス対策型（第3次基準値）	”	1		○		バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.5m ³ （平積0.4m ³ ）	”	1	○	○		スラリプラント（全自動）	能力40m ³ /h	”	1	○	○		土木一般世話役	とび工	特殊作業員	溶接工	1	2	1	2 (1)	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="2">継杭の有無</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>無 し</th> <th>有 り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>鋼管ソイルセメント杭打機 杭径900～1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110～150kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 60～65t吊 排出ガス対策型（第1次基準値）</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 90t吊 排出ガス対策型（第3次基準値）</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.5m³（平積0.4m³）</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スラリプラント（全自動）</td> <td>能力40m³/h</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭とは、現場で行う継杭溶接とし、工場で行う継杭溶接は含まない。</p> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日 当 り 編 成 人 員 は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>とび工</th> <th>特殊作業員</th> <th>溶接工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2 (1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 継杭を施工しない場合は、溶接工を計上しない。 なお、現場で行う継杭溶接が1箇所/本の場合は溶接工を計上するが溶接時間は計上しない。 2. 鋼管径が800mm未満については、() 内の数値を計上する。</p> <p>5. 施 工 歩 掛 杭1本当り施工時間 (T_e) は、次式による。 T_e = T_k + T_s + T_e T_k: 杭1本当り施工時間 (min/本) T_e: 〃 固化体部造成時間 (min/本) T_s: 〃 準備時間 (min/本) T_e: 〃 継杭溶接時間 (min/本)</p> <p>5-1 杭1本当りの固化体造成時間 T_e = T_{e1} + T_{e2} + T_{e3} T_{e1}: 杭1本当り固化体造成時間 (min/本) T_{e2}: 〃 空掘部造成時間 (min/本) T_{e3}: 〃 一般部造成時間 (min/本) T_{e3}: 〃 先端部造成時間 (min/本)</p> <p>T_{e1}: 杭1本当り空掘部造成時間 (min/本) T_{e1} = L₁ / V_{e1} L₁: 空掘長 (m) V_{e1}: 空掘部掘進速度 (m/min) (表5.1)</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	継杭の有無		摘 要	無 し	有 り	クローラ式杭打機	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径900～1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110～150kW	台	1	○	○		クレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 60～65t吊 排出ガス対策型（第1次基準値）	”	1	○			クレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 90t吊 排出ガス対策型（第3次基準値）	”	1		○		バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.5m ³ （平積0.4m ³ ）	”	1	○	○		スラリプラント（全自動）	能力40m ³ /h	”	1	○	○		土木一般世話役	とび工	特殊作業員	溶接工	1	2	1	2 (1)	
	機 械 名					規 格	単 位		数 量	継杭の有無		摘 要																																																																																															
無 し		有 り																																																																																																									
クローラ式杭打機	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径900～1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110～150kW	台	1	○	○																																																																																																						
クレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 60～65t吊 排出ガス対策型（第1次基準値）	”	1	○																																																																																																							
クレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 90t吊 排出ガス対策型（第3次基準値）	”	1		○																																																																																																						
バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.5m ³ （平積0.4m ³ ）	”	1	○	○																																																																																																						
スラリプラント（全自動）	能力40m ³ /h	”	1	○	○																																																																																																						
土木一般世話役	とび工	特殊作業員	溶接工																																																																																																								
1	2	1	2 (1)																																																																																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量	継杭の有無		摘 要																																																																																																					
				無 し	有 り																																																																																																						
クローラ式杭打機	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径900～1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110～150kW	台	1	○	○																																																																																																						
クレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 60～65t吊 排出ガス対策型（第1次基準値）	”	1	○																																																																																																							
クレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジ型 90t吊 排出ガス対策型（第3次基準値）	”	1		○																																																																																																						
バックホウ（クローラ型）	標準型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.5m ³ （平積0.4m ³ ）	”	1	○	○																																																																																																						
スラリプラント（全自動）	能力40m ³ /h	”	1	○	○																																																																																																						
土木一般世話役	とび工	特殊作業員	溶接工																																																																																																								
1	2	1	2 (1)																																																																																																								

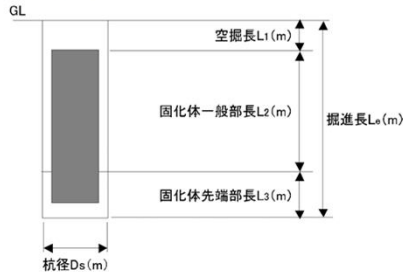
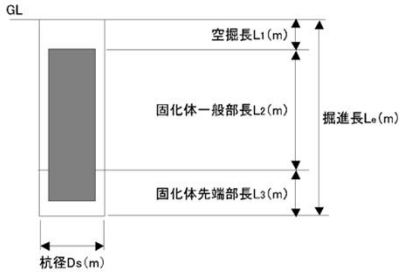
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
鋼管・既製コンクリート杭打工（鋼管ソイルセメント杭工）	<p style="text-align: center;">表5.1 空掘部(V_{g1})の掘進速度 (m/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>杭径 (mm)</th> <th>加重平均N値</th> <th>N<10</th> <th>10≦N<30</th> <th>30≦N<50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900 ~ 1,400</td> <td></td> <td>0.50</td> <td>0.45</td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>1,500</td> <td></td> <td>0.47</td> <td>0.43</td> <td>0.39</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ロッド引抜き時間を含む。 2. 加重平均N値は、空掘部のN値を加重平均する。</p> <p>T_{g1} : 杭1本当り一般部造成時間 (min/本) $T_{g1} = L_2 / V_{g1}$ L₂ : 一般部長 (m) V_{g1} : 一般部掘進速度 (m/min) (表5.2)</p> <p style="text-align: center;">表5.2 一般部(V_{g2})の掘進速度 (m/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>杭径 (mm)</th> <th>加重平均N値</th> <th>N<10</th> <th>10≦N<30</th> <th>30≦N<50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900</td> <td></td> <td>0.50</td> <td>0.45</td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>1,000</td> <td></td> <td>0.46</td> <td>0.41</td> <td>0.38</td> </tr> <tr> <td>1,100</td> <td></td> <td>0.41</td> <td>0.37</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>1,200</td> <td></td> <td>0.37</td> <td>0.33</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>1,300</td> <td></td> <td>0.33</td> <td>0.30</td> <td>0.26</td> </tr> <tr> <td>1,400</td> <td></td> <td>0.29</td> <td>0.25</td> <td>0.22</td> </tr> <tr> <td>1,500</td> <td></td> <td>0.26</td> <td>0.22</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ロッド引抜き時間を含む。 2. 加重平均N値は、一般部のN値を加重平均する。</p> <p>T_{g3} : 杭1本当り先端部造成時間 (min/本) $T_{g3} = L_3 / V_{g3}$ L₃ : 先端部長 (m) V_{g3} : 先端部掘進速度 (m/min) (表5.3)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 先端部(V_{g3})の掘進速度 (m/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>杭径 (mm)</th> <th>加重平均N値</th> <th>N<40</th> <th>40≦N<50</th> <th>50≦N<60</th> <th>60≦N<80</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900 ~ 1,500</td> <td></td> <td>0.20</td> <td>0.19</td> <td>0.17</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ロッド引抜き時間を含む。 2. 対象地盤の最大N値が50を超えるものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。 $\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量(cm)}}$ 3. 加重平均N値は、先端部のN値を加重平均する。</p>	杭径 (mm)	加重平均N値	N<10	10≦N<30	30≦N<50	900 ~ 1,400		0.50	0.45	0.41	1,500		0.47	0.43	0.39	杭径 (mm)	加重平均N値	N<10	10≦N<30	30≦N<50	900		0.50	0.45	0.41	1,000		0.46	0.41	0.38	1,100		0.41	0.37	0.33	1,200		0.37	0.33	0.30	1,300		0.33	0.30	0.26	1,400		0.29	0.25	0.22	1,500		0.26	0.22	0.20	杭径 (mm)	加重平均N値	N<40	40≦N<50	50≦N<60	60≦N<80	900 ~ 1,500		0.20	0.19	0.17	0.15	<p style="text-align: center;">表5.1 空掘部(V_{g1})の掘進速度 (m/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>杭径 (mm)</th> <th>加重平均N値</th> <th>N<10</th> <th>10≦N<30</th> <th>30≦N<50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900 ~ 1,400</td> <td></td> <td>0.50</td> <td>0.45</td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>1,500</td> <td></td> <td>0.47</td> <td>0.43</td> <td>0.39</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ロッド引抜き時間を含む。 2. 加重平均N値は、空掘部のN値を加重平均する。</p> <p>T_{g1} : 杭1本当り一般部造成時間 (min/本) $T_{g1} = L_2 / V_{g1}$ L₂ : 一般部長 (m) V_{g1} : 一般部掘進速度 (m/min) (表5.2)</p> <p style="text-align: center;">表5.2 一般部(V_{g2})の掘進速度 (m/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>杭径 (mm)</th> <th>加重平均N値</th> <th>N<10</th> <th>10≦N<30</th> <th>30≦N<50</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900</td> <td></td> <td>0.50</td> <td>0.45</td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>1,000</td> <td></td> <td>0.46</td> <td>0.41</td> <td>0.38</td> </tr> <tr> <td>1,100</td> <td></td> <td>0.41</td> <td>0.37</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>1,200</td> <td></td> <td>0.37</td> <td>0.33</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>1,300</td> <td></td> <td>0.33</td> <td>0.30</td> <td>0.26</td> </tr> <tr> <td>1,400</td> <td></td> <td>0.29</td> <td>0.25</td> <td>0.22</td> </tr> <tr> <td>1,500</td> <td></td> <td>0.26</td> <td>0.22</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ロッド引抜き時間を含む。 2. 加重平均N値は、一般部のN値を加重平均する。</p> <p>T_{g3} : 杭1本当り先端部造成時間 (min/本) $T_{g3} = L_3 / V_{g3}$ L₃ : 先端部長 (m) V_{g3} : 先端部掘進速度 (m/min) (表5.3)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 先端部(V_{g3})の掘進速度 (m/min)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>杭径 (mm)</th> <th>加重平均N値</th> <th>N<40</th> <th>40≦N<50</th> <th>50≦N<60</th> <th>60≦N<80</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>900 ~ 1,500</td> <td></td> <td>0.20</td> <td>0.19</td> <td>0.17</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、ロッド引抜き時間を含む。 2. 対象地盤の最大N値が50を超えるものについては、次式により換算N値を求めたうえで適用する。 $\text{換算N値} = \frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量(cm)}}$ 3. 加重平均N値は、先端部のN値を加重平均する。</p>	杭径 (mm)	加重平均N値	N<10	10≦N<30	30≦N<50	900 ~ 1,400		0.50	0.45	0.41	1,500		0.47	0.43	0.39	杭径 (mm)	加重平均N値	N<10	10≦N<30	30≦N<50	900		0.50	0.45	0.41	1,000		0.46	0.41	0.38	1,100		0.41	0.37	0.33	1,200		0.37	0.33	0.30	1,300		0.33	0.30	0.26	1,400		0.29	0.25	0.22	1,500		0.26	0.22	0.20	杭径 (mm)	加重平均N値	N<40	40≦N<50	50≦N<60	60≦N<80	900 ~ 1,500		0.20	0.19	0.17	0.15	
	杭径 (mm)	加重平均N値	N<10	10≦N<30	30≦N<50																																																																																																																																				
	900 ~ 1,400		0.50	0.45	0.41																																																																																																																																				
1,500		0.47	0.43	0.39																																																																																																																																					
杭径 (mm)	加重平均N値	N<10	10≦N<30	30≦N<50																																																																																																																																					
900		0.50	0.45	0.41																																																																																																																																					
1,000		0.46	0.41	0.38																																																																																																																																					
1,100		0.41	0.37	0.33																																																																																																																																					
1,200		0.37	0.33	0.30																																																																																																																																					
1,300		0.33	0.30	0.26																																																																																																																																					
1,400		0.29	0.25	0.22																																																																																																																																					
1,500		0.26	0.22	0.20																																																																																																																																					
杭径 (mm)	加重平均N値	N<40	40≦N<50	50≦N<60	60≦N<80																																																																																																																																				
900 ~ 1,500		0.20	0.19	0.17	0.15																																																																																																																																				
杭径 (mm)	加重平均N値	N<10	10≦N<30	30≦N<50																																																																																																																																					
900 ~ 1,400		0.50	0.45	0.41																																																																																																																																					
1,500		0.47	0.43	0.39																																																																																																																																					
杭径 (mm)	加重平均N値	N<10	10≦N<30	30≦N<50																																																																																																																																					
900		0.50	0.45	0.41																																																																																																																																					
1,000		0.46	0.41	0.38																																																																																																																																					
1,100		0.41	0.37	0.33																																																																																																																																					
1,200		0.37	0.33	0.30																																																																																																																																					
1,300		0.33	0.30	0.26																																																																																																																																					
1,400		0.29	0.25	0.22																																																																																																																																					
1,500		0.26	0.22	0.20																																																																																																																																					
杭径 (mm)	加重平均N値	N<40	40≦N<50	50≦N<60	60≦N<80																																																																																																																																				
900 ~ 1,500		0.20	0.19	0.17	0.15																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																												
鋼管・既製コンクリート杭打工（鋼管ソイルセメント杭工）	<p>5-2 杭1本当り準備時間 杭1本当り準備時間は、足場作り、機械の据付及び移動、ロ元管設置・回収、芯出し、鋼管の吊込み、鋼管キャップ取付け、鋼管定着、ロッド接続・切離し等の時間であり次式による。 なお、ロッド接続・切離し時間については、掘進長24m以下は計上しない。</p> <p>T_s: 杭1本当りの準備時間 (min/本) $T_s = 110 + L_p \times 0.3 + n_s \times 21$ L_p: 鋼管長 (m) n_s: ロッド接続回数 (回) (表5.4)</p> <p style="text-align: center;">表5.4 ロッド接続回数(n_s)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘進長</th> <th>24m以下</th> <th>24m超え42m以下</th> <th>42m超え45m以下</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <td>0回</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> </table> <p>5-3 杭1本当りの継杭溶接時間 杭1本当り継杭溶接時間は、次式による。なお、継杭溶接1箇所目は、準備及び固化体造成時間内に溶接作業を行うため、2箇所目以降計上する。</p> <p>$T_w = \sum (tw_i \times \alpha)$ T_w: 杭1本当りの継杭溶接時間 (min/本) tw_i: 1箇所目を除き2箇所目以降の継杭1箇所当りの溶接時間 (表5.5) α: 鋼管板厚補正係数 (表5.6)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 継杭1箇所当りの溶接時間 (min/箇所)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>鋼管径 (mm)</th> <th>1箇所当りの溶接時間</th> </tr> <tr> <td>700</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>800~900</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>1,000~1,100</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>1,200</td> <td>65</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(注) 鋼管径φ800mm以上は、溶接機2台を使用する溶接時間である。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>鋼管板厚 (mm)</th> <th>9~10</th> <th>11~12</th> <th>13~14</th> <th>15~17</th> <th>18~19</th> </tr> <tr> <th>係数</th> <td>0.61</td> <td>0.79</td> <td>1.00</td> <td>1.37</td> <td>1.82</td> </tr> </table> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>上杭①-2 (t=12) 異なる板厚を溶接する 工場溶接は含まない</p> <p>上杭①-1 (t=10) 継杭溶接3箇所目 (tw2)</p> <p>中杭② (t=10) 継杭溶接2箇所目 (tw1)</p> <p>中杭① (t=10) 継杭溶接1箇所目 (計上しない)</p> <p>下杭 (t=10)</p> </div> <div style="flex: 2;"> <p>(例) 鋼管径1,000mm、3箇所継杭溶接の場合 (「下杭」「中杭①」「中杭②」「上杭」)</p> <p>1箇所目 (「下杭」「中杭①」) 板厚10mm...準備・固化体造成時間内に溶接作業を行うため計上しない。</p> <p>2箇所目 (「中杭①」「中杭②」) 板厚10mm...tw1 3箇所目 (「中杭②」「上杭」) 板厚10mm...tw2</p> <p>$tw1 \times \alpha = 57 \times 0.61 = 34.77 \approx 35\text{min}$ (小数第1位を四捨五入する) $tw2 \times \alpha = 57 \times 0.61 = 34.77 \approx 35\text{min}$ (小数第1位を四捨五入する) $T_w = tw1 + tw2 = 35\text{min} + 35\text{min} = 70\text{min}$</p> </div> </div>	掘進長	24m以下	24m超え42m以下	42m超え45m以下	回数	0回	1回	2回	鋼管径 (mm)	1箇所当りの溶接時間	700	59	800~900	46	1,000~1,100	57	1,200	65	鋼管板厚 (mm)	9~10	11~12	13~14	15~17	18~19	係数	0.61	0.79	1.00	1.37	1.82	<p>5-2 杭1本当り準備時間 杭1本当り準備時間は、足場作り、機械の据付及び移動、ロ元管設置・回収、芯出し、鋼管の吊込み、鋼管キャップ取付け、鋼管定着、ロッド接続・切離し等の時間であり次式による。 なお、ロッド接続・切離し時間については、掘進長24m以下は計上しない。</p> <p>T_s: 杭1本当りの準備時間 (min/本) $T_s = 110 + L_p \times 0.3 + n_s \times 21$ L_p: 鋼管長 (m) n_s: ロッド接続回数 (回) (表5.4)</p> <p style="text-align: center;">表5.4 ロッド接続回数(n_s)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘進長</th> <th>24m以下</th> <th>24m超え42m以下</th> <th>42m超え45m以下</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <td>0回</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> </table> <p>5-3 杭1本当りの継杭溶接時間 杭1本当り継杭溶接時間は、次式による。なお、継杭溶接1箇所目は、準備及び固化体造成時間内に溶接作業を行うため、2箇所目以降計上する。</p> <p>$T_w = \sum (tw_i \times \alpha)$ T_w: 杭1本当りの継杭溶接時間 (min/本) tw_i: 1箇所目を除き2箇所目以降の継杭1箇所当りの溶接時間 (表5.5) α: 鋼管板厚補正係数 (表5.6)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 継杭1箇所当りの溶接時間 (min/箇所)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>鋼管径 (mm)</th> <th>1箇所当りの溶接時間</th> </tr> <tr> <td>700</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>800~900</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>1,000~1,100</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>1,200</td> <td>65</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(注) 鋼管径φ800mm以上は、溶接機2台を使用する溶接時間である。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 鋼管板厚補正係数(α)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>鋼管板厚 (mm)</th> <th>9~10</th> <th>11~12</th> <th>13~14</th> <th>15~17</th> <th>18~19</th> </tr> <tr> <th>係数</th> <td>0.61</td> <td>0.79</td> <td>1.00</td> <td>1.37</td> <td>1.82</td> </tr> </table> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>上杭①-2 (t=12) 異なる板厚を溶接する 工場溶接は含まない</p> <p>上杭①-1 (t=10) 継杭溶接3箇所目 (tw2)</p> <p>中杭② (t=10) 継杭溶接2箇所目 (tw1)</p> <p>中杭① (t=10) 継杭溶接1箇所目 (計上しない)</p> <p>下杭 (t=10)</p> </div> <div style="flex: 2;"> <p>(例) 鋼管径1,000mm、3箇所継杭溶接の場合 (「下杭」「中杭①」「中杭②」「上杭」)</p> <p>1箇所目 (「下杭」「中杭①」) 板厚10mm...準備・固化体造成時間内に溶接作業を行うため計上しない。</p> <p>2箇所目 (「中杭①」「中杭②」) 板厚10mm...tw1 3箇所目 (「中杭②」「上杭」) 板厚10mm...tw2</p> <p>$tw1 \times \alpha = 57 \times 0.61 = 34.77 \approx 35\text{min}$ (小数第1位を四捨五入する) $tw2 \times \alpha = 57 \times 0.61 = 34.77 \approx 35\text{min}$ (小数第1位を四捨五入する) $T_w = tw1 + tw2 = 35\text{min} + 35\text{min} = 70\text{min}$</p> </div> </div>	掘進長	24m以下	24m超え42m以下	42m超え45m以下	回数	0回	1回	2回	鋼管径 (mm)	1箇所当りの溶接時間	700	59	800~900	46	1,000~1,100	57	1,200	65	鋼管板厚 (mm)	9~10	11~12	13~14	15~17	18~19	係数	0.61	0.79	1.00	1.37	1.82	
掘進長	24m以下	24m超え42m以下	42m超え45m以下																																																												
回数	0回	1回	2回																																																												
鋼管径 (mm)	1箇所当りの溶接時間																																																														
700	59																																																														
800~900	46																																																														
1,000~1,100	57																																																														
1,200	65																																																														
鋼管板厚 (mm)	9~10	11~12	13~14	15~17	18~19																																																										
係数	0.61	0.79	1.00	1.37	1.82																																																										
掘進長	24m以下	24m超え42m以下	42m超え45m以下																																																												
回数	0回	1回	2回																																																												
鋼管径 (mm)	1箇所当りの溶接時間																																																														
700	59																																																														
800~900	46																																																														
1,000~1,100	57																																																														
1,200	65																																																														
鋼管板厚 (mm)	9~10	11~12	13~14	15~17	18~19																																																										
係数	0.61	0.79	1.00	1.37	1.82																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用												
鋼管・既製コンクリート杭打工（鋼管ソイルセメント杭工）	<p>6. 材料使用量 使用するセメント使用量、添加材使用量は、次式を標準とする。</p> <p>6-1 セメント使用量 図6-1に表わす部位毎に、セメント量を計上し、各部位の使用量合計が杭1本当りのセメント使用量となる。 なお、高炉セメントB種を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図6-1 施工した杭の部位名</p> <p>$Q_1 = C_1 + C_2 + C_3$ ……式6. 1 Q_1 : 杭1本当りセメント使用量 (t/本) C_1 : 空掘部セメント使用量 (t/本) C_2 : 固化体一般部セメント使用量 (t/本) C_3 : 固化体先端部セメント使用量 (t/本) (注) C_3のセメント使用量には、引上げ注入時のセメントも含まれる。 C_1 : 空掘部セメント使用量 $C_1 = D_s^2 \times \pi / 4 \times L_1 \times 0.15 \times (1 + K_1)$ D_s : 杭径 L_1 : 空掘部長 K_1 : ロス率 (表6. 2) C_2 : 固化体一般部セメント使用量 $C_2 = D_s^2 \times \pi / 4 \times L_2 \times (q / 1,000) \times (1 + K_1)$ D_s : 杭径 L_2 : 固化体一般部長 q : 土1m³当り固化材添加量 (kg/m³) (表6. 1) K_1 : ロス率 (表6. 2) C_3 : 固化体先端部セメント使用量 $C_3 = D_s^2 \times \pi / 4 \times L_3 \times 1.5 \times (1 + K_1)$ D_s : 杭径 L_3 : 固化体先端部長 K_1 : ロス率 (表6. 2)</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>表6. 1 固化体一般部の土1m³当り固化材添加量(q) (kg/m³)</caption> <tr> <td>固化材添加量</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>表6. 2 ロス率(K₁)</caption> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.15</td> </tr> </table> </div>	固化材添加量	300	350	400	ロス率	+0.15	<p>6. 材料使用量 使用するセメント使用量、添加材使用量は、次式を標準とする。</p> <p>6-1 セメント使用量 図6-1に表わす部位毎に、セメント量を計上し、各部位の使用量合計が杭1本当りのセメント使用量となる。 なお、高炉セメントB種を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図6-1 施工した杭の部位名</p> <p>$Q_1 = C_1 + C_2 + C_3$ ……式6. 1 Q_1 : 杭1本当りセメント使用量 (t/本) C_1 : 空掘部セメント使用量 (t/本) C_2 : 固化体一般部セメント使用量 (t/本) C_3 : 固化体先端部セメント使用量 (t/本) (注) C_3のセメント使用量には、引上げ注入時のセメントも含まれる。 C_1 : 空掘部セメント使用量 $C_1 = D_s^2 \times \pi / 4 \times L_1 \times 0.15 \times (1 + K_1)$ D_s : 杭径 L_1 : 空掘部長 K_1 : ロス率 (表6. 2) C_2 : 固化体一般部セメント使用量 $C_2 = D_s^2 \times \pi / 4 \times L_2 \times (q / 1,000) \times (1 + K_1)$ D_s : 杭径 L_2 : 固化体一般部長 q : 土1m³当り固化材添加量 (kg/m³) (表6. 1) K_1 : ロス率 (表6. 2) C_3 : 固化体先端部セメント使用量 $C_3 = D_s^2 \times \pi / 4 \times L_3 \times 1.5 \times (1 + K_1)$ D_s : 杭径 L_3 : 固化体先端部長 K_1 : ロス率 (表6. 2)</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>表6. 1 固化体一般部の土1m³当り固化材添加量(q) (kg/m³)</caption> <tr> <td>固化材添加量</td> <td>300</td> <td>350</td> <td>400</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <caption>表6. 2 ロス率(K₁)</caption> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.15</td> </tr> </table> </div>	固化材添加量	300	350	400	ロス率	+0.15	
固化材添加量	300	350	400												
ロス率	+0.15														
固化材添加量	300	350	400												
ロス率	+0.15														

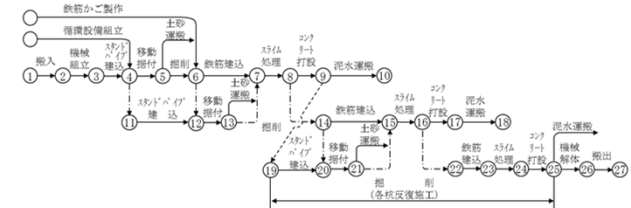
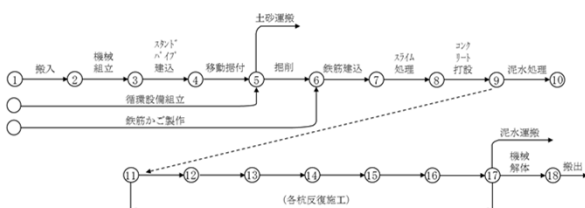
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
鋼管・既製コンクリート杭打工（鋼管ソイルセメント杭工）	<p>6-2 添加材使用量 図6-1に表わす部位毎に、添加材使用係数をセメント量に乗じて部位毎使用量を計上し、その使用量の合計が、杭1本当りの添加材使用量となる。なお、硬化遅延剤を標準とする。</p> $Q_2 = Q_1 \times 1,000 \times K_2 \cdots \text{式} 6.2$ <p>Q₂: 添加材使用量 (kg/本) Q₁: 杭1本当りセメント使用量 (t/本) K₂: 添加材使用係数 (表6.3)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; text-align: center;"> <caption>表6.3 添加材使用係数(K₂)</caption> <thead> <tr> <th>掘進長 (Le)</th> <th>0~10m未満</th> <th>10~20m未満</th> <th>20~30m未満</th> <th>30~45m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>添加材使用係数</td> <td>0.005</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 掘進長 (L₂) とは、図6-1のL₁+L₂+L₃とする。</p> <p>7. 諸 雑 費 諸雑費は、電力に関する経費、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、溶接機と付属機材及び溶接材料の費用、口元管、ヤットコ、掘削攪拌ヘッド及びビロッド、鋼管キャップ・カラー、ロッドスタビライザ、スタビライザブラケット、下部振れ止め、ロッド吊金具、高圧洗浄機等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; text-align: center;"> <caption>表7.1 諸雑費率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>継杭の有無</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継杭無し</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>継杭有り</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>	掘進長 (Le)	0~10m未満	10~20m未満	20~30m未満	30~45m以下	添加材使用係数	0.005	0.01	0.02	0.03	継杭の有無	諸雑費率	継杭無し	26	継杭有り	27	<p>6-2 添加材使用量 図6-1に表わす部位毎に、添加材使用係数をセメント量に乗じて部位毎使用量を計上し、その使用量の合計が、杭1本当りの添加材使用量となる。なお、硬化遅延剤を標準とする。</p> $Q_2 = Q_1 \times 1,000 \times K_2 \cdots \text{式} 6.2$ <p>Q₂: 添加材使用量 (kg/本) Q₁: 杭1本当りセメント使用量 (t/本) K₂: 添加材使用係数 (表6.3)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; text-align: center;"> <caption>表6.3 添加材使用係数(K₂)</caption> <thead> <tr> <th>掘進長 (Le)</th> <th>0~10m未満</th> <th>10~20m未満</th> <th>20~30m未満</th> <th>30~45m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>添加材使用係数</td> <td>0.005</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 掘進長 (L₂) とは、図6-1のL₁+L₂+L₃とする。</p> <p>7. 諸 雑 費 諸雑費は、電力に関する経費、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、溶接機と付属機材及び溶接材料の費用、口元管、ヤットコ、掘削攪拌ヘッド及びビロッド、鋼管キャップ・カラー、ロッドスタビライザ、スタビライザブラケット、下部振れ止め、ロッド吊金具、高圧洗浄機等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; text-align: center;"> <caption>表7.1 諸雑費率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>継杭の有無</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継杭無し</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>継杭有り</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>	掘進長 (Le)	0~10m未満	10~20m未満	20~30m未満	30~45m以下	添加材使用係数	0.005	0.01	0.02	0.03	継杭の有無	諸雑費率	継杭無し	26	継杭有り	27	
掘進長 (Le)	0~10m未満	10~20m未満	20~30m未満	30~45m以下																															
添加材使用係数	0.005	0.01	0.02	0.03																															
継杭の有無	諸雑費率																																		
継杭無し	26																																		
継杭有り	27																																		
掘進長 (Le)	0~10m未満	10~20m未満	20~30m未満	30~45m以下																															
添加材使用係数	0.005	0.01	0.02	0.03																															
継杭の有無	諸雑費率																																		
継杭無し	26																																		
継杭有り	27																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																
鋼管・既製コンクリート杭打工（鋼管ソイルセメント杭工）	<p>8. 単 備 表</p> <p>(1) 鋼管ソイルセメント杭1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2(1)$</td> <td>継杭の場合に計上 鋼管径800mm未満は (注)による</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機運</td> <td>鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW</td> <td>h</td> <td>$\frac{T_c}{60}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第〇次基準値) 〇〇t吊</td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{60}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c - T_w}{60}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント(全自動)</td> <td>能力40m³/h</td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c - T_w}{60}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>セメント材料費</td> <td>高炉セメントB種</td> <td>t</td> <td>Q₁</td> <td>式6.1, 表6.1, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>添加材料費</td> <td></td> <td>kg</td> <td>Q₂</td> <td>式6.2, 表6.3</td> </tr> <tr> <td>鋼管杭</td> <td>突起(リブ)付</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T=鋼管ソイルセメント杭打機運転日当り運転時間は、5.8h/日とする。 2. 鋼管径が800mm未満については、()の人工を計上する。</p> <p>(2) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.19 燃料消費量→13</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td rowspan="2">油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→12</td> </tr> <tr> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→18</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.16 燃料消費量→9.2</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$	表4.1	溶接工		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2(1)$	継杭の場合に計上 鋼管径800mm未満は (注)による	とび工		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2$	表4.1	特殊作業員		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$	〃	クローラ式杭打機運	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW	h	$\frac{T_c}{60}$	表3.1 機械損料	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第〇次基準値) 〇〇t吊	人	$\frac{T_c}{60}$	表3.1 機械損料	バックホウ(クローラ型)運	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	人	$\frac{T_c - T_w}{60}$	表3.1 機械損料	スラリプラント(全自動)	能力40m ³ /h	人	$\frac{T_c - T_w}{60}$	表3.1 機械損料	諸雑費		式	1	表7.1	セメント材料費	高炉セメントB種	t	Q ₁	式6.1, 表6.1, 表6.2	添加材料費		kg	Q ₂	式6.2, 表6.3	鋼管杭	突起(リブ)付	本	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW	機-1	運転労務数量→0.19 燃料消費量→13	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→12	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→18	バックホウ(クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→9.2	<p>8. 単 備 表</p> <p>(1) 鋼管ソイルセメント杭1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2(1)$</td> <td>継杭の場合に計上 鋼管径800mm未満は (注)による</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2$</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラ式杭打機運</td> <td>鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW</td> <td>h</td> <td>$\frac{T_c}{60}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第〇次基準値) 〇〇t吊</td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c}{60}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c - T_w}{60}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>スラリプラント(全自動)</td> <td>能力40m³/h</td> <td>人</td> <td>$\frac{T_c - T_w}{60}$</td> <td>表3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>セメント材料費</td> <td>高炉セメントB種</td> <td>t</td> <td>Q₁</td> <td>式6.1, 表6.1, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>添加材料費</td> <td></td> <td>kg</td> <td>Q₂</td> <td>式6.2, 表6.3</td> </tr> <tr> <td>鋼管杭</td> <td>突起(リブ)付</td> <td>本</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T=鋼管ソイルセメント杭打機運転日当り運転時間は、5.8h/日とする。 2. 鋼管径が800mm未満については、()の人工を計上する。</p> <p>(2) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 備 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~180 kW</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.19 燃料消費量→13</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td rowspan="2">油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→12</td> </tr> <tr> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→18</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.16 燃料消費量→9.2</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$	表4.1	溶接工		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2(1)$	継杭の場合に計上 鋼管径800mm未満は (注)による	とび工		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2$	表4.1	特殊作業員		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$	〃	クローラ式杭打機運	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW	h	$\frac{T_c}{60}$	表3.1 機械損料	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第〇次基準値) 〇〇t吊	人	$\frac{T_c}{60}$	表3.1 機械損料	バックホウ(クローラ型)運	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	人	$\frac{T_c - T_w}{60}$	表3.1 機械損料	スラリプラント(全自動)	能力40m ³ /h	人	$\frac{T_c - T_w}{60}$	表3.1 機械損料	諸雑費		式	1	表7.1	セメント材料費	高炉セメントB種	t	Q ₁	式6.1, 表6.1, 表6.2	添加材料費		kg	Q ₂	式6.2, 表6.3	鋼管杭	突起(リブ)付	本	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項	クローラ式杭打機	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~180 kW	機-1	運転労務数量→0.19 燃料消費量→13	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→12	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→18	バックホウ(クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→9.2	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
土木一般世話役		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																															
溶接工		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2(1)$	継杭の場合に計上 鋼管径800mm未満は (注)による																																																																																																																																																																															
とび工		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2$	表4.1																																																																																																																																																																															
特殊作業員		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$	〃																																																																																																																																																																															
クローラ式杭打機運	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW	h	$\frac{T_c}{60}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第〇次基準値) 〇〇t吊	人	$\frac{T_c}{60}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																															
バックホウ(クローラ型)運	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	人	$\frac{T_c - T_w}{60}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																															
スラリプラント(全自動)	能力40m ³ /h	人	$\frac{T_c - T_w}{60}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																															
セメント材料費	高炉セメントB種	t	Q ₁	式6.1, 表6.1, 表6.2																																																																																																																																																																															
添加材料費		kg	Q ₂	式6.2, 表6.3																																																																																																																																																																															
鋼管杭	突起(リブ)付	本	1																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW	機-1	運転労務数量→0.19 燃料消費量→13																																																																																																																																																																																
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→12																																																																																																																																																																																
		機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→18																																																																																																																																																																																
バックホウ(クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→9.2																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$	表4.1																																																																																																																																																																															
溶接工		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2(1)$	継杭の場合に計上 鋼管径800mm未満は (注)による																																																																																																																																																																															
とび工		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 2$	表4.1																																																																																																																																																																															
特殊作業員		人	$\frac{T_c}{(60 \times T)} \times 1$	〃																																																																																																																																																																															
クローラ式杭打機運	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~150kW	h	$\frac{T_c}{60}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第〇次基準値) 〇〇t吊	人	$\frac{T_c}{60}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																															
バックホウ(クローラ型)運	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	人	$\frac{T_c - T_w}{60}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																															
スラリプラント(全自動)	能力40m ³ /h	人	$\frac{T_c - T_w}{60}$	表3.1 機械損料																																																																																																																																																																															
諸雑費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																															
セメント材料費	高炉セメントB種	t	Q ₁	式6.1, 表6.1, 表6.2																																																																																																																																																																															
添加材料費		kg	Q ₂	式6.2, 表6.3																																																																																																																																																																															
鋼管杭	突起(リブ)付	本	1																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 備 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																
クローラ式杭打機	鋼管ソイルセメント杭打機 杭径 900~1,500mm 最大施工深度 70m オーガ出力 110~180 kW	機-1	運転労務数量→0.19 燃料消費量→13																																																																																																																																																																																
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 60~65t吊	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→12																																																																																																																																																																																
		機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→18																																																																																																																																																																																
バックホウ(クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→9.2																																																																																																																																																																																

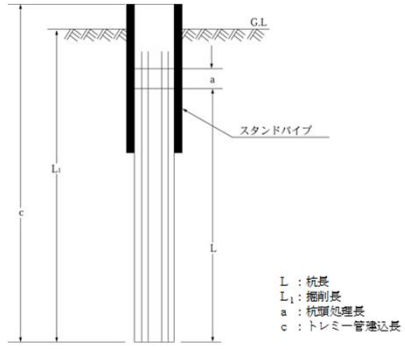
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
リバースサーキュレーション工	<p>②-2 リバースサーキュレーション工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、リバースサーキュレーションによる基所打杭工の施工に適用する。 なお、掘水方式はポンプサクション方式とし、杭径は800~2,000mm、掘削長は70mまでとする。 施工方法は、A工法（クローラクレーン2台による施工）を標準とし、作業面積、障害物等によりクローラクレーン2台を常時使用して作業することが不可能な場合は、B工法（クレーン1台施工）とする。</p> <p>(A工法)</p>  <p>(B工法)</p>  <p>図1-1 工法別作業順序</p>	<p>廃止</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																			
リバーササー キュレーション 工	<p>2. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A工法</th> <th>B工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>リバーササーキュレーションドリル</td> <td>ロータリテーブル式 最大掘削径φ3,200mm 最大掘削長200m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ワインチ・ アチスシブ型 排出ガス対策型(第1次基 準値)50t吊</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>(注)</td> </tr> <tr> <td>スタンドパイプ 施工用</td> <td>油 圧 式 鋼 管 圧 入 引 抜 機</td> <td>4本ジャッキ式(各種)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘削土処理用</td> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>(注)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スラッシュタンク</td> <td></td> <td>槽</td> <td>必要量</td> <td>必要量</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーン、バックホウは、賃料とする。</p> <p>3. 編 成 人 員 掘削機1台に対する編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 編成人員 (人/台)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職種</th> <th colspan="3">職 種</th> </tr> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>と び 工 普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 工 法</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>B 工 法</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) この人員は、掘削機操作、水中ポンプ操作、鉄筋かご建込、コンクリート打設等を含んだ一連の作業にたずさわる人員である。</p> <p>4. 施 工 歩 掛 4-1 掘削長杭径別杭1本当り施工日数(d₁) (1) 掘削長杭径別杭1本当り施工日数は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削長杭径別杭1本当り施工日数(d₁) (日/本)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長(m)</th> <th colspan="4">杭径(mm)</th> </tr> <tr> <th>800≦D≦1,100</th> <th>1,100<D≦1,400</th> <th>1,400<D≦1,700</th> <th>1,700<D≦2,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0<L₁≦10</td> <td>0.51</td> <td>0.55</td> <td>0.59</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>10<L₁≦20</td> <td>0.69</td> <td>0.81</td> <td>0.93</td> <td>1.05</td> </tr> <tr> <td>20<L₁≦30</td> <td>0.87</td> <td>1.07</td> <td>1.27</td> <td>1.47</td> </tr> <tr> <td>30<L₁≦40</td> <td>1.05</td> <td>1.33</td> <td>1.61</td> <td>1.90</td> </tr> <tr> <td>40<L₁≦50</td> <td>1.23</td> <td>1.59</td> <td>1.96</td> <td>2.32</td> </tr> <tr> <td>50<L₁≦60</td> <td>1.41</td> <td>1.85</td> <td>2.30</td> <td>2.74</td> </tr> <tr> <td>60<L₁≦70</td> <td>1.59</td> <td>2.11</td> <td>2.64</td> <td>3.16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、準備、リバーサ機による掘削、スタンドパイプ建込部掘削、スタンドパイプ建込・引抜き、鉄筋かご建込、トレミー管建込、コンクリート打設を含む。</p> <p>(2) 杭N本当り施工日数は、次式による。 $d = d_1 \times N \times \gamma$ (日) d : 掘削長杭径別杭N本当り施工日数(日) d₁ : 掘削長杭径別杭1本当り施工日数(日/本) N : 施工本数(本) γ : 施工係数</p> <p style="text-align: center;">表4.2 施工係数(γ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th colspan="2">A 工 法</th> <th>B 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭 径(mm)</td> <td colspan="2">800以上2,000以下</td> <td>1,400以下</td> </tr> <tr> <td>係 数</td> <td colspan="2">1</td> <td>1.47</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量		摘 要	A工法	B工法		リバーササーキュレーションドリル	ロータリテーブル式 最大掘削径φ3,200mm 最大掘削長200m	台	1	1			クローラクレーン	油圧駆動式ワインチ・ アチスシブ型 排出ガス対策型(第1次基 準値)50t吊	"	2	1	(注)	スタンドパイプ 施工用	油 圧 式 鋼 管 圧 入 引 抜 機	4本ジャッキ式(各種)	"	1	1		掘削土処理用	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	1	1	(注)		スラッシュタンク		槽	必要量	必要量		職種	職 種			土木一般世話役	特 殊 作 業 員	と び 工 普 通 作 業 員	A 工 法	1	1	2	B 工 法	1	1	2	掘削長(m)	杭径(mm)				800≦D≦1,100	1,100<D≦1,400	1,400<D≦1,700	1,700<D≦2,000	0<L ₁ ≦10	0.51	0.55	0.59	0.63	10<L ₁ ≦20	0.69	0.81	0.93	1.05	20<L ₁ ≦30	0.87	1.07	1.27	1.47	30<L ₁ ≦40	1.05	1.33	1.61	1.90	40<L ₁ ≦50	1.23	1.59	1.96	2.32	50<L ₁ ≦60	1.41	1.85	2.30	2.74	60<L ₁ ≦70	1.59	2.11	2.64	3.16	工 法	A 工 法		B 工 法	杭 径(mm)	800以上2,000以下		1,400以下	係 数	1		1.47	} 廃止	
作業種別	機 械 名					規 格	単 位		数 量		摘 要																																																																																																											
		A工法	B工法																																																																																																																			
	リバーササーキュレーションドリル	ロータリテーブル式 最大掘削径φ3,200mm 最大掘削長200m	台	1	1																																																																																																																	
	クローラクレーン	油圧駆動式ワインチ・ アチスシブ型 排出ガス対策型(第1次基 準値)50t吊	"	2	1	(注)																																																																																																																
スタンドパイプ 施工用	油 圧 式 鋼 管 圧 入 引 抜 機	4本ジャッキ式(各種)	"	1	1																																																																																																																	
掘削土処理用	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	1	1	(注)																																																																																																																
	スラッシュタンク		槽	必要量	必要量																																																																																																																	
職種	職 種																																																																																																																					
	土木一般世話役	特 殊 作 業 員	と び 工 普 通 作 業 員																																																																																																																			
A 工 法	1	1	2																																																																																																																			
B 工 法	1	1	2																																																																																																																			
掘削長(m)	杭径(mm)																																																																																																																					
	800≦D≦1,100	1,100<D≦1,400	1,400<D≦1,700	1,700<D≦2,000																																																																																																																		
0<L ₁ ≦10	0.51	0.55	0.59	0.63																																																																																																																		
10<L ₁ ≦20	0.69	0.81	0.93	1.05																																																																																																																		
20<L ₁ ≦30	0.87	1.07	1.27	1.47																																																																																																																		
30<L ₁ ≦40	1.05	1.33	1.61	1.90																																																																																																																		
40<L ₁ ≦50	1.23	1.59	1.96	2.32																																																																																																																		
50<L ₁ ≦60	1.41	1.85	2.30	2.74																																																																																																																		
60<L ₁ ≦70	1.59	2.11	2.64	3.16																																																																																																																		
工 法	A 工 法		B 工 法																																																																																																																			
杭 径(mm)	800以上2,000以下		1,400以下																																																																																																																			
係 数	1		1.47																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																		
リバースサーキュレーション工	<div style="text-align: center;">  <p style="font-size: small;">L : 杭長 L₁ : 掘削長 a : 杭頭処理長 c : トレミー管達込長</p> <p>図 4-1 施工図</p> <p>4-2 杭1本の施工に要する各機械の供用日数及び運転日数</p> <p>(1) 掘削機 (リバースサーキュレーションドリル) の供用日数</p> <p>$d_k = 1.51 \times \gamma \times \delta \times d_1$ (供用日/本)</p> <p>d_g : 掘削機 (リバースサーキュレーションドリル) の供用日数 (供用日/本)</p> <p>γ : 施工係数 (表 4. 2)</p> <p>δ : 掘削係数 (表 4. 3)</p> <p>d_1 : 掘削長杭径別杭 1 本当り施工日数 (日/本)</p> <p style="text-align: center;">表 4. 3 掘削係数(δ)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="font-size: x-small;">杭 径(mm)</th> <th style="font-size: x-small;">1,400以下</th> <th style="font-size: x-small;">1,400を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="font-size: x-small;">掘削係数</td> <td style="font-size: x-small;">0.70</td> <td style="font-size: x-small;">0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) クローラクレーンの運転日数</p> <p>$d_{c1} = \gamma \times \varepsilon_1 \times d_1$ (日/本)</p> <p>$d_{c2} = \gamma \times \varepsilon_2 \times d_1$ (日/本)</p> <p>d_{c1} : クローラクレーン運転日数 (1 台目)</p> <p>d_{c2} : " (2 台目)</p> <p>γ : 施工係数 (表 4. 2)</p> <p>ε_1 : クレーン係数 (表 4. 4)</p> <p>ε_2 : "</p> <p>d_1 : 掘削長杭径別杭 1 本当り施工日数 (日/本)</p> <p style="text-align: center;">表 4. 4 クレーン係数($\varepsilon_1, \varepsilon_2$)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="font-size: x-small;">係 数</th> <th style="font-size: x-small;">工 法</th> <th style="font-size: x-small;">杭径1,400mm以下</th> <th style="font-size: x-small;">杭径1,400mmを超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="font-size: x-small;">ε_1</td> <td style="font-size: x-small;">A, B工法</td> <td style="font-size: x-small;">0.99</td> <td style="font-size: x-small;"></td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">ε_2</td> <td style="font-size: x-small;">A工法</td> <td style="font-size: x-small;">0.99</td> <td style="font-size: x-small;">0.68</td> </tr> </tbody> </table> </div>	杭 径(mm)	1,400以下	1,400を超える	掘削係数	0.70	0.80	係 数	工 法	杭径1,400mm以下	杭径1,400mmを超える	ε_1	A, B工法	0.99		ε_2	A工法	0.99	0.68	} 廃止	
杭 径(mm)	1,400以下	1,400を超える																			
掘削係数	0.70	0.80																			
係 数	工 法	杭径1,400mm以下	杭径1,400mmを超える																		
ε_1	A, B工法	0.99																			
ε_2	A工法	0.99	0.68																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用		
リバースサー キュレーション 工	<p>(3) 油圧式鋼管圧入引抜機の供用日数 $d_4 = 1.51 \times \gamma \times d_1$ (供用日/本) d_4: 油圧式鋼管圧入引抜機の供用日数 (供用日/本) γ: 施工係数 (表4.2) d_1: 掘削長杭径別杭1本当り施工日数 (日/本)</p> <p>(4) バックホウの運転日数 $d_5 = 1.09 \times \gamma \times \delta \times d_1$ (日/本) d_5: バックホウの運転日数 (日/本) γ: 施工係数 (表4.2) δ: 掘削係数 (表4.3) d_1: 掘削長杭径別杭1本当り施工日数 (日/本)</p> <p>なお、この日数には、沈殿池の掘削、残土処理、簡単な作業足場敷均し等の全てを含む。</p> <p>4-3 労務歩掛 (1) 表3.1に示す作業員等の杭1本当り労務歩掛 (M) は、次式による。 $M = \gamma \times d_1 \times n$ (人/本) M: 作業員等の杭1本当り労務歩掛 (人/本) γ: 施工係数 (表4.2) d_1: 掘削長杭径別杭1本当り施工日数 (日/本) n: 編成人員 (人)</p> <p>(2) ダンプトラックの運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p> <p>5. 杭1本当りコンクリート使用量 杭1本当りに必要なコンクリート使用量は、次式による。 $Q = \frac{\pi}{4} \times D^2 \times L \times (1 + K) \text{ (m}^3\text{/本)}$ Q: 杭1本当りコンクリート使用量 (m³/本) D: 杭径 (m) L: 杭長 (m) K: コンクリートロス率 コンクリート量のロス (ロス+杭頭処理部分を含む) は、次表とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表5.1 コンクリートのロス率(K)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.12</td> </tr> </table> <p>6. 鉄 筋 工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工 (太径鉄筋含む)」により別途計上する。</p> <p>7. 掘削土及び泥水処理 (1) 掘削土の運搬が必要な場合は、ダンプトラック (オンロード・ディーゼル10t積級) を別途計上する。 (2) 掘削土の産業廃棄物処理費が必要な場合は、別途計上する。 (3) 泥水処理費が必要な場合は、別途計上する。</p>	ロ ス 率	+0.12	} 廃止	
ロ ス 率	+0.12				

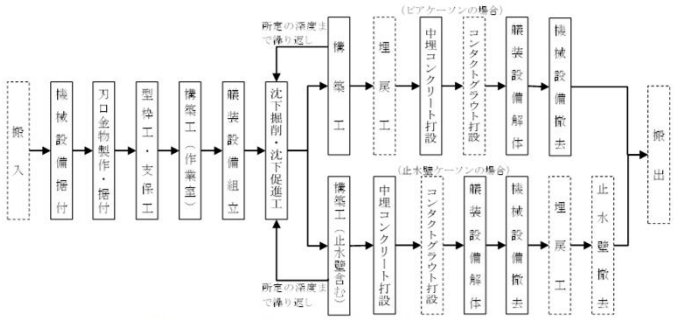
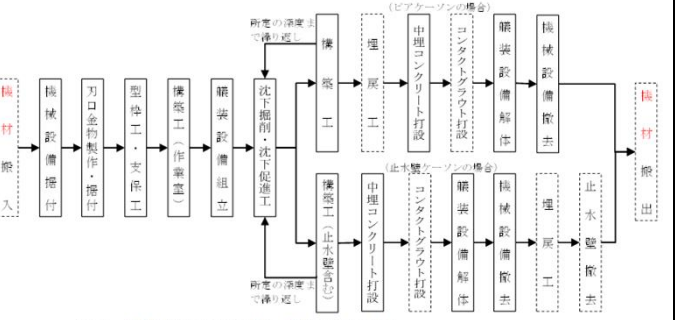
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																														
リバースサーキュレーション工	<p>8. 諸 雑 費</p> <p>杭1本当りの諸雑費は、鉄筋かご建込時の溶接材、ブランチャ・スタンドパイプ・トレミー管・電気溶接機・ドリルパイプ・サクシオンホース・デリバリーホース・工事用水中モータポンプ・三翼ビット・ハンマグラブ及びハンマクラウンの損料、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設に関する経費、電力に関する経費、杭頭処理等の費用であり労務費、機械損料、賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">工 法</td> <td style="text-align: center;">A工法・B工法</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </table> <p>9. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 基礎杭工1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> <th style="width: 40%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\gamma \times d_i \times n$</td> <td>表3.1, 表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\gamma \times d_i \times n$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\gamma \times d_i \times n$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\gamma \times d_i \times n$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式引鋼管機</td> <td>4本ジャッキ式(各種)</td> <td>供用日</td> <td>$1.51 \times \gamma \times d_i$</td> <td>表4.1, 表4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>リバースサーキュレーションドリル</td> <td>ロータリテーブル式 最大掘削径φ3,200mm 最大掘削長 200m</td> <td>人</td> <td>$1.51 \times \gamma \times \delta \times d_i$</td> <td>表4.1, 表4.2, 表4.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ワインチ・ラチェスシブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>$\gamma \times \epsilon_1 \times d_i$</td> <td>表4.1, 表4.2, 表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>油圧駆動式ワインチ・ラチェスシブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>人</td> <td>$\gamma \times \epsilon_2 \times d_i$</td> <td>表4.1, 表4.2, 表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>人</td> <td>$1.09 \times \gamma \times \delta \times d_i$</td> <td>表4.1, 表4.2, 表4.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>別途計上</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>オンロード・ディーゼル 10t積級</td> <td>h</td> <td></td> <td>別途計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費の対象額には、鉄筋工、コンクリート材料費、ダンプトラック運転は含まれない。 2. スラッシュタンクは、別途計上する。 3. クローラクレーン、バックホウは、賃料とする。 4. γ : 施工係数 d_i : 掘削長杭径別杭1本当り施工日数 n : 編成人員 δ : 掘削係数 ϵ_1 : クレーン係数 ϵ_2 : クレーン係数</p>	工 法	A工法・B工法	諸 雑 費 率	30	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\gamma \times d_i \times n$	表3.1, 表4.1, 表4.2	特殊作業員		人	$\gamma \times d_i \times n$	〃	とび工		人	$\gamma \times d_i \times n$	〃	普通作業員		人	$\gamma \times d_i \times n$	〃	油圧式引鋼管機	4本ジャッキ式(各種)	供用日	$1.51 \times \gamma \times d_i$	表4.1, 表4.2 機械損料	リバースサーキュレーションドリル	ロータリテーブル式 最大掘削径φ3,200mm 最大掘削長 200m	人	$1.51 \times \gamma \times \delta \times d_i$	表4.1, 表4.2, 表4.3 機械損料	クローラクレーン運転	油圧駆動式ワインチ・ラチェスシブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	$\gamma \times \epsilon_1 \times d_i$	表4.1, 表4.2, 表4.4 機械賃料	油圧駆動式ワインチ・ラチェスシブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	人	$\gamma \times \epsilon_2 \times d_i$	表4.1, 表4.2, 表4.4 機械賃料	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	人	$1.09 \times \gamma \times \delta \times d_i$	表4.1, 表4.2, 表4.3 機械賃料	コンクリート		m ³		単価表(2)	鉄筋工		t		別途計上	ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 10t積級	h		別途計上 機械損料	諸雑費		式	1	表8.1	計					} 廃止	
工 法	A工法・B工法																																																																																
諸 雑 費 率	30																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
土木一般世話役		人	$\gamma \times d_i \times n$	表3.1, 表4.1, 表4.2																																																																													
特殊作業員		人	$\gamma \times d_i \times n$	〃																																																																													
とび工		人	$\gamma \times d_i \times n$	〃																																																																													
普通作業員		人	$\gamma \times d_i \times n$	〃																																																																													
油圧式引鋼管機	4本ジャッキ式(各種)	供用日	$1.51 \times \gamma \times d_i$	表4.1, 表4.2 機械損料																																																																													
リバースサーキュレーションドリル	ロータリテーブル式 最大掘削径φ3,200mm 最大掘削長 200m	人	$1.51 \times \gamma \times \delta \times d_i$	表4.1, 表4.2, 表4.3 機械損料																																																																													
クローラクレーン運転	油圧駆動式ワインチ・ラチェスシブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	$\gamma \times \epsilon_1 \times d_i$	表4.1, 表4.2, 表4.4 機械賃料																																																																													
	油圧駆動式ワインチ・ラチェスシブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	人	$\gamma \times \epsilon_2 \times d_i$	表4.1, 表4.2, 表4.4 機械賃料																																																																													
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	人	$1.09 \times \gamma \times \delta \times d_i$	表4.1, 表4.2, 表4.3 機械賃料																																																																													
コンクリート		m ³		単価表(2)																																																																													
鉄筋工		t		別途計上																																																																													
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 10t積級	h		別途計上 機械損料																																																																													
諸雑費		式	1	表8.1																																																																													
計																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																				
リバースサー キュレーション 工	<p>(2) コンクリート工坑1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート数量については、「5. 坑1本当りコンクリート使用量」を参照。</p> <p>(3) スラッシュタンク1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ス ラ ッ シ ュ タ ン ク</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>$1.51 \times \gamma \times d_1$</td> <td>表4.1, 表4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) スラッシュタンクは、各規格毎に必要な量を計上する。</p> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械賃料数量→ 1.28</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ワチスシア型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-27</td> <td>燃料消費量→ 60 機械賃料数量→ 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	コ ン ク リ ー ト		m ³			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ス ラ ッ シ ュ タ ン ク		供用日	$1.51 \times \gamma \times d_1$	表4.1, 表4.2 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械賃料数量→ 1.28	ク ロ ー ラ ク レ ン	油圧駆動式ウインチ・ ワチスシア型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-27	燃料消費量→ 60 機械賃料数量→ 1.00	} 廃止	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
コ ン ク リ ー ト		m ³																																																					
諸 雑 費		式	1																																																				
計																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
ス ラ ッ シ ュ タ ン ク		供用日	$1.51 \times \gamma \times d_1$	表4.1, 表4.2 機械損料																																																			
諸 雑 費		式	1																																																				
計																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																				
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械賃料数量→ 1.28																																																				
ク ロ ー ラ ク レ ン	油圧駆動式ウインチ・ ワチスシア型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-27	燃料消費量→ 60 機械賃料数量→ 1.00																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																
<p>ニューマチックケーソン工</p>	<p>④ ニューマチックケーソン工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削深度が40m未満でかつ掘削面積が40m²以上300m²未満までのニューマチックケーソン工事に適用する。 なお、次項の掘削条件等の場合、又は現場条件により本資料により難い場合は、別途考慮する。 (1) 函内作業気圧（函内作業気圧とはゲージ圧力（絶対圧力：大気圧）をいう）が、0.4MPaを超えて施工する場合 (2) 工期等により3組以上で施工する場合 なお、「組」については、「第1編 4.土木工事工事費積算要領及び基準の運用」第2章工事費の積算3.労務費を参照 (3) ケーソン1基に対し、2機装（マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1機装、マテリアルロック1機装）以外で施工する場合</p> <p>2. 施工概要 2-1 工法説明 ニューマチックケーソン工法は、ケーソンを構築し底部に作業室を設けて、送気設備より地下水に対抗する圧力の空気を送り、ドライに近い状態の室内へ作業員が入り、土砂を掘削、排出してケーソンを所定の支持地盤まで沈下させる工法である。 2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 埋戻工、コンタクトグラウト打設、止水壁撤去が必要な場合は、別途計上する。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 掘削工法及び機装 掘削工法及び機装は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="548 1284 1041 1380"> <caption>表3.1 掘削工法及び機装数</caption> <thead> <tr> <th>ケーソン1基の掘削面積</th> <th>工 法</th> <th>機 装 数</th> <th>機 装 内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40m²以上300m²未満</td> <td>機械掘削</td> <td>2</td> <td>マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1機装、マテリアルロック1機装</td> </tr> </tbody> </table>	ケーソン1基の掘削面積	工 法	機 装 数	機 装 内 訳	40m ² 以上300m ² 未満	機械掘削	2	マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1機装、マテリアルロック1機装	<p>④ ニューマチックケーソン工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削深度が40m未満でかつ掘削面積が40m²以上300m²未満までのニューマチックケーソン工事に適用する。 なお、次項の掘削条件等の場合、又は現場条件により本資料により難い場合は、別途考慮する。 (1) 函内作業気圧（函内作業気圧とはゲージ圧力（絶対圧力：大気圧）をいう）が、0.4MPaを超えて施工する場合 (2) 工期等により3組以上で施工する場合 なお、「組」については、「第1編 4.土木工事工事費積算要領及び基準の運用」第2章工事費の積算3.労務費を参照 (3) ケーソン1基に対し、2機装（マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1機装、マテリアルロック1機装）以外で施工する場合</p> <p>2. 施工概要 2-1 工法説明 ニューマチックケーソン工法は、ケーソンを構築し底部に作業室を設けて、送気設備より地下水に対抗する圧力の空気を送り、ドライに近い状態の室内へ作業員が入り、土砂を掘削、排出してケーソンを所定の支持地盤まで沈下させる工法である。 2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 埋戻工、コンタクトグラウト打設、止水壁撤去が必要な場合は、別途計上する。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 掘削工法及び機装 掘削工法及び機装は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1265 1284 1758 1380"> <caption>表3.1 掘削工法及び機装数</caption> <thead> <tr> <th>ケーソン1基の掘削面積</th> <th>工 法</th> <th>機 装 数</th> <th>機 装 内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40m²以上300m²未満</td> <td>機械掘削</td> <td>2</td> <td>マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1機装、マテリアルロック1機装</td> </tr> </tbody> </table>	ケーソン1基の掘削面積	工 法	機 装 数	機 装 内 訳	40m ² 以上300m ² 未満	機械掘削	2	マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1機装、マテリアルロック1機装	
ケーソン1基の掘削面積	工 法	機 装 数	機 装 内 訳																
40m ² 以上300m ² 未満	機械掘削	2	マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1機装、マテリアルロック1機装																
ケーソン1基の掘削面積	工 法	機 装 数	機 装 内 訳																
40m ² 以上300m ² 未満	機械掘削	2	マンロック（空気減圧対応型）又はマンロック（酸素減圧対応型）1機装、マテリアルロック1機装																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ニューマチックケーソン工	<p>4. 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。 減圧方法が空気減圧を行う場合に空気減圧対応型を選定し、酸素減圧対応型を計上しない。 また、減圧方法が酸素減圧を行う場合に酸素減圧対応型を選定し、空気減圧対応型を計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表4. 1 機種 の 選 定 (ケーソン1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排 土 設 備</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>台</td> <td>1 (注) 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バケツ</td> <td>1.0m³級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>1マテリアルロックにつき2個</td> </tr> <tr> <td>土砂ホッパ</td> <td>10m³級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">機 装 設 備</td> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケツ1.0m³級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>機械掘削1基</td> </tr> <tr> <td>マンロック (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む</td> </tr> <tr> <td>マンロック (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td>マンシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポットムドア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧ホース</td> <td>径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>送気管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>ゲージ設備からケーソンまで</td> </tr> <tr> <td>照明設備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘削設備</td> <td>天井走行式 ショベル</td> <td>山積0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>台</td> <td>1 2</td> <td>掘削面積 40m²以上100m²未満 の場合 掘削面積100m²以上300m²未満 の場合</td> </tr> <tr> <td>走行レール (天井走行式ショベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">安全設備</td> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック、ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (マンロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">安全管理・連絡設備</td> <td>ガス検知器</td> <td>携帯用</td> <td>個</td> <td>1 (注) 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)</td> <td>定置式 [3点(酸素、H₂S)計測用]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 3, 4</td> </tr> <tr> <td>定置式 [5点(酸素、H₂S、CO、CO₂)計測用]</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話又はインターホン</td> <td></td> <td>式</td> <td>1 (注) 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブザー</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>函内T V</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置(マンロック用)について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 3. 安全管理・連絡設備は、共通仮設費(率分)に含まれる。 4. ガス検知器(ニューマチックケーソン用)は、現場条件により3点又は5点計測用を用いる。 5. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1 (注) 1		バケツ	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個	土砂ホッパ	10m ³ 級	基	1		機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツ1.0m ³ 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基	マンロック (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む	マンロック (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2		ポットムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2		自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	〃	1		高圧ホース	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7		送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで	照明設備		式	1		掘削設備	天井走行式 ショベル	山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1 2	掘削面積 40m ² 以上100m ² 未満 の場合 掘削面積100m ² 以上300m ² 未満 の場合	走行レール (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	必要数量	安全設備	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	〃	安全管理・連絡設備	ガス検知器	携帯用	個	1 (注) 3		ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	定置式 [3点(酸素、H ₂ S)計測用]	台	1	(注) 3, 4	定置式 [5点(酸素、H ₂ S、CO、CO ₂)計測用]	〃	1		電話又はインターホン		式	1 (注) 3		ブザー		〃	1	〃	函内T V		〃	1	〃	<p>4. 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。 減圧方法が空気減圧を行う場合に空気減圧対応型を選定し、酸素減圧対応型を計上しない。 また、減圧方法が酸素減圧を行う場合に酸素減圧対応型を選定し、空気減圧対応型を計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表4. 1 機種 の 選 定 (ケーソン1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排 土 設 備</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>台</td> <td>1 (注) 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バケツ</td> <td>1.0m³級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>1マテリアルロックにつき2個</td> </tr> <tr> <td>土砂ホッパ</td> <td>10m³級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">機 装 設 備</td> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケツ1.0m³級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>機械掘削1基</td> </tr> <tr> <td>マンロック (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む</td> </tr> <tr> <td>マンロック (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td>マンシャフト</td> <td>径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポットムドア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 圧力0.4MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧ホース</td> <td>径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>送気管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>ゲージ設備からケーソンまで</td> </tr> <tr> <td>照明設備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘削設備</td> <td>天井走行式 ショベル</td> <td>バケツ容量 山積0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>台</td> <td>1 2</td> <td>掘削面積 40m²以上100m²未満 の場合 掘削面積100m²以上300m²未満 の場合</td> </tr> <tr> <td>走行レール (天井走行式ショベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">安全設備</td> <td>酸素集合装置</td> <td>(マンロック、ホスピタルロ ック用) 酸素容量28m³</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>マンロック用 必要に応じて別途計上 (注) 2</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">安全管理・連絡設備</td> <td>ガス検知器</td> <td>携帯用</td> <td>個</td> <td>1 (注) 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)</td> <td>[3点(酸素、H₂S)計測用]</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 3, 4</td> </tr> <tr> <td>[5点(酸素、H₂S、CO、CO₂)計測用]</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話又はインターホン</td> <td></td> <td>式</td> <td>1 (注) 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブザー</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>函内T V</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 3. 安全管理・連絡設備は、共通仮設費(率分)に含まれる。 4. ガス検知器(ニューマチックケーソン用)は、現場条件により3点又は5点計測用を用いる。 5. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1 (注) 1		バケツ	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個	土砂ホッパ	10m ³ 級	基	1		機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツ1.0m ³ 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基	マンロック (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む	マンロック (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2		ポットムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2		自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	〃	1		高圧ホース	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7		送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで	照明設備		式	1		掘削設備	天井走行式 ショベル	バケツ容量 山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1 2	掘削面積 40m ² 以上100m ² 未満 の場合 掘削面積100m ² 以上300m ² 未満 の場合	走行レール (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	必要数量	安全設備	酸素集合装置	(マンロック、ホスピタルロ ック用) 酸素容量28m ³	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2	酸素呼吸装置		台	10	マンロック用 必要に応じて別途計上 (注) 2	安全管理・連絡設備	ガス検知器	携帯用	個	1 (注) 3		ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	[3点(酸素、H ₂ S)計測用]	台	1	(注) 3, 4	[5点(酸素、H ₂ S、CO、CO ₂)計測用]	〃	1		電話又はインターホン		式	1 (注) 3		ブザー		〃	1	〃	函内T V		〃	1	〃	<p>○機械名、摘要欄の訂正</p> <p>○(注)2.の訂正</p>
	種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																					
排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1 (注) 1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	バケツ	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土砂ホッパ	10m ³ 級	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツ1.0m ³ 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンロック (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンロック (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	ポットムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	高圧ホース	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	照明設備		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	掘削設備	天井走行式 ショベル	山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1 2	掘削面積 40m ² 以上100m ² 未満 の場合 掘削面積100m ² 以上300m ² 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																					
走行レール (天井走行式ショベル用)		長さ2m級×1本	式	1	必要数量																																																																																																																																																																																																																																																																																						
安全設備	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
安全管理・連絡設備	ガス検知器	携帯用	個	1 (注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	定置式 [3点(酸素、H ₂ S)計測用]	台	1	(注) 3, 4																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		定置式 [5点(酸素、H ₂ S、CO、CO ₂)計測用]	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	電話又はインターホン		式	1 (注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ブザー		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
函内T V		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
排 土 設 備	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	台	1 (注) 1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	バケツ	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土砂ホッパ	10m ³ 級	基	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
機 装 設 備	マテリアルロック	通過可能バケツ1.0m ³ 級 径×長さ φ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	〃	1	機械掘削1基																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンロック (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置を含む																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンロック (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	〃	1	暖房、自記気圧計、 自動換気装置、酸素・二酸化 炭素計測装置及び濃度表示 器を含む																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	〃	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マテリアルシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	必要数量																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	マンシャフト	径×長さ φ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	スペシャルシャフト	径×長さ φ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	ポットムドア	径1.4m級 圧力0.4MPa	〃	2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	高圧ホース	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	送気管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		ゲージ設備からケーソンまで																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	照明設備		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	掘削設備	天井走行式 ショベル	バケツ容量 山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1 2	掘削面積 40m ² 以上100m ² 未満 の場合 掘削面積100m ² 以上300m ² 未満 の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																					
走行レール (天井走行式ショベル用)		長さ2m級×1本	式	1	必要数量																																																																																																																																																																																																																																																																																						
安全設備	酸素集合装置	(マンロック、ホスピタルロ ック用) 酸素容量28m ³	基	1	必要に応じて別途計上 (注) 2																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	酸素呼吸装置		台	10	マンロック用 必要に応じて別途計上 (注) 2																																																																																																																																																																																																																																																																																						
安全管理・連絡設備	ガス検知器	携帯用	個	1 (注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	ガス検知器 (ニューマチックケーソン用)	[3点(酸素、H ₂ S)計測用]	台	1	(注) 3, 4																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		[5点(酸素、H ₂ S、CO、CO ₂)計測用]	〃	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	電話又はインターホン		式	1 (注) 3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ブザー		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
函内T V		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																										
ニューマチックケーソン工	表4.2 機種を選定(1工事当り機械設備)	表4.2 機種を選定(1工事当り機械設備)	○機械名、摘要欄の訂正 ○(注)8.の訂正																																																																																																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">送 気 設 備</td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>吐出量29/36m³/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m³/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)3,4,5</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)4,6</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量2.5m³ 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td>空気圧縮機から カーン設備まで</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">救 急 設 備</td> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7,8</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック、ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m³/h</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予 備 設 備</td> <td>高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器</td> <td>[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m³/min } 10.5~11 m³/min } 18~19 m³/min } の中から選定</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)9</td> </tr> <tr> <td>電 力 設 備</td> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 力 設 備</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要空気量を求め、それに見合う空気圧縮機の台数を計上する。 2. 圧縮空気清浄機、レシーバタンクは、空気圧縮機の容量に見合う台数を計上する。 3. クーリングタワー用補給水として、清水(水道水、ろ過河川水等)を次の量補給する。 40 t/h……7 0/min 4. 空気圧縮機動力100kW当り180 0/minの清水が得られる場合は、その取水設備を計上し、クーリングタワーと循環水ポンプは計上しない。 5. クーリングタワー用の補給水について、水道水等による補給が出来ず運搬を伴う場合には別途考慮する。 6. 循環水ポンプについては、必要台数に予備ポンプを含める。 7. 救急設備は、共通仮設費の安全費で別途計上する。 8. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置(ホスピタルロック用)について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 9. 予備設備の空気圧縮機、発動発電機は、賃料とする。 10. 現場条件により上表により難しい場合は、必要により別途考慮する。なお、空気圧縮機用の仮設建屋の費用は共通仮設費において、別途計上する。</p>	種別		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	送 気 設 備	空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h	〃	必要台数	(注)2	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6	レシーバタンク	容量2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2	送 気 管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から カーン設備まで		救 急 設 備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h	〃	1	(注)7	予 備 設 備	高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級	個	4	〃	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11 m ³ /min } 18~19 m ³ /min } の中から選定	台	必要台数	(注)9	電 力 設 備	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃	電 力 設 備			式	1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">送 気 設 備</td> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>吐出量29/36m³/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m³/h 圧力0.8MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)3,4,5</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)4,6</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量2.5m³ 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注)2</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td>空気圧縮機から カーン設備まで</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">救 急 設 備</td> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7,8</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>[マンロック、ホスピタルロック 用] 酸素容量28m³</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>(注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>ホスピタル ロック用 (注)7,8 必要に応じて 別途計上</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m³/h 圧力0.49MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>(注)7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予 備 設 備</td> <td>高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器</td> <td>[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m³/min } 10.5~11 m³/min } 18~19 m³/min } の中から選定</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注)9</td> </tr> <tr> <td>電 力 設 備</td> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 力 設 備</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要空気量を求め、それに見合う空気圧縮機の台数を計上する。 2. 圧縮空気清浄機、レシーバタンクは、空気圧縮機の容量に見合う台数を計上する。 3. クーリングタワー用補給水として、清水(水道水、ろ過河川水等)を次の量補給する。 40 t/h……7 0/min 4. 空気圧縮機動力100kW当り180 0/minの清水が得られる場合は、その取水設備を計上し、クーリングタワーと循環水ポンプは計上しない。 5. クーリングタワー用の補給水について、水道水等による補給が出来ず運搬を伴う場合には別途考慮する。 6. 循環水ポンプについては、必要台数に予備ポンプを含める。 7. 救急設備は、共通仮設費の安全費で別途計上する。 8. 酸素減圧を行う場合、酸素集合装置、酸素呼吸装置について、共通仮設費の安全費で別途計上する。 9. 予備設備の空気圧縮機、発動発電機は、賃料とする。 10. 現場条件により上表により難しい場合は、必要により別途考慮する。なお、空気圧縮機用の仮設建屋の費用は共通仮設費において、別途計上する。</p>	種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	送 気 設 備	空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h 圧力0.8MPa	〃	必要台数	(注)2	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6	レシーバタンク	容量2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2	送 気 管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から カーン設備まで		救 急 設 備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8	酸素集合装置	[マンロック、ホスピタルロック 用] 酸素容量28m ³	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上	酸素呼吸装置		台	4	ホスピタル ロック用 (注)7,8 必要に応じて 別途計上	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h 圧力0.49MPa	〃	1	(注)7	予 備 設 備	高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級	個	4	〃	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11 m ³ /min } 18~19 m ³ /min } の中から選定	台	必要台数	(注)9	電 力 設 備	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃	電 力 設 備			式
種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
送 気 設 備	空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1																																																																																																																																																																								
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																																								
	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5																																																																																																																																																																								
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6																																																																																																																																																																								
	レシーバタンク	容量2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																																								
送 気 管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から カーン設備まで																																																																																																																																																																										
救 急 設 備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7																																																																																																																																																																								
	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8																																																																																																																																																																								
	酸素集合装置	マンロック、ホスピタルロック用	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																																								
	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																																								
	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h	〃	1	(注)7																																																																																																																																																																								
予 備 設 備	高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級	個	4	〃																																																																																																																																																																								
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11 m ³ /min } 18~19 m ³ /min } の中から選定	台	必要台数	(注)9																																																																																																																																																																								
電 力 設 備	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃																																																																																																																																																																								
電 力 設 備			式	1																																																																																																																																																																									
種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																								
送 気 設 備	空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台	必要台数	(注)1																																																																																																																																																																								
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h 圧力0.8MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																																								
	クーリングタワー	40~60t/h	〃	必要台数	(注)3,4,5																																																																																																																																																																								
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	〃	必要台数	(注)4,6																																																																																																																																																																								
	レシーバタンク	容量2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	〃	必要台数	(注)2																																																																																																																																																																								
送 気 管	径φ150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m	空気圧縮機から カーン設備まで																																																																																																																																																																										
救 急 設 備	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	台	1	(注)7																																																																																																																																																																								
	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9×4m級 圧力0.5MPa	〃	1	(注)7,8																																																																																																																																																																								
	酸素集合装置	[マンロック、ホスピタルロック 用] 酸素容量28m ³	基	1	(注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																																								
	酸素呼吸装置		台	4	ホスピタル ロック用 (注)7,8 必要に応じて 別途計上																																																																																																																																																																								
	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h 圧力0.49MPa	〃	1	(注)7																																																																																																																																																																								
予 備 設 備	高 気 圧 下 用 空 気 呼 吸 器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ポンベ内容量30級	個	4	〃																																																																																																																																																																								
	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・ スクリーン型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11 m ³ /min } 18~19 m ³ /min } の中から選定	台	必要台数	(注)9																																																																																																																																																																								
電 力 設 備	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃	必要台数	〃																																																																																																																																																																								
電 力 設 備			式	1																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																								
<p>ニューマチックケーソン工</p>	<p>5. 掘削編成人員</p> <p>5-1 函内作業 ケーソン1基当りの函内作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 函内編成人員 (人/基)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削工法</th> <th>掘削面積</th> <th>潜かん世話役</th> <th>潜かん工</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">機械掘削</td> <td>40㎡以上100㎡未満</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>天井走行式ショベル1台</td> </tr> <tr> <td>100㎡以上300㎡未満</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>天井走行式ショベル2台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械掘削の場合の函内掘削機械の運転は、潜かん工が行うものとし、上表に含まれている。</p> <p>5-2 函外作業 ケーソン1基当りの函外作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 函外編成人員 (人/基)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積 装 数</th> <th>潜かん世話役</th> <th>潜かん工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1 (0)</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 函内作業気圧が0MPa(素掘)の場合は、特殊作業員は計上しない。</p> <p>5-3 送気用設備 送気用設備の運転の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 送気用設備編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>特殊作業員</th> <th>電 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 作業時間等</p> <p>6-1 函内作業及び函外作業 函内作業及び函外作業に従事する作業員の1組当り作業時間(賃金対象時間)は8時間とし、1日2交替(2組)とする。</p> <p>6-2 送気用設備 送気用設備の運転に従事する特殊作業員、電工の作業時間は、全日(24時間)とし、2交替で従事するものとする。 なお、所要日数は、送気開始日から終了日までとする。</p>	掘削工法	掘削面積	潜かん世話役	潜かん工	摘 要	機械掘削	40㎡以上100㎡未満	1	5	天井走行式ショベル1台	100㎡以上300㎡未満	1	7	天井走行式ショベル2台	積 装 数	潜かん世話役	潜かん工	特殊作業員	普通作業員	摘 要	2	1	1	1 (0)	2		特殊作業員	電 工	1	1	<p>5. 掘削編成人員</p> <p>5-1 函内作業 ケーソン1基当りの函内作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 函内編成人員 (人/基)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削工法</th> <th>掘削面積</th> <th>潜かん世話役</th> <th>潜かん工</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">機械掘削</td> <td>40㎡以上100㎡未満</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>天井走行式ショベル1台</td> </tr> <tr> <td>100㎡以上300㎡未満</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>天井走行式ショベル2台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械掘削の場合の函内掘削機械の運転は、潜かん工が行うものとし、上表に含まれている。</p> <p>5-2 函外作業 ケーソン1基当りの函外作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 函外編成人員 (人/基)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積 装 数</th> <th>潜かん世話役</th> <th>潜かん工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1 (0)</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 函内作業気圧が0MPa(素掘)の場合は、特殊作業員は計上しない。</p> <p>5-3 送気用設備 送気用設備の運転の編成人員は、別途計上する。</p> <p>6. 作業時間等</p> <p>6-1 函内作業及び函外作業 函内作業及び函外作業に従事する作業員の1組当り作業時間(賃金対象時間)は8時間とし、1日2交替(2組)とする。</p> <p>6-2 送気用設備 送気用設備の運転に従事する作業員の作業時間は別途計上する。</p>	掘削工法	掘削面積	潜かん世話役	潜かん工	摘 要	機械掘削	40㎡以上100㎡未満	1	5	天井走行式ショベル1台	100㎡以上300㎡未満	1	7	天井走行式ショベル2台	積 装 数	潜かん世話役	潜かん工	特殊作業員	普通作業員	摘 要	2	1	1	1 (0)	2		
掘削工法	掘削面積	潜かん世話役	潜かん工	摘 要																																																							
機械掘削	40㎡以上100㎡未満	1	5	天井走行式ショベル1台																																																							
	100㎡以上300㎡未満	1	7	天井走行式ショベル2台																																																							
積 装 数	潜かん世話役	潜かん工	特殊作業員	普通作業員	摘 要																																																						
2	1	1	1 (0)	2																																																							
特殊作業員	電 工																																																										
1	1																																																										
掘削工法	掘削面積	潜かん世話役	潜かん工	摘 要																																																							
機械掘削	40㎡以上100㎡未満	1	5	天井走行式ショベル1台																																																							
	100㎡以上300㎡未満	1	7	天井走行式ショベル2台																																																							
積 装 数	潜かん世話役	潜かん工	特殊作業員	普通作業員	摘 要																																																						
2	1	1	1 (0)	2																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																						
ニューマチックケーソン工	<p>7. 設備等の供用日数 設備等の供用日数は、積上げて算出することを原則とするが、次表のとおり算定することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 供用日数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">設 備 等</th> <th style="width: 40%;">供 用 日 数</th> <th style="width: 30%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 士 設 備</td> <td>$(A+B+E) \times 1.4$</td> <td rowspan="10" style="vertical-align: middle; text-align: center;">} ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。</td> </tr> <tr> <td>掘 削 設 備</td> <td>$(A+B+E) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>纏 装 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>外 側 足 場</td> <td>$(A+B) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>内 側 足 場</td> <td>$(A_1+B_1) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>安 全 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>送 気 設 備</td> <td>$(A+B+C+D) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>救 急 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>予 備 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、A：ケーソン構築日数（纏装日数含む） A₁：ケーソン部構築日数（ピアケーソンのピア部を含まず） B：掘削沈下日数 B₁：ケーソン部掘削沈下日数（ピアケーソンのピア部を含まず） C：中埋コンクリート打設・養生日数（支持カテスト含む） D：定置式空気圧縮機組立・分解日数 E：天井走行式ショベル組立・分解日数</p> <p>(注) 1. 送気用空気圧縮機は、最大容量分を同時に掘付・撤去する。 2. 送気用空気圧縮機は、各ロットの掘削又は構築作業毎に運転台数を求め計上する。 3. 纏装用シャプトは、ケーソン1基当り全使用本数の1/2に全供用日数を計上し、残り1/2に全供用日数の1/2を計上する。 4. 内側足場は、ケーソン1基当り全内側足場掛m^2の1/2に全供用日数を計上し、残り1/2に全供用日数の1/2を計上する。 5. 供用日数は整数止めとし、小数点以下第1位を切り上げるものとする。</p>	設 備 等	供 用 日 数	摘 要	排 士 設 備	$(A+B+E) \times 1.4$	} ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。	掘 削 設 備	$(A+B+E) \times 1.4$	纏 装 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	外 側 足 場	$(A+B) \times 1.4$	内 側 足 場	$(A_1+B_1) \times 1.4$	安 全 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	送 気 設 備	$(A+B+C+D) \times 1.4$	救 急 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	予 備 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	<p>7. 設備等の供用日数 設備等の供用日数は、積上げて算出することを原則とする。</p>	
設 備 等	供 用 日 数	摘 要																							
排 士 設 備	$(A+B+E) \times 1.4$	} ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。																							
掘 削 設 備	$(A+B+E) \times 1.4$																								
纏 装 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$																								
外 側 足 場	$(A+B) \times 1.4$																								
内 側 足 場	$(A_1+B_1) \times 1.4$																								
安 全 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$																								
送 気 設 備	$(A+B+C+D) \times 1.4$																								
救 急 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$																								
予 備 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																						
ニューマチックケーソン工	<p>8. 施工歩掛</p> <p>8-1 刃口金物製作・据付</p> <p>8-1-1 刃口金物の材料費 刃口金物の材料費（製作費含む）は、一般管理費等のみ対象とする。</p> <p>8-1-2 刃口金物の据付け 刃口金物の据付けは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 刃口金物据付歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5×T₁</td> <td rowspan="4">T₁:1基当り刃口金物質量(t)</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0×T₁</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.8×T₁</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.24×T₁</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 据付地盤の整地は含まない。 2. 溶接工には、機械工を含む。 3. 電気溶接機の運転を含む。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 5. 諸雑費は、電力に関する経費、溶接機の損料、燃料・油脂及び溶接ワイヤー等の費用であり、労務費及び賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.5×T ₁	T ₁ :1基当り刃口金物質量(t)	溶 接 工		人	1.0×T ₁	普通作業員		人	0.8×T ₁	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	0.24×T ₁	諸 雑 費 率		%	7		<p>8. 施工歩掛</p> <p>8-1 刃口金物製作・据付</p> <p>8-1-1 刃口金物の材料費 刃口金物の材料費（製作費含む）は、一般管理費等のみ対象とする。</p> <p>8-1-2 刃口金物の据付け 刃口金物の据付けは、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 刃口金物据付歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5×T₁</td> <td rowspan="4">T₁:1基当り刃口金物質量(t)</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0×T₁</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.8×T₁</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.24×T₁</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 据付地盤の整地は含まない。 2. 溶接工には、機械工を含む。 3. 電気溶接機の運転を含む。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 5. 諸雑費は、電力に関する経費、溶接機の損料、燃料・油脂及び溶接ワイヤー等の費用であり、労務費及び賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	0.5×T ₁	T ₁ :1基当り刃口金物質量(t)	溶 接 工		人	1.0×T ₁	普通作業員		人	0.8×T ₁	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	0.24×T ₁	諸 雑 費 率		%	7		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																					
土木一般世話役		人	0.5×T ₁	T ₁ :1基当り刃口金物質量(t)																																																					
溶 接 工		人	1.0×T ₁																																																						
普通作業員		人	0.8×T ₁																																																						
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	0.24×T ₁																																																						
諸 雑 費 率		%	7																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																					
土木一般世話役		人	0.5×T ₁	T ₁ :1基当り刃口金物質量(t)																																																					
溶 接 工		人	1.0×T ₁																																																						
普通作業員		人	0.8×T ₁																																																						
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	0.24×T ₁																																																						
諸 雑 費 率		%	7																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																															
ニューマチックケーソン工	<p>8-2 沈下掘削 8-2-1 機械掘削</p> <p>施工1日(2組)当りの掘削量(D_c)は、次式による。 D_c=β×D_{c1} D_c:1日(2組)当りの掘削量(m³・地山/日) β:補正係数 D_{c1}:機械掘削1日(2組)当りの掘削量(m³・地山/日)</p>	<p>8-2 沈下掘削 8-2-1 機械掘削</p> <p>施工1日(2組)当りの掘削量(D_c)は、次式による。 D_c=β×D_{c1} D_c:1日(2組)当りの掘削量(m³・地山/日) β:補正係数 D_{c1}:機械掘削1日(2組)当りの掘削量(m³・地山/日)</p>																																																																																																
	<p style="text-align: center;">表8.2 機械掘削1日(2組)当りの掘削量(D_{c1}) (m³・地山/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削面積(m²) 函内 作業気圧(MPa)</th> <th>40以上60未満</th> <th>60以上100未満</th> <th>100以上300未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0(素掘)</td><td>53.4 (-)</td><td>61.4 (-)</td><td>96.3 (-)</td></tr> <tr><td>0を超え0.10以下</td><td>51.9 (-)</td><td>59.6 (-)</td><td>93.6 (-)</td></tr> <tr><td>0.10を超え0.14以下</td><td>42.0 (45.0)</td><td>48.2 (51.8)</td><td>75.7 (81.2)</td></tr> <tr><td>0.14を超え0.18以下</td><td>30.5 (36.6)</td><td>35.1 (42.1)</td><td>55.1 (66.1)</td></tr> <tr><td>0.18を超え0.22以下</td><td>19.8 (26.7)</td><td>22.8 (30.7)</td><td>35.8 (48.2)</td></tr> <tr><td>0.22を超え0.26以下</td><td>16.0 (22.9)</td><td>18.4 (26.3)</td><td>28.9 (41.3)</td></tr> <tr><td>0.26を超え0.30以下</td><td>12.2 (18.3)</td><td>14.0 (21.1)</td><td>22.0 (33.0)</td></tr> <tr><td>0.30を超え0.34以下</td><td>- (14.5)</td><td>- (16.7)</td><td>- (26.2)</td></tr> <tr><td>0.34を超え0.36以下</td><td>- (11.4)</td><td>- (13.2)</td><td>- (20.6)</td></tr> <tr><td>0.36を超え0.38以下</td><td>- (9.9)</td><td>- (11.4)</td><td>- (17.9)</td></tr> <tr><td>0.38を超え0.40以下</td><td>- (9.9)</td><td>- (11.4)</td><td>- (17.9)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 酸素減圧を行う場合は、()内の数値を計上する。</p>	掘削面積(m ²) 函内 作業気圧(MPa)	40以上60未満	60以上100未満	100以上300未満	0(素掘)	53.4 (-)	61.4 (-)	96.3 (-)	0を超え0.10以下	51.9 (-)	59.6 (-)	93.6 (-)	0.10を超え0.14以下	42.0 (45.0)	48.2 (51.8)	75.7 (81.2)	0.14を超え0.18以下	30.5 (36.6)	35.1 (42.1)	55.1 (66.1)	0.18を超え0.22以下	19.8 (26.7)	22.8 (30.7)	35.8 (48.2)	0.22を超え0.26以下	16.0 (22.9)	18.4 (26.3)	28.9 (41.3)	0.26を超え0.30以下	12.2 (18.3)	14.0 (21.1)	22.0 (33.0)	0.30を超え0.34以下	- (14.5)	- (16.7)	- (26.2)	0.34を超え0.36以下	- (11.4)	- (13.2)	- (20.6)	0.36を超え0.38以下	- (9.9)	- (11.4)	- (17.9)	0.38を超え0.40以下	- (9.9)	- (11.4)	- (17.9)	<p style="text-align: center;">表8.2 機械掘削1日(2組)当りの掘削量(D_{c1}) (m³・地山/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>掘削面積(m²) 函内 作業気圧(MPa)</th> <th>40以上60未満</th> <th>60以上100未満</th> <th>100以上300未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0(素掘)</td><td>53.4 (-)</td><td>61.4 (-)</td><td>96.3 (-)</td></tr> <tr><td>0を超え0.10以下</td><td>51.9 (-)</td><td>59.6 (-)</td><td>93.6 (-)</td></tr> <tr><td>0.10を超え0.14以下</td><td>42.0 (45.0)</td><td>48.2 (51.8)</td><td>75.7 (81.2)</td></tr> <tr><td>0.14を超え0.18以下</td><td>30.5 (36.6)</td><td>35.1 (42.1)</td><td>55.1 (66.1)</td></tr> <tr><td>0.18を超え0.22以下</td><td>19.8 (26.7)</td><td>22.8 (30.7)</td><td>35.8 (48.2)</td></tr> <tr><td>0.22を超え0.26以下</td><td>16.0 (22.9)</td><td>18.4 (26.3)</td><td>28.9 (41.3)</td></tr> <tr><td>0.26を超え0.30以下</td><td>12.2 (18.3)</td><td>14.0 (21.1)</td><td>22.0 (33.0)</td></tr> <tr><td>0.30を超え0.34以下</td><td>- (14.5)</td><td>- (16.7)</td><td>- (26.2)</td></tr> <tr><td>0.34を超え0.36以下</td><td>- (11.4)</td><td>- (13.2)</td><td>- (20.6)</td></tr> <tr><td>0.36を超え0.38以下</td><td>- (9.9)</td><td>- (11.4)</td><td>- (17.9)</td></tr> <tr><td>0.38を超え0.40以下</td><td>- (9.9)</td><td>- (11.4)</td><td>- (17.9)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 酸素減圧を行う場合は、()内の数値を計上する。</p>	掘削面積(m ²) 函内 作業気圧(MPa)	40以上60未満	60以上100未満	100以上300未満	0(素掘)	53.4 (-)	61.4 (-)	96.3 (-)	0を超え0.10以下	51.9 (-)	59.6 (-)	93.6 (-)	0.10を超え0.14以下	42.0 (45.0)	48.2 (51.8)	75.7 (81.2)	0.14を超え0.18以下	30.5 (36.6)	35.1 (42.1)	55.1 (66.1)	0.18を超え0.22以下	19.8 (26.7)	22.8 (30.7)	35.8 (48.2)	0.22を超え0.26以下	16.0 (22.9)	18.4 (26.3)	28.9 (41.3)	0.26を超え0.30以下	12.2 (18.3)	14.0 (21.1)	22.0 (33.0)	0.30を超え0.34以下	- (14.5)	- (16.7)	- (26.2)	0.34を超え0.36以下	- (11.4)	- (13.2)	- (20.6)	0.36を超え0.38以下	- (9.9)	- (11.4)	- (17.9)	0.38を超え0.40以下	- (9.9)	- (11.4)	- (17.9)
掘削面積(m ²) 函内 作業気圧(MPa)	40以上60未満	60以上100未満	100以上300未満																																																																																															
0(素掘)	53.4 (-)	61.4 (-)	96.3 (-)																																																																																															
0を超え0.10以下	51.9 (-)	59.6 (-)	93.6 (-)																																																																																															
0.10を超え0.14以下	42.0 (45.0)	48.2 (51.8)	75.7 (81.2)																																																																																															
0.14を超え0.18以下	30.5 (36.6)	35.1 (42.1)	55.1 (66.1)																																																																																															
0.18を超え0.22以下	19.8 (26.7)	22.8 (30.7)	35.8 (48.2)																																																																																															
0.22を超え0.26以下	16.0 (22.9)	18.4 (26.3)	28.9 (41.3)																																																																																															
0.26を超え0.30以下	12.2 (18.3)	14.0 (21.1)	22.0 (33.0)																																																																																															
0.30を超え0.34以下	- (14.5)	- (16.7)	- (26.2)																																																																																															
0.34を超え0.36以下	- (11.4)	- (13.2)	- (20.6)																																																																																															
0.36を超え0.38以下	- (9.9)	- (11.4)	- (17.9)																																																																																															
0.38を超え0.40以下	- (9.9)	- (11.4)	- (17.9)																																																																																															
掘削面積(m ²) 函内 作業気圧(MPa)	40以上60未満	60以上100未満	100以上300未満																																																																																															
0(素掘)	53.4 (-)	61.4 (-)	96.3 (-)																																																																																															
0を超え0.10以下	51.9 (-)	59.6 (-)	93.6 (-)																																																																																															
0.10を超え0.14以下	42.0 (45.0)	48.2 (51.8)	75.7 (81.2)																																																																																															
0.14を超え0.18以下	30.5 (36.6)	35.1 (42.1)	55.1 (66.1)																																																																																															
0.18を超え0.22以下	19.8 (26.7)	22.8 (30.7)	35.8 (48.2)																																																																																															
0.22を超え0.26以下	16.0 (22.9)	18.4 (26.3)	28.9 (41.3)																																																																																															
0.26を超え0.30以下	12.2 (18.3)	14.0 (21.1)	22.0 (33.0)																																																																																															
0.30を超え0.34以下	- (14.5)	- (16.7)	- (26.2)																																																																																															
0.34を超え0.36以下	- (11.4)	- (13.2)	- (20.6)																																																																																															
0.36を超え0.38以下	- (9.9)	- (11.4)	- (17.9)																																																																																															
0.38を超え0.40以下	- (9.9)	- (11.4)	- (17.9)																																																																																															
	<p style="text-align: center;">表8.3 土質による補正係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>砂、砂質土、 粘性土及び粘土</th> <th>レキ及び レキ質土</th> <th>玉石混じり 砂レキ</th> <th>軟岩(Ⅰ)</th> <th>軟岩(Ⅱ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>0.84</td> <td>0.56</td> <td>0.35</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 刃口掘付面から掘削深3mまでは、上表を30%低減する。 2. 軟岩(Ⅰ)は、ピックハンマ等による掘削、軟岩(Ⅱ)は発破を必要とする場合の歩掛である。 3. 軟岩(Ⅱ)の場合、掘削10m³当り火薬2.1kg、雷管13個を計上する。 4. 軟岩(Ⅱ)の場合は削岩機を、軟岩(Ⅰ)の場合はピックハンマを次の台数計上する。 掘削面積 40m²以上100m²未満2台 空気圧縮機(削岩機用)7.5~7.8m³/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]×1台 掘削面積 100m²以上300m²未満3台 空気圧縮機(削岩機用)7.5~7.8m³/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]×1台 掘削面積 40m²以上100m²未満2台 空気圧縮機(ピックハンマ)7.5~7.8m³/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]×1台 掘削面積 100m²以上300m²未満3台 空気圧縮機(ピックハンマ)7.5~7.8m³/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]×1台 5. 軟岩(Ⅰ)で亀裂が少なくブレーカを使用しても大塊となるもの及び軟岩(Ⅱ)において中硬岩に近く相当に発破を必要とするものについては、日当り掘削量を30%低減することが出来る。</p>	土 質	砂、砂質土、 粘性土及び粘土	レキ及び レキ質土	玉石混じり 砂レキ	軟岩(Ⅰ)	軟岩(Ⅱ)	補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17	<p style="text-align: center;">表8.3 土質による補正係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>砂、砂質土、 粘性土及び粘土</th> <th>レキ及び レキ質土</th> <th>玉石混じり 砂レキ</th> <th>軟岩(Ⅰ)</th> <th>軟岩(Ⅱ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>0.84</td> <td>0.56</td> <td>0.35</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 刃口掘付面から掘削深3mまでは、上表を30%低減する。 2. 軟岩(Ⅰ)は、ピックハンマ等による掘削、軟岩(Ⅱ)は発破を必要とする場合の歩掛である。 3. 軟岩(Ⅱ)の場合、掘削10m³当り火薬2.1kg、雷管13個を計上する。 4. 軟岩(Ⅱ)の場合は削岩機を、軟岩(Ⅰ)の場合はピックハンマを次の台数計上する。 掘削面積 40m²以上100m²未満2台 空気圧縮機(削岩機用)7.5~7.8m³/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]×1台 掘削面積 100m²以上300m²未満3台 空気圧縮機(削岩機用)7.5~7.8m³/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]×1台 掘削面積 40m²以上100m²未満2台 空気圧縮機(ピックハンマ)7.5~7.8m³/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]×1台 掘削面積 100m²以上300m²未満3台 空気圧縮機(ピックハンマ)7.5~7.8m³/min [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)]×1台 5. 軟岩(Ⅰ)で亀裂が少なくブレーカを使用しても大塊となるもの及び軟岩(Ⅱ)において中硬岩に近く相当に発破を必要とするものについては、日当り掘削量を30%低減することが出来る。</p>	土 質	砂、砂質土、 粘性土及び粘土	レキ及び レキ質土	玉石混じり 砂レキ	軟岩(Ⅰ)	軟岩(Ⅱ)	補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17																																																																								
土 質	砂、砂質土、 粘性土及び粘土	レキ及び レキ質土	玉石混じり 砂レキ	軟岩(Ⅰ)	軟岩(Ⅱ)																																																																																													
補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17																																																																																													
土 質	砂、砂質土、 粘性土及び粘土	レキ及び レキ質土	玉石混じり 砂レキ	軟岩(Ⅰ)	軟岩(Ⅱ)																																																																																													
補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																														
ニューマチックケーソン工	<p>8-3 沈下促進工法 8-3-1 載荷工法</p> <p>(1) 材料 水荷重(ポンプによる注排水)を標準とするが、現場条件等によりその他の工法が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 水荷重(ポンプによる注排水)作業 水荷重(ポンプによる注排水)作業は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.4 水荷重(ポンプによる注排水)作業歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 注排水は、工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) φ100を必要台数計上する。</p> <p>8-4 構築工 8-4-1 ケーソン本体及び止水壁の製作 ケーソン本体及び止水壁は、鉄筋コンクリート構造を標準とする。</p> <p>(1) ケーソン本体及び止水壁の構築日数 コンクリートは早強セメント使用を標準とし、1リフト(ロット)当り標準構築日数は、積装の組立・解体を含めて10日(普通セメント使用の場合12日)とする。なお、止水壁の製作は止水壁ケーソンを使用する場合のみ適用する。</p> <p>(2) 投入打設工 投入打設工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工(鉄筋構造物)」による。</p> <p>(3) 足場工 ① 足場は手摺先行型枠組足場を標準とし、掛面積は、次式による。 外側足場掛面積(ケツ部) (掛m²) = 初期2ロット分外周面積×1.3 (掛m²) 外側足場掛面積(ピア部) (掛m²) = 1ロット分外周面積×1.3 (掛m²) 内側足場掛面積(掛m²) = 必要ロット分外周面積×0.55 (掛m²) ② 外側足場材の設置・撤去は、止水壁ケーソン及びピアケーソンのケーソン部の構築において、1回分のみ計上し、ピアケーソンのピア部は1ロット毎に計上する。ただし、ピアケーソンのピア部の外側足場については、1ロット分の掛面積とする。 ③ 内側足場材の設置・撤去は、止水壁ケーソン及びピアケーソンのケーソン部の構築において、1回分のみ計上する。 ④ 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.5 足場材設置・撤去歩掛 (100掛m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>外側足場</th> <th>内側足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>6.1</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.1</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ フラスク型・ 排出ガス対策型(第1次基準) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.8</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 足場の架台及び支持杭が必要な場合には別途計上する。 3. 上記歩掛には、安全ネットの設置撤去手間が含まれている。</p>	名 称	単 位	数 量	特 殊 作 業 員	人	0.02	名 称	規 格	単 位	外側足場	内側足場	土 木 一 般 世 話 役		人	1.5	2.6	と び 工		#	6.1	6.5	普 通 作 業 員		#	1.1	2.1	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ フラスク型・ 排出ガス対策型(第1次基準) 50t吊	日	1.8	2.6	<p>8-3 沈下促進工法 8-3-1 載荷工法</p> <p>(1) 材料 水荷重(ポンプによる注排水)を標準とするが、現場条件等によりその他の工法が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(2) 水荷重(ポンプによる注排水)作業 水荷重(ポンプによる注排水)作業は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.4 水荷重(ポンプによる注排水)作業歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 注排水は、工事用水中モータポンプ [普通型(潜水ポンプ)] 口径φ100mmを必要台数計上する。</p> <p>8-4 構築工 8-4-1 ケーソン本体及び止水壁の製作 ケーソン本体及び止水壁は、鉄筋コンクリート構造を標準とする。</p> <p>(1) ケーソン本体及び止水壁の構築日数 コンクリートは早強セメント使用を標準とし、1リフト(ロット)当り標準構築日数は、積装の組立・解体を含めて10日(普通セメント使用の場合12日)とする。なお、止水壁の製作は止水壁ケーソンを使用する場合のみ適用する。</p> <p>(2) 投入打設工 投入打設工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工(鉄筋構造物)」により別途計上する。</p> <p>(3) 足場工 ① 足場は手摺先行型枠組足場を標準とし、掛面積は、次式による。 外側足場掛面積(ケツ部) (掛m²) = 初期2ロット分外周面積×1.3 (掛m²) 外側足場掛面積(ピア部) (掛m²) = 1ロット分外周面積×1.3 (掛m²) 内側足場掛面積(掛m²) = 必要ロット分外周面積×0.55 (掛m²) ② 外側足場材の設置・撤去は、止水壁ケーソン及びピアケーソンのケーソン部の構築において、1回分のみ計上し、ピアケーソンのピア部は1ロット毎に計上する。ただし、ピアケーソンのピア部の外側足場については、1ロット分の掛面積とする。 ③ 内側足場材の設置・撤去は、止水壁ケーソン及びピアケーソンのケーソン部の構築において、1回分のみ計上する。 ④ 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.5 足場材設置・撤去歩掛 (100掛m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>外側足場</th> <th>内側足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>6.1</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.1</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ フラスク型・ 排出ガス対策型(第1次基準) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.8</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クローラクレーンは、賃料とする。 2. 足場の架台及び支持杭が必要な場合には別途計上する。 3. 上記歩掛には、安全ネットの設置撤去手間が含まれている。</p>	名 称	単 位	数 量	特 殊 作 業 員	人	0.02	名 称	規 格	単 位	外側足場	内側足場	土 木 一 般 世 話 役		人	1.5	2.6	と び 工		#	6.1	6.5	普 通 作 業 員		#	1.1	2.1	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ フラスク型・ 排出ガス対策型(第1次基準) 50t吊	日	1.8	2.6	
	名 称	単 位	数 量																																																														
特 殊 作 業 員	人	0.02																																																															
名 称	規 格	単 位	外側足場	内側足場																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1.5	2.6																																																													
と び 工		#	6.1	6.5																																																													
普 通 作 業 員		#	1.1	2.1																																																													
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ フラスク型・ 排出ガス対策型(第1次基準) 50t吊	日	1.8	2.6																																																													
名 称	単 位	数 量																																																															
特 殊 作 業 員	人	0.02																																																															
名 称	規 格	単 位	外側足場	内側足場																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1.5	2.6																																																													
と び 工		#	6.1	6.5																																																													
普 通 作 業 員		#	1.1	2.1																																																													
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ フラスク型・ 排出ガス対策型(第1次基準) 50t吊	日	1.8	2.6																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
ニューマチックケーソン工	<p>⑤ 足場材の賃料を計上する場合、次式の通り算定することができる。 賃料 = $L \times (M1 \times T + M2) \times A$ (円) ……式 8. 1 L : 賃料係数 (1.3) M1 : 先行据置2段手すりの1日当たりの賃料 (円/日) M2 : 先行据置2段手すりの基本料金 (円) T : 足場材の供用日数 (日) ……表 7. 1 A : 足場の掛面積 (掛m²)</p> <p>足場材は、敷板、建枠、筋違、板付布枠、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺、先行据置2段手すり、幅木、階段、養生ネット(メッシュシート)、安全ネット等である。</p> <p>(4) 型枠工 型枠工は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。</p> <p>(5) 支保工 支保工は、「第2編6章仮設工⑥支保工」による。</p> <p>(6) 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(7) 養生工 養生工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>8-4-2 埋戻工 現場条件により埋戻工が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>8-4-3 止水壁撤去 止水壁撤去が必要な場合は、別途計上する。</p>	<p>⑤ 足場材の賃料を計上する場合、次式の通り算定することができる。 賃料 = $L \times (M1 \times T + M2) \times A$ (円) ……式 8. 1 L : 賃料係数 (1.3) M1 : 先行据置2段手すりの1日当たりの賃料 (円/日) M2 : 先行据置2段手すりの基本料金 (円) T : 足場材の供用日数 (日) ……表 7. 1 A : 足場の掛面積 (掛m²)</p> <p>足場材は、敷板、建枠、筋違、板付布枠、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺、先行据置2段手すり、幅木、階段、養生ネット(メッシュシート)、安全ネット等である。</p> <p>(4) 型枠工 型枠工は、「第5編5章コンクリート工②型枠工」による。</p> <p>(5) 支保工 支保工は、「第2編6章仮設工⑥支保工」による。</p> <p>(6) 鉄筋工 鉄筋工は、「市場単価 鉄筋工(太径鉄筋含む)」により別途計上する。</p> <p>(7) 養生工 養生工は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>8-4-2 埋戻工 現場条件により埋戻工が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>8-4-3 止水壁撤去 止水壁撤去が必要な場合は、別途計上する。</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																														
ニューマチックケーソン工	<p>8-4-4 中埋コンクリート打設</p> <p>(1) 中埋コンクリート工</p> <p>中埋コンクリート工は作業室内を充填するコンクリートの打設を対象とする。作業室天井のシャフト部を中埋コンクリートと異なるコンクリートで充填する場合は、別途計上する。中埋コンクリート打設歩掛、コンクリートポンプ車の運転経費は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.6 中埋コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリートポンプ車圧送のスランブ値及び粗骨材の最大寸法は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表8.7 コンクリートポンプ車圧送のコンクリートの標準範囲</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>スランブ (cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18 ~ 21</td> <td>25 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 中埋コンクリート打設量</p> <p>中埋コンクリートの使用量は、次式による。</p> <p>中埋コンクリート使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式8.2</p> <p>設計量：作業室中埋コンクリート量 (m³) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表8.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>K：ロス率</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ブローパイプバルブ調整</p> <p>ケーソン1基当りのブローパイプのバルブ調整は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.9 ブローパイプバルブ調整 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td>人</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バルブ調整は中埋コンクリートの打設量に関係ない。 2. 諸雑費はボールバルブ、フランジの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>8-4-5 コンタクトグラウト打設</p> <p>コンタクトグラウト打設が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	潜 かん 世 話 役		人	0.15	潜 かん 工		#	0.15	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	日	0.11	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	18 ~ 21	25 以下	K：ロス率	+0.04	名 称	単 位	数 量	潜 かん 工	人	6.3	諸 雑 費 率	%	21	<p>8-4-4 中埋コンクリート打設</p> <p>(1) 中埋コンクリート工</p> <p>中埋コンクリート工は作業室内を充填するコンクリートの打設を対象とする。作業室天井のシャフト部を中埋コンクリートと異なるコンクリートで充填する場合は、別途計上する。中埋コンクリート打設歩掛、コンクリートポンプ車の運転経費は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.6 中埋コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリートポンプ車圧送のスランブ値及び粗骨材の最大寸法は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表8.7 コンクリートポンプ車圧送のコンクリートの標準範囲</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>スランブ (cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18 ~ 21</td> <td>25 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 中埋コンクリート打設量</p> <p>中埋コンクリートの使用量は、次式による。</p> <p>中埋コンクリート使用量 = 設計量 × (1 + K) ……式8.2</p> <p>設計量：作業室中埋コンクリート量 (m³) K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表8.8 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>K：ロス率</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ブローパイプバルブ調整</p> <p>ケーソン1基当りのブローパイプのバルブ調整は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.9 ブローパイプバルブ調整 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td>人</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バルブ調整は中埋コンクリートの打設量に関係ない。 2. 諸雑費はボールバルブ、フランジの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>8-4-5 コンタクトグラウト打設</p> <p>コンタクトグラウト打設が必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	潜 かん 世 話 役		人	0.15	潜 かん 工		#	0.15	コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	日	0.11	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	18 ~ 21	25 以下	K：ロス率	+0.04	名 称	単 位	数 量	潜 かん 工	人	6.3	諸 雑 費 率	%	21	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																														
潜 かん 世 話 役		人	0.15																																																														
潜 かん 工		#	0.15																																																														
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	日	0.11																																																														
スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)																																																																
18 ~ 21	25 以下																																																																
K：ロス率	+0.04																																																																
名 称	単 位	数 量																																																															
潜 かん 工	人	6.3																																																															
諸 雑 費 率	%	21																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																														
潜 かん 世 話 役		人	0.15																																																														
潜 かん 工		#	0.15																																																														
コンクリートポンプ車運転	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	日	0.11																																																														
スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)																																																																
18 ~ 21	25 以下																																																																
K：ロス率	+0.04																																																																
名 称	単 位	数 量																																																															
潜 かん 工	人	6.3																																																															
諸 雑 費 率	%	21																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ニューマチックケーソン工	<p>9. 仮設備工</p> <p>9-1 仮設備の組立・解体 仮設備の組立・解体は、次表を標準とする。 ただし、定置式空気圧縮機設備、土砂ホッパー等を同場所に同時に2台以上組立・解体する場合は、次表に台数分を乗じて計上する。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 仮設備の組立・解体歩掛 (1台当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">定置式空気圧縮機設備 (29/36m³/min)</th> <th colspan="2">土砂ホッパー (10m³級)</th> <th colspan="2">天井走行式ショベル (山車0.15m³/平均0.13m³)</th> <th colspan="2">クレーンタワー設備 (40~60t/h)</th> <th colspan="2">ホスピタルロック</th> </tr> <tr> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> </tr> <tr> <th>7.0日</th> <th>5.0日</th> <th>—</th> <th>—</th> <th>3.2日</th> <th>3.2日</th> <th>—</th> <th>—</th> <th>1.0</th> <th>1.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>0.5</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.0</td> <td>3.0</td> <td>5.2</td> <td>2.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>#</td> <td>14.0</td> <td>5.0</td> <td>3.5</td> <td>1.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>4.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>潜かん工</td> <td></td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>7.9</td> <td>6.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>11.0</td> <td>5.0</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>細径伸縮シブ型 掘削ガス対策型 (配次基準) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>3.2</td> <td>3.2</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>24</td> <td>—</td> <td>7</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>32</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 組立材料は、地盤状態のよい水平面上に設置した場合の必要量を計上するものとし、コンクリートの打設歩掛は、組立・解体歩掛に含まれている。 2. 天井走行式ショベルの組立・解体には、天井走行レールの組立・解体を含む。 3. 定置式空気圧縮機設備の歩掛は、レシーバタンク、圧縮空気清浄装置の組立・解体を含む。 4. クレーンタワーの歩掛は、空気圧縮機等からの配管を含む。 5. 天井走行式ショベルの解体歩掛は、案内作業気圧0.22MPa（酸素減圧の場合は0.26MPa）までを標準とし、それ以上については別途考慮する。 6. 諸雑費は組立に必要な配管、ボルトナット、バルブ、パッキン、土砂ホッパーの足下に設置するH形鋼、ホスピタルロックの建屋材等であり、労務費、組立材料費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 定置式空気圧縮機設備の基礎コンクリートの撤去については、「土木工事標準単価」構造物とこわし工により別途計上する。 8. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>9-2 送気用配管設備 配管は、一般配管用鋼管（ガス管）とし、空気圧縮機からゲージ設備まではφ150mm、ゲージ設備からケーソンまではφ100mmを標準とし、配管歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.2 配管歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">管 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">100</th> <th colspan="2">150</th> </tr> <tr> <th>組 立</th> <th>解 体</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>配管工</td> <td>#</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>5.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>21</td> <td>—</td> <td>16</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費はパッキン、ボルトナット、ティール、バルブの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m ³ /min)		土砂ホッパー (10m ³ 級)		天井走行式ショベル (山車0.15m ³ /平均0.13m ³)		クレーンタワー設備 (40~60t/h)		ホスピタルロック		組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	7.0日	5.0日	—	—	3.2日	3.2日	—	—	1.0	1.0	土木一般世話役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0	とび工		#	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	3.0	1.0	溶接工		#	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1	潜かん工		#	—	—	—	—	7.9	6.3	—	—	—	—	電 工		#	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	—	—	—	—	普通作業員		#	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0	コンクリート		m ³	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ラフテレーンクレーン運転	細径伸縮シブ型 掘削ガス対策型 (配次基準) 25t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0	諸 雑 費 率		%	24	—	7	—	10	—	32	—	14	—	名 称	単 位	管 径 (mm)				100		150		組 立	解 体	組 立	解 体	土木一般世話役	人	1.0	0.5	1.0	0.6	普通作業員	#	3.0	2.0	4.0	2.0	配管工	#	3.0	2.0	5.0	3.0	諸 雑 費 率	%	21	—	16	—	<p>9. 仮設備工</p> <p>9-1 仮設備の組立・解体 仮設備の組立・解体は、次表を標準とする。 ただし、定置式空気圧縮機設備、土砂ホッパー等を同場所に同時に2台以上組立・解体する場合は、次表に台数分を乗じて計上する。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 仮設備の組立・解体歩掛 (1台当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">定置式空気圧縮機設備 (29/36m³/min)</th> <th colspan="2">土砂ホッパー (10m³級)</th> <th colspan="2">天井走行式ショベル (山車0.15m³/平均0.13m³)</th> <th colspan="2">クレーンタワー設備 (40~60t/h)</th> <th colspan="2">ホスピタルロック</th> </tr> <tr> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> </tr> <tr> <th>7.0日</th> <th>5.0日</th> <th>—</th> <th>—</th> <th>3.2日</th> <th>3.2日</th> <th>—</th> <th>—</th> <th>1.0</th> <th>1.0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>0.5</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.0</td> <td>3.0</td> <td>5.2</td> <td>2.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>#</td> <td>14.0</td> <td>5.0</td> <td>3.5</td> <td>1.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>4.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>潜かん工</td> <td></td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>7.9</td> <td>6.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>#</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>11.0</td> <td>5.0</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>細径伸縮シブ型 掘削ガス対策型 (配次基準) 25t吊</td> <td>日</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>3.2</td> <td>3.2</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>24</td> <td>—</td> <td>7</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>32</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 組立材料は、地盤状態のよい水平面上に設置した場合の必要量を計上するものとし、コンクリートの打設歩掛は、組立・解体歩掛に含まれている。 2. 天井走行式ショベルの組立・解体には、【走行レール（天井走行式ショベル用）】の組立・解体を含む。 3. 定置式空気圧縮機設備の歩掛は、レシーバタンク、圧縮空気清浄装置の組立・解体を含む。 4. クレーンタワーの歩掛は、空気圧縮機等からの配管を含む。 5. 天井走行式ショベルの解体歩掛は、案内作業気圧0.22MPa（酸素減圧の場合は0.26MPa）までを標準とし、それ以上については別途考慮する。 6. 諸雑費は組立に必要な配管、ボルトナット、バルブ、パッキン、土砂ホッパーの足下に設置するH形鋼、ホスピタルロックの建屋材等であり、労務費、組立材料費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 定置式空気圧縮機設備の基礎コンクリートの撤去については、「土木工事標準単価」構造物とこわし工により別途計上する。 8. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>9-2 送気用配管設備 配管は、一般配管用鋼管（ガス管）とし、空気圧縮機からゲージ設備まではφ150mm、ゲージ設備からケーソンまではφ100mmを標準とし、配管歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.2 配管歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">管 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">100</th> <th colspan="2">150</th> </tr> <tr> <th>組 立</th> <th>解 体</th> <th>組 立</th> <th>解 体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>配管工</td> <td>#</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>5.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>21</td> <td>—</td> <td>16</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費はパッキン、ボルトナット、ティール、バルブの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m ³ /min)		土砂ホッパー (10m ³ 級)		天井走行式ショベル (山車0.15m ³ /平均0.13m ³)		クレーンタワー設備 (40~60t/h)		ホスピタルロック		組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	7.0日	5.0日	—	—	3.2日	3.2日	—	—	1.0	1.0	土木一般世話役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0	とび工		#	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	3.0	1.0	溶接工		#	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1	潜かん工		#	—	—	—	—	7.9	6.3	—	—	—	—	電 工		#	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	—	—	—	—	普通作業員		#	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0	コンクリート		m ³	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ラフテレーンクレーン運転	細径伸縮シブ型 掘削ガス対策型 (配次基準) 25t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0	諸 雑 費 率		%	24	—	7	—	10	—	32	—	14	—	名 称	単 位	管 径 (mm)				100		150		組 立	解 体	組 立	解 体	土木一般世話役	人	1.0	0.5	1.0	0.6	普通作業員	#	3.0	2.0	4.0	2.0	配管工	#	3.0	2.0	5.0	3.0	諸 雑 費 率	%	21	—	16	—	
名 称	規 格				単 位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m ³ /min)		土砂ホッパー (10m ³ 級)		天井走行式ショベル (山車0.15m ³ /平均0.13m ³)		クレーンタワー設備 (40~60t/h)		ホスピタルロック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
						組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		7.0日	5.0日	—		—	3.2日	3.2日	—	—	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
とび工		#	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	3.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
溶接工		#	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
潜かん工		#	—	—	—	—	7.9	6.3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
電 工		#	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		#	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート		m ³	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	細径伸縮シブ型 掘削ガス対策型 (配次基準) 25t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率		%	24	—	7	—	10	—	32	—	14	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	単 位	管 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		100		150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		組 立	解 体	組 立	解 体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.0	0.5	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	#	3.0	2.0	4.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
配管工	#	3.0	2.0	5.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費 率	%	21	—	16	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m ³ /min)		土砂ホッパー (10m ³ 級)		天井走行式ショベル (山車0.15m ³ /平均0.13m ³)		クレーンタワー設備 (40~60t/h)		ホスピタルロック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			7.0日	5.0日	—	—	3.2日	3.2日	—	—	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
とび工		#	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	3.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
溶接工		#	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
潜かん工		#	—	—	—	—	7.9	6.3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
電 工		#	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		#	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート		m ³	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン運転	細径伸縮シブ型 掘削ガス対策型 (配次基準) 25t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費 率		%	24	—	7	—	10	—	32	—	14	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	単 位	管 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		100		150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		組 立	解 体	組 立	解 体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土木一般世話役	人	1.0	0.5	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普通作業員	#	3.0	2.0	4.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
配管工	#	3.0	2.0	5.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費 率	%	21	—	16	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
ニューマチックケーソン工	<p>9-3 継装設備組立・解体 潜函のシャフト（たて管）、送気管、排気管及び配電管等の設備機械の継装は、1リフト（ロット）毎に組立・解体を行い、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.3 組立・解体歩掛 (人/1継装・1リフト（ロット）当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ワインチン・フチスシブ種・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 沈下完了後の解体労務は、上記歩掛に含まれている。 2. 継装組立・解体日数は、1継装1リフト（ロット）当り1日とする。 3. クローラクレーンは、賃料とする。 4. 諸雑費は継装に伴うボルトナット、送排気管、パッキンであり、労務費、賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10. 参 考 資 料 10-1 函内照明設備 函内照明は40W蛍光灯とし、個数は次式による。 $N > (1 + \frac{L}{6}) S + 0.14A$ N：ケーソン内40W蛍光灯個数（個） L：マンシャフト長（m） S：マンロック数（基） A：掘 削 面 積（m²）</p> <p>10-2 1組当り掘削実作業時間 1組当りの掘削実作業時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 1組当り掘削実作業時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>函内作業気圧 (MPa)</th> <th>1組当り掘削実作業時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>7.0 (—)</td></tr> <tr><td>0 を超え0.10以下</td><td>6.8 (—)</td></tr> <tr><td>0.10を超え0.14以下</td><td>5.5 (5.9)</td></tr> <tr><td>0.14を超え0.18以下</td><td>4.0 (4.8)</td></tr> <tr><td>0.18を超え0.22以下</td><td>2.6 (3.5)</td></tr> <tr><td>0.22を超え0.26以下</td><td>2.1 (3.0)</td></tr> <tr><td>0.26を超え0.30以下</td><td>1.6 (2.4)</td></tr> <tr><td>0.30を超え0.34以下</td><td>— (1.9)</td></tr> <tr><td>0.34を超え0.36以下</td><td>— (1.5)</td></tr> <tr><td>0.36を超え0.38以下</td><td>— (1.3)</td></tr> <tr><td>0.38を超え0.40以下</td><td>— (1.3)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記の1組当り掘削実作業時間は、平成27年4月「高気圧作業安全衛生規則」の改正により、高圧下の時間（高圧室内作業者に加圧を開始した時から減圧を開始するまでの時間）を基礎に純作業時間を考慮し示したものである。 2. ()内は酸素減圧を行った場合の作業時間を示す。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	潜 かん 工		"	3.0	溶 接 工		"	5.5	クローラクレーン運転	油圧駆動式ワインチン・フチスシブ種・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	諸 雑 費 率		%	6	函内作業気圧 (MPa)	1組当り掘削実作業時間 (h)	0 (素掘)	7.0 (—)	0 を超え0.10以下	6.8 (—)	0.10を超え0.14以下	5.5 (5.9)	0.14を超え0.18以下	4.0 (4.8)	0.18を超え0.22以下	2.6 (3.5)	0.22を超え0.26以下	2.1 (3.0)	0.26を超え0.30以下	1.6 (2.4)	0.30を超え0.34以下	— (1.9)	0.34を超え0.36以下	— (1.5)	0.36を超え0.38以下	— (1.3)	0.38を超え0.40以下	— (1.3)	<p>9-3 継装設備組立・解体 潜函のシャフト（たて管）、送気管、排気管及び配電管等の設備機械の継装は、1リフト（ロット）毎に組立・解体を行い、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.3 組立・解体歩掛 (人/1継装・1リフト（ロット）当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ワインチン・フチスシブ種・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 沈下完了後の解体労務は、上記歩掛に含まれている。 2. 継装組立・解体日数は、1継装1リフト（ロット）当り1日とする。 3. クローラクレーンは、賃料とする。 4. 諸雑費は継装に伴うボルトナット、送排気管、パッキンであり、労務費、機賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10. 参 考 資 料 10-1 函内照明設備 函内照明は40W蛍光灯とし、個数は次式による。 $N > (1 + \frac{L}{6}) S + 0.14A$ N：ケーソン内40W蛍光灯個数（個） L：マンシャフト長（m） S：マンロック数（基） A：掘 削 面 積（m²）</p> <p>10-2 1組当り掘削実作業時間 1組当りの掘削実作業時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 1組当り掘削実作業時間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>函内作業気圧 (MPa)</th> <th>1組当り掘削実作業時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>7.0 (—)</td></tr> <tr><td>0 を超え0.10以下</td><td>6.8 (—)</td></tr> <tr><td>0.10を超え0.14以下</td><td>5.5 (5.9)</td></tr> <tr><td>0.14を超え0.18以下</td><td>4.0 (4.8)</td></tr> <tr><td>0.18を超え0.22以下</td><td>2.6 (3.5)</td></tr> <tr><td>0.22を超え0.26以下</td><td>2.1 (3.0)</td></tr> <tr><td>0.26を超え0.30以下</td><td>1.6 (2.4)</td></tr> <tr><td>0.30を超え0.34以下</td><td>— (1.9)</td></tr> <tr><td>0.34を超え0.36以下</td><td>— (1.5)</td></tr> <tr><td>0.36を超え0.38以下</td><td>— (1.3)</td></tr> <tr><td>0.38を超え0.40以下</td><td>— (1.3)</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記の1組当り掘削実作業時間は、平成27年4月「高気圧作業安全衛生規則」の改正により、高圧下の時間（高圧室内作業者に加圧を開始した時から減圧を開始するまでの時間）を基礎に純作業時間を考慮し示したものである。 2. ()内は酸素減圧を行った場合の作業時間を示す。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.0	潜 かん 工		"	3.0	溶 接 工		"	5.5	クローラクレーン運転	油圧駆動式ワインチン・フチスシブ種・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	諸 雑 費 率		%	6	函内作業気圧 (MPa)	1組当り掘削実作業時間 (h)	0 (素掘)	7.0 (—)	0 を超え0.10以下	6.8 (—)	0.10を超え0.14以下	5.5 (5.9)	0.14を超え0.18以下	4.0 (4.8)	0.18を超え0.22以下	2.6 (3.5)	0.22を超え0.26以下	2.1 (3.0)	0.26を超え0.30以下	1.6 (2.4)	0.30を超え0.34以下	— (1.9)	0.34を超え0.36以下	— (1.5)	0.36を超え0.38以下	— (1.3)	0.38を超え0.40以下	— (1.3)	
	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																															
土木一般世話役		人	1.0																																																																																																
潜 かん 工		"	3.0																																																																																																
溶 接 工		"	5.5																																																																																																
クローラクレーン運転	油圧駆動式ワインチン・フチスシブ種・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0																																																																																																
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																
函内作業気圧 (MPa)	1組当り掘削実作業時間 (h)																																																																																																		
0 (素掘)	7.0 (—)																																																																																																		
0 を超え0.10以下	6.8 (—)																																																																																																		
0.10を超え0.14以下	5.5 (5.9)																																																																																																		
0.14を超え0.18以下	4.0 (4.8)																																																																																																		
0.18を超え0.22以下	2.6 (3.5)																																																																																																		
0.22を超え0.26以下	2.1 (3.0)																																																																																																		
0.26を超え0.30以下	1.6 (2.4)																																																																																																		
0.30を超え0.34以下	— (1.9)																																																																																																		
0.34を超え0.36以下	— (1.5)																																																																																																		
0.36を超え0.38以下	— (1.3)																																																																																																		
0.38を超え0.40以下	— (1.3)																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土木一般世話役		人	1.0																																																																																																
潜 かん 工		"	3.0																																																																																																
溶 接 工		"	5.5																																																																																																
クローラクレーン運転	油圧駆動式ワインチン・フチスシブ種・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0																																																																																																
諸 雑 費 率		%	6																																																																																																
函内作業気圧 (MPa)	1組当り掘削実作業時間 (h)																																																																																																		
0 (素掘)	7.0 (—)																																																																																																		
0 を超え0.10以下	6.8 (—)																																																																																																		
0.10を超え0.14以下	5.5 (5.9)																																																																																																		
0.14を超え0.18以下	4.0 (4.8)																																																																																																		
0.18を超え0.22以下	2.6 (3.5)																																																																																																		
0.22を超え0.26以下	2.1 (3.0)																																																																																																		
0.26を超え0.30以下	1.6 (2.4)																																																																																																		
0.30を超え0.34以下	— (1.9)																																																																																																		
0.34を超え0.36以下	— (1.5)																																																																																																		
0.36を超え0.38以下	— (1.3)																																																																																																		
0.38を超え0.40以下	— (1.3)																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																								
ニューマチックケーソン工	<p>10-3 酸素使用量 酸素使用量は、以下を標準とする。</p> <p>(1) 酸素使用量 酸素使用量は、次式による。 酸素使用量 (m³) = Σ (a × b × c) 酸素使用量：1組当り酸素使用量 (m³) a：区分毎の1人当り酸素使用量 (m³/人) b：区分毎の1組当り函内編成人員 (人/組) c：区分毎の交替数 (組)</p> <p style="text-align: center;">表10.2 酸素使用量 (m³)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>1人当り 酸素使用量 a (m³/人)</th> <th>1組当り 函内編成人員 b (人/組)</th> <th>交替数 c (組)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">掘削 作業時</td> <td>0.10を超え 0.14以下</td> <td>2.1</td> <td>編成人員(表5.1)</td> </tr> <tr> <td>0.14を超え 0.18以下</td> <td>3.8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.18を超え 0.22以下</td> <td>3.6</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.22を超え 0.26以下</td> <td>4.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.26を超え 0.30以下</td> <td>4.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.30を超え 0.34以下</td> <td>4.7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.34を超え 0.36以下</td> <td>4.3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.36を超え 0.38以下</td> <td>4.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.38を超え 0.40以下</td> <td>4.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業室内設備解体</td> <td>(注)3</td> <td>4人/組</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>地耐力試験</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>中埋コンクリート確認</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 酸素使用量には、酸素ボンベ内の圧力低下によるロス率25%を含む。 2. 酸素(医療用)費用については、共通仮設費の安全費で別途計上する。 3. 函内作業気圧時の酸素使用量を用いる。</p> <p>10-4 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用) 酸素集合装置設置・撤去は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.3 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用) (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記には、酸素集合装置の設置及び配管を含む。 2. 諸雑費は、設置に伴う配管材料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	区 分	1人当り 酸素使用量 a (m ³ /人)	1組当り 函内編成人員 b (人/組)	交替数 c (組)	掘削 作業時	0.10を超え 0.14以下	2.1	編成人員(表5.1)	0.14を超え 0.18以下	3.8	〃	0.18を超え 0.22以下	3.6	〃	0.22を超え 0.26以下	4.5	〃	0.26を超え 0.30以下	4.4	〃	0.30を超え 0.34以下	4.7	〃	0.34を超え 0.36以下	4.3	〃	0.36を超え 0.38以下	4.0	〃	0.38を超え 0.40以下	4.4	〃	その他				作業室内設備解体	(注)3	4人/組	〃	地耐力試験	〃	〃	〃	中埋コンクリート確認	〃	〃	〃	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	特 殊 作 業 員		人	2.0	1.0	普 通 作 業 員		〃	1.0	0.5	諸 雑 費 率		%	30		<p>10-3 酸素使用量 酸素使用量は、以下を標準とする。</p> <p>(1) 酸素使用量 酸素使用量は、次式による。 酸素使用量 (m³) = Σ (a × b × c) 酸素使用量：1組当り酸素使用量 (m³) a：区分毎の1人当り酸素使用量 (m³/人) b：区分毎の1組当り函内編成人員 (人/組) c：区分毎の交替数 (組)</p> <p style="text-align: center;">表10.2 酸素使用量 (m³)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>1人当り 酸素使用量 a (m³/人)</th> <th>1組当り 函内編成人員 b (人/組)</th> <th>交替数 c (組)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">掘削 作業時</td> <td>0.10を超え 0.14以下</td> <td>2.1</td> <td>編成人員(表5.1)</td> </tr> <tr> <td>0.14を超え 0.18以下</td> <td>3.8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.18を超え 0.22以下</td> <td>3.6</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.22を超え 0.26以下</td> <td>4.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.26を超え 0.30以下</td> <td>4.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.30を超え 0.34以下</td> <td>4.7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.34を超え 0.36以下</td> <td>4.3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.36を超え 0.38以下</td> <td>4.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>0.38を超え 0.40以下</td> <td>4.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業室内設備解体</td> <td>(注)3</td> <td>4人/組</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>地耐力試験</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>中埋コンクリート確認</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 酸素使用量には、酸素ボンベ内の圧力低下によるロス率25%を含む。 2. 酸素(医療用)費用については、共通仮設費の安全費で別途計上する。 3. 函内作業気圧時の酸素使用量を用いる。</p> <p>10-4 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用) 酸素集合装置設置・撤去は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.3 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用) (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記には、酸素集合装置の設置及び配管を含む。 2. 諸雑費は、設置に伴う配管材料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	区 分	1人当り 酸素使用量 a (m ³ /人)	1組当り 函内編成人員 b (人/組)	交替数 c (組)	掘削 作業時	0.10を超え 0.14以下	2.1	編成人員(表5.1)	0.14を超え 0.18以下	3.8	〃	0.18を超え 0.22以下	3.6	〃	0.22を超え 0.26以下	4.5	〃	0.26を超え 0.30以下	4.4	〃	0.30を超え 0.34以下	4.7	〃	0.34を超え 0.36以下	4.3	〃	0.36を超え 0.38以下	4.0	〃	0.38を超え 0.40以下	4.4	〃	その他				作業室内設備解体	(注)3	4人/組	〃	地耐力試験	〃	〃	〃	中埋コンクリート確認	〃	〃	〃	名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去	特 殊 作 業 員		人	2.0	1.0	普 通 作 業 員		〃	1.0	0.5	諸 雑 費 率		%	30		
区 分	1人当り 酸素使用量 a (m ³ /人)	1組当り 函内編成人員 b (人/組)	交替数 c (組)																																																																																																																																								
掘削 作業時	0.10を超え 0.14以下	2.1	編成人員(表5.1)																																																																																																																																								
	0.14を超え 0.18以下	3.8	〃																																																																																																																																								
	0.18を超え 0.22以下	3.6	〃																																																																																																																																								
	0.22を超え 0.26以下	4.5	〃																																																																																																																																								
	0.26を超え 0.30以下	4.4	〃																																																																																																																																								
	0.30を超え 0.34以下	4.7	〃																																																																																																																																								
	0.34を超え 0.36以下	4.3	〃																																																																																																																																								
	0.36を超え 0.38以下	4.0	〃																																																																																																																																								
	0.38を超え 0.40以下	4.4	〃																																																																																																																																								
	その他																																																																																																																																										
作業室内設備解体	(注)3	4人/組	〃																																																																																																																																								
地耐力試験	〃	〃	〃																																																																																																																																								
中埋コンクリート確認	〃	〃	〃																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		人	2.0	1.0																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	1.0	0.5																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	30																																																																																																																																								
区 分	1人当り 酸素使用量 a (m ³ /人)	1組当り 函内編成人員 b (人/組)	交替数 c (組)																																																																																																																																								
掘削 作業時	0.10を超え 0.14以下	2.1	編成人員(表5.1)																																																																																																																																								
	0.14を超え 0.18以下	3.8	〃																																																																																																																																								
	0.18を超え 0.22以下	3.6	〃																																																																																																																																								
	0.22を超え 0.26以下	4.5	〃																																																																																																																																								
	0.26を超え 0.30以下	4.4	〃																																																																																																																																								
	0.30を超え 0.34以下	4.7	〃																																																																																																																																								
	0.34を超え 0.36以下	4.3	〃																																																																																																																																								
	0.36を超え 0.38以下	4.0	〃																																																																																																																																								
	0.38を超え 0.40以下	4.4	〃																																																																																																																																								
	その他																																																																																																																																										
作業室内設備解体	(注)3	4人/組	〃																																																																																																																																								
地耐力試験	〃	〃	〃																																																																																																																																								
中埋コンクリート確認	〃	〃	〃																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	設 置	撤 去																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		人	2.0	1.0																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	1.0	0.5																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	30																																																																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
ニューマチックケーソン工	<p>参考図1 ニューマチックケーソン工法(送気減圧止水壁ケーソン)概要図</p>	<p>参考図1 ニューマチックケーソン工法(送気減圧止水壁ケーソン)概要図</p>	

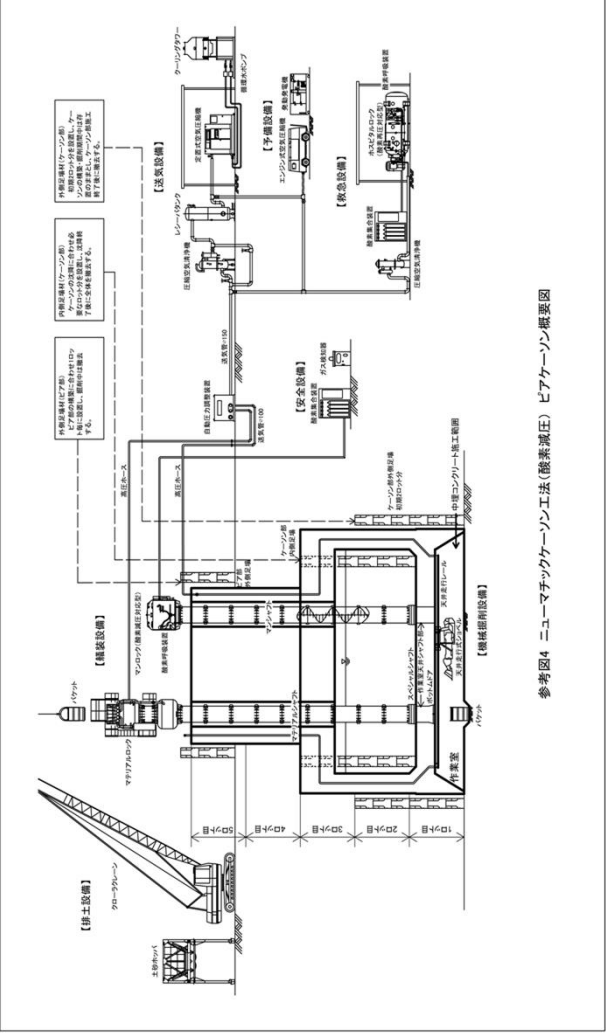
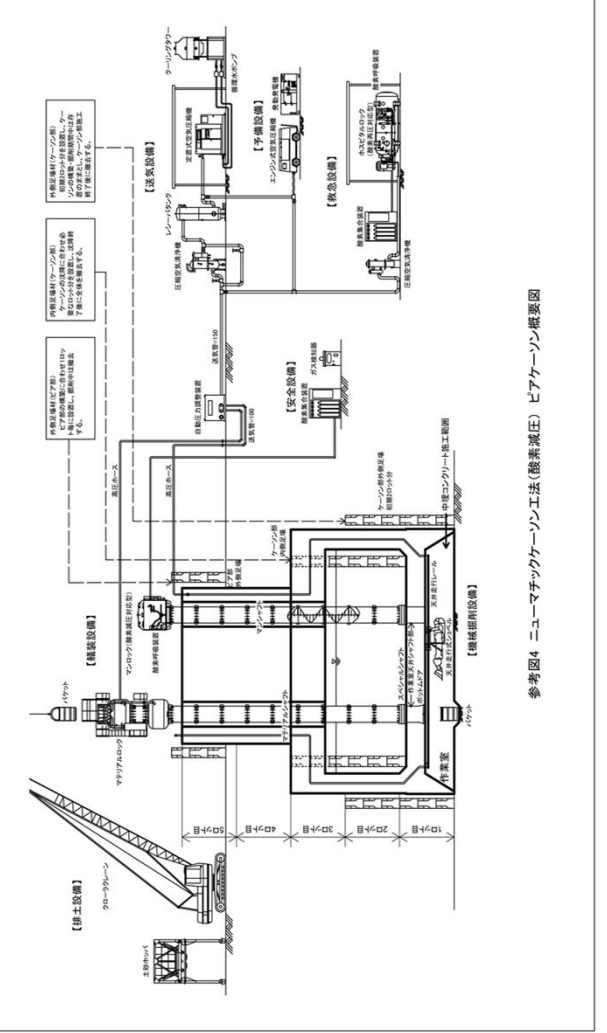
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
ニューマチックケーソン工	<p style="text-align: center;">参考図2 ニューマチックケーソン工法(酸素減圧)止水壁ケーソン概要図</p>	<p style="text-align: center;">参考図2 ニューマチックケーソン工法(酸素減圧)止水壁ケーソン概要図</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>ニューマチックケーソン工</p>	<p style="text-align: center;">参 考 図 3 ニューマチックケーソン工法（空気減圧）ピアケーソン概要図</p>	<p style="text-align: center;">参 考 図 3 ニューマチックケーソン工法（空気減圧）ピアケーソン概要図</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
<p>ニューマチツクケーソン工</p>	 <p style="text-align: center;">参考図4 ニューマチツクケーソン工法（酸素減圧）ピアケーソン概要図</p>	 <p style="text-align: center;">参考図4 ニューマチツクケーソン工法（酸素減圧）ピアケーソン概要図</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																		
ニューマチックケーソン工	<p>11. 単 備 表</p> <p>(1) 刃口金物材料費 1 基当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 刃口金物据付 1 基当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械掘削10m³当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ョ ー ベ ル 電 力</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>Hw</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運</td> <td>油圧駆動式インチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>10/D_c</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 破 経 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. M=表5. 1人員+表5. 2人員 2. Hw: ショーベル電力 $Hw = P_s \times Q_s \times D \times 2 \times H \times 10 / D_c$ P_s: 天井走行式ショベル電力 (kW) Q_s: 天井走行式ショベル燃料消費率 (kWh/kW) D: 天井走行式ショベル台数 (台) H: 1組当り掘削実作業時間……表10. 1 D_c: 機械掘削 1日 (2組) 当り掘削量 3. 函内作業気圧が0MPa (素掘) の場合は, 特殊作業員は計上しない。 4. 軟岩 (I), 軟岩 (II) の場合は, 削岩機, ビックハンマ, 空気圧縮機 (排出ガス対策型 (第1次基準値)), 火薬, 雷管を必要数計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	材 料 費		t			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	溶 接 工		"		"	普通作業員		"		"	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表8.1, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 世 話 役		人	M×2×10/D _c		潜 かん 工		"	M×2×10/D _c		特 殊 作 業 員		"	M×2×10/D _c		普通作業員		"	M×2×10/D _c		シ ョ ー ベ ル 電 力		kWh	Hw		クローラークレーン運	油圧駆動式インチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	10/D _c	機械賃料	発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上	諸 雑 費		"	1		計					<p>11. 単 備 表</p> <p>(1) 刃口金物材料費 1 基当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材 料 費</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 刃口金物据付 1 基当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械掘削10m³当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ョ ー ベ ル 電 力</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>Hw</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラークレーン運</td> <td>油圧駆動式インチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>10/D_c</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>発 破 経 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. M=表5. 1人員+表5. 2人員 2. Hw: ショーベル電力 $Hw = P_s \times Q_s \times D \times 2 \times H \times 10 / D_c$ P_s: 天井走行式ショベル電力 (kW) Q_s: 天井走行式ショベル燃料消費率 (kWh/kW) D: 天井走行式ショベル台数 (台) H: 1組当り掘削実作業時間……表10. 1 D_c: 機械掘削 1日 (2組) 当り掘削量 3. 函内作業気圧が0MPa (素掘) の場合は, 特殊作業員は計上しない。 4. 軟岩 (I), 軟岩 (II) の場合は, 削岩機, ビックハンマ, 空気圧縮機 (排出ガス対策型 (第1次基準値)), 火薬, 雷管を必要数計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	材 料 費		t			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	溶 接 工		"		"	普通作業員		"		"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表8.1, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 世 話 役		人	M×2×10/D _c		潜 かん 工		"	M×2×10/D _c		特 殊 作 業 員		"	M×2×10/D _c		普通作業員		"	M×2×10/D _c		シ ョ ー ベ ル 電 力		kWh	Hw		クローラークレーン運	油圧駆動式インチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	10/D _c	機械賃料	発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上	諸 雑 費		"	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																
	材 料 費		t																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																	
溶 接 工		"		"																																																																																																																																																																																																																	
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表8.1, 機械賃料																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
潜 かん 世 話 役		人	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																		
潜 かん 工		"	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		"	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																		
普通作業員		"	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																		
シ ョ ー ベ ル 電 力		kWh	Hw																																																																																																																																																																																																																		
クローラークレーン運	油圧駆動式インチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	10/D _c	機械賃料																																																																																																																																																																																																																	
発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
材 料 費		t																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表8.1																																																																																																																																																																																																																	
溶 接 工		"		"																																																																																																																																																																																																																	
普通作業員		"		"																																																																																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表8.1, 機械賃料																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																	
潜 かん 世 話 役		人	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																		
潜 かん 工		"	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		"	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																		
普通作業員		"	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																		
シ ョ ー ベ ル 電 力		kWh	Hw																																																																																																																																																																																																																		
クローラークレーン運	油圧駆動式インチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	10/D _c	機械賃料																																																																																																																																																																																																																	
発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
ニューマチックケーソン工	(4) 足場材設置・撤去100掛m ² 当り単価表	(4) 足場材設置・撤去100掛m ² 当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.5、機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.5	と び 工		"		"	普通作業員		"		"	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	日		表8.5、機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.5、機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.5	と び 工		"		"	普通作業員		"		"	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	日		表8.5、機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																				
	土木一般世話役		人		表8.5																																																																				
	と び 工		"		"																																																																				
	普通作業員		"		"																																																																				
	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	日		表8.5、機械賃料																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																					
土木一般世話役		人		表8.5																																																																					
と び 工		"		"																																																																					
普通作業員		"		"																																																																					
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)50t吊	日		表8.5、機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(5) 足場材賃料一式当り単価表	(5) 足場材賃料一式当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足 場 材 賃 料</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>式8.1 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	足 場 材 賃 料	手摺先行型枠組足場	式	1	式8.1 (必要数量計上)	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足 場 材 賃 料</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>式8.1 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	足 場 材 賃 料	手摺先行型枠組足場	式	1	式8.1 (必要数量計上)	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																					
足 場 材 賃 料	手摺先行型枠組足場	式	1	式8.1 (必要数量計上)																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																					
足 場 材 賃 料	手摺先行型枠組足場	式	1	式8.1 (必要数量計上)																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(6) 送気用設備運転1日当り単価表(2交替)	(6) 送気用設備運転1日当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1(人)×2(2方)×11/3(日)</td> <td>表5.3 (数量×供用日数)</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1(人)×2(2方)×11/3(日)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (空気圧縮機用)</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)</td> <td>数量×延運転時間</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (クーリングタワー用)</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.91kWh</td> <td>必要に応じて別途計上 数量×延運転時間</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (循環水ポンプ用)</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.3kWh</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	1(人)×2(2方)×11/3(日)	表5.3 (数量×供用日数)	電 工		"	1(人)×2(2方)×11/3(日)	"	電 力 量 (空気圧縮機用)		kWh	86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)	数量×延運転時間	電 力 量 (クーリングタワー用)		"	0.91kWh	必要に応じて別途計上 数量×延運転時間	電 力 量 (循環水ポンプ用)		"	5.3kWh	"	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 力 量 (空気圧縮機用)</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)</td> <td>数量×延運転時間</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (クーリングタワー用)</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.91kWh</td> <td>必要に応じて別途計上 数量×延運転時間</td> </tr> <tr> <td>電 力 量 (循環水ポンプ用)</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.3kWh</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; color: red;">(注) 運転に必要な労務費については、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	電 力 量 (空気圧縮機用)		kWh	86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)	数量×延運転時間	電 力 量 (クーリングタワー用)		"	0.91kWh	必要に応じて別途計上 数量×延運転時間	電 力 量 (循環水ポンプ用)		"	5.3kWh	"	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																					
特 殊 作 業 員		人	1(人)×2(2方)×11/3(日)	表5.3 (数量×供用日数)																																																																					
電 工		"	1(人)×2(2方)×11/3(日)	"																																																																					
電 力 量 (空気圧縮機用)		kWh	86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)	数量×延運転時間																																																																					
電 力 量 (クーリングタワー用)		"	0.91kWh	必要に応じて別途計上 数量×延運転時間																																																																					
電 力 量 (循環水ポンプ用)		"	5.3kWh	"																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																					
電 力 量 (空気圧縮機用)		kWh	86kWh (50Hz) 110kWh (60Hz)	数量×延運転時間																																																																					
電 力 量 (クーリングタワー用)		"	0.91kWh	必要に応じて別途計上 数量×延運転時間																																																																					
電 力 量 (循環水ポンプ用)		"	5.3kWh	"																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(7) 水荷重(ポンプによる注排水)作業1t当り単価表	(7) 水荷重(ポンプによる注排水)作業1t当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.02</td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>工事中水モータポンプ運</td> <td>普通型(潜水ポンプ)φ100</td> <td>日</td> <td></td> <td>必要日数計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	0.02	表8.4	工事中水モータポンプ運	普通型(潜水ポンプ)φ100	日		必要日数計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.02</td> <td>表8.4</td> </tr> <tr> <td>工事中水モータポンプ運</td> <td>[普通型(潜水ポンプ)] 口径φ100mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>必要日数計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	0.02	表8.4	工事中水モータポンプ運	[普通型(潜水ポンプ)] 口径φ100mm	日		必要日数計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																					
特 殊 作 業 員		人	0.02	表8.4																																																																					
工事中水モータポンプ運	普通型(潜水ポンプ)φ100	日		必要日数計上 機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																					
特 殊 作 業 員		人	0.02	表8.4																																																																					
工事中水モータポンプ運	[普通型(潜水ポンプ)] 口径φ100mm	日		必要日数計上 機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																
ニューマチックケーソン工	<p>(8) 中埋コンクリート打設10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> <td>表8.6</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.15</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>トワック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.11</td> <td>表8.6, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.4</td> <td>式8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) ブローパイプバルブ調整ケーソン1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.3</td> <td>表8.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 継装設備組立・解体1継装1リフト(ロット)当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>表9.3, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 排土設備ケーソン1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>パ ケ ッ ト</td> <td>1.0m²級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>土 砂 ホ ッ パ</td> <td>10m²級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	潜 かん 世話 役		人	0.15	表8.6	潜 かん 工		〃	0.15	〃	コンクリートポンプ車運	トワック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	日	0.11	表8.6, 機械損料	コンクリート		m ³	10.4	式8.2	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 工		人	6.3	表8.9	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1.0	表9.3	潜 かん 工		〃	3.0	〃	溶 接 工		〃	5.5	〃	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	表9.3, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	台	1	表4.1, 機械賃料	パ ケ ッ ト	1.0m ² 級	個	2	表4.1	土 砂 ホ ッ パ	10m ² 級	基	1	〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>(8) 中埋コンクリート打設10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 世話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> <td>表8.6</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.15</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>トワック架装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.11</td> <td>表8.6, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.4</td> <td>式8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) ブローパイプバルブ調整ケーソン1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.3</td> <td>表8.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 継装設備組立・解体1継装1リフト(ロット)当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>潜 かん 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>表9.3, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 排土設備ケーソン1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン運</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.1, 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>パ ケ ッ ト</td> <td>1.0m²級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>土 砂 ホ ッ パ</td> <td>10m²級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	潜 かん 世話 役		人	0.15	表8.6	潜 かん 工		〃	0.15	〃	コンクリートポンプ車運	トワック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	日	0.11	表8.6, 機械損料	コンクリート		m ³	10.4	式8.2	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 かん 工		人	6.3	表8.9	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1.0	表9.3	潜 かん 工		〃	3.0	〃	溶 接 工		〃	5.5	〃	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	表9.3, 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	台	1	表4.1, 機械賃料	パ ケ ッ ト	1.0m ² 級	個	2	表4.1	土 砂 ホ ッ パ	10m ² 級	基	1	〃	諸 雑 費		式	1		計					
	名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																																																																														
	潜 かん 世話 役		人	0.15	表8.6																																																																																																																																																																																																																																														
	潜 かん 工		〃	0.15	〃																																																																																																																																																																																																																																														
	コンクリートポンプ車運	トワック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	日	0.11	表8.6, 機械損料																																																																																																																																																																																																																																														
	コンクリート		m ³	10.4	式8.2																																																																																																																																																																																																																																														
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																															
	計																																																																																																																																																																																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																														
	潜 かん 工		人	6.3	表8.9																																																																																																																																																																																																																																														
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	1.0	表9.3																																																																																																																																																																																																																																															
潜 かん 工		〃	3.0	〃																																																																																																																																																																																																																																															
溶 接 工		〃	5.5	〃																																																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	表9.3, 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表9.3																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	台	1	表4.1, 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																															
パ ケ ッ ト	1.0m ² 級	個	2	表4.1																																																																																																																																																																																																																																															
土 砂 ホ ッ パ	10m ² 級	基	1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																																																																															
潜 かん 世話 役		人	0.15	表8.6																																																																																																																																																																																																																																															
潜 かん 工		〃	0.15	〃																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートポンプ車運	トワック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	日	0.11	表8.6, 機械損料																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート		m ³	10.4	式8.2																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
潜 かん 工		人	6.3	表8.9																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	1.0	表9.3																																																																																																																																																																																																																																															
潜 かん 工		〃	3.0	〃																																																																																																																																																																																																																																															
溶 接 工		〃	5.5	〃																																																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	日	1.0	表9.3, 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表9.3																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	台	1	表4.1, 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																															
パ ケ ッ ト	1.0m ² 級	個	2	表4.1																																																																																																																																																																																																																																															
土 砂 ホ ッ パ	10m ² 級	基	1	〃																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
ニューマチックケーソン工	(12) 懸装設備ケーソン1基当り単価表	(12) 懸装設備ケーソン1基当り単価表																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケット1.0m³級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要数量)</td> </tr> <tr> <td>マン シャ フ ト</td> <td>径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>ボ ッ ト ム ド ア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>高 圧 ホ ー ス</td> <td>径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>表4.1 (ケーソングレージングからケーソンまで)</td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	マテリアルロック	通過可能バケット1.0m ³ 級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	基	1	表4.1	マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	"	1	"	マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	"	1	"	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要に応じて別途計上)	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	" (")	マテリアルシャフト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要数量)	マン シャ フ ト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	" (")	スペシャルシャフト	径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	表4.1	ボ ッ ト ム ド ア	径1.4m級 圧力0.4MPa	"	2	"	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	"	1	"	高 圧 ホ ー ス	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	"	送 気 管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		表4.1 (ケーソングレージングからケーソンまで)	照 明 設 備		式	1	表4.1	諸 雑 費		"	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マテリアルロック</td> <td>通過可能バケット1.0m³級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)</td> <td>立型10~12人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)</td> <td>立型8人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータ (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)</td> <td>3人用 圧力0.4MPa</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>マテリアルシャフト</td> <td>径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要数量)</td> </tr> <tr> <td>マン シャ フ ト</td> <td>径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>ボ ッ ト ム ド ア</td> <td>径1.4m級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>自動圧力調整装置</td> <td>径φ100mm級 圧力0.4MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>高 圧 ホ ー ス</td> <td>径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa</td> <td>本</td> <td>7</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>表4.1 (ケーソングレージングからケーソンまで)</td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	マテリアルロック	通過可能バケット1.0m ³ 級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	基	1	表4.1	マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	"	1	"	マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	"	1	"	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要に応じて別途計上)	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	" (")	マテリアルシャフト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要数量)	マン シャ フ ト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	" (")	スペシャルシャフト	径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	表4.1	ボ ッ ト ム ド ア	径1.4m級 圧力0.4MPa	"	2	"	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	"	1	"	高 圧 ホ ー ス	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	"	送 気 管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		表4.1 (ケーソングレージングからケーソンまで)	照 明 設 備		式	1	表4.1	諸 雑 費		"	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																														
	マテリアルロック	通過可能バケット1.0m ³ 級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	基	1	表4.1																																																																																																																																																														
	マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																														
	マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																														
	ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要に応じて別途計上)																																																																																																																																																														
	ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	" (")																																																																																																																																																														
	マテリアルシャフト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要数量)																																																																																																																																																														
	マン シャ フ ト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	" (")																																																																																																																																																														
	スペシャルシャフト	径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	表4.1																																																																																																																																																														
	ボ ッ ト ム ド ア	径1.4m級 圧力0.4MPa	"	2	"																																																																																																																																																														
	自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																														
	高 圧 ホ ー ス	径φ100mm級 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	"																																																																																																																																																														
	送 気 管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		表4.1 (ケーソングレージングからケーソンまで)																																																																																																																																																														
照 明 設 備		式	1	表4.1																																																																																																																																																															
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
マテリアルロック	通過可能バケット1.0m ³ 級 径×長さφ1.8~1.9×5.5m級 圧力0.4MPa	基	1	表4.1																																																																																																																																																															
マン ロ ッ ク (空気減圧対応型)	立型10~12人用 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																															
マン ロ ッ ク (酸素減圧対応型)	立型8人用 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																															
ケーソン用エレベータ (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要に応じて別途計上)																																																																																																																																																															
ケーソン用エレベータシャフト (内圧用)	3人用 圧力0.4MPa	式	1	" (")																																																																																																																																																															
マテリアルシャフト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	表4.1 (必要数量)																																																																																																																																																															
マン シャ フ ト	径×長さφ1.2m×2.0m級 圧力0.4MPa	"	1	" (")																																																																																																																																																															
スペシャルシャフト	径×長さφ1.4m×0.5m級 圧力0.4MPa	個	2	表4.1																																																																																																																																																															
ボ ッ ト ム ド ア	径1.4m級 圧力0.4MPa	"	2	"																																																																																																																																																															
自動圧力調整装置	径φ100mm級 圧力0.4MPa	"	1	"																																																																																																																																																															
高 圧 ホ ー ス	径φ100mm 長さ10m 圧力1.0MPa	本	7	"																																																																																																																																																															
送 気 管	径φ100mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		表4.1 (ケーソングレージングからケーソンまで)																																																																																																																																																															
照 明 設 備		式	1	表4.1																																																																																																																																																															
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
	(13) 掘削設備ケーソン1基当り単価表	(13) 掘削設備ケーソン1基当り単価表																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天井走行式ショベル</td> <td>山積0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.1 (掘削面積40m²以上 100m²未満)</td> </tr> <tr> <td>天井走行式ショベル</td> <td>山積0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>表4.1 (掘削面積100m²以上 300m²未満)</td> </tr> <tr> <td>走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	天井走行式ショベル	山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	表4.1 (掘削面積40m ² 以上 100m ² 未満)	天井走行式ショベル	山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	"	2	表4.1 (掘削面積100m ² 以上 300m ² 未満)	走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	表4.1 (必要数量計上)	諸 雑 費		"	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天井走行式ショベル</td> <td>バケット容量山積 0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.1 (掘削面積40m²以上 100m²未満)</td> </tr> <tr> <td>天井走行式ショベル</td> <td>バケット容量山積 0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>表4.1 (掘削面積100m²以上 300m²未満)</td> </tr> <tr> <td>走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)</td> <td>長さ2m級×1本</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	天井走行式ショベル	バケット容量山積 0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	表4.1 (掘削面積40m ² 以上 100m ² 未満)	天井走行式ショベル	バケット容量山積 0.15m ³ (平積0.13m ³)	"	2	表4.1 (掘削面積100m ² 以上 300m ² 未満)	走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	表4.1 (必要数量計上)	諸 雑 費		"	1		計																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
天井走行式ショベル	山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	表4.1 (掘削面積40m ² 以上 100m ² 未満)																																																																																																																																																															
天井走行式ショベル	山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	"	2	表4.1 (掘削面積100m ² 以上 300m ² 未満)																																																																																																																																																															
走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	表4.1 (必要数量計上)																																																																																																																																																															
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
天井走行式ショベル	バケット容量山積 0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	表4.1 (掘削面積40m ² 以上 100m ² 未満)																																																																																																																																																															
天井走行式ショベル	バケット容量山積 0.15m ³ (平積0.13m ³)	"	2	表4.1 (掘削面積100m ² 以上 300m ² 未満)																																																																																																																																																															
走 行 レ ー ル (天井走行式ショベル用)	長さ2m級×1本	式	1	表4.1 (必要数量計上)																																																																																																																																																															
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
	(14) 送気設備(空気圧縮機)1工事当り単価表	(14) 送気設備(空気圧縮機)1工事当り単価表																																																																																																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>吐出量29/36m³/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台		表4.2 (必要数量計上)	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>吐出量29/36m³/min 圧力0.4MPa</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台		表4.2 (必要数量計上)	諸 雑 費		式	1		計																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
空 気 圧 縮 機	吐出量29/36m ³ /min 圧力0.4MPa	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																									
ニューマチックケーソン工	(15) 送気設備 (その他) 1 工事当り単備表	(15) 送気設備 (その他) 1 工事当り単備表																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m³/h</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>"</td> <td></td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>"</td> <td></td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量φ2.5m³ 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>"</td> <td></td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h	台		表4.2 (必要数量計上)	クーリングタワー	40~60t/h	"		" (")	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	"		" (")	レシーバタンク	容量φ2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	"		" (")	送 気 管	径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		" (")	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m³/h 圧力0.8MPa</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>40~60t/h</td> <td>"</td> <td></td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>循環水ポンプ</td> <td>口径φ80mm・全揚程30m</td> <td>"</td> <td></td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>レシーバタンク</td> <td>容量φ2.5m³ 圧力0.7~0.9MPa</td> <td>"</td> <td></td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>送 気 管</td> <td>径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa</td> <td>m</td> <td></td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h 圧力0.8MPa	台		表4.2 (必要数量計上)	クーリングタワー	40~60t/h	"		" (")	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	"		" (")	レシーバタンク	容量φ2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	"		" (")	送 気 管	径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		" (")	諸 雑 費		式	1		計														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																							
	クーリングタワー	40~60t/h	"		" (")																																																																																							
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	"		" (")																																																																																							
	レシーバタンク	容量φ2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	"		" (")																																																																																							
	送 気 管	径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		" (")																																																																																							
	諸 雑 費		式	1																																																																																								
	計																																																																																											
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h 圧力0.8MPa	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																							
	クーリングタワー	40~60t/h	"		" (")																																																																																							
	循環水ポンプ	口径φ80mm・全揚程30m	"		" (")																																																																																							
	レシーバタンク	容量φ2.5m ³ 圧力0.7~0.9MPa	"		" (")																																																																																							
送 気 管	径150mm 長さ5.5m 圧力1.0MPa	m		" (")																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
(16) 安全設備 ケーソン1 基当り単備表	(16) 安全設備 ケーソン1 基当り単備表																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック、 ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (マンロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>酸素(医療用)</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表10.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	酸素集合装置	マンロック、 ホスピタルロック用	基	1	表4.1	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	"	酸素(医療用)		m ³		表10.2	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>[マンロック、 ホスピタルロック用] 酸素容量28m³</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (マンロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>10</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>酸素(医療用)</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表10.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	酸素集合装置	[マンロック、 ホスピタルロック用] 酸素容量28m ³	基	1	表4.1	酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	"	酸素(医療用)		m ³		表10.2	諸 雑 費		式	1		計																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
酸素集合装置	マンロック、 ホスピタルロック用	基	1	表4.1																																																																																								
酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	"																																																																																								
酸素(医療用)		m ³		表10.2																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
酸素集合装置	[マンロック、 ホスピタルロック用] 酸素容量28m ³	基	1	表4.1																																																																																								
酸素呼吸装置 (マンロック用)		台	10	"																																																																																								
酸素(医療用)		m ³		表10.2																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
(注) 酸素(医療用)費用については、共通仮設費の安全費に計上する。	(注) 酸素(医療用)費用については、共通仮設費の安全費に計上する。																																																																																											
(17) 救急設備 1 工事当り単備表	(17) 救急設備 1 工事当り単備表																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>マンロック、 ホスピタルロック用</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.2 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>" (")</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m³/h</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>高気圧下用空気呼吸器</td> <td>[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	台	1	表4.2	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	"	1	"	酸素集合装置	マンロック、 ホスピタルロック用	基	1	表4.2 (必要に応じて別途計上)	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	" (")	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h	"	1	表4.2	高気圧下用空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	"	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホスピタルロック (空気再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>ホスピタルロック (酸素再圧対応型)</td> <td>[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>酸素集合装置</td> <td>[マンロック、 ホスピタルロック用] 酸素容量28m³</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>表4.2 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)</td> <td></td> <td>台</td> <td>4</td> <td>マンロック用 表4.2 (必要に応じて別途計上)</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 650m³/h 圧力0.49MPa</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>高気圧下用空気呼吸器</td> <td>[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級</td> <td>個</td> <td>4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	台	1	表4.2	ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	"	1	"	酸素集合装置	[マンロック、 ホスピタルロック用] 酸素容量28m ³	基	1	表4.2 (必要に応じて別途計上)	酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	マンロック用 表4.2 (必要に応じて別途計上)	圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h 圧力0.49MPa	"	1	表4.2	高気圧下用空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	"	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	台	1	表4.2																																																																																								
ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	"	1	"																																																																																								
酸素集合装置	マンロック、 ホスピタルロック用	基	1	表4.2 (必要に応じて別途計上)																																																																																								
酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	" (")																																																																																								
圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h	"	1	表4.2																																																																																								
高気圧下用空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	"																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
ホスピタルロック (空気再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	台	1	表4.2																																																																																								
ホスピタルロック (酸素再圧対応型)	[中型] 径×長さ φ1.9 ×4m級・圧力0.5MPa	"	1	"																																																																																								
酸素集合装置	[マンロック、 ホスピタルロック用] 酸素容量28m ³	基	1	表4.2 (必要に応じて別途計上)																																																																																								
酸素呼吸装置 (ホスピタルロック用)		台	4	マンロック用 表4.2 (必要に応じて別途計上)																																																																																								
圧縮空気清浄機	処理量 650m ³ /h 圧力0.49MPa	"	1	表4.2																																																																																								
高気圧下用空気呼吸器	[半閉鎖循環式] 圧力0.4MPa 使用時間30min ボンベ内容量30級	個	4	"																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																									
計																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
ニューマチックケーソン工	(18) 仮設備の組立・解体1台当り単備表	(18) 仮設備の組立・解体1台当り単備表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>潜かん工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表9.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	とび工		〃		〃	溶接工		〃		〃	潜かん工		〃		〃	電工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m ³		〃	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸雑費		式	1	表9.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>潜かん工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表9.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	とび工		〃		〃	溶接工		〃		〃	潜かん工		〃		〃	電工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m ³		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸雑費		式	1	表9.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表9.1																																																																																																												
	とび工		〃		〃																																																																																																												
	溶接工		〃		〃																																																																																																												
	潜かん工		〃		〃																																																																																																												
	電工		〃		〃																																																																																																												
	普通作業員		〃		〃																																																																																																												
	コンクリート		m ³		〃																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																																																													
諸雑費		式	1	表9.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表9.1																																																																																																													
とび工		〃		〃																																																																																																													
溶接工		〃		〃																																																																																																													
潜かん工		〃		〃																																																																																																													
電工		〃		〃																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
コンクリート		m ³		〃																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																																																													
諸雑費		式	1	表9.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
	(19) 予備設備1工事当り単備表	(19) 予備設備1工事当り単備表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エンジン式空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 35kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	エンジン式空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)	台		表4.2 (必要数量計上)	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 35kVA	〃		〃	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)</td> <td>台</td> <td></td> <td>表4.2 (必要数量計上)</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)	台		表4.2 (必要数量計上)	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃		〃	諸雑費		式	1		計																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
エンジン式空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																																													
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 35kVA	〃		〃																																																																																																													
諸雑費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・ スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値)	台		表4.2 (必要数量計上)																																																																																																													
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量35kVA	〃		〃																																																																																																													
諸雑費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
	(20) 送気用配管設備組立・解体100m当り単備表	(20) 送気用配管設備組立・解体100m当り単備表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.2	普通作業員		〃		〃	配管工		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.2	普通作業員		〃		〃	配管工		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表9.2																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
配管工		〃		〃																																																																																																													
諸雑費		式	1	〃																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人		表9.2																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
配管工		〃		〃																																																																																																													
諸雑費		式	1	〃																																																																																																													
計																																																																																																																	
	(21) 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用)1基当り単備表	(21) 酸素集合装置設置・撤去(マンロック・ホスピタルロック用)1基当り単備表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表10.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特殊作業員		人		表10.3	普通作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表10.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特殊作業員		人		表10.3	普通作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	〃	計																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
特殊作業員		人		表10.3																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
諸雑費		式	1	〃																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
特殊作業員		人		表10.3																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																													
諸雑費		式	1	〃																																																																																																													
計																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
ニューマチックケーソン工	(22) 機械運転単価表	(22) 機械運転単価表																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) φ100</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→122 機械賃料数量→ 2.15</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン (艀装・足場用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 (艀装) → 61 (足場) → 60 機械賃料数量→ 1.00</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 79 機械損料数量→ 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃料消費量→122 機械賃料数量→ 2.15	クローラクレーン (艀装・足場用)	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃料消費量 (艀装) → 61 (足場) → 60 機械賃料数量→ 1.00	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 79 機械損料数量→ 1.00	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>[普通型(潜水ポンプ)] 口径φ100 mm</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→122 機械賃料数量→ 2.15</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン (艀装・足場用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 (艀装) → 61 (足場) → 60 機械賃料数量→ 1.00</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 79 機械損料数量→ 1.00</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	[普通型(潜水ポンプ)] 口径φ100 mm	機-14		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃料消費量→122 機械賃料数量→ 2.15	クローラクレーン (艀装・足場用)	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃料消費量 (艀装) → 61 (足場) → 60 機械賃料数量→ 1.00	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 79 機械損料数量→ 1.00	
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																							
	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14																																								
	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃料消費量→122 機械賃料数量→ 2.15																																							
クローラクレーン (艀装・足場用)	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃料消費量 (艀装) → 61 (足場) → 60 機械賃料数量→ 1.00																																								
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 79 機械損料数量→ 1.00																																								
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																								
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	[普通型(潜水ポンプ)] 口径φ100 mm	機-14																																									
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃料消費量→122 機械賃料数量→ 2.15																																								
クローラクレーン (艀装・足場用)	油圧駆動式ウインチ・ラチスジ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50t吊	機-16	燃料消費量 (艀装) → 61 (足場) → 60 機械賃料数量→ 1.00																																								
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 79 機械損料数量→ 1.00																																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
汚濁防止フェンス工	<p>① 汚濁防止フェンス工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川、海岸工事等に使用する汚濁防止フェンスの設置・撤去で、えい航距離1km以下に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場条件により、上表により離い場合は、別途考慮する。</p> </div> <p>4. 施工歩掛 設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表4.1 設置・撤去歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.2</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、1kmまでのフェンスえい航作業を含むものとし、えい航の有無にかかわらず適用出来るものとする。 2. 諸雑費は、船外機船に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、現場条件により、これにより離い場合は、別途考慮する。</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量		設 置	撤 去	土 木 一 般 世 話 役		人	1.3	0.9	普 通 作 業 員		"	3.2	2.2	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	日	1.3	0.9	諸 雑 費 率		%	3		<p>① 汚濁防止フェンス工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川、海岸工事等に使用する汚濁防止フェンスの設置・撤去で、えい航距離1km以下に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機種・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場条件により、上表により離い場合は、別途考慮する。</p> </div> <p>4. 施工歩掛 設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表4.1 設置・撤去歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.2</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、1kmまでのフェンスえい航作業を含むものとし、えい航の有無にかかわらず適用出来るものとする。 2. 諸雑費は、船外機船に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、現場条件により、これにより離い場合は、別途考慮する。</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量		設 置	撤 去	土 木 一 般 世 話 役		人	1.3	0.9	普 通 作 業 員		"	3.2	2.2	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	日	1.3	0.9	諸 雑 費 率		%	3		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	台	1																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																										
			設 置	撤 去																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1.3	0.9																																																																									
普 通 作 業 員		"	3.2	2.2																																																																									
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	日	1.3	0.9																																																																									
諸 雑 費 率		%	3																																																																										
機 械 名	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	台	1																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																										
			設 置	撤 去																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1.3	0.9																																																																									
普 通 作 業 員		"	3.2	2.2																																																																									
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	日	1.3	0.9																																																																									
諸 雑 費 率		%	3																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																		
汚濁防止フェンス工	<p>5. 使用材料 アンカー工(アンカーブロック、アンカーワイヤ)の費用として、フェンス賃料の10%を計上することを標準とする。</p> <p>6. 内訳書及び単価表 (1) 汚濁防止フェンス工内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚濁防止フェンス設置</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止フェンス撤去</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>フェンス賃料</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>フェンス賃料×0.10</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 汚濁防止フェンス設置・撤去100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→78 機械賃料数量→1.03</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	汚濁防止フェンス設置		m		単価表(2)	汚濁防止フェンス撤去		"		"	フェンス賃料		"			アンカー工		式	1	フェンス賃料×0.10	諸 雑 費		"	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	普通作業員		"		"	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	日		表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→78 機械賃料数量→1.03	<p>5. 使用材料 アンカー工(アンカーブロック、アンカーワイヤ)の費用として、フェンス賃料の10%を計上することを標準とする。</p> <p>6. 内訳書及び単価表 (1) 汚濁防止フェンス工内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚濁防止フェンス設置</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止フェンス撤去</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>フェンス賃料</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカー工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>フェンス賃料×0.10</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 汚濁防止フェンス設置・撤去100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→88 機械賃料数量→1.03</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	汚濁防止フェンス設置		m		単価表(2)	汚濁防止フェンス撤去		"		"	フェンス賃料		"			アンカー工		式	1	フェンス賃料×0.10	諸 雑 費		"	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	普通作業員		"		"	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	日		表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→88 機械賃料数量→1.03	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
汚濁防止フェンス設置		m		単価表(2)																																																																																																																																																	
汚濁防止フェンス撤去		"		"																																																																																																																																																	
フェンス賃料		"																																																																																																																																																			
アンカー工		式	1	フェンス賃料×0.10																																																																																																																																																	
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																																	
普通作業員		"		"																																																																																																																																																	
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																		
バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→78 機械賃料数量→1.03																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
汚濁防止フェンス設置		m		単価表(2)																																																																																																																																																	
汚濁防止フェンス撤去		"		"																																																																																																																																																	
フェンス賃料		"																																																																																																																																																			
アンカー工		式	1	フェンス賃料×0.10																																																																																																																																																	
諸 雑 費		"	1																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																																	
普通作業員		"		"																																																																																																																																																	
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																		
バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→88 機械賃料数量→1.03																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
濁水処理工 (一般土木工 事)	<p>⑭ 濁水処理工(一般土木工事)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事(ダム・トンネル及び浚渫工事は除く)における濁水処理工に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 濁水処理設備は機械処理沈殿方式とし、濁水処理設備能力30~60、100m³/hに適用する。なお、濁水処理設備能力30~60、100m³/h以外を使用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用数量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 濁水処理設備の運転時間は、運転日当り8時間を標準とする。 なお、強制排水ポンプが必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">30~60m³/h</th> <th colspan="2">100m³/h</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理装置は、損料とする。</p> <p>3-3 濁水処理設備の保守点検 保守点検の歩掛は、次表を標準とする。</p>	名称	規格	単位	30~60m ³ /h		100m ³ /h		設置	撤去	設置	撤去	土木一般世話役		人	3	2	4	3	電 工		〃	4	1	5	1	設備機械工		〃	8	5	9	6	普通作業員		〃	5	2	6	4	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1	1	2	2	<p>⑭ 濁水処理工(一般土木工事)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事(ダム・トンネル及び浚渫工事は除く)における濁水処理工に適用する。</p> <p>1-1 濁水処理設備 濁水処理設備は機械処理沈殿方式とし、濁水処理設備能力30~60、100m³/hに適用する。なお、濁水処理設備能力30~60、100m³/h以外を使用する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 使用薬剤 使用薬剤は、無機凝集剤、高分子凝集剤、炭酸ガスの3種類使用を標準とする。なお、使用数量については、別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 濁水処理設備の運転時間は、運転日当り8時間を標準とする。 なお、強制排水ポンプが必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 濁水処理設備設置・撤去 濁水処理設備設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 濁水処理設備設置・撤去歩掛 (1箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">30~60m³/h</th> <th colspan="2">100m³/h</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設備機械工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>9</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上屋の設置・撤去及び設備の基礎については、上記歩掛に含まない。 2. 上記歩掛には、設備の調整に要する費用を含む。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>3-2 濁水処理設備運転 濁水処理装置は、損料とする。</p> <p>3-3 濁水処理設備の保守点検 保守点検の歩掛は、次表を標準とする。</p>	名称	規格	単位	30~60m ³ /h		100m ³ /h		設置	撤去	設置	撤去	土木一般世話役		人	3	2	4	3	電 工		〃	4	1	5	1	設備機械工		〃	8	5	9	6	普通作業員		〃	5	2	6	4	ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1	1	2	2	
名称	規格				単位	30~60m ³ /h		100m ³ /h																																																																																							
		設置	撤去	設置		撤去																																																																																									
土木一般世話役		人	3	2	4	3																																																																																									
電 工		〃	4	1	5	1																																																																																									
設備機械工		〃	8	5	9	6																																																																																									
普通作業員		〃	5	2	6	4																																																																																									
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日	1	1	2	2																																																																																									
名称	規格	単位	30~60m ³ /h		100m ³ /h																																																																																										
			設置	撤去	設置	撤去																																																																																									
土木一般世話役		人	3	2	4	3																																																																																									
電 工		〃	4	1	5	1																																																																																									
設備機械工		〃	8	5	9	6																																																																																									
普通作業員		〃	5	2	6	4																																																																																									
ラフテレーンクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1	1	2	2																																																																																									

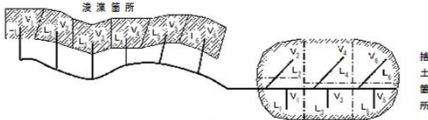
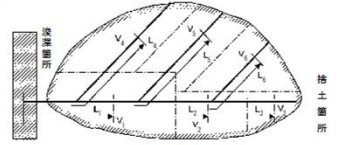
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																						
濁水処理工 (一般土木工事)	<p style="text-align: center;">表3.2 濁水処理設備保守点検歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわる全ての保守・点検を含む。</p> <p>3-4 泥土処理作業 泥土処理作業については、現場条件により別途計上する。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 濁水処理設備設置1箇所当り単価表 (処理能力〇m³/級)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単価表 (処理能力〇m³/級)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 濁水処理設備保守・点検1回当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">濁 水 処 理 装 置 [ポータブル型・ 機械処理沈殿方式]</td> <td>処理能力 30m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→ 45</td> </tr> <tr> <td>処理能力 40m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→ 88</td> </tr> <tr> <td>処理能力 60m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→104</td> </tr> <tr> <td>処理能力100m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→112</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	設 備 機 械 工	人	0.1	普 通 作 業 員	〃	0.3	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	設 備 機 械 工		人		表3.2	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	濁 水 処 理 装 置 [ポータブル型・ 機械処理沈殿方式]	処理能力 30m ³ /h	機-14	電力消費量→ 45	処理能力 40m ³ /h	機-14	電力消費量→ 88	処理能力 60m ³ /h	機-14	電力消費量→104	処理能力100m ³ /h	機-14	電力消費量→112	<p style="text-align: center;">表3.2 濁水処理設備保守点検歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 濁水処理設備の保守点検は、濁水処理設備運転日に1回実施を標準とする。 2. 保守点検は、濁水処理設備の日常の運転にかかわる全ての保守・点検を含む。</p> <p>3-4 泥土処理作業 泥土処理作業については、現場条件により別途計上する。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 濁水処理設備設置1箇所当り単価表 (処理能力〇m³/級)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 濁水処理設備撤去1箇所当り単価表 (処理能力〇m³/級)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 濁水処理設備保守・点検1回当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 備 機 械 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">濁 水 処 理 装 置 [ポータブル型・ 機械処理沈殿方式]</td> <td>処理能力 30m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→ 45</td> </tr> <tr> <td>処理能力 40m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→ 88</td> </tr> <tr> <td>処理能力 60m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→104</td> </tr> <tr> <td>処理能力100m³/h</td> <td>機-14</td> <td>電力消費量→112</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	設 備 機 械 工	人	0.1	普 通 作 業 員	〃	0.3	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	電 工		〃		〃	設 備 機 械 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	設 備 機 械 工		人		表3.2	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	濁 水 処 理 装 置 [ポータブル型・ 機械処理沈殿方式]	処理能力 30m ³ /h	機-14	電力消費量→ 45	処理能力 40m ³ /h	機-14	電力消費量→ 88	処理能力 60m ³ /h	機-14	電力消費量→104	処理能力100m ³ /h	機-14	電力消費量→112	
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																							
設 備 機 械 工	人	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員	〃	0.3																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
設 備 機 械 工		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																						
濁 水 処 理 装 置 [ポータブル型・ 機械処理沈殿方式]	処理能力 30m ³ /h	機-14	電力消費量→ 45																																																																																																																																																																																																																																																																						
	処理能力 40m ³ /h	機-14	電力消費量→ 88																																																																																																																																																																																																																																																																						
	処理能力 60m ³ /h	機-14	電力消費量→104																																																																																																																																																																																																																																																																						
	処理能力100m ³ /h	機-14	電力消費量→112																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																							
設 備 機 械 工	人	0.1																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員	〃	0.3																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
設 備 機 械 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
設 備 機 械 工		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																						
濁 水 処 理 装 置 [ポータブル型・ 機械処理沈殿方式]	処理能力 30m ³ /h	機-14	電力消費量→ 45																																																																																																																																																																																																																																																																						
	処理能力 40m ³ /h	機-14	電力消費量→ 88																																																																																																																																																																																																																																																																						
	処理能力 60m ³ /h	機-14	電力消費量→104																																																																																																																																																																																																																																																																						
	処理能力100m ³ /h	機-14	電力消費量→112																																																																																																																																																																																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																		
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>⑤ 浚渫工</p> <p>⑤-1 ポンプ式浚渫船</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川及び湖沼におけるポンプ浚渫船（電動機式E200～E500PS型、ディーゼル式D250～D1,350PS型）による浚渫工の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 ポンプ浚渫船は、船首から水底に下したラダーの先端のカッタにより土砂を掘削し、水とともにサンドポンプによって土砂を吸込み排送する作業船であり、自航式と非航式がある。 施工は、一般に河床等の土砂をポンプ浚渫船により掘削、揚泥し、排砂管（水上管・陸上管）により目的の捨土場所に搬送することにより行われる。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 仮設受電路設置・撤去において、本歩掛で対応しているのは材料損耗率のみであり、施工歩掛は別途計上する。 3. 土砂埋立地築堤、余水処理施設設置・撤去、汚濁防止フェンス設置・撤去は、別途計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>浚渫ポンプの規格範囲</th> <th>排砂管径範囲</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">ポンプ浚渫船</td> <td>電動機式 E200PS型</td> <td>200PS型以上 350PS型未満</td> <td>200mm以上300mm未満</td> <td>隻</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電動機式 E500PS型</td> <td>500PS型</td> <td>350mm以上380mm未満</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D250PS型</td> <td>200PS型以上 300PS型未満</td> <td>250mm以上300mm未満</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D420PS型</td> <td>350PS型以上 440PS型未満</td> <td>300mm以上350mm未満</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D600PS型</td> <td>540PS型以上 650PS型未満</td> <td>350mm以上400mm未満</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D800PS型</td> <td>720PS型以上 850PS型未満</td> <td>400mm</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼル式 D1,350PS型</td> <td>1,000PS型以上 1,350PS型未満</td> <td>400mmを超え560mm未満</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	浚渫ポンプの規格範囲	排砂管径範囲	単位	数量	摘 要	ポンプ浚渫船	電動機式 E200PS型	200PS型以上 350PS型未満	200mm以上300mm未満	隻	1		電動機式 E500PS型	500PS型	350mm以上380mm未満	〃	1		ディーゼル式 D250PS型	200PS型以上 300PS型未満	250mm以上300mm未満	〃	1		ディーゼル式 D420PS型	350PS型以上 440PS型未満	300mm以上350mm未満	〃	1		ディーゼル式 D600PS型	540PS型以上 650PS型未満	350mm以上400mm未満	〃	1		ディーゼル式 D800PS型	720PS型以上 850PS型未満	400mm	〃	1		ディーゼル式 D1,350PS型	1,000PS型以上 1,350PS型未満	400mmを超え560mm未満	〃	1		<p>廃止</p>	
機 械 名	規 格	浚渫ポンプの規格範囲	排砂管径範囲	単位	数量	摘 要																																															
ポンプ浚渫船	電動機式 E200PS型	200PS型以上 350PS型未満	200mm以上300mm未満	隻	1																																																
	電動機式 E500PS型	500PS型	350mm以上380mm未満	〃	1																																																
	ディーゼル式 D250PS型	200PS型以上 300PS型未満	250mm以上300mm未満	〃	1																																																
	ディーゼル式 D420PS型	350PS型以上 440PS型未満	300mm以上350mm未満	〃	1																																																
	ディーゼル式 D600PS型	540PS型以上 650PS型未満	350mm以上400mm未満	〃	1																																																
	ディーゼル式 D800PS型	720PS型以上 850PS型未満	400mm	〃	1																																																
	ディーゼル式 D1,350PS型	1,000PS型以上 1,350PS型未満	400mmを超え560mm未満	〃	1																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用														
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>4. 浚渫船の運転</p> <p>4-1 浚渫能力（単位時間当り排泥量）</p> <p>浚渫能力は、土質（粒度、硬さ、比重）、土厚、浚渫深度、揚程、排泥距離、含泥率、管内流速、排砂管設置状況等の要素によって左右され、各河川及び湖沼、施工箇所状況により異なるものであるから、実績値を基として、各種条件を調査のうえ技術的検討を加え、さらに余裕量を考慮して決定する。</p> <p>なお、浚渫能力に関係する平均排砂管設置計画については、河川浚渫等で排送距離変化が多い浚渫箇所の場合には、図4-1のように想定し浚渫土量区分ブロックと捨土量ブロックを区分し、これらを結ぶ幹線及び支線の経路を定め、各ブロック毎の配管重心距離$L_1, L_2, L_3, \dots, L_n$（次図で求める）と、各ブロック毎の浚渫土量及び捨土量$V_1, V_2, V_3, \dots, V_n$（机上計算）を求めて、次式で平均距離を算出する。</p> $\text{平均距離} = \frac{\sum (L_n \times V_n)}{\sum V_n}$  <p style="text-align: center;">図4-1 排砂管設置計画図(河川浚渫等)</p> <p>また、湖沼浚渫等で排送距離変化が少ない浚渫箇所の場合には、図4-2のように想定し幹線及び支線を排土配管形状より捨土量ブロックを区分し、これら各ブロック毎の浚渫船からの配管重心距離$L_1, L_2, L_3, \dots, L_n$（次図で求める）と、各ブロック毎捨土量$V_1, V_2, V_3, \dots, V_n$（机上計算）を求めて、次式で平均距離を算出する。</p> $\text{平均距離} = \frac{\sum (L_n \times V_n)}{\sum V_n}$  <p style="text-align: center;">図4-2 排砂管設置計画図(湖沼浚渫等)</p> <p>4-2 浚渫船運転労務費</p> <p>(1) 浚渫船の1日当り運転時間と乗務員の勤務時間（標準）</p> <p>浚渫船の1日当り運転時間は、13時間運転を標準とする。</p> <p>また、乗務員の勤務は、1組9時間の2交替、18時間勤務を標準とし、現場条件により、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 編成人員</p> <p>浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>船 級</th> <th>高級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(D250, D420PS型) E200PS型</td> <td>(4) 4</td> <td>(8) 6</td> <td rowspan="5">1日2交替18時間勤務、1組当り9時間勤務で、実労働時間は8時間とする。</td> </tr> <tr> <td>(D600, D800PS型) E500PS型</td> <td>(4) 4</td> <td>(14) 10</td> </tr> <tr> <td>(D1, 350PS型)</td> <td>(6)</td> <td>(18)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) () 内は、ディーゼル船の編成人員である。</p>	船 級	高級 船 員	普 通 船 員	摘 要	(D250, D420PS型) E200PS型	(4) 4	(8) 6	1日2交替18時間勤務、1組当り9時間勤務で、実労働時間は8時間とする。	(D600, D800PS型) E500PS型	(4) 4	(14) 10	(D1, 350PS型)	(6)	(18)	} 廃止	
船 級	高級 船 員	普 通 船 員	摘 要														
(D250, D420PS型) E200PS型	(4) 4	(8) 6	1日2交替18時間勤務、1組当り9時間勤務で、実労働時間は8時間とする。														
(D600, D800PS型) E500PS型	(4) 4	(14) 10															
(D1, 350PS型)	(6)	(18)															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用						
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>(3) 休転日数と運転日数 浚渫期間における浚渫船の休転日は、1箇月につき(A)=4日、(B)=7日 計11日を標準とする。 (A)は、浚渫船及び水上管の移動、段取替え、錨の打替え、風浪出水時に対する警戒作業並びに浚渫船の整備、修理等のために休転する日である。 ただし、出水期等による特殊事情のある場合は、別途計上する。 (B)は、休日のために休転する日である。したがって、この休転日数以外を月間運転日数として、月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する。</p> <p>4-3 電力費</p> <p>(1) 契約電力 基本料金算定の基礎となる契約最大電力は、使用する機種の負荷設備及び受電設備及び負荷率を勘案し、電力会社の供給規定により決定する。</p> <p>(2) 電力費の負担区分 電力費は、電力会社との需給契約別に原則として次のように区分する。</p> <p>(イ) 需給契約が官の場合 基本料金、電力量料金ともに官負担を原則とする。 ただし、最大指示電力計による最大電力が契約電力を超過した場合の超過料金は、通常の場合、業者負担とする。</p> <p>(ロ) 需給契約が業者の場合 基本料金、電力量料金ともに業者負担を原則とする。</p> <p>(3) 計画使用電力量 計画使用電力量 (m³当り) の決定は、土質 (粒度、硬さ、比重)、土厚、浚渫深度、揚程、排泥距離、含泥量、管内流速、排砂管設置状況等、いろいろな要素によって左右され、各河川及び湖沼、施工箇所の状況により異なるものであるから、実績値を基として各諸条件を調査、検討のうえ決定する。</p> <p>(4) 電力量料金の計算</p> <p>(イ) 使用変(受)電所の基準電力量が定められるもの 各月毎の計画浚渫土量を決定し、これにm³当り計画電力を乗じてそれぞれの月の使用電力量として、料金を計算する。</p> <p>(ロ) 使用変(受)電所の基準電力量が定められないもの 計画浚渫土量にm³当り計画電力量を乗じて、使用電力量を計算し料金を計算する。</p> <p>4-4 排砂管保守費 浚渫船運転中における排砂管の保守で排砂管設置の全区間にわたり見回りをを行い、漏水、その他事故の未然防止に努めるものとし、これに要する人員は浚渫船運転1日につき次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 排砂管保守要員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 種</th> <th style="width: 20%;">普通作業員</th> <th style="width: 60%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ポンプ浚渫船</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">労務単価は基準額のみ計上する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 中継ポンプを設置する場合、あるいは特別に危険防止、その他の理由のため必要な場合は、別途計上する。</p>	機 種	普通作業員	摘 要	ポンプ浚渫船	2	労務単価は基準額のみ計上する。	廃止	
機 種	普通作業員	摘 要							
ポンプ浚渫船	2	労務単価は基準額のみ計上する。							

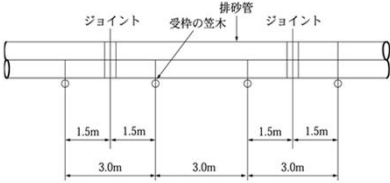
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																					
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>4-5 繫船費</p> <p>繫船費は、共通仮設費の準備費で、下記により横上げ計上する。</p> <p>浚渫船の休転中における乗務員の労務費であって、4-2(3)に定められた休転日(A)の他、運転準備期間7日と浚渫完了後の後片付け期間5日を対象とするが、汚濁防止フェンス設置・撤去がある場合には、運転準備期間に3日と後片付け期間に3日を加算する。ただし、4-2(3)に定められた休転日(B)については、対象としない。繫船費の対象とする乗務員の員数は、次表を標準とする。</p> <p>運転準備期間とは、浚渫箇所浚渫船を配置し、点検を行い、水上管（フロータ付）を設置し、運転状態に入るまでの準備作業に要する期間をいう。</p> <p>浚渫完了後の後片付け期間とは、計画全土量の浚渫を完了し、浚渫船及び水上管を安全地帯にえい航繋留し、整備修理を完了するまでの後片付け作業に要する期間とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>船 級</th> <th>高級 船員</th> <th>普通 船員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(D250, D420PS型) E200PS型</td> <td>(2) 2</td> <td>(4) 3</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;">労務単価は基準額のみ計上する。</td> </tr> <tr> <td>(D600, D800PS型) E500PS型</td> <td>(2) 2</td> <td>(7) 5</td> </tr> <tr> <td>(D1,350PS型)</td> <td>(3)</td> <td>(9)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) () 内は、ディーゼル船の編成人員である。</p> <p>準備並びに後片付け期間とも、陸上作業に必要な日数は含まない。</p> <p>なお、河川及び湖沼の状況によっては、前記事項以外にも、乗務員全員が常に船の繋留維持管理のための作業に従事する必要があり、工期内における準備及び後片付けの全日数を繫船費の対象としなければならない場合もあるので、これらについても別途計上する。</p> <p>4-6 作業船運転費</p> <p>作業現場内の浚渫船及び水上管の移動段取替え、風浪出水時における逃避、繋留等の作業に従事するもので、作業船の種類及び規格は次表を標準とし、対象日数は浚渫船の運転日数と繋船日数とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類及び規格</th> <th colspan="2">揚 錨 船</th> <th colspan="2">交 通 船</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>隻</th> <th>規 格</th> <th>隻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">ポンプ浚渫船</td> <td>E200PS型</td> <td>D1t吊</td> <td>1</td> <td>鋼製 D30PS型 3.0GT</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>E500PS型</td> <td>D3t吊</td> <td>1</td> <td>鋼製 D60PS型 4.9GT</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D250PS型</td> <td>D1t吊</td> <td>1</td> <td rowspan="2">鋼製 D30PS型 3.0GT</td> <td rowspan="2">1</td> </tr> <tr> <td>D420PS型</td> <td rowspan="2">D3t吊</td> <td rowspan="2">1</td> </tr> <tr> <td>D600PS型</td> <td rowspan="3">D5t吊</td> <td rowspan="3">1</td> <td>鋼製 D60PS型 6.0GT</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D800PS型</td> <td>鋼製 D50PS型 4.9GT</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D1,350PS型</td> <td>鋼製 D60PS型 6.0GT</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 揚錨船は、1.6時間を1日平均として、その所要材料費を別途計上する。 2. 交通船は、2.4時間を1日平均として、その所要材料費を別途計上する。 3. 無償貸与、その他上表により難い場合は、別途考慮する。 4. 揚錨船及び交通船の運転については、本船の船員が運転する。</p>	船 級	高級 船員	普通 船員	摘 要	(D250, D420PS型) E200PS型	(2) 2	(4) 3	労務単価は基準額のみ計上する。	(D600, D800PS型) E500PS型	(2) 2	(7) 5	(D1,350PS型)	(3)	(9)	種類及び規格	揚 錨 船		交 通 船		規 格	隻	規 格	隻	ポンプ浚渫船	E200PS型	D1t吊	1	鋼製 D30PS型 3.0GT	1	E500PS型	D3t吊	1	鋼製 D60PS型 4.9GT	1	D250PS型	D1t吊	1	鋼製 D30PS型 3.0GT	1	D420PS型	D3t吊	1	D600PS型	D5t吊	1	鋼製 D60PS型 6.0GT	1	D800PS型	鋼製 D50PS型 4.9GT	1	D1,350PS型	鋼製 D60PS型 6.0GT	1	<div style="font-size: 2em; color: red;">}</div> <p style="color: red; font-size: 1.5em; margin: 0;">廃止</p>	
船 級	高級 船員	普通 船員	摘 要																																																					
(D250, D420PS型) E200PS型	(2) 2	(4) 3	労務単価は基準額のみ計上する。																																																					
(D600, D800PS型) E500PS型	(2) 2	(7) 5																																																						
(D1,350PS型)	(3)	(9)																																																						
種類及び規格	揚 錨 船			交 通 船																																																				
	規 格	隻	規 格	隻																																																				
ポンプ浚渫船	E200PS型	D1t吊	1	鋼製 D30PS型 3.0GT	1																																																			
	E500PS型	D3t吊	1	鋼製 D60PS型 4.9GT	1																																																			
	D250PS型	D1t吊	1	鋼製 D30PS型 3.0GT	1																																																			
	D420PS型	D3t吊	1																																																					
	D600PS型			D5t吊	1	鋼製 D60PS型 6.0GT	1																																																	
	D800PS型	鋼製 D50PS型 4.9GT	1																																																					
	D1,350PS型	鋼製 D60PS型 6.0GT	1																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																						
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>4-7 受電路架設費 受電路架設費は、下記により計上する。 既設受電路又は電源より浚渫船に至る電路の架設並びに撤去に要する材料・労務費であって、それぞれの地形に応じた適当な構造のものとし、材料費にあつては、次表の損耗率により積算した損耗料を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 損耗率 (1回当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>品 名</th> <th>損 耗 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木 材 類</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>電 柱（不 注 入 柱）</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 類</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>被覆硬鋼線水底ケーブル</td> <td>「建設機械等損料算定表」により積算する。</td> </tr> <tr> <td>砕 子 類</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-8 回航費並びに運搬工費 回航費は、浚渫船の回航に、また、運搬工費は、本船解体、部品、排砂管、フロータ及び工事用仮設材の運搬に要する費用で、それぞれ必要に応じて共通仮設費の運搬費で積上げ計上する。</p> <p>4-9 雑工事費 (1) 出水期における浚渫船の安全対策として、河川及び湖沼の状況により繫留設備あるいは待避溝の設置を見込むとともに浚渫船待避に要する費用を計上する。 (2) その他、浚渫工事に伴う雑工事が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>4-10 機械損料及び修理費 民船による場合の機械損料は、「請負工事機械経費積算要領」に基づく「建設機械等損料算定表」により算出する。 なお、浚渫船（電動機式）には、フロータケーブル（E500PS型は250m、E200PS型は200m）が付属する。</p> <p>4-11 機械管理費及び修理費 官船による場合は、機械管理費及び機械修理費を計上する。 なお、浚渫船（電動機式）には、フロータケーブル（E500PS型は250m、E200PS型は200m）が付属する。</p> <p>(1) 機械管理費 浚渫船本船、揚船船、交通船及び付属品などの機械管理費は、「請負工事機械経費積算要領」に基づき算出する。</p> <p>(2) 機械修理費 1) 本船消耗品の支給 本船消耗品は、土砂の通過によって著しい摩耗を受ける部品を対象とし、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 本船消耗部品名</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>品 名</th> <th>No.</th> <th>品 名</th> <th>No.</th> <th>品 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ポンプケーシング</td> <td>7</td> <td>後面ライナ</td> <td>13</td> <td>サクシオンヘッドブッシュ（丸）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>スタフイングボックス</td> <td>8</td> <td>サクシオンマウス</td> <td>14</td> <td>サクシオンヘッドブッシュ（二つ割）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>前面カバー</td> <td>9</td> <td>マウスリング</td> <td>15</td> <td>カッタ先端シャフトスリーブ</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>後面カバー</td> <td>10</td> <td>インペラシャフトスリーブ</td> <td>16</td> <td>カッタナイフ</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>インペラ</td> <td>11</td> <td>インペラシャフトナット</td> <td>17</td> <td>船内管</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>前面ライナ</td> <td>12</td> <td>カッタ及びサクシオンヘッドライト</td> <td>18</td> <td>サクシオンゴムスリーブ</td> </tr> </tbody> </table> <p>これらの部品は、その製造にかなりの期間を要するので交換予備部品については、官側において確保し、消耗度合を考慮して順次支給することを原則とする。 なお、これらの部品にかかわる修理については、現場修理費に含むものとする。</p>	品 名	損 耗 率	木 材 類	33%	電 柱（不 注 入 柱）	20%	鋼 材 類	20%	被覆硬鋼線水底ケーブル	「建設機械等損料算定表」により積算する。	砕 子 類	20%	No.	品 名	No.	品 名	No.	品 名	1	ポンプケーシング	7	後面ライナ	13	サクシオンヘッドブッシュ（丸）	2	スタフイングボックス	8	サクシオンマウス	14	サクシオンヘッドブッシュ（二つ割）	3	前面カバー	9	マウスリング	15	カッタ先端シャフトスリーブ	4	後面カバー	10	インペラシャフトスリーブ	16	カッタナイフ	5	インペラ	11	インペラシャフトナット	17	船内管	6	前面ライナ	12	カッタ及びサクシオンヘッドライト	18	サクシオンゴムスリーブ	<div style="font-size: 2em; color: red;">}</div> <p style="font-size: 1.5em; color: red; margin-top: 10px;">廃止</p>	
品 名	損 耗 率																																																								
木 材 類	33%																																																								
電 柱（不 注 入 柱）	20%																																																								
鋼 材 類	20%																																																								
被覆硬鋼線水底ケーブル	「建設機械等損料算定表」により積算する。																																																								
砕 子 類	20%																																																								
No.	品 名	No.	品 名	No.	品 名																																																				
1	ポンプケーシング	7	後面ライナ	13	サクシオンヘッドブッシュ（丸）																																																				
2	スタフイングボックス	8	サクシオンマウス	14	サクシオンヘッドブッシュ（二つ割）																																																				
3	前面カバー	9	マウスリング	15	カッタ先端シャフトスリーブ																																																				
4	後面カバー	10	インペラシャフトスリーブ	16	カッタナイフ																																																				
5	インペラ	11	インペラシャフトナット	17	船内管																																																				
6	前面ライナ	12	カッタ及びサクシオンヘッドライト	18	サクシオンゴムスリーブ																																																				

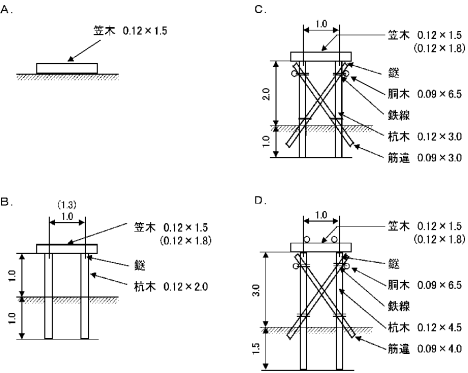
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>(3) 現場修理費 現場修理費は、浚渫船の正常な機能を常時維持するために必要な費用であり、本船については船体回り修理費、電気・エンジン関係修理費、パッキン及びロープ類の取替費、工具費、本船消耗部品修理費等である。また、揚船船及び交通船の現場修理費が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5. 排 砂 管 5-1 排砂管設置費 排砂管設置費は、浚渫箇所より排土箇所に至る排砂管及び受枠の設置並びに撤去に要する材料費、機械経費、労務費であり、河川及び湖沼の状況によってこれにより難い場合は、別途考慮する。 排砂管の対象日数及び対象本数は、排泥計画に基づき、各ブロックの施工に必要な浚渫船運転日数及び本数とする。</p> <p>(1) 排砂管及び受枠 本歩掛は、河川の一般高水敷及び湖沼における陸上作業を対象としたものであり、これにより難い特殊条件（湿泥地地下及び著しく高さの高い配管等）の場合は、別途考慮する。</p> <p>1) 排砂管及び受枠の区分 排砂管及び受枠の区分は、表5.1、表5.2を標準とする。</p> <p>(イ) 管径による区分</p> <table border="1" data-bbox="651 719 927 810"> <caption>表5.1 管径区分</caption> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>管 径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>200mm～300mm</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>350mm～560mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ロ) 高さによる区分</p> <table border="1" data-bbox="651 890 927 1015"> <caption>表5.2 高さ区分</caption> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>設 置 高 さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (0m)</td> <td>笠木のみ</td> </tr> <tr> <td>B (1m)</td> <td>0m～1.5m</td> </tr> <tr> <td>C (2m)</td> <td>1.5m～2.5m</td> </tr> <tr> <td>D (3m)</td> <td>2.5m～3.5m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 設置高さとは、笠木の地上からの高さである。 2. 「図5-2 受枠の構造図」参照のこと。</p> <p>2) 受枠の間隔 受枠の間隔は、排砂管6mもの1本につき受枠を2組とし、その間隔は3mを標準とする。</p>  <p>図5-1 受枠の間隔</p>	区 分	管 径	I	200mm～300mm	II	350mm～560mm	区 分	設 置 高 さ	A (0m)	笠木のみ	B (1m)	0m～1.5m	C (2m)	1.5m～2.5m	D (3m)	2.5m～3.5m	<p style="color: red; font-size: 2em; text-align: center;">廃止</p>	
区 分	管 径																		
I	200mm～300mm																		
II	350mm～560mm																		
区 分	設 置 高 さ																		
A (0m)	笠木のみ																		
B (1m)	0m～1.5m																		
C (2m)	1.5m～2.5m																		
D (3m)	2.5m～3.5m																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																					
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>3) 排砂管及び受枠の歩掛 排砂管及び受枠の歩掛は、次による。</p> <p>(イ) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="555 472 1023 560"> <thead> <tr> <th>管径区分</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I・II</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ(クレーン機能付き)は、「クレーン等安全規則」、「移動式クレーン構造規格」に準拠した機械である。 2. 現場条件等により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(ロ) 編成人員 排砂管及び受枠作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" data-bbox="584 762 996 890"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>管径・高さ区分</th> <th>と び 工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">設 置</td> <td>A・B</td> <td>—</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>C・D</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">撤 去</td> <td>A・B</td> <td>—</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>C・D</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、排砂管・受枠・仕切弁・分岐管等の現場内小運搬及びボルト・ナット・パッキンの締付け又は取外し等、受枠の杭木等の吊込み及び杭木穴の掘削等の全ての作業を含む。</p> <p>(ハ) 日当り施工量 標準編成人員による日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 日当り施工量 (本/日)</p> <table border="1" data-bbox="618 1070 963 1166"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="4">管径・高さ区分</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 置</td> <td>14</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>16</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ニ) 受枠材損耗率 受枠材損耗率は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 受枠材損耗率 (1回当り)</p> <table border="1" data-bbox="607 1283 976 1334"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>損 耗 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受 枠 木 材</td> <td>33%</td> </tr> </tbody> </table>	管径区分	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	I・II	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1		作業種別	管径・高さ区分	と び 工	普通作業員	設 置	A・B	—	7	C・D	2	5	撤 去	A・B	—	6	C・D	2	4	作業種別	管径・高さ区分				A	B	C	D	設 置	14	9	6	4	撤 去	16	10	7	5	材 料	損 耗 率	受 枠 木 材	33%	} 廃止	
管径区分	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
I・II	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1																																																				
作業種別	管径・高さ区分	と び 工	普通作業員																																																					
設 置	A・B	—	7																																																					
	C・D	2	5																																																					
撤 去	A・B	—	6																																																					
	C・D	2	4																																																					
作業種別	管径・高さ区分																																																							
	A	B	C	D																																																				
設 置	14	9	6	4																																																				
撤 去	16	10	7	5																																																				
材 料	損 耗 率																																																							
受 枠 木 材	33%																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																										
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>(ホ) 受枠材使用量 受枠材は松丸太を標準とし、排砂管10本当りの受枠材使用量は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 受枠材使用量 (排砂管10本当り)</p> <table border="1" data-bbox="488 432 1104 715"> <thead> <tr> <th rowspan="3">管径区分</th> <th rowspan="3">高さ区分</th> <th colspan="12">受枠材使用量</th> <th rowspan="3">計 [m²]</th> </tr> <tr> <th colspan="3">笠 木</th> <th colspan="3">杭 木</th> <th colspan="3">胴 木</th> <th colspan="3">筋 違</th> </tr> <tr> <th>径×長 [cm][m]</th> <th>数 [本]</th> <th>量 [m³]</th> <th>径×長 [cm][m]</th> <th>数 [本]</th> <th>量 [m³]</th> <th>径×長 [cm][m]</th> <th>数 [本]</th> <th>量 [m³]</th> <th>径×長 [cm][m]</th> <th>数 [本]</th> <th>量 [m³]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">I</td> <td>A</td> <td>12×1.5</td> <td>20</td> <td>0.43</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>12×1.5</td> <td>20</td> <td>0.43</td> <td>12×2.0</td> <td>40</td> <td>1.15</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.58</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>12×1.5</td> <td>20</td> <td>0.43</td> <td>12×3.0</td> <td>40</td> <td>1.73</td> <td>9×6.5</td> <td>20</td> <td>1.30</td> <td>9×3.0</td> <td>20</td> <td>0.49</td> <td>3.95</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>12×1.5</td> <td>20</td> <td>0.43</td> <td>12×4.5</td> <td>40</td> <td>2.59</td> <td>9×6.5</td> <td>40</td> <td>2.60</td> <td>9×4.0</td> <td>40</td> <td>1.30</td> <td>6.92</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">II</td> <td>A</td> <td>12×1.5</td> <td>20</td> <td>0.43</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>12×1.8</td> <td>20</td> <td>0.52</td> <td>12×2.0</td> <td>40</td> <td>1.15</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.67</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>12×1.8</td> <td>20</td> <td>0.52</td> <td>12×3.0</td> <td>40</td> <td>1.73</td> <td>9×6.5</td> <td>20</td> <td>1.30</td> <td>9×3.0</td> <td>20</td> <td>0.49</td> <td>4.04</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>12×1.8</td> <td>20</td> <td>0.52</td> <td>12×4.5</td> <td>40</td> <td>2.59</td> <td>9×6.5</td> <td>40</td> <td>2.60</td> <td>9×4.0</td> <td>40</td> <td>1.30</td> <td>7.01</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ヘ) 諸雑費 諸雑費は、鋸、鉄線等の費用とし、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="629 836 931 906"> <thead> <tr> <th rowspan="2">管径区分</th> <th colspan="4">I・II</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4) 受枠の構造図</p>  <p>(注) () は、IIの場合の使用材とする。</p> <p style="text-align: center;">図5-2 受枠の構造図</p>	管径区分	高さ区分	受枠材使用量												計 [m ²]	笠 木			杭 木			胴 木			筋 違			径×長 [cm][m]	数 [本]	量 [m ³]	径×長 [cm][m]	数 [本]	量 [m ³]	径×長 [cm][m]	数 [本]	量 [m ³]	径×長 [cm][m]	数 [本]	量 [m ³]	I	A	12×1.5	20	0.43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.43	B	12×1.5	20	0.43	12×2.0	40	1.15	—	—	—	—	—	—	—	1.58	C	12×1.5	20	0.43	12×3.0	40	1.73	9×6.5	20	1.30	9×3.0	20	0.49	3.95	D	12×1.5	20	0.43	12×4.5	40	2.59	9×6.5	40	2.60	9×4.0	40	1.30	6.92	II	A	12×1.5	20	0.43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.43	B	12×1.8	20	0.52	12×2.0	40	1.15	—	—	—	—	—	—	1.67	C	12×1.8	20	0.52	12×3.0	40	1.73	9×6.5	20	1.30	9×3.0	20	0.49	4.04	D	12×1.8	20	0.52	12×4.5	40	2.59	9×6.5	40	2.60	9×4.0	40	1.30	7.01	管径区分	I・II				A	B	C	D	諸雑費率	—	1	2	1	<p style="color: red; font-size: 2em;">廃止</p>	
管径区分	高さ区分			受枠材使用量													計 [m ²]																																																																																																																																																												
				笠 木			杭 木			胴 木			筋 違																																																																																																																																																																
		径×長 [cm][m]	数 [本]	量 [m ³]	径×長 [cm][m]	数 [本]	量 [m ³]	径×長 [cm][m]	数 [本]	量 [m ³]	径×長 [cm][m]	数 [本]	量 [m ³]																																																																																																																																																																
I	A	12×1.5	20	0.43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.43																																																																																																																																																														
	B	12×1.5	20	0.43	12×2.0	40	1.15	—	—	—	—	—	—	—	1.58																																																																																																																																																														
	C	12×1.5	20	0.43	12×3.0	40	1.73	9×6.5	20	1.30	9×3.0	20	0.49	3.95																																																																																																																																																															
	D	12×1.5	20	0.43	12×4.5	40	2.59	9×6.5	40	2.60	9×4.0	40	1.30	6.92																																																																																																																																																															
II	A	12×1.5	20	0.43	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.43																																																																																																																																																														
	B	12×1.8	20	0.52	12×2.0	40	1.15	—	—	—	—	—	—	1.67																																																																																																																																																															
	C	12×1.8	20	0.52	12×3.0	40	1.73	9×6.5	20	1.30	9×3.0	20	0.49	4.04																																																																																																																																																															
	D	12×1.8	20	0.52	12×4.5	40	2.59	9×6.5	40	2.60	9×4.0	40	1.30	7.01																																																																																																																																																															
管径区分	I・II																																																																																																																																																																												
	A	B	C	D																																																																																																																																																																									
諸雑費率	—	1	2	1																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>(2) 排砂管及びフロータ 本歩掛は、河川及び湖沼の水上作業を対象としたものであり、これにより難い特殊条件（水中配管等）の場合は、別途考慮する。</p> <p>1) 排砂管の区分 排砂管の区分は、表5. 1を標準とする。</p> <p>2) 排砂管及びフロータの歩掛 排砂管及びフロータの歩掛は、次による。</p> <p>(イ) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 9 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>管径区分</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">I・II</td> <td>揚 錨 船</td> <td>D1t吊又は D3t吊又は D3t吊</td> <td>隻</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 揚錨船の規格については、ポンプ浚渫船付のものとする。 2. バックホウ（クレーン機能付き）は、「クレーン等安全規則」、「移动式クレーン構造規格」に準拠した機械である。 3. 現場条件等により、上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>(ロ) 編成人員 排砂管及びフロータ作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 10 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>施工・管径区分</th> <th>高級船員</th> <th>普通船員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設 置</td> <td>I・II</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>I・II</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表には、排砂管・フロータ等の現場内小運搬及びボルト・排砂管取付用バンド・連結用鎖等の締付け又は取外し等全ての作業を含む。</p> <p>(ハ) 日当り施工量 標準編成人員による日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 11 日当り施工量 (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>施 工 区 分</th> <th>設 置</th> <th>撤 去</th> </tr> <tr> <th>管 径 区 分</th> <th>I・II</th> <th>I・II</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>	管径区分	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	I・II	揚 錨 船	D1t吊又は D3t吊又は D3t吊	隻	1		バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1		施工・管径区分	高級船員	普通船員	普通作業員	設 置	I・II	1	4	2	撤 去	I・II	1	4	2	施 工 区 分	設 置	撤 去	管 径 区 分	I・II	I・II	日 当 り 施 工 量	12	14	} 廃止	
管径区分	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																						
I・II	揚 錨 船	D1t吊又は D3t吊又は D3t吊	隻	1																																							
	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1																																							
施工・管径区分	高級船員	普通船員	普通作業員																																								
設 置	I・II	1	4	2																																							
撤 去	I・II	1	4	2																																							
施 工 区 分	設 置	撤 去																																									
管 径 区 分	I・II	I・II																																									
日 当 り 施 工 量	12	14																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																						
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	<p>5-2 排土費 浚渫土砂が排土箇所場外に流出するのを防止するために必要な処置、また排土箇所を不陸のないように仕上げるために必要な機械及び労務費であって、排土箇所の状況により異なるが、浚渫船運転1日に対し次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 排土機械及び労務</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th colspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">普通作業員</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>運転時間 (h/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">ポンプ浚渫船</td> <td>E200PS型</td> <td>1.9</td> <td rowspan="6">5人/日</td> <td rowspan="6">労務単価は基準額のみ計上する。</td> </tr> <tr> <td>E500PS型</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>D250PS型</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>D420PS型</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>D600PS型</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>D800PS型</td> <td>3.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 直接築堤用土に利用する場合は、別途計上する。 2. 現場条件等により、上表より難い場合は、別途考慮する。</p> <p>5-3 排水工事 浚渫船より土砂とともに排出される水を排土箇所場外に放流するために必要な施設として余水吐き、余水処理装置等に要する材料、労務費については、土質、排土箇所の状況により、別途計上する。</p> <p>5-4 雑工事 排砂管設置等に伴う雑工事が必要な場合は、別途計上する。</p>	機 種	機 械 名		普通作業員	摘 要	規 格	運転時間 (h/日)	ポンプ浚渫船	E200PS型	1.9	5人/日	労務単価は基準額のみ計上する。	E500PS型	2.3	D250PS型	1.9	D420PS型	2.3	D600PS型	2.3	D800PS型	3.4	<div style="font-size: 4em; color: red;">}</div> <p style="color: red; font-size: 1.5em;">廃止</p>	
機 種	機 械 名		普通作業員	摘 要																					
	規 格	運転時間 (h/日)																							
ポンプ浚渫船	E200PS型	1.9	5人/日	労務単価は基準額のみ計上する。																					
	E500PS型	2.3																							
	D250PS型	1.9																							
	D420PS型	2.3																							
	D600PS型	2.3																							
	D800PS型	3.4																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																								
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	6. 単 価 表 (1) 浚渫船（〇〇PS型）運転1日（13時間）当り単価表（民船） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 船 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ポンプ浚渫船運転</td> <td>〇〇式 〇〇PS型</td> <td>日</td> <td></td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">(2) 浚渫船（〇〇PS型）機械損料1日（13時間）当り単価表（民船）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フ ロ ー タ 損 料</td> <td>鋼製 長〇m×径〇〇mm</td> <td>組・日</td> <td></td> <td rowspan="7">日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。 機械損料数量→1.71</td> </tr> <tr> <td>ジ ョ イ ン ト 損 料</td> <td>ゴム製 長〇〇mm×径〇〇mm</td> <td>個・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排 砂 管 損 料</td> <td>鋼製(陸上)長〇m×径〇〇mm</td> <td>本・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>鋼製(水上)長〇m×径〇〇mm</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>仕 切 弁 損 料</td> <td>鋼製 長〇〇mm×径〇〇mm</td> <td>個・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>曲 管 損 料</td> <td>鋼製 径〇〇mm</td> <td>本・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>分 岐 管 損 料</td> <td>鋼製 径〇〇mm</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">(3) 浚渫船（〇〇PS型）運転1日（13時間）当り単価表（官船）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 船 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ポンプ浚渫船修理費</td> <td>〇〇式 〇〇PS型</td> <td>h</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">(4) 浚渫船（〇〇PS型）機械管理費1日当り単価表（官船）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポンプ浚渫船管理費</td> <td>〇〇PS型</td> <td>日</td> <td></td> <td rowspan="7">日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。 機械損料数量→1.71</td> </tr> <tr> <td>フ ロ ー タ 管 理 費</td> <td>長〇m×径〇〇mm</td> <td>組・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ジ ョ イ ン ト 管 理 費</td> <td>長〇〇mm×径〇〇mm</td> <td>個・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>排 砂 管 管 理 費</td> <td>(陸上) 長〇m×径〇〇mm</td> <td>本・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>(水上) 長〇m×径〇〇mm</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>仕 切 弁 管 理 費</td> <td>長〇〇mm×径〇〇mm</td> <td>個・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>曲 管 管 理 費</td> <td>径〇〇mm</td> <td>本・日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>分 岐 管 管 理 費</td> <td>径〇〇mm</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人		表4.1	普 通 船 員		〃		〃	ポンプ浚渫船運転	〇〇式 〇〇PS型	日		機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	フ ロ ー タ 損 料	鋼製 長〇m×径〇〇mm	組・日		日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。 機械損料数量→1.71	ジ ョ イ ン ト 損 料	ゴム製 長〇〇mm×径〇〇mm	個・日		排 砂 管 損 料	鋼製(陸上)長〇m×径〇〇mm	本・日		〃	鋼製(水上)長〇m×径〇〇mm	〃		仕 切 弁 損 料	鋼製 長〇〇mm×径〇〇mm	個・日		曲 管 損 料	鋼製 径〇〇mm	本・日		分 岐 管 損 料	鋼製 径〇〇mm	〃		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人		表4.1	普 通 船 員		〃		〃	ポンプ浚渫船修理費	〇〇式 〇〇PS型	h			諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ポンプ浚渫船管理費	〇〇PS型	日		日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。 機械損料数量→1.71	フ ロ ー タ 管 理 費	長〇m×径〇〇mm	組・日		ジ ョ イ ン ト 管 理 費	長〇〇mm×径〇〇mm	個・日		排 砂 管 管 理 費	(陸上) 長〇m×径〇〇mm	本・日		〃	(水上) 長〇m×径〇〇mm	〃		仕 切 弁 管 理 費	長〇〇mm×径〇〇mm	個・日		曲 管 管 理 費	径〇〇mm	本・日		分 岐 管 管 理 費	径〇〇mm	〃		諸 雑 費		式	1		計					<div style="font-size: 2em; color: red; margin: 0 auto;">}</div> <p style="color: red; font-weight: bold; margin: 5px 0;">廃止</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																							
高 級 船 員		人		表4.1																																																																																																																																																							
普 通 船 員		〃		〃																																																																																																																																																							
ポンプ浚渫船運転	〇〇式 〇〇PS型	日		機械損料																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																							
フ ロ ー タ 損 料	鋼製 長〇m×径〇〇mm	組・日		日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。 機械損料数量→1.71																																																																																																																																																							
ジ ョ イ ン ト 損 料	ゴム製 長〇〇mm×径〇〇mm	個・日																																																																																																																																																									
排 砂 管 損 料	鋼製(陸上)長〇m×径〇〇mm	本・日																																																																																																																																																									
〃	鋼製(水上)長〇m×径〇〇mm	〃																																																																																																																																																									
仕 切 弁 損 料	鋼製 長〇〇mm×径〇〇mm	個・日																																																																																																																																																									
曲 管 損 料	鋼製 径〇〇mm	本・日																																																																																																																																																									
分 岐 管 損 料	鋼製 径〇〇mm	〃																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																							
高 級 船 員		人		表4.1																																																																																																																																																							
普 通 船 員		〃		〃																																																																																																																																																							
ポンプ浚渫船修理費	〇〇式 〇〇PS型	h																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																							
ポンプ浚渫船管理費	〇〇PS型	日		日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。 機械損料数量→1.71																																																																																																																																																							
フ ロ ー タ 管 理 費	長〇m×径〇〇mm	組・日																																																																																																																																																									
ジ ョ イ ン ト 管 理 費	長〇〇mm×径〇〇mm	個・日																																																																																																																																																									
排 砂 管 管 理 費	(陸上) 長〇m×径〇〇mm	本・日																																																																																																																																																									
〃	(水上) 長〇m×径〇〇mm	〃																																																																																																																																																									
仕 切 弁 管 理 費	長〇〇mm×径〇〇mm	個・日																																																																																																																																																									
曲 管 管 理 費	径〇〇mm	本・日																																																																																																																																																									
分 岐 管 管 理 費	径〇〇mm	〃																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																									
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	(5) 排砂管保守費1日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td rowspan="3">表4.2 労務単価は基準額のみ計上する</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (6) 繋船費1日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td rowspan="3">表4.3 労務単価は基準額のみ計上する</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (7) 揚錨船（D○t吊）運転1日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>○○ℓ/日</td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>日当り損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (8) 交通船（総トン数○○t）運転1日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重 油</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>○○ℓ/日</td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>日当り損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (9) 排砂管及び受枠設置10本当り単価表（高さ区分A・B） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>7×10/D</td> <td>表5.4, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>受 枠 木 材</td> <td>松丸太</td> <td>m³</td> <td></td> <td>表5.6, 表5.7</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型）運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (注) D：日当り施工量（本/日）	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表4.2 労務単価は基準額のみ計上する	諸 雑 費		式	1	計				名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		表4.3 労務単価は基準額のみ計上する	普通船員		人		諸 雑 費		式	1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	重 油		ℓ		○○ℓ/日	損 料		日	1	日当り損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	重 油		ℓ		○○ℓ/日	損 料		日	1	日当り損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	7×10/D	表5.4, 表5.5	受 枠 木 材	松丸太	m ³		表5.6, 表5.7	バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	10/D	表5.5 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.8	計					廃止	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
普通作業員		人		表4.2 労務単価は基準額のみ計上する																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																									
計																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
高級船員		人		表4.3 労務単価は基準額のみ計上する																																																																																																																								
普通船員		人																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																									
計																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
重 油		ℓ		○○ℓ/日																																																																																																																								
損 料		日	1	日当り損料																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																									
計																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
重 油		ℓ		○○ℓ/日																																																																																																																								
損 料		日	1	日当り損料																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																									
計																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																								
普通作業員		人	7×10/D	表5.4, 表5.5																																																																																																																								
受 枠 木 材	松丸太	m ³		表5.6, 表5.7																																																																																																																								
バックホウ（クローラ型）運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	10/D	表5.5 機械損料																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																																																																								
計																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																			
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	(10) 排砂管及び受枠設置10本当り単価表（高さ区分C・D）	} 廃止																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×10/D</td> <td>表5.4, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>5×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>受 枠 木 材</td> <td>松丸太</td> <td>m³</td> <td></td> <td>表5.6, 表5.7</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（本/日）</p>			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	と び 工		人	2×10/D	表5.4, 表5.5	普 通 作 業 員		#	5×10/D	#	受 枠 木 材	松丸太	m ³		表5.6, 表5.7	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	10/D	表5.5 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.8	計				
	名 称			規 格	単 位	数 量	摘 要																															
	と び 工				人	2×10/D	表5.4, 表5.5																															
	普 通 作 業 員				#	5×10/D	#																															
	受 枠 木 材			松丸太	m ³		表5.6, 表5.7																															
	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転			標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	10/D	表5.5 機械損料																															
	諸 雑 費				式	1	表5.8																															
	計																																					
	(11) 排砂管及び受枠撤去10本当り単価表（高さ区分A・B）			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>6×10/D</td> <td>表5.4, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（本/日）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	6×10/D	表5.4, 表5.5	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	10/D	表5.5 機械損料	諸 雑 費		式	1		計													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																		
普 通 作 業 員		人	6×10/D	表5.4, 表5.5																																		
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	10/D	表5.5 機械損料																																		
諸 雑 費		式	1																																			
計																																						
(12) 排砂管及び受枠撤去10本当り単価表（高さ区分C・D）	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×10/D</td> <td>表5.4, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>4×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量（本/日）</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	と び 工		人	2×10/D	表5.4, 表5.5	普 通 作 業 員		#	4×10/D	#	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	10/D	表5.5 機械損料	諸 雑 費		式	1		計											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																		
と び 工		人	2×10/D	表5.4, 表5.5																																		
普 通 作 業 員		#	4×10/D	#																																		
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	日	10/D	表5.5 機械損料																																		
諸 雑 費		式	1																																			
計																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	(13) 排砂管及びフロータ設置10本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">名 称</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 10%;">数 量</th> <th style="width: 40%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.10, 表5.11</td> </tr> <tr> <td>普 通 船 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>揚 錨 船 運 転</td> <td>D1t吊又は D3t吊又は D5t吊</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>"</td> <td>10/D</td> <td>表5.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(注) D：日当り施工量(本/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人	1×10/D	表5.10, 表5.11	普 通 船 員		"	4×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	揚 錨 船 運 転	D1t吊又は D3t吊又は D5t吊	日	10/D	表5.11 機械損料	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	"	10/D	表5.11 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<div style="font-size: 3em; color: red;">}</div> <div style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">廃止</div>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																							
高 級 船 員		人	1×10/D	表5.10, 表5.11																																							
普 通 船 員		"	4×10/D	"																																							
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																							
揚 錨 船 運 転	D1t吊又は D3t吊又は D5t吊	日	10/D	表5.11 機械損料																																							
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	"	10/D	表5.11 機械損料																																							
諸 雑 費		式	1																																								
計																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

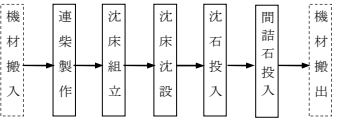
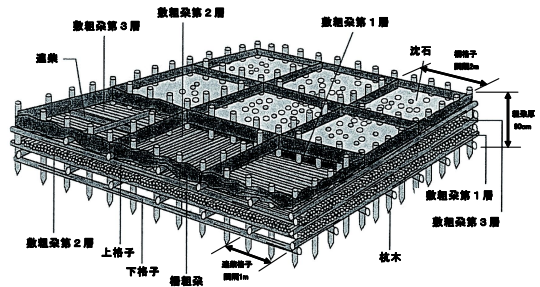
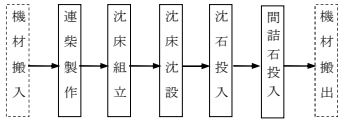
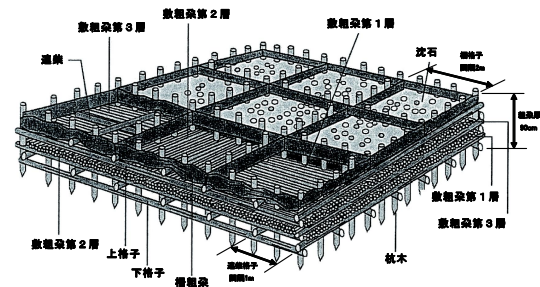
工種名	現 行	改 定	適 用																																																																	
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	(14) 排砂管及びフロータ撤去10本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.10, 表5.11</td> </tr> <tr> <td>普 通 船 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>揚 錨 船 運 転</td> <td>D1t吊又は D3t吊又は D5t吊</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表5.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m³(平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>"</td> <td>10/D</td> <td>表5.11 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (注) D：日当り施工量(本/日) (15) 排土費1日当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.12 基本労務単価のみ計上</td> </tr> <tr> <td>ブ ル ド ー ザ 運 転</td> <td>湿地・排出ガス対策型 (第1次基準値) 13t級</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.12 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高 級 船 員		人	1×10/D	表5.10, 表5.11	普 通 船 員		"	4×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	揚 錨 船 運 転	D1t吊又は D3t吊又は D5t吊	日	10/D	表5.11 機械損料	パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	"	10/D	表5.11 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表5.12 基本労務単価のみ計上	ブ ル ド ー ザ 運 転	湿地・排出ガス対策型 (第1次基準値) 13t級	h		表5.12 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<div style="font-size: 4em; color: red;">}</div> <div style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">廃止</div>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																
高 級 船 員		人	1×10/D	表5.10, 表5.11																																																																
普 通 船 員		"	4×10/D	"																																																																
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																
揚 錨 船 運 転	D1t吊又は D3t吊又は D5t吊	日	10/D	表5.11 機械損料																																																																
パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	"	10/D	表5.11 機械損料																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																	
計																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																
普 通 作 業 員		人		表5.12 基本労務単価のみ計上																																																																
ブ ル ド ー ザ 運 転	湿地・排出ガス対策型 (第1次基準値) 13t級	h		表5.12 機械損料																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																	
計																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用	
浚渫工（ポンプ式浚渫船）	(16) 機械運転単価表			
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
	ポンプ浚渫船	電動機式 E200PS型	機-14	電力消費量→2,340
		電動機式 E500PS型		電力消費量→5,850
		ディーゼル式 D250PS型	機-12	燃料消費量→重油910
		ディーゼル式 D420PS型		燃料消費量→重油1,560
		ディーゼル式 D600PS型		燃料消費量→重油2,210
		ディーゼル式 D800PS型		燃料消費量→重油2,860
		ディーゼル式 D1,350PS型		燃料消費量→重油4,940
	揚 錨 船	D1t吊	機-12	燃料消費量→重油48
		D3t吊		燃料消費量→重油72
		D5t吊		燃料消費量→重油90
	揚 錨 船 [排砂管及び フロート設置・撤去]	D1t吊	機-24	燃料消費量→重油48 機械損料数量→1.62
		D3t吊		燃料消費量→重油72 機械損料数量→1.62
		D5t吊		燃料消費量→重油90 機械損料数量→1.62
交 通 船	D30PS型 3.0GT	機-12	燃料消費量→重油17	
	D50PS型 4.9GT		燃料消費量→重油29	
	D60PS型 6.0GT		燃料消費量→重油34	
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	機-18	[排砂管及び受枠設置・撤去] 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→ 1.46	
			[排砂管及びフロート設置・撤去] 運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→110 機械損料数量→ 1.46	
ブ ル ド ー ザ	湿地・排出ガス対策型 (第1次基準値) 13t級	機-1		

廃止

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																				
粗朶沈床工	<p style="text-align: center;">8章. 河 川 維 持</p> <p>⑦ 粗朶沈床工</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は陸上で粗朶を組立て、陸上から水中へ吊落す場合に適用する。連柴格子の間隔は1m、柵格子の間隔は2m、厚さは90cmとする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沈床組立・沈床沈設・沈石投入・間詰石投入</td> <td>クローラークレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>沈石投入・間詰石投入</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 作業半径、現場条件により上表により難しい場合は、機械・規格を別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 参考図(粗朶沈床概念図)</p> </div>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	沈床組立・沈床沈設・沈石投入・間詰石投入	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	台	1		沈石投入・間詰石投入	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	1		<p style="text-align: center;">8章. 河 川 維 持</p> <p>⑦ 粗朶沈床工</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は陸上で粗朶を組立て、陸上から水中へ吊落す場合に適用する。連柴格子の間隔は1m、柵格子の間隔は2m、厚さは90cmとする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛に対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沈床組立・沈床沈設・沈石投入・間詰石投入</td> <td>クローラークレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>沈石投入・間詰石投入</td> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 作業半径、現場条件により上表により難しい場合は、機械・規格を別途考慮する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 参考図(粗朶沈床概念図)</p> </div>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	沈床組立・沈床沈設・沈石投入・間詰石投入	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	台	1		沈石投入・間詰石投入	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	1		
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																		
沈床組立・沈床沈設・沈石投入・間詰石投入	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	台	1																																			
沈石投入・間詰石投入	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	1																																			
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																		
沈床組立・沈床沈設・沈石投入・間詰石投入	クローラークレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	台	1																																			
沈石投入・間詰石投入	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	"	1																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																								
粗朶沈床工	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 粗朶沈床組立・沈設 粗朶沈床(厚90cm)組立・沈設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 粗朶沈床(厚90cm)組立・沈設歩掛 (100㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>連柴製作・沈床組立</th> <th>沈床沈設・沈石投入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.9</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.9</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>13.9</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>粗 朶</td> <td>L=2.7m 45cm上がり60cm 200cm上がり55cm</td> <td>束</td> <td>670</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>h</td> <td>5.7</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>19</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 連柴製作・沈床組立歩掛は、仮締切等により粗朶沈床を現地に直接施工する場合にも適用出来る。 2. 連柴製作・沈床組立歩掛には、粗朶沈床材料の運搬距離80m程度までの現場内小運搬を含む。 3. 粗朶の使用数量は、連柴製作と敷粗朶に使用する粗朶の数量とする。 4. 連柴製作・沈床組立歩掛の諸雑費は、樁粗朶、杭木、二子綱、鉄線等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 沈床沈設・沈石投入歩掛には、沈石の運搬距離80m程度までの現場内小運搬を含む。 6. 沈床沈設・沈石投入に粗朶沈床を固定するための仮設のH鋼杭等が必要な場合は、「第2編6章仮設工」により、杭打工を別途計上する。 7. 沈床沈設・沈石投入にポート等が必要な場合は、別途計上する。 8. 沈床沈設・沈石投入の諸雑費は、吊込金具、玉掛ワイヤー等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 間詰石投入 間詰石投入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 間詰石投入歩掛 (100㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>間 詰 石 投 入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>h</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)</td> <td>〃</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 間詰石投入歩掛には、間詰石の運搬距離80m程度までの現場内小運搬を含む。 2. 間詰石投入にポート等が必要な場合は、別途計上する。 3. 諸雑費は、オレンジピールバケットの費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	連柴製作・沈床組立	沈床沈設・沈石投入	土 木 一 般 世 話 役		人	2.9	0.7	特 殊 作 業 員		〃	4.9	0.8	普 通 作 業 員		〃	13.9	0.9	粗 朶	L=2.7m 45cm上がり60cm 200cm上がり55cm	束	670	—	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	h	5.7	3.6	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	—	3.3	諸 雑 費 率		%	19	19	名 称	規 格	単 位	間 詰 石 投 入	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	特 殊 作 業 員		〃	0.9	普 通 作 業 員		〃	0.6	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	h	4.7	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	8.7	諸 雑 費 率		%	3	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 粗朶沈床組立・沈設 粗朶沈床(厚90cm)組立・沈設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 粗朶沈床(厚90cm)組立・沈設歩掛 (100㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>連柴製作・沈床組立</th> <th>沈床沈設・沈石投入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.9</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.9</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>13.9</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>粗 朶</td> <td>L=2.7m 45cm上がり60cm 200cm上がり55cm</td> <td>束</td> <td>670</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>h</td> <td>5.7</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>19</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 連柴製作・沈床組立歩掛は、仮締切等により粗朶沈床を現地に直接施工する場合にも適用出来る。 2. 連柴製作・沈床組立歩掛には、粗朶沈床材料の運搬距離80m程度までの現場内小運搬を含む。 3. 粗朶の使用数量は、連柴製作と敷粗朶に使用する粗朶の数量とする。 4. 連柴製作・沈床組立歩掛の諸雑費は、樁粗朶、杭木、二子綱、鉄線等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 沈床沈設・沈石投入歩掛には、沈石の運搬距離80m程度までの現場内小運搬を含む。 6. 沈床沈設・沈石投入に粗朶沈床を固定するための仮設のH鋼杭等が必要な場合は、「第2編6章仮設工」により、杭打工を別途計上する。 7. 沈床沈設・沈石投入にポート等が必要な場合は、別途計上する。 8. 沈床沈設・沈石投入の諸雑費は、吊込金具、玉掛ワイヤー等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 間詰石投入 間詰石投入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 間詰石投入歩掛 (100㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>間 詰 石 投 入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊</td> <td>h</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)</td> <td>〃</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 間詰石投入歩掛には、間詰石の運搬距離80m程度までの現場内小運搬を含む。 2. 間詰石投入にポート等が必要な場合は、別途計上する。 3. 諸雑費は、オレンジピールバケットの費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	連柴製作・沈床組立	沈床沈設・沈石投入	土 木 一 般 世 話 役		人	2.9	0.7	特 殊 作 業 員		〃	4.9	0.8	普 通 作 業 員		〃	13.9	0.9	粗 朶	L=2.7m 45cm上がり60cm 200cm上がり55cm	束	670	—	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	h	5.7	3.6	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	—	3.3	諸 雑 費 率		%	19	19	名 称	規 格	単 位	間 詰 石 投 入	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7	特 殊 作 業 員		〃	0.9	普 通 作 業 員		〃	0.6	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	h	4.7	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	8.7	諸 雑 費 率		%	3	
	名 称	規 格	単 位	連柴製作・沈床組立	沈床沈設・沈石投入																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	2.9	0.7																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	4.9	0.8																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	13.9	0.9																																																																																																																																							
粗 朶	L=2.7m 45cm上がり60cm 200cm上がり55cm	束	670	—																																																																																																																																							
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	h	5.7	3.6																																																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	—	3.3																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	19	19																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	間 詰 石 投 入																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	0.9																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	0.6																																																																																																																																								
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	h	4.7																																																																																																																																								
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	8.7																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	3																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	連柴製作・沈床組立	沈床沈設・沈石投入																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	2.9	0.7																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	4.9	0.8																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	13.9	0.9																																																																																																																																							
粗 朶	L=2.7m 45cm上がり60cm 200cm上がり55cm	束	670	—																																																																																																																																							
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	h	5.7	3.6																																																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	—	3.3																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	19	19																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	間 詰 石 投 入																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	0.9																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃	0.6																																																																																																																																								
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50~55t吊	h	4.7																																																																																																																																								
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5㎡(平積0.4㎡)	〃	8.7																																																																																																																																								
諸 雑 費 率		%	3																																																																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																
粗朶沈床工	<p>4-3 粗朶沈床沈設の材料使用数量 沈石の材料使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) ……式4. 1 設計数量：表4. 3 K：ロス率 (表4. 4)</p> <p style="text-align: center;">表4. 3 沈石設計数量 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沈 石</td> <td>8~30kg/個</td> <td>m³</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 粗朶沈床 100m²当りの沈石設計数量は、上表を標準とする。 2. 沈石の規格は、流速等現場条件により上表により難い場合は、別途選定する。 3. 沈石設計数量には、間詰石は含まない。</p> <p style="text-align: center;">表4. 4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沈 石</td> <td>+0.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 間詰石投入の材料使用数量 間詰石の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) ……式4. 2 K：ロス率 (表4. 5)</p> <p style="text-align: center;">表4. 5 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間 詰 石</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>参考図(間詰石投入概念図)</p> </div>	材 料 名	規 格	単 位	数 量	沈 石	8~30kg/個	m ³	35	材 料 名	ロ ス 率	沈 石	+0.07	材 料 名	ロ ス 率	間 詰 石	+0.03	<p>4-3 粗朶沈床沈設の材料使用数量 沈石の材料使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) ……式4. 1 設計数量：表4. 3 K：ロス率 (表4. 4)</p> <p style="text-align: center;">表4. 3 沈石設計数量 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沈 石</td> <td>8~30kg/個</td> <td>m³</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 粗朶沈床 100m²当りの沈石設計数量は、上表を標準とする。 2. 沈石の規格は、流速等現場条件により上表により難い場合は、別途選定する。 3. 沈石設計数量には、間詰石は含まない。</p> <p style="text-align: center;">表4. 4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沈 石</td> <td>+0.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 間詰石投入の材料使用数量 間詰石の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) ……式4. 2 K：ロス率 (表4. 5)</p> <p style="text-align: center;">表4. 5 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間 詰 石</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>参考図(間詰石投入概念図)</p> </div>	材 料 名	規 格	単 位	数 量	沈 石	8~30kg/個	m ³	35	材 料 名	ロ ス 率	沈 石	+0.07	材 料 名	ロ ス 率	間 詰 石	+0.03	
材 料 名	規 格	単 位	数 量																																
沈 石	8~30kg/個	m ³	35																																
材 料 名	ロ ス 率																																		
沈 石	+0.07																																		
材 料 名	ロ ス 率																																		
間 詰 石	+0.03																																		
材 料 名	規 格	単 位	数 量																																
沈 石	8~30kg/個	m ³	35																																
材 料 名	ロ ス 率																																		
沈 石	+0.07																																		
材 料 名	ロ ス 率																																		
間 詰 石	+0.03																																		

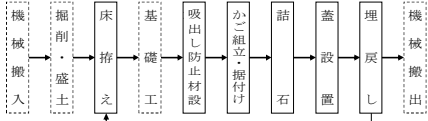
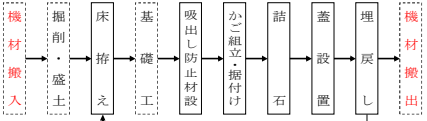
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																				
粗朶沈床工	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 連柴製作・沈床組立100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>粗 朶</td> <td>L=2.7m 45cm 上り 60cm 200cm 上り 55cm</td> <td>束</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 沈床沈設・沈石投入100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>沈 石</td> <td>8～30kg/個</td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.3, 表4.4</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m²(平積 0.4m²)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 間詰石投入100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>間 詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.2, 表4.5</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m²(平積 0.4m²)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	粗 朶	L=2.7m 45cm 上り 60cm 200cm 上り 55cm	束		〃	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	沈 石	8～30kg/個	m ³		式4.1, 表4.3, 表4.4	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.1 機械損料	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m ² (平積 0.4m ²)	〃		表 4.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	間 詰 石		m ³		式4.2, 表4.5	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.2 機械損料	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m ² (平積 0.4m ²)	〃		表 4.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 4.2	計					<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 連柴製作・沈床組立100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>粗 朶</td> <td>L=2.7m 45cm 上り 60cm 200cm 上り 55cm</td> <td>束</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 沈床沈設・沈石投入100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>沈 石</td> <td>8～30kg/個</td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.3, 表4.4</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m²(平積 0.4m²)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 間詰石投入100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>間 詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.2, 表4.5</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表 4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m²(平積 0.4m²)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表 4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	粗 朶	L=2.7m 45cm 上り 60cm 200cm 上り 55cm	束		〃	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	沈 石	8～30kg/個	m ³		式4.1, 表4.3, 表4.4	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.1 機械損料	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m ² (平積 0.4m ²)	〃		表 4.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					名 称	規 格	単位	数量	摘 要	土木一般世話役		人		表 4.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	間 詰 石		m ³		式4.2, 表4.5	クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.2 機械損料	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m ² (平積 0.4m ²)	〃		表 4.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表 4.2	計					
	名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																		
	土木一般世話役		人		表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																		
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
粗 朶	L=2.7m 45cm 上り 60cm 200cm 上り 55cm	束		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
沈 石	8～30kg/個	m ³		式4.1, 表4.3, 表4.4																																																																																																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m ² (平積 0.4m ²)	〃		表 4.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
間 詰 石		m ³		式4.2, 表4.5																																																																																																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m ² (平積 0.4m ²)	〃		表 4.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
粗 朶	L=2.7m 45cm 上り 60cm 200cm 上り 55cm	束		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
沈 石	8～30kg/個	m ³		式4.1, 表4.3, 表4.4																																																																																																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m ² (平積 0.4m ²)	〃		表 4.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																			
間 詰 石		m ³		式4.2, 表4.5																																																																																																																																																																																																																																																																			
クローラクレーン運転	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	h		表 4.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m ² (平積 0.4m ²)	〃		表 4.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																								
粗朶沈床工	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 35%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m³(平積 0.4m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	機-1		バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³)	機-1		<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 35%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m³(平積 0.4m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	機-1		バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³)	機-1		
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																								
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	機-1																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³)	機-1																									
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																								
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 50～55t 吊	機-1																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積 0.5m ³ (平積 0.4m ³)	機-1																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																														
かご工 (ふとんかご)	<p>③ かご工</p> <p>③-1 ふとんかご</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における、ふとんかご(階段式、パネル式、高さ40~100cm、幅120cm・200cm)の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 吸出し防止材設置は、ふとんかごのみとする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="555 949 1037 1061"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	単位	数量	摘要	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1		不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	#	1	必要に応じて計上	<p>③ かご工</p> <p>③-1 ふとんかご</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における、ふとんかご(階段式、パネル式、高さ40~100cm、幅120cm・200cm)の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 吸出し防止材設置は、ふとんかごのみとする。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1261 949 1742 1061"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	単位	数量	摘要	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1		不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	#	1	必要に応じて計上	
機械名	規格	単位	数量	摘要																													
バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1																														
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	#	1	必要に応じて計上																													
機械名	規格	単位	数量	摘要																													
バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1																														
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	#	1	必要に応じて計上																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																								
かご工 (ふとんかご)	<p>4. 施工歩掛 ふとんかご施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 ふとんかご施工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ふとんかご規格</th> <th rowspan="2">高さ(cm) 幅(cm) 単位</th> <th colspan="2">40</th> <th colspan="2">50</th> <th colspan="2">60</th> <th colspan="2">100</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>120</th> <th>200</th> <th>120</th> <th>200</th> <th>120</th> <th>200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td>規 格</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>4.6</td> <td>5.7</td> <td>9.5</td> <td>6.8</td> <td>11</td> <td>19</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>2.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>3.5</td> <td>2.5</td> <td>4.1</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td>2.3</td> <td>2.9</td> <td>4.8</td> <td>3.4</td> <td>5.5</td> <td>9.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.5</td> <td>0.7</td> <td>1.3</td> <td colspan="2">必要に応じて計上 (注)1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、床拵え、吸出し防止材設置、かご組立・据付け・詰石、蓋設置、埋戻し及び平均運搬距離30mまでの現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が30mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、階段式のみ適用し、スロープ式には適用しない。 3. 詰石量は、ロスを含む(表5.1)。 4. 運搬機械が上表により難しい場合は、別途考慮する。 5. 吸出し防止材の設置の有無にかかわらず上表を適用することが出来る。ただし、設置する場合は、材料を別途計上すること。なお、吸出し防止材は厚さ10mmを標準とする。 6. 不整地運搬車は、賃料とする。 7. ふとんかごの撤去歩掛は、上表の50%とする。</p> <p>5. 材料使用数量 詰石材、吸出し防止材の使用数量は、次式による。 詰石材の使用数量(m³)=かご容積(m³)×(1+K)……式5.1 吸出し防止材の使用数量(m²)=設計数量(m²)×(1+K)……式5.2 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>詰 石 材</th> <th>吸出し防止材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>-0.05</td> <td>+0.07</td> </tr> </tbody> </table>	ふとんかご規格		高さ(cm) 幅(cm) 単位	40		50		60		100		摘 要	120	200	120	200	120	200	名 称	規 格											詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11	19				土木一般世話役		人	0.6	0.7	1.1	0.8	1.3	2.3				特殊作業員		#	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6				普通作業員		#	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0				バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6				不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	1.3	必要に応じて計上 (注)1			名 称	詰 石 材	吸出し防止材	ロ ス 率	-0.05	+0.07	<p>4. 施工歩掛 ふとんかご施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 ふとんかご施工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">ふとんかご規格</th> <th rowspan="2">高さ(cm) 幅(cm) 単位</th> <th colspan="2">40</th> <th colspan="2">50</th> <th colspan="2">60</th> <th colspan="2">100</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>120</th> <th>200</th> <th>120</th> <th>200</th> <th>120</th> <th>200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td>規 格</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>4.6</td> <td>5.7</td> <td>9.5</td> <td>6.8</td> <td>11</td> <td>19</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>2.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>0.9</td> <td>1.5</td> <td>2.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>3.5</td> <td>2.5</td> <td>4.1</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td>2.3</td> <td>2.9</td> <td>4.8</td> <td>3.4</td> <td>5.5</td> <td>9.6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.5</td> <td>0.7</td> <td>1.3</td> <td colspan="2">必要に応じて計上 (注)1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、床拵え、吸出し防止材設置、かご組立・据付け・詰石、蓋設置、埋戻し及び平均運搬距離30mまでの現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が30mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、階段式のみ適用し、スロープ式には適用しない。 3. 詰石量は、ロスを含む(表5.1)。 4. 運搬機械が上表により難しい場合は、別途考慮する。 5. 吸出し防止材の設置の有無にかかわらず上表を適用することが出来る。ただし、設置する場合は、材料を別途計上すること。なお、吸出し防止材は厚さ10mmを標準とする。 6. 不整地運搬車は、賃料とする。 7. ふとんかごの撤去歩掛は、上表の50%とする。</p> <p>5. 材料使用数量 詰石材、吸出し防止材の使用数量は、次式による。 詰石材の使用数量(m³)=かご容積(m³)×(1+K)……式5.1 吸出し防止材の使用数量(m²)=設計数量(m²)×(1+K)……式5.2 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>詰 石 材</th> <th>吸出し防止材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>-0.05</td> <td>+0.07</td> </tr> </tbody> </table>	ふとんかご規格		高さ(cm) 幅(cm) 単位	40		50		60		100		摘 要	120	200	120	200	120	200	名 称	規 格											詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11	19				土木一般世話役		人	0.6	0.7	1.1	0.8	1.3	2.3				特殊作業員		#	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6				普通作業員		#	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0				バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6				不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	1.3	必要に応じて計上 (注)1			名 称	詰 石 材	吸出し防止材	ロ ス 率	-0.05	+0.07	
ふとんかご規格					高さ(cm) 幅(cm) 単位	40		50		60		100		摘 要																																																																																																																																																																																																													
		120	200	120		200	120	200																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格																																																																																																																																																																																																																										
詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11	19																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	0.6	0.7	1.1	0.8	1.3	2.3																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		#	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		#	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0																																																																																																																																																																																																																			
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6																																																																																																																																																																																																																			
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	1.3	必要に応じて計上 (注)1																																																																																																																																																																																																																		
名 称	詰 石 材	吸出し防止材																																																																																																																																																																																																																									
ロ ス 率	-0.05	+0.07																																																																																																																																																																																																																									
ふとんかご規格		高さ(cm) 幅(cm) 単位	40		50		60		100		摘 要																																																																																																																																																																																																																
			120	200	120	200	120	200																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格																																																																																																																																																																																																																										
詰 石		m ³	4.6	5.7	9.5	6.8	11	19																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	0.6	0.7	1.1	0.8	1.3	2.3																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		#	0.6	0.8	1.3	0.9	1.5	2.6																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		#	1.7	2.1	3.5	2.5	4.1	7.0																																																																																																																																																																																																																			
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	2.3	2.9	4.8	3.4	5.5	9.6																																																																																																																																																																																																																			
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	1.3	必要に応じて計上 (注)1																																																																																																																																																																																																																		
名 称	詰 石 材	吸出し防止材																																																																																																																																																																																																																									
ロ ス 率	-0.05	+0.07																																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
かご工 (ふとんかご)	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) ふとんかご10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ふとんかご</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td>パネル式とする</td> </tr> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表4.1, 表5.1, 式5.1</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材</td> <td>t=10mm</td> <td>m²</td> <td></td> <td>表4.1, 表5.1, 式5.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ふとんかご		m	10	パネル式とする	詰 石		m ³		表4.1, 表5.1, 式5.1	吸出し防止材	t=10mm	m ²		表4.1, 表5.1, 式5.2 必要に応じて計上	パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h		表4.1 機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日		表4.1 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1		不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ式 2t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) ふとんかご10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ふとんかご</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td>パネル式とする</td> </tr> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表4.1, 表5.1, 式5.1</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材</td> <td>t=10mm</td> <td>m²</td> <td></td> <td>表4.1, 表5.1, 式5.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ふとんかご		m	10	パネル式とする	詰 石		m ³		表4.1, 表5.1, 式5.1	吸出し防止材	t=10mm	m ²		表4.1, 表5.1, 式5.2 必要に応じて計上	パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h		表4.1 機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日		表4.1 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1		不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ式 2t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																				
	土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																				
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																				
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																				
	ふとんかご		m	10	パネル式とする																																																																																																																																				
	詰 石		m ³		表4.1, 表5.1, 式5.1																																																																																																																																				
	吸出し防止材	t=10mm	m ²		表4.1, 表5.1, 式5.2 必要に応じて計上																																																																																																																																				
	パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h		表4.1 機械損料																																																																																																																																				
	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日		表4.1 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																						
計																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																						
パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1																																																																																																																																							
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ式 2t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																					
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																					
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																					
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																					
ふとんかご		m	10	パネル式とする																																																																																																																																					
詰 石		m ³		表4.1, 表5.1, 式5.1																																																																																																																																					
吸出し防止材	t=10mm	m ²		表4.1, 表5.1, 式5.2 必要に応じて計上																																																																																																																																					
パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h		表4.1 機械損料																																																																																																																																					
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日		表4.1 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																						
計																																																																																																																																									
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																						
パ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1																																																																																																																																							
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ式 2t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71																																																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																														
かご工 (じゃかご)	<p>③-2 じゃかご</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における、じゃかご(径45~60cm)の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">必要回数繰り返し</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 止打杭は、じゃかごのみとする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1		不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	〃	1	必要に応じて計上	<p>③-2 じゃかご</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における、じゃかご(径45~60cm)の施工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">必要回数繰り返し</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 止打杭は、じゃかごのみとする。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)</td> <td>標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1		不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	〃	1	必要に応じて計上	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																													
バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1																														
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	〃	1	必要に応じて計上																													
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																													
バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1																														
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t積	〃	1	必要に応じて計上																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
かご工 (じゃかご)	<p>4. 施工歩掛 4-1 じゃかご じゃかご施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 じゃかご施工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">径 (cm)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>45</th> <th>60</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>1.5</td> <td>2.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.7</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.7</td> <td>1.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>0.1</td> <td>必要に応じて計上 (注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、床拵え、かご組立・据付け、止打杭、詰石、埋戻し及び平均運搬距離30mまでの現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が30mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 詰石量は、ロスを含む(表5.1)。 3. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。 4. 止杭を必要とする場合は、打込みに止杭1本当り普通作業員0.06人を別途計上する。なお、止杭は、松丸太末口9cm、長さ1.5mを標準とする。 5. 吸出し防止材が必要な場合は、別途計上する。なお、本歩掛に吸出し防止材の設置手間は含まれていない。 6. 不整地運搬車は、賃料とする。 7. じゃかごの撤去歩掛は、上表の50%とする。</p> <p>5. 材料使用数量 5-1 詰石材料使用数量 詰石材料使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = かご容積 (m³) × (1 + K) ……式 5.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰 石 材</td> <td>-0.05</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	径 (cm)		摘 要	45	60	詰 石		m ³	1.5	2.7		土木一般世話役		人	0.2	0.3		特殊作業員		〃	0.7	1.3		普通作業員		〃	0.7	1.2		バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	0.2	0.4		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.06	0.1	必要に応じて計上 (注)1	名 称	ロ ス 率	詰 石 材	-0.05	<p>4. 施工歩掛 4-1 じゃかご じゃかご施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 じゃかご施工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">径 (cm)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>45</th> <th>60</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>1.5</td> <td>2.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.7</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.7</td> <td>1.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t積</td> <td>日</td> <td>0.06</td> <td>0.1</td> <td>必要に応じて計上 (注)1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、床拵え、かご組立・据付け、止打杭、詰石、埋戻し及び平均運搬距離30mまでの現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が30mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 詰石量は、ロスを含む(表5.1)。 3. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。 4. 止杭を必要とする場合は、打込みに止杭1本当り普通作業員0.06人を別途計上する。なお、止杭は、松丸太末口9cm、長さ1.5mを標準とする。 5. 吸出し防止材が必要な場合は、別途計上する。なお、本歩掛に吸出し防止材の設置手間は含まれていない。 6. 不整地運搬車は、賃料とする。 7. じゃかごの撤去歩掛は、上表の50%とする。</p> <p>5. 材料使用数量 5-1 詰石材料使用数量 詰石材料使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = かご容積 (m³) × (1 + K) ……式 5.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>詰 石 材</td> <td>-0.05</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	径 (cm)		摘 要	45	60	詰 石		m ³	1.5	2.7		土木一般世話役		人	0.2	0.3		特殊作業員		〃	0.7	1.3		普通作業員		〃	0.7	1.2		バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	0.2	0.4		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.06	0.1	必要に応じて計上 (注)1	名 称	ロ ス 率	詰 石 材	-0.05	
名 称	規 格				単 位	径 (cm)		摘 要																																																																																											
		45	60																																																																																																
詰 石		m ³	1.5	2.7																																																																																															
土木一般世話役		人	0.2	0.3																																																																																															
特殊作業員		〃	0.7	1.3																																																																																															
普通作業員		〃	0.7	1.2																																																																																															
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	0.2	0.4																																																																																															
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.06	0.1	必要に応じて計上 (注)1																																																																																														
名 称	ロ ス 率																																																																																																		
詰 石 材	-0.05																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	径 (cm)		摘 要																																																																																														
			45	60																																																																																															
詰 石		m ³	1.5	2.7																																																																																															
土木一般世話役		人	0.2	0.3																																																																																															
特殊作業員		〃	0.7	1.3																																																																																															
普通作業員		〃	0.7	1.2																																																																																															
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h	0.2	0.4																																																																																															
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t積	日	0.06	0.1	必要に応じて計上 (注)1																																																																																														
名 称	ロ ス 率																																																																																																		
詰 石 材	-0.05																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																								
かご工 (じゃかご)	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) じゃかご10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>じゃかご</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表5.1, 式5.1</td> </tr> <tr> <td>止 杭</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>必要に応じて計上 単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t 積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1, 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 止杭10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>表4.1(注)4</td> </tr> <tr> <td>止 杭</td> <td>松丸太 長1.5m 末口9cm</td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t 積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	じゃかご		m	10		詰 石		m ³		表5.1, 式5.1	止 杭		本		必要に応じて計上 単価表(2)	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h		表4.1 機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日		表4.1, 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.6	表4.1(注)4	止 杭	松丸太 長1.5m 末口9cm	本	10		諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1		不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t 積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) じゃかご10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>じゃかご</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>詰 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表5.1, 式5.1</td> </tr> <tr> <td>止 杭</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>必要に応じて計上 単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t 積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1, 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 止杭10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>表4.1(注)4</td> </tr> <tr> <td>止 杭</td> <td>松丸太 長1.5m 末口9cm</td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式 2t 積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	じゃかご		m	10		詰 石		m ³		表5.1, 式5.1	止 杭		本		必要に応じて計上 単価表(2)	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h		表4.1 機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日		表4.1, 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.6	表4.1(注)4	止 杭	松丸太 長1.5m 末口9cm	本	10		諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1		不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t 積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																						
	土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																						
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																							
じゃかご		m	10																																																																																																																																																																																								
詰 石		m ³		表5.1, 式5.1																																																																																																																																																																																							
止 杭		本		必要に応じて計上 単価表(2)																																																																																																																																																																																							
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h		表4.1 機械損料																																																																																																																																																																																							
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日		表4.1, 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人	0.6	表4.1(注)4																																																																																																																																																																																							
止 杭	松丸太 長1.5m 末口9cm	本	10																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																								
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1																																																																																																																																																																																									
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t 積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																							
じゃかご		m	10																																																																																																																																																																																								
詰 石		m ³		表5.1, 式5.1																																																																																																																																																																																							
止 杭		本		必要に応じて計上 単価表(2)																																																																																																																																																																																							
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	h		表4.1 機械損料																																																																																																																																																																																							
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式 2t 積	日		表4.1, 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
普通作業員		人	0.6	表4.1(注)4																																																																																																																																																																																							
止 杭	松丸太 長1.5m 末口9cm	本	10																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																								
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-1																																																																																																																																																																																									
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式 2t 積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→5.9 機械賃料数量→1.71																																																																																																																																																																																								

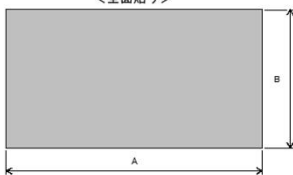
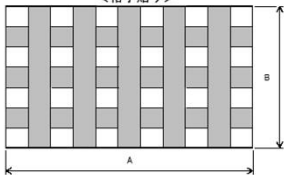
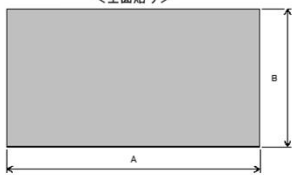
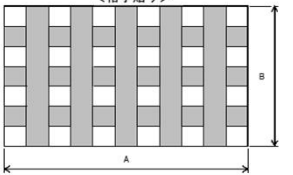
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
床版補強工	<p>⑩ 床版補強工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、既設橋梁RC床版の補強に鋼板接着（注入工法）、増桁架設、上向き作業による炭素繊維接着（1橋当りの補強対象面積50m²以上）を行う場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>2-1 鋼板接着（注入）工法</p> <p>(注) 1. クラック処理は、必要な場合に計上する。 2. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー(鋼板接着(注入)工法)</p> <p>2-2 増桁架設工法</p> <p>(注) 1. 既設部材撤去は、必要な場合に計上する。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー(増桁架設工法)</p> <p>2-3 炭素繊維接着工法</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、吊り足場上での作業を標準とする。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. プライマーと不陸整正を兼用する場合は適用外とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-3 施工フロー(炭素繊維接着工法)</p>	<p>⑩ 床版補強工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、既設橋梁RC床版の補強に鋼板接着（注入工法）、増桁架設、上向き作業による炭素繊維接着（1橋当りの補強対象面積50m²以上）を行う場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>2-1 鋼板接着（注入）工法</p> <p>(注) 1. クラック処理は、必要な場合に計上する。 2. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー(鋼板接着(注入)工法)</p> <p>2-2 増桁架設工法</p> <p>(注) 1. 既設部材撤去は、必要な場合に計上する。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー(増桁架設工法)</p> <p>2-3 炭素繊維接着工法</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、吊り足場上での作業を標準とする。 2. クラック処理は、必要な場合に計上する。 3. プライマーと不陸整正を兼用する場合は適用外とする。</p> <p style="text-align: center;">図2-3 施工フロー(炭素繊維接着工法)</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																												
床版補強工	<p>3. 鋼板接着工法</p> <p>3-1 鋼板接着歩掛 (下地処理, アンカー設置, 鋼板取付, スプライス板取付, シール工, 注入工, 仕上工) 下地処理から, 仕上げまでを一連の作業として行う場合の歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 鋼板接着歩掛 (鋼板接着10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">1.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td colspan="2">9.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td colspan="2">2.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td>必要量計上</td> <td colspan="2">必要量=設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2">"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. シール材の数量は, 縁部, 継目部について(スプライス板も含む)積上げにより算出するものとし, ロス率は+0.18とする。 2. 注入材の数量は, 「(鋼板取付面積+スプライス板取付面積)×注入厚さ×単位質量」より算出し, ロス率は+0.18とする。 3. 本歩掛には, 罨書作業を含む。 4. 諸雑費は, 材料(ディスクサンダーペーパー, シンナー, コンクリートアンカー, ドリル刃, 注入パイプ, エア抜きパイプ), 機械器具費(ディスクサンダ, 振動ドリル, グラウト注入機, ハンドミキサ)及び電力に関する経費等の費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4. 増桁架設工法</p> <p>4-1 増桁架設歩掛 (現場削孔, 下地処理, 増桁取付, ボルト締め, シール工, 注入工, 仕上工) 現場削孔から, 仕上げまでを一連の作業として行う場合の歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 増桁架設歩掛 (増桁取付1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>障害無し</th> <th>障害有り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.1</td> <td>6.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td colspan="2">必要量計上</td> <td>必要量=設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>"</td> <td colspan="2">"</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> <td>15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. シール材の数量は, 積上げにより算出するものとし, ロス率は+0.15とする。 2. 注入材の数量は, 「増桁取付面積×注入厚さ×単位質量」より算出し, ロス率は+0.15とする。 3. 本歩掛には, 高力ボルトの仮締めを含む。 4. 障害とは, ガス管, 水道管, 通信ケーブル等施工上支障をきたす占用物件等をいう。 なお, 障害「有り」, 「無し」の判断は, スパン毎に行うものとする。その場合の対象は, 当該スパンの全増桁を対象とする。 5. 諸雑費は, 材料(ディスクサンダーペーパー, ドリル刃, シンナー, 注入・エア抜きパイプ, スペーサ), 機械器具費(ディスクサンダ, 電気ドリル, チェーンブロック, ウインチ, ドリフトピン, 仮締めボルト, トルクレンチ, キャリブレーター, グラウト注入機, ハンドミキサ)及び電力に関する経費等の費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.7			特 殊 作 業 員		"	9.7			普 通 作 業 員		"	2.1			シ ー ル 材	エポキシ	kg	必要量計上	必要量=設計量×(1+ロス率)		注 入 材	エポキシ	"	"	"		諸 雑 費 率		%	7			名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	障害無し	障害有り	橋りょう世話役		人	1.0	1.1		橋りょう特殊工		"	5.1	6.2		普 通 作 業 員		"	1.9	2.2		シ ー ル 材	エポキシ	kg	必要量計上		必要量=設計量×(1+ロス率)	注 入 材	エポキシ	"	"		"	諸 雑 費 率		%	17	15		<p>3. 鋼板接着工法</p> <p>3-1 鋼板接着歩掛 (下地処理, アンカー設置, 鋼板取付, スプライス板取付, シール工, 注入工, 仕上工) 下地処理から, 仕上げまでを一連の作業として行う場合の歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 鋼板接着歩掛 (鋼板接着10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">1.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td colspan="2">9.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td colspan="2">2.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td>必要量計上</td> <td colspan="2">必要量=設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>"</td> <td>"</td> <td colspan="2">"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. シール材の数量は, 縁部, 継目部について(スプライス板も含む)積上げにより算出するものとし, ロス率は+0.18とする。 2. 注入材の数量は, 「(鋼板取付面積+スプライス板取付面積)×注入厚さ×単位質量」より算出し, ロス率は+0.18とする。 3. 本歩掛には, 罨書作業を含む。 4. 諸雑費は, 材料(ディスクサンダーペーパー, シンナー, コンクリートアンカー, ドリル刃, 注入パイプ, エア抜きパイプ), 機械器具費(ディスクサンダ, 振動ドリル, グラウト注入機, ハンドミキサ)及び電力に関する経費等の費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4. 増桁架設工法</p> <p>4-1 増桁架設歩掛 (現場削孔, 下地処理, 増桁取付, ボルト締め, シール工, 注入工, 仕上工) 現場削孔から, 仕上げまでを一連の作業として行う場合の歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 増桁架設歩掛 (増桁取付1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>障害無し</th> <th>障害有り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.1</td> <td>6.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td colspan="2">必要量計上</td> <td>必要量=設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>"</td> <td colspan="2">"</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> <td>15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. シール材の数量は, 積上げにより算出するものとし, ロス率は+0.15とする。 2. 注入材の数量は, 「増桁取付面積×注入厚さ×単位質量」より算出し, ロス率は+0.15とする。 3. 本歩掛には, 高力ボルトの仮締めを含む。 4. 障害とは, ガス管, 水道管, 通信ケーブル等施工上支障をきたす占用物件等をいう。 なお, 障害「有り」, 「無し」の判断は, スパン毎に行うものとする。その場合の対象は, 当該スパンの全増桁を対象とする。 5. 諸雑費は, 材料(ディスクサンダーペーパー, ドリル刃, シンナー, 注入・エア抜きパイプ, スペーサ), 機械器具費(ディスクサンダ, 電気ドリル, チェーンブロック, ウインチ, ドリフトピン, 仮締めボルト, トルクレンチ, キャリブレーター, グラウト注入機, ハンドミキサ)及び電力に関する経費等の費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.7			特 殊 作 業 員		"	9.7			普 通 作 業 員		"	2.1			シ ー ル 材	エポキシ	kg	必要量計上	必要量=設計量×(1+ロス率)		注 入 材	エポキシ	"	"	"		諸 雑 費 率		%	7			名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	障害無し	障害有り	橋りょう世話役		人	1.0	1.1		橋りょう特殊工		"	5.1	6.2		普 通 作 業 員		"	1.9	2.2		シ ー ル 材	エポキシ	kg	必要量計上		必要量=設計量×(1+ロス率)	注 入 材	エポキシ	"	"		"	諸 雑 費 率		%	17	15		
	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	1.7																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		"	9.7																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"	2.1																																																																																																																																																																												
シ ー ル 材	エポキシ	kg	必要量計上	必要量=設計量×(1+ロス率)																																																																																																																																																																											
注 入 材	エポキシ	"	"	"																																																																																																																																																																											
諸 雑 費 率		%	7																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																										
			障害無し	障害有り																																																																																																																																																																											
橋りょう世話役		人	1.0	1.1																																																																																																																																																																											
橋りょう特殊工		"	5.1	6.2																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	1.9	2.2																																																																																																																																																																											
シ ー ル 材	エポキシ	kg	必要量計上		必要量=設計量×(1+ロス率)																																																																																																																																																																										
注 入 材	エポキシ	"	"		"																																																																																																																																																																										
諸 雑 費 率		%	17	15																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1.7																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		"	9.7																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		"	2.1																																																																																																																																																																												
シ ー ル 材	エポキシ	kg	必要量計上	必要量=設計量×(1+ロス率)																																																																																																																																																																											
注 入 材	エポキシ	"	"	"																																																																																																																																																																											
諸 雑 費 率		%	7																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																										
			障害無し	障害有り																																																																																																																																																																											
橋りょう世話役		人	1.0	1.1																																																																																																																																																																											
橋りょう特殊工		"	5.1	6.2																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		"	1.9	2.2																																																																																																																																																																											
シ ー ル 材	エポキシ	kg	必要量計上		必要量=設計量×(1+ロス率)																																																																																																																																																																										
注 入 材	エポキシ	"	"		"																																																																																																																																																																										
諸 雑 費 率		%	17	15																																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																														
床版補強工	<p>4-2 既設部材の撤去 既設部材の撤去を計上する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 既設部材撤去歩掛 (既設部材撤去1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掃 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掃 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>6.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、材料（アセチレンガス、酸素）及び機械器具費（ガス切断機）等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5. 炭素繊維接着工法 5-1 施工面積 各歩掛の施工面積は1橋当たりとし、以下のとおりとする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><全面貼り></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><格子貼り></p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">図5-1 炭素繊維シート貼図[参考図]</p> <p style="text-align: center;">表5.1 施工面積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下 地 処 理 工</td> <td>補強対象面積</td> <td>A×B</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー 工</td> <td>炭素繊維投影面積</td> <td>A×B</td> </tr> <tr> <td>不 陸 修 正 工</td> <td>炭素繊維投影面積</td> <td>A×B</td> </tr> <tr> <td>炭素繊維シート接着工</td> <td>炭素繊維接着面積 (1層当り)</td> <td>A×B</td> </tr> <tr> <td>仕 上 げ 塗 装 工</td> <td>炭素繊維投影面積</td> <td>A×B</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 炭素繊維シート接着工は、各方向のどちらか1方向貼る毎に1層としてカウントする。</p> <p>5-2 下地処理工 下地処理工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 下地処理工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>7.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、補強対象面積とする。 2. 1日当りの施工量は、52.1m²を標準とする。 3. 諸雑費は、ディスクサンダ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掃 り よ う 世 話 役		人	2.3		掃 り よ う 特 殊 工		"	6.1		普 通 作 業 員		"	1.8		諸 雑 費 率		%	4			全面貼り	格子貼り	下 地 処 理 工	補強対象面積	A×B	プ ラ イ マ ー 工	炭素繊維投影面積	A×B	不 陸 修 正 工	炭素繊維投影面積	A×B	炭素繊維シート接着工	炭素繊維接着面積 (1層当り)	A×B	仕 上 げ 塗 装 工	炭素繊維投影面積	A×B	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.9		特 殊 作 業 員		"	7.7		諸 雑 費 率		%	2		<p>4-2 既設部材の撤去 既設部材の撤去を計上する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 既設部材撤去歩掛 (既設部材撤去1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掃 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掃 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>6.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、材料（アセチレンガス、酸素）及び機械器具費（ガス切断機）等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5. 炭素繊維接着工法 5-1 施工面積 各歩掛の施工面積は1橋当たりとし、以下のとおりとする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><全面貼り></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><格子貼り></p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">図5-1 炭素繊維シート貼図[参考図]</p> <p style="text-align: center;">表5.1 施工面積</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下 地 処 理 工</td> <td>補強対象面積</td> <td>A×B</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー 工</td> <td>炭素繊維投影面積</td> <td>A×B</td> </tr> <tr> <td>不 陸 修 正 工</td> <td>炭素繊維投影面積</td> <td>A×B</td> </tr> <tr> <td>炭素繊維シート接着工</td> <td>炭素繊維接着面積 (1層当り)</td> <td>A×B</td> </tr> <tr> <td>仕 上 げ 塗 装 工</td> <td>炭素繊維投影面積</td> <td>A×B</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 炭素繊維シート接着工は、各方向のどちらか1方向貼る毎に1層としてカウントする。</p> <p>5-2 下地処理工 下地処理工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 下地処理工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>7.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、補強対象面積とする。 2. 1日当りの施工量は、52.1m²を標準とする。 3. 諸雑費は、ディスクサンダ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掃 り よ う 世 話 役		人	2.3		掃 り よ う 特 殊 工		"	6.1		普 通 作 業 員		"	1.8		諸 雑 費 率		%	4			全面貼り	格子貼り	下 地 処 理 工	補強対象面積	A×B	プ ラ イ マ ー 工	炭素繊維投影面積	A×B	不 陸 修 正 工	炭素繊維投影面積	A×B	炭素繊維シート接着工	炭素繊維接着面積 (1層当り)	A×B	仕 上 げ 塗 装 工	炭素繊維投影面積	A×B	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1.9		特 殊 作 業 員		"	7.7		諸 雑 費 率		%	2		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																													
掃 り よ う 世 話 役		人	2.3																																																																																																																														
掃 り よ う 特 殊 工		"	6.1																																																																																																																														
普 通 作 業 員		"	1.8																																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	4																																																																																																																														
	全面貼り	格子貼り																																																																																																																															
下 地 処 理 工	補強対象面積	A×B																																																																																																																															
プ ラ イ マ ー 工	炭素繊維投影面積	A×B																																																																																																																															
不 陸 修 正 工	炭素繊維投影面積	A×B																																																																																																																															
炭素繊維シート接着工	炭素繊維接着面積 (1層当り)	A×B																																																																																																																															
仕 上 げ 塗 装 工	炭素繊維投影面積	A×B																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1.9																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		"	7.7																																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	2																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																													
掃 り よ う 世 話 役		人	2.3																																																																																																																														
掃 り よ う 特 殊 工		"	6.1																																																																																																																														
普 通 作 業 員		"	1.8																																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	4																																																																																																																														
	全面貼り	格子貼り																																																																																																																															
下 地 処 理 工	補強対象面積	A×B																																																																																																																															
プ ラ イ マ ー 工	炭素繊維投影面積	A×B																																																																																																																															
不 陸 修 正 工	炭素繊維投影面積	A×B																																																																																																																															
炭素繊維シート接着工	炭素繊維接着面積 (1層当り)	A×B																																																																																																																															
仕 上 げ 塗 装 工	炭素繊維投影面積	A×B																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1.9																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		"	7.7																																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	2																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
床版補強工	<p>5-3 プライマー工 プライマー工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 プライマー工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.2</td> <td>4.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td></td> <td>kg</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、炭素繊維投影面積とする。 2. 本歩掛には、養生を含む。 3. 1日当りの施工量は、全面貼り96.3m²、格子貼り94.7m²を標準とする。 4. プライマーの数量は、ロス分を含む。 5. 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-4 不陸整正工 不陸整正工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 不陸整正工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.0</td> <td>7.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂パテ</td> <td></td> <td>kg</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">146</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、炭素繊維投影面積とする。 2. 本歩掛には、養生を含む。 3. 1日当りの施工量は、全面貼り49.7m²、格子貼り42.4m²を標準とする。 4. エポキシ樹脂パテの数量は、ロス分を含む。 5. 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	全面貼り	格子貼り	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	1.1		特 殊 作 業 員		〃	4.2	4.2		プ ラ イ マ ー		kg	29			諸 雑 費 率		%	2			名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	全面貼り	格子貼り	土 木 一 般 世 話 役		人	2.0	2.4		特 殊 作 業 員		〃	6.0	7.1		普 通 作 業 員		〃	4.0	4.7		エポキシ樹脂パテ		kg	146			諸 雑 費 率		%	1			<p>5-3 プライマー工 プライマー工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 プライマー工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.2</td> <td>4.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td></td> <td>kg</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、炭素繊維投影面積とする。 2. 本歩掛には、養生を含む。 3. 1日当りの施工量は、全面貼り96.3m²、格子貼り94.7m²を標準とする。 4. プライマーの数量は、ロス分を含む。 5. 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5-4 不陸整正工 不陸整正工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 不陸整正工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>2.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.0</td> <td>7.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂パテ</td> <td></td> <td>kg</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">146</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、炭素繊維投影面積とする。 2. 本歩掛には、養生を含む。 3. 1日当りの施工量は、全面貼り49.7m²、格子貼り42.4m²を標準とする。 4. エポキシ樹脂パテの数量は、ロス分を含む。 5. 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	全面貼り	格子貼り	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	1.1		特 殊 作 業 員		〃	4.2	4.2		プ ラ イ マ ー		kg	29			諸 雑 費 率		%	2			名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	全面貼り	格子貼り	土 木 一 般 世 話 役		人	2.0	2.4		特 殊 作 業 員		〃	6.0	7.1		普 通 作 業 員		〃	4.0	4.7		エポキシ樹脂パテ		kg	146			諸 雑 費 率		%	1			
名 称	規 格				単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																							
		全面貼り	格子貼り																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	1.1																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	4.2	4.2																																																																																																																																											
プ ラ イ マ ー		kg	29																																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	2																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																										
			全面貼り	格子貼り																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	2.0	2.4																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	6.0	7.1																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	4.0	4.7																																																																																																																																											
エポキシ樹脂パテ		kg	146																																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	1																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																										
			全面貼り	格子貼り																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	1.1																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	4.2	4.2																																																																																																																																											
プ ラ イ マ ー		kg	29																																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	2																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																										
			全面貼り	格子貼り																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	2.0	2.4																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	6.0	7.1																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	4.0	4.7																																																																																																																																											
エポキシ樹脂パテ		kg	146																																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	1																																																																																																																																												

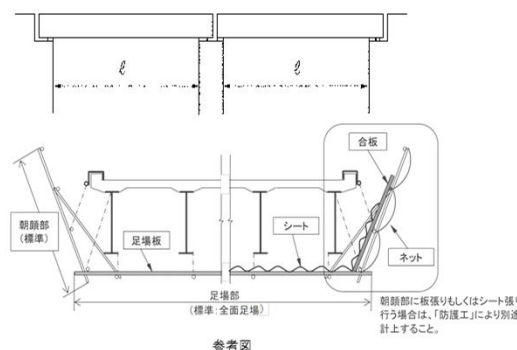
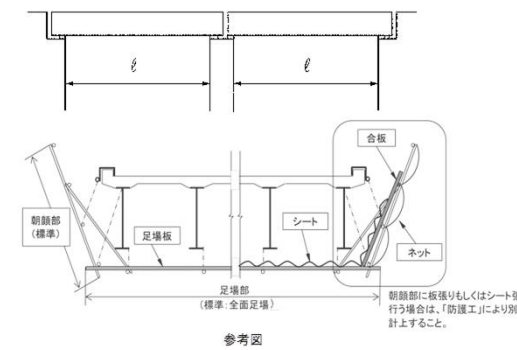
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																														
床版補強工	<p>5-5 炭素繊維シート接着工 炭素繊維シート接着工（1層当り）を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 炭素繊維シート接着工歩掛(1層当り) (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.8</td> <td>2.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.3</td> <td>8.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td>5.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炭素繊維シート</td> <td></td> <td>m²</td> <td colspan="2">必要量計上</td> <td>必要量=設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂含浸材</td> <td></td> <td>kg</td> <td colspan="2">〃</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特許料金</td> <td></td> <td>式</td> <td colspan="2">1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、炭素繊維接着面積とする。 2. 本歩掛には、墨出し及び養生を含む。 3. 1日当りの施工量は、全面貼り36.3m²、格子貼り34.0m²を標準とする。 4. 炭素繊維シートの数量は、積上げにより算出するものとし、ロス率は全面貼り+0.07、格子貼り+0.05とする。 5. エポキシ樹脂含浸材の標準使用量は、表5.6に示すとおりとする。 6. 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 炭素繊維シート接着工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 エポキシ樹脂含浸材の標準使用量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>目付量 (g/m²)</th> <th>標準使用量 (kg/m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200</td> <td>0.67</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>600</td> <td>1.25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 目付量とは単位面積当りの炭素繊維重量である。 2. エポキシ樹脂含浸材の数量は、ロス分を含む。</p> <p>5-6 仕上げ塗装工 仕上げ塗装工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 仕上げ塗装工歩掛 (100m²・2層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂塗料</td> <td>中塗り</td> <td>kg</td> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウレタン樹脂塗料</td> <td>上塗り</td> <td>〃</td> <td>16</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、炭素繊維投影面積とする。 2. 本歩掛には、養生を含む。 3. 1日当りの施工量は、88.7m²を標準とする。 4. エポキシ樹脂塗料及びウレタン樹脂塗料の数量は、ロス分を含む。 5. 本歩掛は2層塗りを標準とする。これにより難しい場合は、別途考慮するものとする。 6. 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	全面貼り	格子貼り	土木一般世話役		人	2.8	2.9		特殊作業員		〃	8.3	8.8		普通作業員		〃	5.5	5.9		炭素繊維シート		m ²	必要量計上		必要量=設計量×(1+ロス率)	エポキシ樹脂含浸材		kg	〃		表5.6	諸雑費率		%	1			特許料金		式	1		必要に応じて計上	目付量 (g/m ²)	標準使用量 (kg/m ²)	200	0.67	300	0.85	400	1.00	600	1.25	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1.1		特殊作業員		〃	3.4		普通作業員		〃	2.3		エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg	20		ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃	16		諸雑費率		%	1		<p>5-5 炭素繊維シート接着工 炭素繊維シート接着工（1層当り）を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 炭素繊維シート接着工歩掛(1層当り) (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>全面貼り</th> <th>格子貼り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.8</td> <td>2.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.3</td> <td>8.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> <td>5.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>炭素繊維シート</td> <td></td> <td>m²</td> <td colspan="2">必要量計上</td> <td>必要量=設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂含浸材</td> <td></td> <td>kg</td> <td colspan="2">〃</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特許料金</td> <td></td> <td>式</td> <td colspan="2">1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、炭素繊維接着面積とする。 2. 本歩掛には、墨出し及び養生を含む。 3. 1日当りの施工量は、全面貼り36.3m²、格子貼り34.0m²を標準とする。 4. 炭素繊維シートの数量は、積上げにより算出するものとし、ロス率は全面貼り+0.07、格子貼り+0.05とする。 5. エポキシ樹脂含浸材の標準使用量は、表5.6に示すとおりとする。 6. 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 炭素繊維シート接着工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 エポキシ樹脂含浸材の標準使用量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>目付量 (g/m²)</th> <th>標準使用量 (kg/m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200</td> <td>0.67</td> </tr> <tr> <td>300</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>600</td> <td>1.25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 目付量とは単位面積当りの炭素繊維重量である。 2. エポキシ樹脂含浸材の数量は、ロス分を含む。</p> <p>5-6 仕上げ塗装工 仕上げ塗装工を行う場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 仕上げ塗装工歩掛 (100m²・2層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂塗料</td> <td>中塗り</td> <td>kg</td> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウレタン樹脂塗料</td> <td>上塗り</td> <td>〃</td> <td>16</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 対象面積は、炭素繊維投影面積とする。 2. 本歩掛には、養生を含む。 3. 1日当りの施工量は、88.7m²を標準とする。 4. エポキシ樹脂塗料及びウレタン樹脂塗料の数量は、ロス分を含む。 5. 本歩掛は2層塗りを標準とする。これにより難しい場合は、別途考慮するものとする。 6. 諸雑費は、ハンドミキサ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要	全面貼り	格子貼り	土木一般世話役		人	2.8	2.9		特殊作業員		〃	8.3	8.8		普通作業員		〃	5.5	5.9		炭素繊維シート		m ²	必要量計上		必要量=設計量×(1+ロス率)	エポキシ樹脂含浸材		kg	〃		表5.6	諸雑費率		%	1			特許料金		式	1		必要に応じて計上	目付量 (g/m ²)	標準使用量 (kg/m ²)	200	0.67	300	0.85	400	1.00	600	1.25	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1.1		特殊作業員		〃	3.4		普通作業員		〃	2.3		エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg	20		ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃	16		諸雑費率		%	1		
	名 称				規 格	単 位		数 量		摘 要																																																																																																																																																																																							
全面貼り		格子貼り																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	2.8	2.9																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	8.3	8.8																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃	5.5	5.9																																																																																																																																																																																													
炭素繊維シート		m ²	必要量計上		必要量=設計量×(1+ロス率)																																																																																																																																																																																												
エポキシ樹脂含浸材		kg	〃		表5.6																																																																																																																																																																																												
諸雑費率		%	1																																																																																																																																																																																														
特許料金		式	1		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																												
目付量 (g/m ²)	標準使用量 (kg/m ²)																																																																																																																																																																																																
200	0.67																																																																																																																																																																																																
300	0.85																																																																																																																																																																																																
400	1.00																																																																																																																																																																																																
600	1.25																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1.1																																																																																																																																																																																														
特殊作業員		〃	3.4																																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃	2.3																																																																																																																																																																																														
エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg	20																																																																																																																																																																																														
ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃	16																																																																																																																																																																																														
諸雑費率		%	1																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																																																																																												
			全面貼り	格子貼り																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	2.8	2.9																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	8.3	8.8																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃	5.5	5.9																																																																																																																																																																																													
炭素繊維シート		m ²	必要量計上		必要量=設計量×(1+ロス率)																																																																																																																																																																																												
エポキシ樹脂含浸材		kg	〃		表5.6																																																																																																																																																																																												
諸雑費率		%	1																																																																																																																																																																																														
特許料金		式	1		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																												
目付量 (g/m ²)	標準使用量 (kg/m ²)																																																																																																																																																																																																
200	0.67																																																																																																																																																																																																
300	0.85																																																																																																																																																																																																
400	1.00																																																																																																																																																																																																
600	1.25																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1.1																																																																																																																																																																																														
特殊作業員		〃	3.4																																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃	2.3																																																																																																																																																																																														
エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg	20																																																																																																																																																																																														
ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃	16																																																																																																																																																																																														
諸雑費率		%	1																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
床版補強工	<p>6. 塗装作業(現場塗装) 塗装作業(現場塗装)は、「土木工事標準単価の橋梁塗装工」により別途計上する。</p> <p>7. クラック処理 クラック処理を計上する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 クラック処理歩掛 (クラック処理100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>12.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エボキシ</td> <td>kg</td> <td>必要量計上</td> <td>必要量=設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エボキシ</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. シール材及び注入材の数量は、積上げにより算出するものとし、ロス率は+0.15とする。 2. 諸雑費は、材料(注入パイプ、エア抜きパイプ、シンナー)、機械器具費(ハンドミキサー、グラウト注入機)及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>8. 足 場 工 8-1 床版補強工における足場工費の算定は、次式による(橋種は、プレートガータ、ボックス、トラス、アーチ等各種共通)。</p> <p>(1) 足場(板張防護含む) 床版補強工における足場は、全面足場板(板張防護兼用)を標準とする。 桁高1.5m以上の場合 足場工費 = $(470X + 0.153y) \times A$ ……式8. 1 桁高1.5m未満の場合 足場工費 = $(425X + 0.130y) \times A$ ……式8. 2</p> <p>X: 主体足場を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A: 足場工の必要橋面積 (m²) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人)</p> <p>(2) 朝顔 防護工等の設置により朝顔が必要な場合は、次式による。 両側設置の場合 朝顔工費 = $(50x_1 + 0.022y) \times A$ ……式8. 3 片側設置の場合 両側設置の1/2とする。 x₁: 朝顔を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A: 足場工の必要橋面積 (m²) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	4.7		特 殊 作 業 員		"	12.9		普 通 作 業 員		"	4.2		シ ー ル 材	エボキシ	kg	必要量計上	必要量=設計量×(1+ロス率)	注 入 材	エボキシ	"	"	"	諸 雑 費 率		%	4		<p>6. 塗装作業(現場塗装) 塗装作業(現場塗装)は、「土木工事標準単価の橋梁塗装工」により別途計上する。</p> <p>7. クラック処理 クラック処理を計上する場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 クラック処理歩掛 (クラック処理100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>12.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エボキシ</td> <td>kg</td> <td>必要量計上</td> <td>必要量=設計量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エボキシ</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. シール材及び注入材の数量は、積上げにより算出するものとし、ロス率は+0.15とする。 2. 諸雑費は、材料(注入パイプ、エア抜きパイプ、シンナー)、機械器具費(ハンドミキサー、グラウト注入機)及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>8. 足 場 工 8-1 床版補強工における足場工費の算定は、次式による(橋種は、プレートガータ、ボックス、トラス、アーチ等各種共通)。</p> <p>(1) 足場(板張防護含む) 床版補強工における足場は、全面足場板(板張防護兼用)を標準とする。 桁高1.5m以上の場合 足場工費 = $(565X + 0.153y) \times A$ ……式8. 1 桁高1.5m未満の場合 足場工費 = $(425X + 0.130y) \times A$ ……式8. 2</p> <p>X: 主体足場を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A: 足場工の必要橋面積 (m²) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人)</p> <p>(2) 朝顔 防護工等の設置により朝顔が必要な場合は、次式による。 両側設置の場合 朝顔工費 = $(50x_1 + 0.022y) \times A$ ……式8. 3 片側設置の場合 両側設置の1/2とする。 x₁: 朝顔を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A: 足場工の必要橋面積 (m²) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	4.7		特 殊 作 業 員		"	12.9		普 通 作 業 員		"	4.2		シ ー ル 材	エボキシ	kg	必要量計上	必要量=設計量×(1+ロス率)	注 入 材	エボキシ	"	"	"	諸 雑 費 率		%	4		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	4.7																																																																						
特 殊 作 業 員		"	12.9																																																																						
普 通 作 業 員		"	4.2																																																																						
シ ー ル 材	エボキシ	kg	必要量計上	必要量=設計量×(1+ロス率)																																																																					
注 入 材	エボキシ	"	"	"																																																																					
諸 雑 費 率		%	4																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	4.7																																																																						
特 殊 作 業 員		"	12.9																																																																						
普 通 作 業 員		"	4.2																																																																						
シ ー ル 材	エボキシ	kg	必要量計上	必要量=設計量×(1+ロス率)																																																																					
注 入 材	エボキシ	"	"	"																																																																					
諸 雑 費 率		%	4																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
床版補強工	<p>(3) 足場工の必要構面積は、一般に次式により算定する。 $A=W \times \ell$ A：構面積 (m²) W：全幅員 (地覆外縁間距離) (m) ℓ：足場必要長 (m) (注) 足場必要長は一般に径間長とする。</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p> <p>8-2 床版補強工における朝顔部の防護工 (板張、シート張) の算定は、次式による。 なお、板張防護・シート張防護を設置する場合は、足場工にて足場及び朝顔を別途計上する。</p> <p>(1) 朝顔部の板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に計上するものとし、式8.1で算定した足場工費に加算する。 両側朝顔の場合 $\text{板張防護工費} = (110x_2 + 0.018y) \times A \cdots \text{式} 8.4$ 片側朝顔の場合 両側設置の1/2とする。 x_2：防護工を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A：防護工の必要構面積 (m²) y：構りよう特殊工の単価 (円/人)</p> <p>(2) 朝顔部のシート張防護工 塗装作業において、塗装飛散を防止する必要がある等、シート張防護工の設置が必要な場合に計上するものとし、式8.1で算定した足場工費に加算する。 ただし、桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合は、板張防護工とする。 両側朝顔の場合 $\text{シート張防護工費} = (42x_2 + 0.004y) \times A \cdots \text{式} 8.5$ 片側朝顔の場合 両側設置の1/2とする。 x_2：防護工を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A：防護工の必要構面積 (m²) y：構りよう特殊工の単価 (円/人)</p>	<p>(3) 足場工の必要構面積は、一般に次式により算定する。 $A=W \times \ell$ A：構面積 (m²) W：全幅員 (地覆外縁間距離) (m) ℓ：足場必要長 (m) (注) 足場必要長は一般に径間長とする。</p>  <p style="text-align: center;">参考図</p> <p>8-2 床版補強工における朝顔部の防護工 (板張、シート張) の算定は、次式による。 なお、板張防護・シート張防護を設置する場合は、足場工にて足場及び朝顔を別途計上する。</p> <p>(1) 朝顔部の板張防護工 桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合に計上するものとし、式8.1で算定した足場工費に加算する。 両側朝顔の場合 $\text{板張防護工費} = (110x_2 + 0.018y) \times A \cdots \text{式} 8.4$ 片側朝顔の場合 両側設置の1/2とする。 x_2：防護工を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A：防護工の必要構面積 (m²) y：構りよう特殊工の単価 (円/人)</p> <p>(2) 朝顔部のシート張防護工 塗装作業において、塗装飛散を防止する必要がある等、シート張防護工の設置が必要な場合に計上するものとし、式8.1で算定した足場工費に加算する。 ただし、桁下に鉄道、道路等があり第三者に危害を及ぼす恐れのある場合は、板張防護工とする。 両側朝顔の場合 $\text{シート張防護工費} = (42x_2 + 0.004y) \times A \cdots \text{式} 8.5$ 片側朝顔の場合 両側設置の1/2とする。 x_2：防護工を架設している供用月数 (供用月数は小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する) A：防護工の必要構面積 (m²) y：構りよう特殊工の単価 (円/人)</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
床版補強工	<p>(3) 防護工の必要橋面積は、一般に次式により算定する。 $A = W \times \ell$ A : 防護工の必要橋面積 (m²) W : 全幅員 (地覆外縁間距離) (m) ℓ : 必要長 (m)</p> <p>(注) 朝顔部のシート防護の他に足場部のシート防護も必要とする場合、及び朝顔部に「板+シート」張防護を必要とする場合は、別途考慮すること。</p> <p>9. 単 価 表</p> <p>9-1 鋼板接着工法</p> <p>(1) 鋼板接着10m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>9-2 増桁架設工法</p> <p>(1) 増桁取付1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既設部材撤去工1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃	注 入 材	エポキシ	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃	注 入 材	エポキシ	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(3) 防護工の必要橋面積は、一般に次式により算定する。 $A = W \times \ell$ A : 防護工の必要橋面積 (m²) W : 全幅員 (地覆外縁間距離) (m) ℓ : 必要長 (m)</p> <p>(注) 朝顔部のシート防護の他に足場部のシート防護も必要とする場合、及び朝顔部に「板+シート」張防護を必要とする場合は、別途考慮すること。</p> <p>9. 単 価 表</p> <p>9-1 鋼板接着工法</p> <p>(1) 鋼板接着10m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>9-2 増桁架設工法</p> <p>(1) 増桁取付1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 既設部材撤去工1 t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃	注 入 材	エポキシ	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃	注 入 材	エポキシ	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表4.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃																																																																																																																																																																																																																											
注 入 材	エポキシ	〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃																																																																																																																																																																																																																											
注 入 材	エポキシ	〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう世話役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃																																																																																																																																																																																																																											
注 入 材	エポキシ	〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃																																																																																																																																																																																																																											
注 入 材	エポキシ	〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう世話役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																											
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

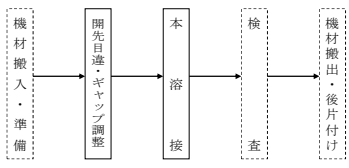
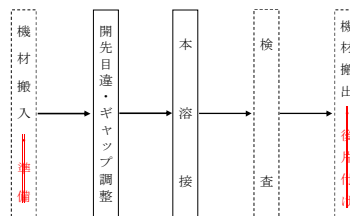
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
床版補強工	<p>9-3 炭素繊維接着工法</p> <p>(1) 下地処理工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) プライマー工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 不陸整正工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂パテ</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 炭素繊維シート接着工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>炭素繊維シート</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂含浸材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 仕上げ塗装工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂塗料</td> <td>中塗り</td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウレタン樹脂塗料</td> <td>上塗り</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.2	特殊作業員		人		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.3	特殊作業員		人		〃	プ ラ イ マ ー		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.4	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	エポキシ樹脂パテ		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.5	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	炭素繊維シート		m ²		〃	エポキシ樹脂含浸材		kg		表5.6	諸 雑 費		式	1	表5.5	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.7	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg		〃	ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>9-3 炭素繊維接着工法</p> <p>(1) 下地処理工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) プライマー工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>プ ラ イ マ ー</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 不陸整正工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂パテ</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 炭素繊維シート接着工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>炭素繊維シート</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂含浸材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 仕上げ塗装工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂塗料</td> <td>中塗り</td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ウレタン樹脂塗料</td> <td>上塗り</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.2	特殊作業員		人		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.3	特殊作業員		人		〃	プ ラ イ マ ー		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.4	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	エポキシ樹脂パテ		kg		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.5	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	炭素繊維シート		m ²		〃	エポキシ樹脂含浸材		kg		表5.6	諸 雑 費		式	1	表5.5	特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.7	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg		〃	ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	プ ラ イ マ ー		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	土木一般世話役		人		表5.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
エポキシ樹脂パテ		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炭素繊維シート		m ²		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
エポキシ樹脂含浸材		kg		表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
プ ラ イ マ ー		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
エポキシ樹脂パテ		kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炭素繊維シート		m ²		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
エポキシ樹脂含浸材		kg		表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特 許 料 金		〃	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表5.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
エポキシ樹脂塗料	中塗り	kg		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ウレタン樹脂塗料	上塗り	〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																							
床版補強工	<p>9-4 クラック処理工 (1) クラック処理工100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃	注 入 材	エポキシ	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>9-4 クラック処理工 (1) クラック処理工100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>シ ー ル 材</td> <td>エポキシ</td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材</td> <td>エポキシ</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃	注 入 材	エポキシ	〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																					
	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																					
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																						
シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃																																																																																																																																																						
注 入 材	エポキシ	〃		〃																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																						
シ ー ル 材	エポキシ	kg		〃																																																																																																																																																						
注 入 材	エポキシ	〃		〃																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																										
	<p>9-5 足場工 (1) 足場工1m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>係数</td> <td>式8.1又は式8.2</td> </tr> <tr> <td>足 場 損 料</td> <td></td> <td>月</td> <td>x</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) x：主体足場を架設している供用月数</p> <p>(2) 朝顔1m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>係数</td> <td>式8.3</td> </tr> <tr> <td>朝 顔 損 料</td> <td></td> <td>月</td> <td>x₁</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) x₁：朝顔を架設している供用月数</p> <p>(3) 防護工1m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>係数</td> <td>式8.4 (板張) 又は式8.5 (シート張)</td> </tr> <tr> <td>板 張 又 は シ ー ト 張 防 護 材 損 料</td> <td></td> <td>月</td> <td>x₂</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) x₂：防護工を架設している供用月数</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.1又は式8.2	足 場 損 料		月	x	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.3	朝 顔 損 料		月	x ₁	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.4 (板張) 又は式8.5 (シート張)	板 張 又 は シ ー ト 張 防 護 材 損 料		月	x ₂	〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>9-5 足場工 (1) 足場工1m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>係数</td> <td>式8.1又は式8.2</td> </tr> <tr> <td>足 場 損 料</td> <td></td> <td>月</td> <td>x</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) x：主体足場を架設している供用月数</p> <p>(2) 朝顔1m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>係数</td> <td>式8.3</td> </tr> <tr> <td>朝 顔 損 料</td> <td></td> <td>月</td> <td>x₁</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) x₁：朝顔を架設している供用月数</p> <p>(3) 防護工1m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>係数</td> <td>式8.4 (板張) 又は式8.5 (シート張)</td> </tr> <tr> <td>板 張 又 は シ ー ト 張 防 護 材 損 料</td> <td></td> <td>月</td> <td>x₂</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) x₂：防護工を架設している供用月数</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.1又は式8.2	足 場 損 料		月	x	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.3	朝 顔 損 料		月	x ₁	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.4 (板張) 又は式8.5 (シート張)	板 張 又 は シ ー ト 張 防 護 材 損 料		月	x ₂	〃	諸 雑 費		式	1		計						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																						
橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.1又は式8.2																																																																																																																																																						
足 場 損 料		月	x	〃																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																						
橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.3																																																																																																																																																						
朝 顔 損 料		月	x ₁	〃																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																						
橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.4 (板張) 又は式8.5 (シート張)																																																																																																																																																						
板 張 又 は シ ー ト 張 防 護 材 損 料		月	x ₂	〃																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																						
橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.1又は式8.2																																																																																																																																																						
足 場 損 料		月	x	〃																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																						
橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.3																																																																																																																																																						
朝 顔 損 料		月	x ₁	〃																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																						
橋 り よ う 特 殊 工		人	係数	式8.4 (板張) 又は式8.5 (シート張)																																																																																																																																																						
板 張 又 は シ ー ト 張 防 護 材 損 料		月	x ₂	〃																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																		
鋼床版現場溶接鋼	<p>①-2 鋼床版現場溶接工</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は、鋼道路橋の架設に伴う鋼床版現場溶接工のうち、鋼床版の接合が全て溶接接合の自動溶接機による現場溶接工であり、下記のいずれかの条件に適用する。 ・ 鋼床版現場溶接総延長のうち、鋼床版厚 $t=12\text{mm}$ が80%以上となるものは、$t=12\text{mm}$ を適用 ・ 鋼床版現場溶接総延長のうち、鋼床版厚 $t=16\text{mm}$ が80%以上となるものは、$t=16\text{mm}$ を適用</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 鋼床版現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 溶接工歩掛</p> <table border="1" data-bbox="548 869 1041 1117"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>日当り施工量 (m/日)</th> <th colspan="2">編成人員 (人/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">自動溶接工</td> <td>$t=12\text{mm}$ $D=0.006 \cdot L+9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)</td> <td>橋りょう世話役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>$t=16\text{mm}$ $D=0.0055 \cdot L+8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)</td> <td>橋りょう特殊工</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 労務は、1パーティの標準編成人員である。なお、工期等を勘案し、工区毎にパーティを投入することが出来る。ただし、この場合、日当り施工量はパーティ毎の実総延長で算出する。 2. Uリブ型式の場合、Uリブの溶接歩掛は、別途計上する。 3. $t=12\text{mm}$の日当り施工量 (D) は、10m/日以下の場合は10m/日、22m/日以上の場合は22m/日と一定にする。 4. $t=16\text{mm}$の日当り施工量 (D) は、10m/日以下の場合は10m/日、22m/日以上の場合は22m/日と一定にする。 5. 橋りょう特殊工は、必要な溶接資格を得ている者を含む。 6. 日当り施工量Dは、小数点第2位を四捨五入とし、第1位単位止めとする。 7. 非破壊検査 (X線又は超音波) 費用は、共通仮設費による。 8. 施工管理以外のビード仕上が必要な場合は、別途計上する。</p>	作業種別	日当り施工量 (m/日)	編成人員 (人/日)		自動溶接工	$t=12\text{mm}$ $D=0.006 \cdot L+9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りょう世話役	1	$t=16\text{mm}$ $D=0.0055 \cdot L+8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りょう特殊工	7							<p>①-2 鋼床版現場溶接工</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は、鋼道路橋の架設に伴う鋼床版現場溶接工のうち、鋼床版の接合が全て溶接接合の自動溶接機による現場溶接工であり、下記のいずれかの条件に適用する。 ・ 鋼床版現場溶接総延長のうち、鋼床版厚 $t=12\text{mm}$ が80%以上となるものは、$t=12\text{mm}$ を適用 ・ 鋼床版現場溶接総延長のうち、鋼床版厚 $t=16\text{mm}$ が80%以上となるものは、$t=16\text{mm}$ を適用</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 施工歩掛 鋼床版現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 溶接工歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1243 917 1736 1173"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>日当り施工量 (m/日)</th> <th colspan="2">編成人員 (人/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">自動溶接工</td> <td>$t=12\text{mm}$ $D=0.006 \cdot L+9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)</td> <td>橋りょう世話役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>$t=16\text{mm}$ $D=0.0055 \cdot L+8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)</td> <td>橋りょう特殊工</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 労務は、1パーティの標準編成人員である。なお、工期等を勘案し、工区毎にパーティを投入することが出来る。ただし、この場合、日当り施工量はパーティ毎の実総延長で算出する。 2. Uリブ型式の場合、Uリブの溶接歩掛は、別途計上する。 3. $t=12\text{mm}$の日当り施工量 (D) は、10m/日以下の場合は10m/日、22m/日以上の場合は22m/日と一定にする。 4. $t=16\text{mm}$の日当り施工量 (D) は、10m/日以下の場合は10m/日、22m/日以上の場合は22m/日と一定にする。 5. 橋りょう特殊工は、必要な溶接資格を得ている者を含む。 6. 日当り施工量Dは、小数点第2位を四捨五入とし、第1位単位止めとする。 7. 非破壊検査 (X線又は超音波) 費用は、共通仮設費による。 8. 施工管理以外のビード仕上が必要な場合は、別途計上する。</p>	作業種別	日当り施工量 (m/日)	編成人員 (人/日)		自動溶接工	$t=12\text{mm}$ $D=0.006 \cdot L+9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りょう世話役	1	$t=16\text{mm}$ $D=0.0055 \cdot L+8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りょう特殊工	7							
作業種別	日当り施工量 (m/日)	編成人員 (人/日)																																			
自動溶接工	$t=12\text{mm}$ $D=0.006 \cdot L+9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りょう世話役	1																																		
	$t=16\text{mm}$ $D=0.0055 \cdot L+8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りょう特殊工	7																																		
作業種別	日当り施工量 (m/日)	編成人員 (人/日)																																			
自動溶接工	$t=12\text{mm}$ $D=0.006 \cdot L+9.4$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りょう世話役	1																																		
	$t=16\text{mm}$ $D=0.0055 \cdot L+8.7$ ただしDは $10 \leq D \leq 22$ D: 1パーティ当りの1日の施工量 L: 鋼床版溶接実総延長 (m)	橋りょう特殊工	7																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
鋼床版現場溶接鋼	<p>4. 使用機械器具 鋼床版現場溶接工に使用する機械器具は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 使用機械器具</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>サブマージ溶接機 1,500A</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>1電極、溶接用電源付</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>交流アーク溶接機 500A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>電撃防止装置付 リモコン付</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>CO₂半自動溶接機 500A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>電源、ワイヤー供給装置 トーチ調整器付</td> </tr> <tr> <td>整 流 器 (直 流 溶 接 機)</td> <td>ガウジング用 600A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フ ラ ッ ク ス 回 収 器</td> <td>1.5kW</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 裏 当 材 付 治 具</td> <td>マグネット式</td> <td>個</td> <td>80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>乾燥量100kg</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械器具の供用日数は、下記を標準とする。 供用日数=作業日数×1.7 2. 上記鋼床版現場溶接工に使用する機械以外の設備及び工具の供用日数の算出は、「①-1 鋼橋架設工」による。</p> <p>5. 消 耗 材 料 鋼床版現場溶接工に使用する消耗材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 消耗材料 (溶接長100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>t=12mm</th> <th>t=16mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 ワ イ ヤ ー</td> <td>JIS Z 3351</td> <td>kg</td> <td>100</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>フ ラ ッ ク ス</td> <td>JIS Z 3352</td> <td>”</td> <td>130</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>充 填 材</td> <td></td> <td>”</td> <td>45</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>裏 当 材</td> <td>サブマージ用</td> <td>枚</td> <td>190</td> <td>190</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 溶接ワイヤー、フラックス及び充填剤の規格は、鋼床版の材質、板厚等により決定する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	サブマージ溶接機 1,500A	台	1	1電極、溶接用電源付	電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	交流アーク溶接機 500A	”	1	電撃防止装置付 リモコン付	電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	CO ₂ 半自動溶接機 500A	”	1	電源、ワイヤー供給装置 トーチ調整器付	整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	”	1		フ ラ ッ ク ス 回 収 器	1.5kW	”	1		溶 接 裏 当 材 付 治 具	マグネット式	個	80		溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)	乾燥量100kg	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量		t=12mm	t=16mm	溶 接 ワ イ ヤ ー	JIS Z 3351	kg	100	150	フ ラ ッ ク ス	JIS Z 3352	”	130	195	充 填 材		”	45	67	裏 当 材	サブマージ用	枚	190	190	<p>4. 使用機械器具 鋼床版現場溶接工に使用する機械器具は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 使用機械器具</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>サブマージ溶接機 1,500A</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>1電極、溶接用電源付</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>交流アーク溶接機 500A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>電撃防止装置付 リモコン付</td> </tr> <tr> <td>電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>CO₂半自動溶接機 500A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>電源、ワイヤー供給装置 トーチ調整器付</td> </tr> <tr> <td>整 流 器 (直 流 溶 接 機)</td> <td>ガウジング用 600A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フ ラ ッ ク ス 回 収 器</td> <td>1.5kW</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 裏 当 材 付 治 具</td> <td>マグネット式</td> <td>個</td> <td>80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)</td> <td>乾燥量100kg</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械器具の供用日数は、下記を標準とする。 供用日数=作業日数×1.7 2. 上記鋼床版現場溶接工に使用する機械以外の設備及び工具の供用日数の算出は、「①-1 鋼橋架設工」による。</p> <p>5. 消 耗 材 料 鋼床版現場溶接工に使用する消耗材料は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 消耗材料 (溶接長100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>t=12mm</th> <th>t=16mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶 接 ワ イ ヤ ー</td> <td>JIS Z 3351</td> <td>kg</td> <td>100</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>フ ラ ッ ク ス</td> <td>JIS Z 3352</td> <td>”</td> <td>130</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>充 填 材</td> <td></td> <td>”</td> <td>45</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>裏 当 材</td> <td>サブマージ用</td> <td>枚</td> <td>190</td> <td>190</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 溶接ワイヤー、フラックス及び充填剤の規格は、鋼床版の材質、板厚等により決定する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	サブマージ溶接機 1,500A	台	1	1電極、溶接用電源付	電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	交流アーク溶接機 500A	”	1	電撃防止装置付 リモコン付	電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	CO ₂ 半自動溶接機 500A	”	1	電源、ワイヤー供給装置 トーチ調整器付	整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	”	1		フ ラ ッ ク ス 回 収 器	1.5kW	”	1		溶 接 裏 当 材 付 治 具	マグネット式	個	80		溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)	乾燥量100kg	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量		t=12mm	t=16mm	溶 接 ワ イ ヤ ー	JIS Z 3351	kg	100	150	フ ラ ッ ク ス	JIS Z 3352	”	130	195	充 填 材		”	45	67	裏 当 材	サブマージ用	枚	190	190	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																					
電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	サブマージ溶接機 1,500A	台	1	1電極、溶接用電源付																																																																																																																																					
電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	交流アーク溶接機 500A	”	1	電撃防止装置付 リモコン付																																																																																																																																					
電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	CO ₂ 半自動溶接機 500A	”	1	電源、ワイヤー供給装置 トーチ調整器付																																																																																																																																					
整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	”	1																																																																																																																																						
フ ラ ッ ク ス 回 収 器	1.5kW	”	1																																																																																																																																						
溶 接 裏 当 材 付 治 具	マグネット式	個	80																																																																																																																																						
溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)	乾燥量100kg	台	1																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																						
			t=12mm	t=16mm																																																																																																																																					
溶 接 ワ イ ヤ ー	JIS Z 3351	kg	100	150																																																																																																																																					
フ ラ ッ ク ス	JIS Z 3352	”	130	195																																																																																																																																					
充 填 材		”	45	67																																																																																																																																					
裏 当 材	サブマージ用	枚	190	190																																																																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																					
電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	サブマージ溶接機 1,500A	台	1	1電極、溶接用電源付																																																																																																																																					
電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	交流アーク溶接機 500A	”	1	電撃防止装置付 リモコン付																																																																																																																																					
電 気 溶 接 機 (橋 梁 架 設 用)	CO ₂ 半自動溶接機 500A	”	1	電源、ワイヤー供給装置 トーチ調整器付																																																																																																																																					
整 流 器 (直 流 溶 接 機)	ガウジング用 600A	”	1																																																																																																																																						
フ ラ ッ ク ス 回 収 器	1.5kW	”	1																																																																																																																																						
溶 接 裏 当 材 付 治 具	マグネット式	個	80																																																																																																																																						
溶 接 棒 乾 燥 器 (橋 梁 架 設 用)	乾燥量100kg	台	1																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																						
			t=12mm	t=16mm																																																																																																																																					
溶 接 ワ イ ヤ ー	JIS Z 3351	kg	100	150																																																																																																																																					
フ ラ ッ ク ス	JIS Z 3352	”	130	195																																																																																																																																					
充 填 材		”	45	67																																																																																																																																					
裏 当 材	サブマージ用	枚	190	190																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																
鋼床版現場溶接鋼	<p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、雑消耗材料費（酸素、アセチレン、CO₂、ガウジングカーボン、裏当押え板、エンドタブ材等）、空気圧縮機・溶接工具（フラックス乾燥機、溶接用ケーブル、ファン（軸流式）等）の材料及び運転経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は（ ）内の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸雑費率</td> <td style="text-align: center;">27 (10)</td> </tr> </table> <p>7. 単 価 表 (1) 現場溶接工100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/D×1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/D×7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>100/D×1.7</td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>消 耗 材 料</td> <td></td> <td>m</td> <td>100</td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) D：1パーティ当りの1日の施工量</p> <p>(2) 消耗材料費100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接ワイヤー</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>フラックス</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 填 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>裏 当 材</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	諸雑費率	27 (10)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	100/D×1	表3.1	橋りょう特殊工		〃	100/D×7	〃	機 械 器 具		供用日	100/D×1.7	表4.1 機械損料	消 耗 材 料		m	100	単価表(2)	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接ワイヤー		kg		表5.1	フラックス		〃		〃	充 填 材		〃		〃	裏 当 材		枚		〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、雑消耗材料費（酸素、アセチレン、CO₂、ガウジングカーボン、裏当押え板、エンドタブ材等）、空気圧縮機・溶接工具（フラックス乾燥機、溶接用ケーブル、ファン（軸流式）等）の材料及び運転経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は（ ）内の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸雑費率</td> <td style="text-align: center;">27 (10)</td> </tr> </table> <p>7. 単 価 表 (1) 現場溶接工100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/D×1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/D×7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>機 械 器 具</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>100/D×1.7</td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>消 耗 材 料</td> <td></td> <td>m</td> <td>100</td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) D：1パーティ当りの1日の施工量</p> <p>(2) 消耗材料費100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>溶接ワイヤー</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>フラックス</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>充 填 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>裏 当 材</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	諸雑費率	27 (10)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	100/D×1	表3.1	橋りょう特殊工		〃	100/D×7	〃	機 械 器 具		供用日	100/D×1.7	表4.1 機械損料	消 耗 材 料		m	100	単価表(2)	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	溶接ワイヤー		kg		表5.1	フラックス		〃		〃	充 填 材		〃		〃	裏 当 材		枚		〃	諸 雑 費		式	1		計					
諸雑費率	27 (10)																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	100/D×1	表3.1																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	100/D×7	〃																																																																																																																																															
機 械 器 具		供用日	100/D×1.7	表4.1 機械損料																																																																																																																																															
消 耗 材 料		m	100	単価表(2)																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
溶接ワイヤー		kg		表5.1																																																																																																																																															
フラックス		〃		〃																																																																																																																																															
充 填 材		〃		〃																																																																																																																																															
裏 当 材		枚		〃																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																			
諸雑費率	27 (10)																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	100/D×1	表3.1																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃	100/D×7	〃																																																																																																																																															
機 械 器 具		供用日	100/D×1.7	表4.1 機械損料																																																																																																																																															
消 耗 材 料		m	100	単価表(2)																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
溶接ワイヤー		kg		表5.1																																																																																																																																															
フラックス		〃		〃																																																																																																																																															
充 填 材		〃		〃																																																																																																																																															
裏 当 材		枚		〃																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
PC橋片持架設工	<p>⑧ PC橋片持架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、PC橋のうち、最大支間長170m以下で、2主桁の場所打ち片持架設工（斜張橋は除く）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材吊込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金属支承据付</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車組立・解体</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック積装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h又は トラック積装・配管式 圧送能力90～100m³/h</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 資材吊込とは、支保工、型枠工、鉄筋工及びPC工等の吊込作業とする。 2. 資材吊込、金属支承据付、作業車据付・解体機械については、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。 3. 各機械の歩掛は、各施工歩掛に含まれている。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	摘要	資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊		金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック積装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h又は トラック積装・配管式 圧送能力90～100m ³ /h		<p>⑧ PC橋片持架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、PC橋のうち、最大支間長170m以下で、2主桁の場所打ち片持架設工（斜張橋は除く）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材吊込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金属支承据付</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車組立・解体</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック積装・ブーム式 圧送能力90～110m³/h又は トラック積装・配管式 圧送能力90～100m³/h</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 資材吊込とは、支保工、型枠工、鉄筋工及びPC工等の吊込作業とする。 2. 資材吊込、金属支承据付、作業車据付・解体機械については、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。 3. 各機械の歩掛は、各施工歩掛に含まれている。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	摘要	資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊		金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック積装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h又は トラック積装・配管式 圧送能力90～100m ³ /h		
作業種別	機械名	規格	摘要																																								
資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊																																									
金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック積装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h又は トラック積装・配管式 圧送能力90～100m ³ /h																																									
作業種別	機械名	規格	摘要																																								
資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊																																									
金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック積装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h又は トラック積装・配管式 圧送能力90～100m ³ /h																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																		
PC橋片持架設工	<p>4. 脚 頭 部 工 脚頭部工については、柱頭部工による。</p> <p>5. 支 保 工 5-1 工法 工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 工法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th colspan="2">作業種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>ブラケット式</td> <td>上支保工</td> </tr> <tr> <td></td> <td>本体内</td> </tr> <tr> <td>中 央 閉 合 部</td> <td colspan="2">吊支保工</td> </tr> <tr> <td>張 出 床 版 部</td> <td colspan="2">枠組支保工</td> </tr> <tr> <td>箱 桁 内 部</td> <td colspan="2">枠組支保工</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工工法の選定にあたっては、立地条件、構造条件、工事規模、工期等を考慮し、それらの諸条件に適合し、かつ安全で経済的なものを選定する。 2. 側径間部支保工における、くさび結合・支柱支保については、「第2編16章橋梁架設支保工」による。 3. 柱頭部、側径間部及び中央閉合部は、次図のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">参考図(柱頭部支保工)</p> <p style="text-align: center;">正面図 側面図</p> <p style="text-align: center;">1000 橋体幅 1000 1500 柱頭部施工長 1500</p> <p style="text-align: center;">張出床版支保工 橋側足場 箱桁内部支保工</p> <p style="text-align: center;">柱頭部前足場工 柱頭部前足場工</p> <p style="text-align: center;">ブラケット上支保工 埋込金物 ブラケット本体内</p> <p style="text-align: center;"><ブラケット式支保工></p>	施工場所	作業種別		柱 頭 部	ブラケット式	上支保工		本体内	中 央 閉 合 部	吊支保工		張 出 床 版 部	枠組支保工		箱 桁 内 部	枠組支保工		<p>4. 脚 頭 部 工 脚頭部工については、柱頭部工による。</p> <p>5. 支 保 工 5-1 工法 工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 工法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th colspan="2">作業種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>ブラケット式</td> <td>上支保工</td> </tr> <tr> <td></td> <td>本体内</td> </tr> <tr> <td>中 央 閉 合 部</td> <td colspan="2">吊支保工</td> </tr> <tr> <td>張 出 床 版 部</td> <td colspan="2">枠組支保工</td> </tr> <tr> <td>箱 桁 内 部</td> <td colspan="2">枠組支保工</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工工法の選定にあたっては、立地条件、構造条件、工事規模、工期等を考慮し、それらの諸条件に適合し、かつ安全で経済的なものを選定する。 2. 側径間部支保工における、くさび結合・支柱支保については、「第2編16章橋梁架設支保工」による。 3. 柱頭部、側径間部及び中央閉合部は、次図のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">参考図(柱頭部支保工)</p> <p style="text-align: center;">正面図 側面図</p> <p style="text-align: center;">1000 橋体幅 1000 1500 柱頭部施工長 1500</p> <p style="text-align: center;">張出床版支保工 橋側足場 箱桁内部支保工</p> <p style="text-align: center;">柱頭部前足場工 柱頭部前足場工</p> <p style="text-align: center;">ブラケット上支保工 埋込金物 ブラケット本体内</p> <p style="text-align: center;"><ブラケット式支保工></p>	施工場所	作業種別		柱 頭 部	ブラケット式	上支保工		本体内	中 央 閉 合 部	吊支保工		張 出 床 版 部	枠組支保工		箱 桁 内 部	枠組支保工		
施工場所	作業種別																																				
柱 頭 部	ブラケット式	上支保工																																			
		本体内																																			
中 央 閉 合 部	吊支保工																																				
張 出 床 版 部	枠組支保工																																				
箱 桁 内 部	枠組支保工																																				
施工場所	作業種別																																				
柱 頭 部	ブラケット式	上支保工																																			
		本体内																																			
中 央 閉 合 部	吊支保工																																				
張 出 床 版 部	枠組支保工																																				
箱 桁 内 部	枠組支保工																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
PC橋片持架 設工	<p>5-2 支保工設置・撤去歩掛 支保工の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 支保工設置・撤去歩掛</p> <table border="1" data-bbox="465 406 1093 662"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">柱 頭 部</th> <th>中央閉合部</th> <th>張出床版部</th> <th>箱桁内部</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ブ ラ ケ ッ ト 式</th> <th rowspan="2">吊 支 保 工</th> <th rowspan="2">枠 組 支 保 工</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>上 支 保 工</th> <th>本 体 工</th> </tr> <tr> <th>10空³当り</th> <th>1t当り</th> <th>1t当り</th> <th>10空³当り</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td colspan="2">0.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>—</td> <td colspan="2">0.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td colspan="2">0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> <td colspan="2">0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td colspan="2">0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>22</td> <td colspan="2">8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、現場内小運搬作業を含む。 2. ブラケット式本体工の質量は、ブラケット、H形鋼の質量とする。 3. 吊支保工の質量は、鋼材(H形鋼、I形鋼、形鋼)とする。 4. 側径間部支保工については、「第2編16章橋梁架設支保工」による。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、木材、ブラケット、埋込金具、高力ボルト、PC鋼材、アンカープレート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 支保工空m³の算出方法は、下記のとおりとする。 ○ 張出床版部 ○ 箱桁内部 下記着色部の数量とする。</p> <p>(1) ブラケット式上支保張出床版部 支保工空m³=着色部断面積×長さ(桁長)</p> <div data-bbox="492 989 1108 1189" data-label="Diagram"> </div> <p>(2) 箱桁内部 支保工費を算出する際の支保工空m³数は、次図の着色部の数量とする。</p> <div data-bbox="492 1244 1064 1380" data-label="Diagram"> </div>	名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部	ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工		上 支 保 工	本 体 工	10空 ³ 当り	1t当り	1t当り	10空 ³ 当り			橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.1		型わく工	#	0.4	0.2	—	0.1		橋りょう特殊工	#	1.3	2.4	2.6	0.5		普通作業員	#	1.3	1.6	1.8	0.5		ラフテレーンクレーン 運	日	0.3	0.3	0.5	0.1		諸 雑 費 率	%	4	25	22	8		<p>5-2 支保工設置・撤去歩掛 支保工の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 支保工設置・撤去歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1182 406 1809 662"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">柱 頭 部</th> <th>中央閉合部</th> <th>張出床版部</th> <th>箱桁内部</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ブ ラ ケ ッ ト 式</th> <th rowspan="2">吊 支 保 工</th> <th rowspan="2">枠 組 支 保 工</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>上 支 保 工</th> <th>本 体 工</th> </tr> <tr> <th>10空³当り</th> <th>1t当り</th> <th>1t当り</th> <th>10空³当り</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td colspan="2">0.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>—</td> <td colspan="2">0.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td colspan="2">0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> <td colspan="2">0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td colspan="2">0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>22</td> <td colspan="2">8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、現場内小運搬作業を含む。 2. ブラケット式本体工の質量は、ブラケット、H形鋼の質量とする。 3. 吊支保工の質量は、鋼材(H形鋼、I形鋼、形鋼)とする。 4. 側径間部支保工については、「第2編16章橋梁架設支保工」による。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、木材、ブラケット、埋込金具、高力ボルト、PC鋼材、アンカープレート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 支保工空m³の算出方法は、下記のとおりとする。 ○ 張出床版部 ○ 箱桁内部 下記着色部の数量とする。</p> <p>(1) ブラケット式上支保張出床版部 支保工空m³=着色部断面積×長さ(桁長)</p> <div data-bbox="1209 989 1825 1189" data-label="Diagram"> </div> <p>(2) 箱桁内部 支保工費を算出する際の支保工空m³数は、次図の着色部の数量とする。</p> <div data-bbox="1209 1244 1780 1380" data-label="Diagram"> </div>	名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部	ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工		上 支 保 工	本 体 工	10空 ³ 当り	1t当り	1t当り	10空 ³ 当り			橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.1		型わく工	#	0.4	0.2	—	0.1		橋りょう特殊工	#	1.3	2.4	2.6	0.5		普通作業員	#	1.3	1.6	1.8	0.5		ラフテレーンクレーン 運	日	0.3	0.3	0.5	0.1		諸 雑 費 率	%	4	25	22	8		
名 称	単 位			柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部																																																																																																																							
				ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工																																																																																																																								
		上 支 保 工	本 体 工																																																																																																																												
10空 ³ 当り	1t当り	1t当り	10空 ³ 当り																																																																																																																												
橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.1																																																																																																																										
型わく工	#	0.4	0.2	—	0.1																																																																																																																										
橋りょう特殊工	#	1.3	2.4	2.6	0.5																																																																																																																										
普通作業員	#	1.3	1.6	1.8	0.5																																																																																																																										
ラフテレーンクレーン 運	日	0.3	0.3	0.5	0.1																																																																																																																										
諸 雑 費 率	%	4	25	22	8																																																																																																																										
名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部																																																																																																																									
		ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工																																																																																																																										
		上 支 保 工	本 体 工																																																																																																																												
10空 ³ 当り	1t当り	1t当り	10空 ³ 当り																																																																																																																												
橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.1																																																																																																																										
型わく工	#	0.4	0.2	—	0.1																																																																																																																										
橋りょう特殊工	#	1.3	2.4	2.6	0.5																																																																																																																										
普通作業員	#	1.3	1.6	1.8	0.5																																																																																																																										
ラフテレーンクレーン 運	日	0.3	0.3	0.5	0.1																																																																																																																										
諸 雑 費 率	%	4	25	22	8																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
PC橋片持架 設工	<p>5-3 仮設材供用日数 支保工仮設材の設計供用日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 支保工設計供用日数 (日/1箇所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>ブラケット式 上 本 支 体 保 工 工</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">側 径 間 部</td> <td rowspan="3">くさび結合支保工・工 支 柱 支 保 工</td> <td>L≦10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10<L≦20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20<L≦30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>箱桁内部枠組支保工</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中央閉合部</td> <td>吊 支 保 工</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工仮設材損料は、上表供用日数に施工単位当りの損料を乗じたものとする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 金属支承据付工 金属支承据付工歩掛は、支承質量により、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 金属支承据付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">支 承 質 量</th> </tr> <tr> <th>4t未満</th> <th>4t以上10t未満</th> <th>10t以上17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>5.3</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> <td>2.8</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>日</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 2. 支承据付材料（無収縮モルタル等）は、別途計上する。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p> <p>6-2 現場塗装工（参考） 現場塗装工は、亜鉛メッキ仕様以外の金属支承を現場で塗装する歩掛で主桁架設終了後、下塗りのみで据付けられた支承に中塗り、上塗りをする作業である。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 現場塗装工歩掛 (支承1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">本 支 承</th> </tr> <tr> <th>17t未満</th> <th>17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 塗装は、2回塗り（中塗り、上塗り）とする。 2. 諸雑費は、塗装、希釈剤、刷毛、ウエス等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	施工場所	作業種別	供用日数	柱 頭 部	ブラケット式 上 本 支 体 保 工 工	101	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80	側 径 間 部	くさび結合支保工・工 支 柱 支 保 工	L≦10	54	10<L≦20	72	20<L≦30	90	箱桁内部枠組支保工	64	中央閉合部	吊 支 保 工	37	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37	名 称	単 位	支 承 質 量			4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満	橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5	橋りょう特殊工	〃	4.0	5.3	6.6	型わく工	〃	1.8	2.8	3.7	普通作業員	〃	3.5	5.0	6.5	ラフテレーンクレーン 運 転	日	0.7	1.1	1.5	名 称	単 位	本 支 承		17t未満	17t未満	橋りょう塗装工	人	0.4	0.4	諸 雑 費 率	%	10	10	<p>5-3 仮設材供用日数 支保工仮設材の設計供用日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 支保工設計供用日数 (日/1箇所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>ブラケット式 上 本 支 体 保 工 工</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">側 径 間 部</td> <td rowspan="3">くさび結合支保工・工 支 柱 支 保 工</td> <td>L≦10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10<L≦20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20<L≦30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>箱桁内部枠組支保工</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中央閉合部</td> <td>吊 支 保 工</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工仮設材損料は、上表供用日数に施工単位当りの損料を乗じたものとする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>6. 支 承 工</p> <p>6-1 金属支承据付工 金属支承据付工歩掛は、支承質量により、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 金属支承据付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">支 承 質 量</th> </tr> <tr> <th>4t未満</th> <th>4t以上10t未満</th> <th>10t以上17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>5.3</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> <td>2.8</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>日</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 2. 支承据付材料（無収縮モルタル等）は、別途計上する。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p> <p>6-2 現場塗装工（参考） 現場塗装工は、亜鉛メッキ仕様以外の金属支承を現場で塗装する歩掛で主桁架設終了後、下塗りのみで据付けられた支承に中塗り、上塗りをする作業である。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 現場塗装工歩掛 (支承1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">本 支 承</th> </tr> <tr> <th>17t未満</th> <th>17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 塗装は、2回塗り（中塗り、上塗り）とする。 2. 諸雑費は、塗装、希釈剤、刷毛、ウエス等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	施工場所	作業種別	供用日数	柱 頭 部	ブラケット式 上 本 支 体 保 工 工	101	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80	側 径 間 部	くさび結合支保工・工 支 柱 支 保 工	L≦10	54	10<L≦20	72	20<L≦30	90	箱桁内部枠組支保工	64	中央閉合部	吊 支 保 工	37	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37	名 称	単 位	支 承 質 量			4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満	橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5	橋りょう特殊工	〃	4.0	5.3	6.6	型わく工	〃	1.8	2.8	3.7	普通作業員	〃	3.5	5.0	6.5	ラフテレーンクレーン 運 転	日	0.7	1.1	1.5	名 称	単 位	本 支 承		17t未満	17t未満	橋りょう塗装工	人	0.4	0.4	諸 雑 費 率	%	10	10	
	施工場所	作業種別	供用日数																																																																																																																																												
柱 頭 部	ブラケット式 上 本 支 体 保 工 工	101																																																																																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80																																																																																																																																													
側 径 間 部	くさび結合支保工・工 支 柱 支 保 工	L≦10	54																																																																																																																																												
		10<L≦20	72																																																																																																																																												
		20<L≦30	90																																																																																																																																												
	箱桁内部枠組支保工	64																																																																																																																																													
中央閉合部	吊 支 保 工	37																																																																																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37																																																																																																																																													
名 称	単 位	支 承 質 量																																																																																																																																													
		4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満																																																																																																																																											
橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5																																																																																																																																											
橋りょう特殊工	〃	4.0	5.3	6.6																																																																																																																																											
型わく工	〃	1.8	2.8	3.7																																																																																																																																											
普通作業員	〃	3.5	5.0	6.5																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン 運 転	日	0.7	1.1	1.5																																																																																																																																											
名 称	単 位	本 支 承																																																																																																																																													
		17t未満	17t未満																																																																																																																																												
橋りょう塗装工	人	0.4	0.4																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	%	10	10																																																																																																																																												
施工場所	作業種別	供用日数																																																																																																																																													
柱 頭 部	ブラケット式 上 本 支 体 保 工 工	101																																																																																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80																																																																																																																																													
側 径 間 部	くさび結合支保工・工 支 柱 支 保 工	L≦10	54																																																																																																																																												
		10<L≦20	72																																																																																																																																												
		20<L≦30	90																																																																																																																																												
	箱桁内部枠組支保工	64																																																																																																																																													
中央閉合部	吊 支 保 工	37																																																																																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37																																																																																																																																													
名 称	単 位	支 承 質 量																																																																																																																																													
		4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満																																																																																																																																											
橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5																																																																																																																																											
橋りょう特殊工	〃	4.0	5.3	6.6																																																																																																																																											
型わく工	〃	1.8	2.8	3.7																																																																																																																																											
普通作業員	〃	3.5	5.0	6.5																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン 運 転	日	0.7	1.1	1.5																																																																																																																																											
名 称	単 位	本 支 承																																																																																																																																													
		17t未満	17t未満																																																																																																																																												
橋りょう塗装工	人	0.4	0.4																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	%	10	10																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																				
PC橋片持架 設工	<p>6-3 柱頭部仮固定工 6-3-1 柱頭部仮支承工</p> <p>柱頭部仮支承工は、鉄筋加工組立、型枠製作、設置・撤去、ラフテレーンクレーンによるコンクリート打設、仮支承とりこわし及び撤去作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 柱頭部仮支承工歩掛 (コンクリート10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>〃</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>〃</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>23.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 3. コンクリート打設については、ラフテレーンクレーンによる打設を標準とする。 4. コンクリート敷処理費は、別途計上する。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ、型枠用合板、さん木、角材、釘、型枠油、はく離剤、チゼルの損耗費、異形棒鋼等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6-3-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1 + K) ……式 6. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.02</td> </tr> </table>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	16.0	特 殊 作 業 員	〃	22.8	鉄 筋 工	〃	4.8	型 枠 工	〃	7.2	普 通 作 業 員	〃	23.9	ラフテレーンクレーン運転	日	1.2	諸 雑 費 率	%	6	ロ ス 率	+0.02	<p>6-3 柱頭部仮固定工 6-3-1 柱頭部仮支承工</p> <p>柱頭部仮支承工は、鉄筋加工組立、型枠製作、設置・撤去、ラフテレーンクレーンによるコンクリート打設、仮支承とりこわし及び撤去作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 柱頭部仮支承工歩掛 (コンクリート10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>〃</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>〃</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>23.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 3. コンクリート打設については、ラフテレーンクレーンによる打設を標準とする。 4. コンクリート敷処理費は、別途計上する。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ、型枠用合板、さん木、角材、釘、型枠油、はく離剤、チゼルの損耗費、異形棒鋼等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6-3-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1 + K) ……式 6. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.02</td> </tr> </table>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	16.0	特 殊 作 業 員	〃	22.8	鉄 筋 工	〃	4.8	型 枠 工	〃	7.2	普 通 作 業 員	〃	23.9	ラフテレーンクレーン運転	日	1.2	諸 雑 費 率	%	6	ロ ス 率	+0.02	
名 称	単 位	数 量																																																					
土 木 一 般 世 話 役	人	16.0																																																					
特 殊 作 業 員	〃	22.8																																																					
鉄 筋 工	〃	4.8																																																					
型 枠 工	〃	7.2																																																					
普 通 作 業 員	〃	23.9																																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	1.2																																																					
諸 雑 費 率	%	6																																																					
ロ ス 率	+0.02																																																						
名 称	単 位	数 量																																																					
土 木 一 般 世 話 役	人	16.0																																																					
特 殊 作 業 員	〃	22.8																																																					
鉄 筋 工	〃	4.8																																																					
型 枠 工	〃	7.2																																																					
普 通 作 業 員	〃	23.9																																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	1.2																																																					
諸 雑 費 率	%	6																																																					
ロ ス 率	+0.02																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																														
PC橋片持架 設工	<p>6-3-3 剛結工 橋脚と柱頭部をPC鋼棒で繋結する作業である。</p> <p>6-3-3-1 PC鋼棒工 「11-1 PC鋼棒工」による。</p> <p>6-3-3-2 PC鋼棒継手工 「11-2 PC鋼棒継手工」による。</p> <p>6-3-3-3 PC鋼棒定着工 「11-3 PC鋼棒定着工」による。</p> <p>6-3-3-4 PC鋼棒緊張工 「11-4 PC鋼棒緊張工」による。</p> <p>6-3-3-5 PC鋼棒解放工 PC鋼棒解放工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.5 PC鋼棒解放工 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 締 数 量</th> </tr> <tr> <th>φ32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-4 ゴム支承工 ゴム支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.6 ゴム支承据付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ゴム支承は、ラーメン橋側径間部に設置するゴム支承を標準とする。 2. 上記歩掛にアンカーボルト、アンカーキャップ、スパイラル筋の設置及び無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 3. 支承据付材料(無収縮モルタル等)は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p>	名 称	単 位	縦 締 数 量	φ32	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	3.3	普通作業員	〃	1.4	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.4	橋りょう特殊工	〃	1.8	型わく工	〃	0.4	普通作業員	〃	1.1	ラフテレーンクレーン運転	日	0.1	<p>6-3-3 剛結工 橋脚と柱頭部をPC鋼棒で繋結する作業である。</p> <p>6-3-3-1 PC鋼棒工 「11-1 PC鋼棒工」による。</p> <p>6-3-3-2 PC鋼棒継手工 「11-2 PC鋼棒継手工」による。</p> <p>6-3-3-3 PC鋼棒定着工 「11-3 PC鋼棒定着工」による。</p> <p>6-3-3-4 PC鋼棒緊張工 「11-4 PC鋼棒緊張工」による。</p> <p>6-3-3-5 PC鋼棒解放工 PC鋼棒解放工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.5 PC鋼棒解放工 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 締 数 量</th> </tr> <tr> <th>φ32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-4 ゴム支承工 ゴム支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.6 ゴム支承据付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ゴム支承は、ラーメン橋側径間部に設置するゴム支承を標準とする。 2. 上記歩掛にアンカーボルト、アンカーキャップ、スパイラル筋の設置及び無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 3. 支承据付材料(無収縮モルタル等)は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p>	名 称	単 位	縦 締 数 量	φ32	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	3.3	普通作業員	〃	1.4	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.4	橋りょう特殊工	〃	1.8	型わく工	〃	0.4	普通作業員	〃	1.1	ラフテレーンクレーン運転	日	0.1	
	名 称			単 位	縦 締 数 量																																																												
φ32																																																																	
橋りょう世話役	人	0.5																																																															
橋りょう特殊工	〃	3.3																																																															
普通作業員	〃	1.4																																																															
名 称	単 位	数 量																																																															
橋りょう世話役	人	0.4																																																															
橋りょう特殊工	〃	1.8																																																															
型わく工	〃	0.4																																																															
普通作業員	〃	1.1																																																															
ラフテレーンクレーン運転	日	0.1																																																															
名 称	単 位	縦 締 数 量																																																															
		φ32																																																															
橋りょう世話役	人	0.5																																																															
橋りょう特殊工	〃	3.3																																																															
普通作業員	〃	1.4																																																															
名 称	単 位	数 量																																																															
橋りょう世話役	人	0.4																																																															
橋りょう特殊工	〃	1.8																																																															
型わく工	〃	0.4																																																															
普通作業員	〃	1.1																																																															
ラフテレーンクレーン運転	日	0.1																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
PC橋片持架 設工	<p>7. 片持架設工 7-1 作業車据付・解体工 作業車据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 作業車据付・解体歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>9.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>61.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>51.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記労務及びラフテレーンクレーン歩掛は、据付及び解体の合計であり構成は、据付け60%、解体40%である。 2. 上記歩掛に付属設備等の据付・解体作業は含まれる。 3. 作業車据付・解体所要日数は、26日を標準とする。 4. 2台同時据付を標準とする。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、作業車付属設備(屋根材料費、床材料費、防護設備費、足場材料費)等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-2 作業車移動・据付工 作業車の移動・据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 作業車移動・据付歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、木材、PC鋼棒、定着具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-3 作業車クライミング工 作業車クライミング工とは、作業車の下部構造を引上げる作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 作業車クライミング工歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-4 作業車引戻工 作業車引戻工は、作業車を解体位置まで引き戻す作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 作業車引戻工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	9.1	橋りょう特殊工	〃	61.7	普通作業員	〃	51.3	ラフテレーンクレーン運転	日	13.2	諸 雑 費 率	%	35	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.2	普通作業員	〃	1.5	諸 雑 費 率	%	33	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1.0	橋りょう特殊工	〃	5.5	普通作業員	〃	7.0	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.1	普通作業員	〃	1.1	<p>7. 片持架設工 7-1 作業車据付・解体工 作業車据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 作業車据付・解体歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>9.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>61.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>51.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記労務及びラフテレーンクレーン歩掛は、据付及び解体の合計であり構成は、据付け60%、解体40%である。 2. 上記歩掛に付属設備等の据付・解体作業は含まれる。 3. 作業車据付・解体所要日数は、26日を標準とする。 4. 2台同時据付を標準とする。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、作業車付属設備(屋根材料費、床材料費、防護設備費、足場材料費)等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-2 作業車移動・据付工 作業車の移動・据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 作業車移動・据付歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、木材、PC鋼棒、定着具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-3 作業車クライミング工 作業車クライミング工とは、作業車の下部構造を引上げる作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 作業車クライミング工歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-4 作業車引戻工 作業車引戻工は、作業車を解体位置まで引き戻す作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 作業車引戻工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	9.1	橋りょう特殊工	〃	61.7	普通作業員	〃	51.3	ラフテレーンクレーン運転	日	13.2	諸 雑 費 率	%	35	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.2	普通作業員	〃	1.5	諸 雑 費 率	%	33	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1.0	橋りょう特殊工	〃	5.5	普通作業員	〃	7.0	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.1	普通作業員	〃	1.1	
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	9.1																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	61.7																																																																																																																			
普通作業員	〃	51.3																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運転	日	13.2																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	35																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.2																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.5																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	33																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	1.0																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	5.5																																																																																																																			
普通作業員	〃	7.0																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.1																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.1																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	9.1																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	61.7																																																																																																																			
普通作業員	〃	51.3																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運転	日	13.2																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	35																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.2																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.5																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	33																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	1.0																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	5.5																																																																																																																			
普通作業員	〃	7.0																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.1																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.1																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																
PC橋片持架 設置	<p>8. 型 枠 工 型枠製作、設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 型枠製作、設置・撤去歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">柱 頭 部 備 置 閉 合 部</th> <th colspan="2">片 持 部</th> <th>柱 頭 部 片 持 部</th> </tr> <tr> <th>外 底 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>(鋼製) 外 底 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>小 口 型 枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td>型 枠 作 業 員</td> <td>"</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">1.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 2. 片持部の外型枠、底型枠は鋼製、それ以外については木製とする。また、鋼製については設置・撤去のみの歩掛である。 3. 鋼製型枠製作費は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 5. 諸雑費は、型枠用合板、さん木、角材、釘、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 鉄 筋 工 9-1 加工・組立歩掛 鉄筋加工・組立1t当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 作 業 員</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋使用量 鉄筋使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式9.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表9.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロ ス 率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	名 称	単位	柱 頭 部 備 置 閉 合 部		片 持 部		柱 頭 部 片 持 部	外 底 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外 底 型 枠	内 型 枠	小 口 型 枠	土 木 一 般 世 話 役	人						0.4	型 枠 作 業 員	"						3.2	普 通 作 業 員	"						1.6	ラフテレーンクレーン運転	日						0.1	諸 雑 費 率	%						13	名 称	単位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.5	鉄 筋 作 業 員	"	3.4	普 通 作 業 員	"	1.9	ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	諸 雑 費 率	%	2	ロ ス 率	+0.05	<p>8. 型 枠 工 型枠製作、設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 型枠製作、設置・撤去歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">柱 頭 部 備 置 閉 合 部</th> <th colspan="2">片 持 部</th> <th>柱 頭 部 片 持 部</th> </tr> <tr> <th>外 底 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>(鋼製) 外 底 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>小 口 型 枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td>型 枠 作 業 員</td> <td>"</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">1.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="5"></td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。 2. 片持部の外型枠、底型枠は鋼製、それ以外については木製とする。また、鋼製については設置・撤去のみの歩掛である。 3. 鋼製型枠製作費は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 5. 諸雑費は、型枠用合板、さん木、角材、釘、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 鉄 筋 工 9-1 加工・組立歩掛 鉄筋加工・組立1t当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 作 業 員</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋使用量 鉄筋使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式9.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表9.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロ ス 率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	名 称	単位	柱 頭 部 備 置 閉 合 部		片 持 部		柱 頭 部 片 持 部	外 底 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外 底 型 枠	内 型 枠	小 口 型 枠	土 木 一 般 世 話 役	人						0.4	型 枠 作 業 員	"						3.2	普 通 作 業 員	"						1.6	ラフテレーンクレーン運転	日						0.1	諸 雑 費 率	%						13	名 称	単位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.5	鉄 筋 作 業 員	"	3.4	普 通 作 業 員	"	1.9	ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	諸 雑 費 率	%	2	ロ ス 率	+0.05	
	名 称			単位	柱 頭 部 備 置 閉 合 部		片 持 部		柱 頭 部 片 持 部																																																																																																																																										
外 底 型 枠		内 型 枠	(鋼製) 外 底 型 枠		内 型 枠	小 口 型 枠																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人						0.4																																																																																																																																												
型 枠 作 業 員	"						3.2																																																																																																																																												
普 通 作 業 員	"						1.6																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運転	日						0.1																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	%						13																																																																																																																																												
名 称	単位	数 量																																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5																																																																																																																																																	
鉄 筋 作 業 員	"	3.4																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員	"	1.9																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	日	0.2																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																																																																	
ロ ス 率	+0.05																																																																																																																																																		
名 称	単位	柱 頭 部 備 置 閉 合 部		片 持 部		柱 頭 部 片 持 部																																																																																																																																													
		外 底 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外 底 型 枠	内 型 枠	小 口 型 枠																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人						0.4																																																																																																																																												
型 枠 作 業 員	"						3.2																																																																																																																																												
普 通 作 業 員	"						1.6																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運転	日						0.1																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	%						13																																																																																																																																												
名 称	単位	数 量																																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5																																																																																																																																																	
鉄 筋 作 業 員	"	3.4																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員	"	1.9																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	日	0.2																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																																																																	
ロ ス 率	+0.05																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
PC橋片持架 設工	<p>10. コンクリート工</p> <p>10-1 コンクリートポンプ車打設歩掛 コンクリートポンプ車による打設は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車による打設以外は、別途考慮する。 2. 上記歩掛に表面仕上、散水養生、端面処理、準備及び後片付け作業等を含む。 3. コンクリートの1日当り打設量は、40m³を標準とする。 4. 配管打設は、100m程度の圧送管組立・撤去労務及び損料を含むものとし、100m以上の圧送管組立・撤去を必要とする場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の組立・撤去労務による。 5. プーム打設は、桁下空間が確保出来、打設高さ20m以下、投入水平距離20m以下の場合に適用する。 6. 諸雑費は、マット、養生剤、凝結遅延剤、モルタル等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1+K) ……式10. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表10.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>11. P C 工</p> <p>11-1 PC鋼棒工 PC鋼棒工は、PC鋼棒、シースの加工組立、PC鋼棒挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.1 PC鋼棒工歩掛 (PC鋼棒1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">φ 26 (1B26A, 1B26B)</th> <th colspan="2">φ 32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td></td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>14.6</td> <td></td> <td>13.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>9.7</td> <td></td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフレレンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフレレンクレーンは賃料とし、ラフレレンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフレレンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シーソ、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシーソ棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	1.6	普 通 作 業 員	〃	1.4	コンクリートポンプ車運転	h	1.8	諸 雑 費 率	%	8	ロ ス 率			+0.03	名 称	単 位	φ 26 (1B26A, 1B26B)		φ 32 (1B32A, 1B32B)		横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	橋りょう世話役	人	1.7		1.6		橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4		普通作業員	〃	9.7		7.3		ラフレレンクレーン運転	日	0.5				諸 雑 費 率	%	11				<p>10. コンクリート工</p> <p>10-1 コンクリートポンプ車打設歩掛 コンクリートポンプ車による打設は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車による打設以外は、別途考慮する。 2. 上記歩掛に表面仕上、散水養生、端面処理、準備及び後片付け作業等を含む。 3. コンクリートの1日当り打設量は、40m³を標準とする。 4. 配管打設は、100m程度の圧送管組立・撤去労務及び損料を含むものとし、100m以上の圧送管組立・撤去を必要とする場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の組立・撤去労務による。 5. プーム打設は、桁下空間が確保出来、打設高さ20m以下、投入水平距離20m以下の場合に適用する。 6. 諸雑費は、マット、養生剤、凝結遅延剤、モルタル等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計量 (m³) × (1+K) ……式10. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表10.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ロ ス 率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>11. P C 工</p> <p>11-1 PC鋼棒工 PC鋼棒工は、PC鋼棒、シースの加工組立、PC鋼棒挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.1 PC鋼棒工歩掛 (PC鋼棒1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">φ 26 (1B26A, 1B26B)</th> <th colspan="2">φ 32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>横 ・ 鉛 直 斜 締</th> <th>縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td></td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>14.6</td> <td></td> <td>13.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>9.7</td> <td></td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフレレンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフレレンクレーンは賃料とし、ラフレレンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフレレンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シーソ、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシーソ棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	1.6	普 通 作 業 員	〃	1.4	コンクリートポンプ車運転	h	1.8	諸 雑 費 率	%	8	ロ ス 率			+0.03	名 称	単 位	φ 26 (1B26A, 1B26B)		φ 32 (1B32A, 1B32B)		横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	橋りょう世話役	人	1.7		1.6		橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4		普通作業員	〃	9.7		7.3		ラフレレンクレーン運転	日	0.5				諸 雑 費 率	%	11				
	名 称	単 位	数 量																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役	人	0.3																																																																																																																													
特 殊 作 業 員	〃	1.6																																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	1.4																																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	h	1.8																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	8																																																																																																																													
ロ ス 率																																																																																																																															
	+0.03																																																																																																																														
名 称	単 位	φ 26 (1B26A, 1B26B)		φ 32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																											
		横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締																																																																																																																										
橋りょう世話役	人	1.7		1.6																																																																																																																											
橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4																																																																																																																											
普通作業員	〃	9.7		7.3																																																																																																																											
ラフレレンクレーン運転	日	0.5																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	11																																																																																																																													
名 称	単 位	数 量																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	0.3																																																																																																																													
特 殊 作 業 員	〃	1.6																																																																																																																													
普 通 作 業 員	〃	1.4																																																																																																																													
コンクリートポンプ車運転	h	1.8																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	8																																																																																																																													
ロ ス 率																																																																																																																															
	+0.03																																																																																																																														
名 称	単 位	φ 26 (1B26A, 1B26B)		φ 32 (1B32A, 1B32B)																																																																																																																											
		横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締	横 ・ 鉛 直 斜 締	縦 ・ 横 ・ 鉛 直 斜 締																																																																																																																										
橋りょう世話役	人	1.7		1.6																																																																																																																											
橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4																																																																																																																											
普通作業員	〃	9.7		7.3																																																																																																																											
ラフレレンクレーン運転	日	0.5																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	11																																																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
PC橋片持架 設工	<p>11-2 PC鋼棒継手工</p> <p>PC鋼棒継手工は、緊張されていないPC鋼棒にPC鋼棒を継ぎ足す作業（普通継手）又は、緊張されたPC鋼棒を一次定着（緊張側、固定側共）した後、さらにその鋼棒を継ぎ足していく作業（G継手）で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.2 PC鋼棒継手工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> </tr> <tr> <th>普通継手</th> <th>G継手</th> </tr> <tr> <th colspan="2">φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮		普通継手	G継手	φ32 (1B32A, 1B32B)		橋りょう世話役	人	0.4		橋りょう特殊工	人	1.4		普通作業員	人	0.8		諸雑費率	%	6		<p>11-2 PC鋼棒継手工</p> <p>PC鋼棒継手工は、緊張されていないPC鋼棒にPC鋼棒を継ぎ足す作業（普通継手）又は、緊張されたPC鋼棒を一次定着（緊張側、固定側共）した後、さらにその鋼棒を継ぎ足していく作業（G継手）で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.2 PC鋼棒継手工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> </tr> <tr> <th>普通継手</th> <th>G継手</th> </tr> <tr> <th colspan="2">φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮		普通継手	G継手	φ32 (1B32A, 1B32B)		橋りょう世話役	人	0.4		橋りょう特殊工	人	1.4		普通作業員	人	0.8		諸雑費率	%	6		
	名 称			単 位	縦 縮																																														
					普通継手	G継手																																													
		φ32 (1B32A, 1B32B)																																																	
橋りょう世話役	人	0.4																																																	
橋りょう特殊工	人	1.4																																																	
普通作業員	人	0.8																																																	
諸雑費率	%	6																																																	
名 称	単 位	縦 縮																																																	
		普通継手	G継手																																																
		φ32 (1B32A, 1B32B)																																																	
橋りょう世話役	人	0.4																																																	
橋りょう特殊工	人	1.4																																																	
普通作業員	人	0.8																																																	
諸雑費率	%	6																																																	
<p>11-3 PC鋼棒定着工</p> <p>PC鋼棒定着工は、固定側の定着装置を組立て、型枠に取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.3 PC鋼棒定着工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ及び結束線等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう特殊工	人	1.2	1.1	諸雑費率	%	19		<p>11-3 PC鋼棒定着工</p> <p>PC鋼棒定着工は、固定側の定着装置を組立て、型枠に取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.3 PC鋼棒定着工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ及び結束線等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう特殊工	人	1.2	1.1	諸雑費率	%	19																							
名 称			単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																														
	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																	
橋りょう特殊工	人	1.2	1.1																																																
諸雑費率	%	19																																																	
名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																																
		横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																
橋りょう特殊工	人	1.2	1.1																																																
諸雑費率	%	19																																																	
<p>11-4 PC鋼棒緊張工</p> <p>PC鋼棒緊張工は、緊張側の定着装置の取付け及びPC鋼棒の緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.4 PC鋼棒緊張工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう世話役	人	0.7	0.8	橋りょう特殊工	人	3.3	4.6	普通作業員	人	2.0	2.0	諸雑費率	%	4		<p>11-4 PC鋼棒緊張工</p> <p>PC鋼棒緊張工は、緊張側の定着装置の取付け及びPC鋼棒の緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.4 PC鋼棒緊張工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう世話役	人	0.7	0.8	橋りょう特殊工	人	3.3	4.6	普通作業員	人	2.0	2.0	諸雑費率	%	4							
名 称			単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																														
	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																	
橋りょう世話役	人	0.7	0.8																																																
橋りょう特殊工	人	3.3	4.6																																																
普通作業員	人	2.0	2.0																																																
諸雑費率	%	4																																																	
名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																																
		横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																
橋りょう世話役	人	0.7	0.8																																																
橋りょう特殊工	人	3.3	4.6																																																
普通作業員	人	2.0	2.0																																																
諸雑費率	%	4																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
PC橋片持架 設工	<p>11-5 PCケーブル工 11-5-1 PCケーブル工歩掛</p> <p>PCケーブル工は、PCケーブル、シースの加工組立、PCケーブル挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.5 PCケーブル工歩掛 (ケーブル1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>4.1</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>21.8</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>15.8</td> <td>17.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シーソ、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシーソ棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>11-5-2 PCケーブル使用量 PCケーブル使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式11.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表11.6 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>11-6 PCケーブル定着工 PCケーブル定着工は、PCケーブルを片引きする場合に固定側の定着装置を組立て、取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.7 PCケーブル定着工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう世話役	人	4.1	4.4	橋りょう特殊工	〃	21.8	20.7	普通作業員	〃	15.8	17.0	ラフテレーンクレーン 運	日	0.6		諸 雑 費 率	%	18		ロ ス 率	+0.06	名 称	単 位	縦 縮	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう特殊工	人	3.0	1.2	諸 雑 費 率	%	18		<p>11-5 PCケーブル工 11-5-1 PCケーブル工歩掛</p> <p>PCケーブル工は、PCケーブル、シースの加工組立、PCケーブル挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.5 PCケーブル工歩掛 (ケーブル1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>4.1</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>21.8</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>15.8</td> <td>17.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シーソ、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシーソ棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>11-5-2 PCケーブル使用量 PCケーブル使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式11.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表11.6 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>11-6 PCケーブル定着工 PCケーブル定着工は、PCケーブルを片引きする場合に固定側の定着装置を組立て、取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.7 PCケーブル定着工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう世話役	人	4.1	4.4	橋りょう特殊工	〃	21.8	20.7	普通作業員	〃	15.8	17.0	ラフテレーンクレーン 運	日	0.6		諸 雑 費 率	%	18		ロ ス 率	+0.06	名 称	単 位	縦 縮	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう特殊工	人	3.0	1.2	諸 雑 費 率	%	18		
名 称	単 位			縦 縮	横 縮																																																																																		
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																				
橋りょう世話役	人	4.1	4.4																																																																																				
橋りょう特殊工	〃	21.8	20.7																																																																																				
普通作業員	〃	15.8	17.0																																																																																				
ラフテレーンクレーン 運	日	0.6																																																																																					
諸 雑 費 率	%	18																																																																																					
ロ ス 率	+0.06																																																																																						
名 称	単 位	縦 縮	横 縮																																																																																				
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																				
橋りょう特殊工	人	3.0	1.2																																																																																				
諸 雑 費 率	%	18																																																																																					
名 称	単 位	縦 縮	横 縮																																																																																				
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																				
橋りょう世話役	人	4.1	4.4																																																																																				
橋りょう特殊工	〃	21.8	20.7																																																																																				
普通作業員	〃	15.8	17.0																																																																																				
ラフテレーンクレーン 運	日	0.6																																																																																					
諸 雑 費 率	%	18																																																																																					
ロ ス 率	+0.06																																																																																						
名 称	単 位	縦 縮	横 縮																																																																																				
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																				
橋りょう特殊工	人	3.0	1.2																																																																																				
諸 雑 費 率	%	18																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
PC橋片持架設工	<p>11-7 PCケーブル緊張工 PCケーブル緊張工は、緊張側の定着装置の組立、取付け及びPCケーブルの緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.8 PCケーブル緊張工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦縮 (両引き)</th> <th>縦縮 (片引き)</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td colspan="3">1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>6.6</td> <td>8.7</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>5.3</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">6</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、結束線、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>12. 足場及び防護工 足場及び防護工等は、次式とする。</p> $M = \left(\frac{S \cdot X}{m} + N \cdot y \right) \times A$ <p style="margin-left: 20px;">M: 施工費 S: 損料係数 (表12.1～表12.4) X: 供用総月数 m: 1工事での使用回数 N: 歩掛係数 (表12.1～表12.4) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人) A: 施工量</p> <p>12-1 柱頭部足場工 柱頭部の足場についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.1 柱頭部足場工 (柱頭部橋面積1m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>桁 高</th> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部桁高6m未満</td> <td>728</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>柱頭部桁高6m以上</td> <td>951</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記歩掛は、橋側足場を含む。</p> <p>12-2 橋側足場工 中央閉合部の支保工上に設置する足場で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.2 橋側足場工 (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>510</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>12-3 橋面手摺工 橋面手摺についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.3 橋面手摺工 (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>265</td> <td>0.054</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	縦縮 (両引き)	縦縮 (片引き)	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)			570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう世話役	人	1.1	1.5	0.7	橋りょう特殊工	人	6.6	8.7	3.1	普通作業員	人	3.0	5.3	1.8	諸 雑 費 率	%	6		13	桁 高	S	N	柱頭部桁高6m未満	728	0.36	柱頭部桁高6m以上	951	0.71	S	N	510	0.17	S	N	265	0.054	<p>11-7 PCケーブル緊張工 PCケーブル緊張工は、緊張側の定着装置の組立、取付け及びPCケーブルの緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.8 PCケーブル緊張工歩掛 (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦縮 (両引き)</th> <th>縦縮 (片引き)</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <td colspan="3">1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</td> <td>570kN(60t)型(1S21.8)</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td>6.6</td> <td>8.7</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>5.3</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">6</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、結束線、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>12. 足場及び防護工 足場及び防護工等は、次式とする。</p> $M = \left(\frac{S \cdot X}{m} + N \cdot y \right) \times A$ <p style="margin-left: 20px;">M: 施工費 S: 損料係数 (表12.1～表12.4) X: 供用総月数 m: 1工事での使用回数 N: 歩掛係数 (表12.1～表12.4) y: 橋りょう特殊工単価 (円/人) A: 施工量</p> <p>12-1 柱頭部足場工 柱頭部の足場についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.1 柱頭部足場工 (柱頭部橋面積1m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>桁 高</th> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部桁高6m未満</td> <td>728</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>柱頭部桁高6m以上</td> <td>951</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記歩掛は、橋側足場を含む。</p> <p>12-2 橋側足場工 中央閉合部の支保工上に設置する足場で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.2 橋側足場工 (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>510</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>12-3 橋面手摺工 橋面手摺についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.3 橋面手摺工 (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>265</td> <td>0.054</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	縦縮 (両引き)	縦縮 (片引き)	横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)			570kN(60t)型(1S21.8)	橋りょう世話役	人	1.1	1.5	0.7	橋りょう特殊工	人	6.6	8.7	3.1	普通作業員	人	3.0	5.3	1.8	諸 雑 費 率	%	6		13	桁 高	S	N	柱頭部桁高6m未満	728	0.36	柱頭部桁高6m以上	951	0.71	S	N	510	0.17	S	N	265	0.054	
名 称	単 位			縦縮 (両引き)	縦縮 (片引き)	横 縮																																																																																									
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)			570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																										
橋りょう世話役	人	1.1	1.5	0.7																																																																																											
橋りょう特殊工	人	6.6	8.7	3.1																																																																																											
普通作業員	人	3.0	5.3	1.8																																																																																											
諸 雑 費 率	%	6		13																																																																																											
桁 高	S	N																																																																																													
柱頭部桁高6m未満	728	0.36																																																																																													
柱頭部桁高6m以上	951	0.71																																																																																													
S	N																																																																																														
510	0.17																																																																																														
S	N																																																																																														
265	0.054																																																																																														
名 称	単 位	縦縮 (両引き)	縦縮 (片引き)	横 縮																																																																																											
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)			570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																										
橋りょう世話役	人	1.1	1.5	0.7																																																																																											
橋りょう特殊工	人	6.6	8.7	3.1																																																																																											
普通作業員	人	3.0	5.3	1.8																																																																																											
諸 雑 費 率	%	6		13																																																																																											
桁 高	S	N																																																																																													
柱頭部桁高6m未満	728	0.36																																																																																													
柱頭部桁高6m以上	951	0.71																																																																																													
S	N																																																																																														
510	0.17																																																																																														
S	N																																																																																														
265	0.054																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																									
PC橋片持架設工	12-4 防護工 防護工歩掛については、次表を標準とする。 <div style="text-align: center;"> 表12.4 防護工 (防護面積1m²当り) <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">S</td> <td style="text-align: center;">N</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">0.017</td> </tr> </table> </div> 13. 機種の選定 PC橋片持架設工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。 <div style="text-align: center;"> 表13.1 機種の選定 (1工事当り) <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">柱頭部仮支承工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))</td> <td></td> <td>台</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>コンクリート工を含む</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PC鋼棒解放工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>#</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>PC工を含む</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">作業車据付・解体工</td> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>改造費は別途持込み台数分計上</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車クライミング工</td> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">主 桁 製 作 用 雑 器 具</td> <td rowspan="2">型 枠 工</td> <td>電気丸のこ</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気ドリル</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">鉄 筋 工</td> <td>鉄筋切断機</td> <td>1.5kW</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋曲げ機</td> <td>2.2kW</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋加工台</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス切断機</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">コンクリート工</td> <td>電気溶接機</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))</td> <td></td> <td>#</td> <td>6</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧洗浄機</td> <td>3.7kW</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ, ポンプ</td> <td></td> <td>#</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 工</td> <td>グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空 ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全 体</td> <td>発動発電機</td> <td>37/45kVA</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td>発動発電機使用の場合</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="font-size: small;"> (注) 1. 上表は、PC橋片持架設工における1工事当り(作業車2台同時施工時)に使用する機種・数量を示しており、各機械の供用日数は、「13-2」により算定し、計上するものとする。 商用電源を使用せず発動発電機を使用する場合は、発動発電機を計上する。 2. PC工の数量については「13-1」による。 </div>	S	N	55	0.017	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))		台	-	-	コンクリート工を含む	コンクリートブレーカ		#	1	D		空気圧縮機		#	1	D		PC鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		#	-	-	PC工を含む	作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上	場所打桁架設工具		#	1	C		作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	#	1	B		主 桁 製 作 用 雑 器 具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A		電気ドリル	#	1	A		鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	#	1	A		鉄筋曲げ機	2.2kW	#	1	A		鉄筋加工台		#	1	A		ガス切断機		#	1	A		コンクリート工	電気溶接機		#	1	A		コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))		#	6	A		高圧洗浄機	3.7kW	#	1	A		緊張ジャッキ, ポンプ		#	(注)2	A'		P C 工	グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空 ポンプ		組	(注)2	A'		全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合	12-4 防護工 防護工歩掛については、次表を標準とする。 <div style="text-align: center;"> 表12.4 防護工 (防護面積1m²当り) <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">S</td> <td style="text-align: center;">N</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">0.017</td> </tr> </table> </div> 13. 機種の選定 PC橋片持架設工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。 <div style="text-align: center;"> 表13.1 機種の選定 (1工事当り) <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">柱頭部仮支承工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))</td> <td></td> <td>台</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>コンクリート工を含む</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PC鋼棒解放工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>#</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>PC工を含む</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">作業車据付・解体工</td> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>改造費は別途持込み台数分計上</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車クライミング工</td> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">主 桁 製 作 用 雑 器 具</td> <td rowspan="2">型 枠 工</td> <td>電気丸のこ</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気ドリル</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">鉄 筋 工</td> <td>鉄筋切断機</td> <td>1.5kW</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋曲げ機</td> <td>2.2kW</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋加工台</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス切断機</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">コンクリート工</td> <td>電気溶接機</td> <td></td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))</td> <td></td> <td>#</td> <td>6</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧洗浄機</td> <td>3.7kW</td> <td>#</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ, ポンプ</td> <td></td> <td>#</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 工</td> <td>グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空 ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全 体</td> <td>発動発電機</td> <td>37/45kVA</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td>発動発電機使用の場合</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="font-size: small;"> (注) 1. 上表は、PC橋片持架設工における1工事当り(作業車2台同時施工時)に使用する機種・数量を示しており、各機械の供用日数は、「13-2」により算定し、計上するものとする。 商用電源を使用せず発動発電機を使用する場合は、発動発電機を計上する。 2. PC工の数量については「13-1」による。 </div>	S	N	55	0.017	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))		台	-	-	コンクリート工を含む	コンクリートブレーカ		#	1	D		空気圧縮機		#	1	D		PC鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		#	-	-	PC工を含む	作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上	場所打桁架設工具		#	1	C		作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	#	1	B		主 桁 製 作 用 雑 器 具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A		電気ドリル	#	1	A		鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	#	1	A		鉄筋曲げ機	2.2kW	#	1	A		鉄筋加工台		#	1	A		ガス切断機		#	1	A		コンクリート工	電気溶接機		#	1	A		コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))		#	6	A		高圧洗浄機	3.7kW	#	1	A		緊張ジャッキ, ポンプ		#	(注)2	A'		P C 工	グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空 ポンプ		組	(注)2	A'		全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合
	S	N																																																																																																																																																																																																																																																																										
55	0.017																																																																																																																																																																																																																																																																											
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																						
柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))		台	-	-	コンクリート工を含む																																																																																																																																																																																																																																																																						
	コンクリートブレーカ		#	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																							
	空気圧縮機		#	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																							
PC鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		#	-	-	PC工を含む																																																																																																																																																																																																																																																																						
作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上																																																																																																																																																																																																																																																																						
	場所打桁架設工具		#	1	C																																																																																																																																																																																																																																																																							
作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	#	1	B																																																																																																																																																																																																																																																																							
主 桁 製 作 用 雑 器 具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																							
		電気ドリル	#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																							
	鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		鉄筋曲げ機	2.2kW	#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		鉄筋加工台		#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		ガス切断機		#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
	コンクリート工	電気溶接機		#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))		#	6	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		高圧洗浄機	3.7kW	#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		緊張ジャッキ, ポンプ		#	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																																						
P C 工	グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空 ポンプ		組	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																																							
全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合																																																																																																																																																																																																																																																																						
S	N																																																																																																																																																																																																																																																																											
55	0.017																																																																																																																																																																																																																																																																											
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																						
柱頭部仮支承工	コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))		台	-	-	コンクリート工を含む																																																																																																																																																																																																																																																																						
	コンクリートブレーカ		#	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																							
	空気圧縮機		#	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																							
PC鋼棒解放工	緊張ジャッキ・ポンプ		#	-	-	PC工を含む																																																																																																																																																																																																																																																																						
作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上																																																																																																																																																																																																																																																																						
	場所打桁架設工具		#	1	C																																																																																																																																																																																																																																																																							
作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	#	1	B																																																																																																																																																																																																																																																																							
主 桁 製 作 用 雑 器 具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																							
		電気ドリル	#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																							
	鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		鉄筋曲げ機	2.2kW	#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		鉄筋加工台		#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		ガス切断機		#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
	コンクリート工	電気溶接機		#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		コンクリートバイブレータ (肩掛け(軽便))		#	6	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		高圧洗浄機	3.7kW	#	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																						
		緊張ジャッキ, ポンプ		#	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																																						
P C 工	グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空 ポンプ		組	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																																							
全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合																																																																																																																																																																																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
PC橋片持架 設工	<p>13-1 PC工における緊張ジャッキ・緊張ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプの台数は次表を標準とする。</p> <p>1) 使用するケーブルシステムがパーシステムのみの場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>同時に施工する作業車の台数</th> <th>使用するPC鋼材の種類</th> <th>ジャッキの種類</th> <th>ジャッキポンプの台数</th> <th>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td>φ26 (1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>4</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>φ32 (1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用</td> <td>50t</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>70t</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td>φ26 (1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>6</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>φ32 (1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用</td> <td>50t</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>70t</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ各1台である。</p> <p>2) 各種ケーブルシステム混用の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">同時に施工する作業車の台数</th> <th rowspan="2">使用するPC鋼材の種類数</th> <th colspan="2">ジャッキ・ポンプの台数</th> <th rowspan="2">グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数</th> </tr> <tr> <th>縦</th> <th>鉛直</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>2</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>4</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ各1台である。</p>	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数	2	φ26 (1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1	φ32 (1B32A, 1B32B)のみ	70t	4	φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用	50t	2	70t	3	4	φ26 (1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2	φ32 (1B32A, 1B32B)のみ	70t	6	φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用	50t	3	70t	4	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数	縦	鉛直	2	2	縦	2	1	鉛直	1	3	縦	2	鉛直	1	4	2	縦	4	2	鉛直	2	3	縦	4	鉛直	2	<p>13-1 PC工における緊張ジャッキ・緊張ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプの台数は次表を標準とする。</p> <p>1) 使用するケーブルシステムがパーシステムのみの場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>同時に施工する作業車の台数</th> <th>使用するPC鋼材の種類</th> <th>ジャッキの種類</th> <th>ジャッキポンプの台数</th> <th>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td>φ26 (1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>4</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>φ32 (1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用</td> <td>50t</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>70t</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td>φ26 (1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>6</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>φ32 (1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用</td> <td>50t</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>70t</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ各1台である。</p> <p>2) 各種ケーブルシステム混用の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">同時に施工する作業車の台数</th> <th rowspan="2">使用するPC鋼材の種類数</th> <th colspan="2">ジャッキ・ポンプの台数</th> <th rowspan="2">グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数</th> </tr> <tr> <th>縦</th> <th>鉛直</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>2</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>4</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ各1台である。</p>	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数	2	φ26 (1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1	φ32 (1B32A, 1B32B)のみ	70t	4	φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用	50t	2	70t	3	4	φ26 (1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2	φ32 (1B32A, 1B32B)のみ	70t	6	φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用	50t	3	70t	4	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数	縦	鉛直	2	2	縦	2	1	鉛直	1	3	縦	2	鉛直	1	4	2	縦	4	2	鉛直	2	3	縦	4	鉛直	2	
	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数																																																																																																																										
2	φ26 (1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1																																																																																																																											
	φ32 (1B32A, 1B32B)のみ	70t	4																																																																																																																												
	φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用	50t	2																																																																																																																												
		70t	3																																																																																																																												
4	φ26 (1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2																																																																																																																											
	φ32 (1B32A, 1B32B)のみ	70t	6																																																																																																																												
	φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用	50t	3																																																																																																																												
		70t	4																																																																																																																												
同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数																																																																																																																											
		縦	鉛直																																																																																																																												
2	2	縦	2	1																																																																																																																											
		鉛直	1																																																																																																																												
	3	縦	2																																																																																																																												
		鉛直	1																																																																																																																												
4	2	縦	4	2																																																																																																																											
		鉛直	2																																																																																																																												
	3	縦	4																																																																																																																												
		鉛直	2																																																																																																																												
同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数																																																																																																																											
2	φ26 (1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1																																																																																																																											
	φ32 (1B32A, 1B32B)のみ	70t	4																																																																																																																												
	φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用	50t	2																																																																																																																												
		70t	3																																																																																																																												
4	φ26 (1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2																																																																																																																											
	φ32 (1B32A, 1B32B)のみ	70t	6																																																																																																																												
	φ26 (1B26A, 1B26B), φ32 (1B32A, 1B32B) 混用	50t	3																																																																																																																												
		70t	4																																																																																																																												
同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプの組数																																																																																																																											
		縦	鉛直																																																																																																																												
2	2	縦	2	1																																																																																																																											
		鉛直	1																																																																																																																												
	3	縦	2																																																																																																																												
		鉛直	1																																																																																																																												
4	2	縦	4	2																																																																																																																											
		鉛直	2																																																																																																																												
	3	縦	4																																																																																																																												
		鉛直	2																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																		
PC橋片持架 設工	<p>13-2 供用日数</p> <p>A : 主桁製作用雑器具 供用日数=最初柱頭部施工日数+$\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}}$+最終側径間部施工日数 +最終中央閉合部施工日数</p> <p>A' : PC工用機器 供用日数=最初柱頭部施工日数(23日)+$\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}}$ +最終側径間部施工日数+最終中央閉合部施工日数</p> <p>B : 片持架設用移動作業車延供用日数=52×P+1ブロック当り施工日数×n+S(必要な場合計上) P : 橋脚数 n : 総施工ブロック数 S : 片持架設用移動作業車引戻日数=n×0.18(小数点以下切上げ)</p> <p>C : 場所打桁架設工具供用日数=片持架設用移動作業車据付・解体日数+1×移動回数 D : 仮支承撤去日数</p> <p>また、各工程標準施工日数は、次表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">施 工 日 数</th> </tr> <tr> <th>作業車2台で 同時施工する場合</th> <th>作業車4台で 同時施工する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部施工</td> <td>101 (23)</td> <td>202 (23)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">片持架設用移動作業車据付・解体</td> <td>据 付</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>解 体</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>1ブロック当り施工</td> <td colspan="2">13</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">側径間部施工</td> <td>L≤10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10<L≤20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20<L≤30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>中央閉合部施工</td> <td colspan="2">37</td> </tr> <tr> <td>仮支承撤去</td> <td colspan="2">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PC工用機器(緊張ジャッキ・ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ)について柱頭部工及び側径間部の施工日数は()内の日数とする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>13-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、電力に関する経費であり、機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、機械器具損料に片持架設用移動作業車改造費は含まない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>商用電源を使用する場合</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>発動発電機を使用する場合</td> <td>2</td> </tr> </table>	作業種別	施 工 日 数		作業車2台で 同時施工する場合	作業車4台で 同時施工する場合	柱頭部施工	101 (23)	202 (23)	片持架設用移動作業車据付・解体	据 付	19	解 体	7	1ブロック当り施工	13		側径間部施工	L≤10	54	10<L≤20	72	20<L≤30	90	中央閉合部施工	37		仮支承撤去	12		商用電源を使用する場合	1	発動発電機を使用する場合	2	<p>13-2 供用日数</p> <p>A : 主桁製作用雑器具 供用日数=最初柱頭部施工日数+$\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}}$+最終側径間部施工日数 +最終中央閉合部施工日数</p> <p>A' : PC工用機器 供用日数=最初柱頭部施工日数(23日)+$\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}}$ +最終側径間部施工日数+最終中央閉合部施工日数</p> <p>B : 片持架設用移動作業車延供用日数=52×P+1ブロック当り施工日数×n+S(必要な場合計上) P : 橋脚数 n : 総施工ブロック数 S : 片持架設用移動作業車引戻日数=n×0.18(小数点以下切上げ)</p> <p>C : 場所打桁架設工具供用日数=片持架設用移動作業車据付・解体日数+1×移動回数 D : 仮支承撤去日数</p> <p>また、各工程標準施工日数は、次表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">施 工 日 数</th> </tr> <tr> <th>作業車2台で 同時施工する場合</th> <th>作業車4台で 同時施工する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部施工</td> <td>101 (23)</td> <td>202 (23)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">片持架設用移動作業車据付・解体</td> <td>据 付</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>解 体</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>1ブロック当り施工</td> <td colspan="2">13</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">側径間部施工</td> <td>L≤10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10<L≤20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20<L≤30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>中央閉合部施工</td> <td colspan="2">37</td> </tr> <tr> <td>仮支承撤去</td> <td colspan="2">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PC工用機器(緊張ジャッキ・ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、グラウト流量計、空気圧縮機、水槽、真空ポンプ)について柱頭部工及び側径間部の施工日数は()内の日数とする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>13-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、電力に関する経費であり、機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、機械器具損料に片持架設用移動作業車改造費は含まない。</p> <p style="text-align: center;">表13.2 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>商用電源を使用する場合</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>発動発電機を使用する場合</td> <td>2</td> </tr> </table>	作業種別	施 工 日 数		作業車2台で 同時施工する場合	作業車4台で 同時施工する場合	柱頭部施工	101 (23)	202 (23)	片持架設用移動作業車据付・解体	据 付	19	解 体	7	1ブロック当り施工	13		側径間部施工	L≤10	54	10<L≤20	72	20<L≤30	90	中央閉合部施工	37		仮支承撤去	12		商用電源を使用する場合	1	発動発電機を使用する場合	2	
作業種別	施 工 日 数																																																																				
	作業車2台で 同時施工する場合	作業車4台で 同時施工する場合																																																																			
柱頭部施工	101 (23)	202 (23)																																																																			
片持架設用移動作業車据付・解体	据 付	19																																																																			
	解 体	7																																																																			
1ブロック当り施工	13																																																																				
側径間部施工	L≤10	54																																																																			
	10<L≤20	72																																																																			
	20<L≤30	90																																																																			
中央閉合部施工	37																																																																				
仮支承撤去	12																																																																				
商用電源を使用する場合	1																																																																				
発動発電機を使用する場合	2																																																																				
作業種別	施 工 日 数																																																																				
	作業車2台で 同時施工する場合	作業車4台で 同時施工する場合																																																																			
柱頭部施工	101 (23)	202 (23)																																																																			
片持架設用移動作業車据付・解体	据 付	19																																																																			
	解 体	7																																																																			
1ブロック当り施工	13																																																																				
側径間部施工	L≤10	54																																																																			
	10<L≤20	72																																																																			
	20<L≤30	90																																																																			
中央閉合部施工	37																																																																				
仮支承撤去	12																																																																				
商用電源を使用する場合	1																																																																				
発動発電機を使用する場合	2																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																														
PC橋片持架 設工	<p>14. 単 価 表</p> <p>(1) 柱頭部ブラケット式上支保工, 張出床版部・箱桁内部枠組10空m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>枠組支保</td> <td>10空m³・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 柱頭部ブラケット式本体工, 中央閉合部吊支保工1 t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>I形鋼, H形鋼, 形鋼</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 金属支据付工1個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型 わ く 工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	枠組支保	10空m ³ ・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型 わ く 工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.1	橋りょう特殊工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>14. 単 価 表</p> <p>(1) 柱頭部ブラケット式上支保工, 張出床版部・箱桁内部枠組10空m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>枠組支保</td> <td>10空m³・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 柱頭部ブラケット式本体工, 中央閉合部吊支保工1 t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>I形鋼, H形鋼, 形鋼</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 金属支据付工1個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型 わ く 工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	枠組支保	10空m ³ ・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型 わ く 工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.1	橋りょう特殊工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																												
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	枠組支保	10空m ³ ・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	枠組支保	10空m ³ ・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
PC橋片持架 設工	(4) 柱頭部仮支承工コンクリート10m ³ 当り単価表	(4) 柱頭部仮支承工コンクリート10m ³ 当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.1, 表6.4	コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費		式	1	必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.1, 表6.4	コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費		式	1	必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.3																																																																																																												
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																												
	鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																												
	型 わ く 工		〃		〃																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
生 コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.1, 表6.4																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																													
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.3 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.3																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
生 コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.1, 表6.4																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																													
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.3 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																													
計																																																																																																																	
	(5) PC鋼棒解放工10箇所当り単価表	(5) PC鋼棒解放工10箇所当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.5</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表6.5	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.5</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表6.5	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表6.5																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表6.5																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
	(6) ゴム支承据付工1個当り単価表	(6) ゴム支承据付工1個当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.6</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表6.6	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.6</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表6.6	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表6.6																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																													
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.6 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表6.6																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																													
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.6 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
	(7) 作業車据付・解体工1台1回当り単価表	(7) 作業車据付・解体工1台1回当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表7.1	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表7.1	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表7.1																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表7.1																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																													
計																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																															
PC橋片持架 設工	(8) 作業車移動・据付, 作業車クライミング1台1回当り単価表	(8) 作業車移動・据付, 作業車クライミング1台1回当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2又は表7.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表7.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2又は表7.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表7.2	計																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	諸 雑 費		式	1	表7.2																																																																													
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.2																																																																														
計																																																																																		
(9) 作業車引戻工10m当り単価表	(9) 作業車引戻工10m当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表7.4																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表7.4																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(10) 型枠製作, 設置・撤去10m ² 当り単価表	(10) 型枠製作, 設置・撤去10m ² 当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	型 わ く 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	型 わ く 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表8.1																																																																														
型 わ く 工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表8.1																																																																														
型 わ く 工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																														
計																																																																																		
(11) 鉄筋加工・組立1t当り単価表	(11) 鉄筋加工・組立1t当り単価表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式9.1, 表9.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表9.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	鉄 筋 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒 鋼		t		式9.1, 表9.2	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒 鋼</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式9.1, 表9.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表9.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	鉄 筋 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒 鋼		t		式9.1, 表9.2	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.1	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表9.1																																																																														
鉄 筋 工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
棒 鋼		t		式9.1, 表9.2																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表9.1																																																																														
鉄 筋 工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
棒 鋼		t		式9.1, 表9.2																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																														
計																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
P C 橋片持架 設工	(12) コンクリートポンプ車打設10m ³ 当り単価表	(12) コンクリートポンプ車打設10m ³ 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式10.1, 表10.2</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車 運</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表10.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表10.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m ³		式10.1, 表10.2	コンクリートポンプ車 運		h		表10.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	表10.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式10.1, 表10.2</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車 運</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表10.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表10.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m ³		式10.1, 表10.2	コンクリートポンプ車 運		h		表10.1 機械損料	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	表10.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	土 木 一 般 世 話 役		人		表10.1																																																																																								
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																								
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																								
	生 コ ン ク リ ー ト		m ³		式10.1, 表10.2																																																																																								
	コンクリートポンプ車 運		h		表10.1 機械損料																																																																																								
	圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上																																																																																								
	諸 雑 費		〃	1	表10.1																																																																																								
	計																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	土 木 一 般 世 話 役		人		表10.1																																																																																								
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																								
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																								
	生 コ ン ク リ ー ト		m ³		式10.1, 表10.2																																																																																								
コンクリートポンプ車 運		h		表10.1 機械損料																																																																																									
圧送管組立・撤去費		式	1	必要に応じて計上																																																																																									
諸 雑 費		〃	1	表10.1																																																																																									
計																																																																																													
(13) P C 鋼棒工1 t 当り単価表	(13) P C 鋼棒工1 t 当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 棒</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	P C 鋼 棒		t			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 棒</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.1	橋りょう特殊工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	P C 鋼 棒		t			ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.1	計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.1																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
P C 鋼 棒		t																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表11.1																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.1																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
P C 鋼 棒		t																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表11.1																																																																																									
計																																																																																													
(14) P C 鋼棒継手工10箇所当り単価表	(14) P C 鋼棒継手工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>継 手 装 置</td> <td>普通・G継手</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	継 手 装 置	普通・G継手	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>継 手 装 置</td> <td>普通・G継手</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.2	橋りょう特殊工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	継 手 装 置	普通・G継手	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.2	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
継 手 装 置	普通・G継手	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.2																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.2																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
継 手 装 置	普通・G継手	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.2																																																																																									
計																																																																																													
(15) P C 鋼棒定着工10箇所当り単価表	(15) P C 鋼棒定着工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.3	定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.3	定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.3	計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう特殊工		人		表11.3																																																																																									
定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.3																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう特殊工		人		表11.3																																																																																									
定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.3																																																																																									
計																																																																																													
(16) P C 鋼棒緊張工10箇所当り単価表	(16) P C 鋼棒緊張工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.4	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.4																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.4																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋りょう世話役		人		表11.4																																																																																									
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.4																																																																																									
計																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																		
PC橋片持架 設工	(17) PCケーブル工1t当り単価表	(17) PCケーブル工1t当り単価表																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式11.1, 表11.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.5	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式11.1, 表11.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.5	計																																																							
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
	橋りょう世話役		人		表11.5																																																																																																																																
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																
PCケーブル		t		式11.1, 表11.6																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表11.5																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
橋りょう世話役		人		表11.5																																																																																																																																	
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																	
PCケーブル		t		式11.1, 表11.6																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表11.5																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
	(18) PCケーブル定着工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表	(18) PCケーブル定着工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.7	定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.7	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.7	定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.7	計																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
橋りょう特殊工		人		表11.7																																																																																																																																	
定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表11.7																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
橋りょう特殊工		人		表11.7																																																																																																																																	
定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表11.7																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
	(19) PCケーブル緊張工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表	(19) PCケーブル緊張工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.8	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.8	計																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
橋りょう世話役		人		表11.8																																																																																																																																	
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																	
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表11.8																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
橋りょう世話役		人		表11.8																																																																																																																																	
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																	
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																	
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表11.8																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
	(20) 機械器具損料1工事当り単価表	(20) 機械器具損料1工事当り単価表																																																																																																																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表13.1</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車改造費</td> <td></td> <td>台</td> <td>持込み 台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用雑器具</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表13.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表13.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートブレーカ		日		表13.1	空気圧縮機		〃		〃	片持架設用移動作業車		〃		〃	片持架設用移動作業車改造費		台	持込み 台数	〃	場所打桁架設工具		日		〃	チェーンブロック	5t吊	〃		〃	主桁製作用雑器具		〃		〃	緊張ジャッキ・ポンプ		〃		〃	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ		〃		〃	発 動 発 電 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表13.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表13.1</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車改造費</td> <td></td> <td>台</td> <td>持込み 台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用雑器具</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表13.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表13.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートブレーカ		日		表13.1	空気圧縮機		〃		〃	片持架設用移動作業車		〃		〃	片持架設用移動作業車改造費		台	持込み 台数	〃	場所打桁架設工具		日		〃	チェーンブロック	5t吊	〃		〃	主桁製作用雑器具		〃		〃	緊張ジャッキ・ポンプ		〃		〃	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ		〃		〃	発 動 発 電 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表13.2	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
コンクリートブレーカ		日		表13.1																																																																																																																																	
空気圧縮機		〃		〃																																																																																																																																	
片持架設用移動作業車		〃		〃																																																																																																																																	
片持架設用移動作業車改造費		台	持込み 台数	〃																																																																																																																																	
場所打桁架設工具		日		〃																																																																																																																																	
チェーンブロック	5t吊	〃		〃																																																																																																																																	
主桁製作用雑器具		〃		〃																																																																																																																																	
緊張ジャッキ・ポンプ		〃		〃																																																																																																																																	
グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ		〃		〃																																																																																																																																	
発 動 発 電 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表13.2																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																	
コンクリートブレーカ		日		表13.1																																																																																																																																	
空気圧縮機		〃		〃																																																																																																																																	
片持架設用移動作業車		〃		〃																																																																																																																																	
片持架設用移動作業車改造費		台	持込み 台数	〃																																																																																																																																	
場所打桁架設工具		日		〃																																																																																																																																	
チェーンブロック	5t吊	〃		〃																																																																																																																																	
主桁製作用雑器具		〃		〃																																																																																																																																	
緊張ジャッキ・ポンプ		〃		〃																																																																																																																																	
グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・ 真空ポンプ		〃		〃																																																																																																																																	
発 動 発 電 機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 定格容量37/45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表13.2																																																																																																																																	
計																																																																																																																																					

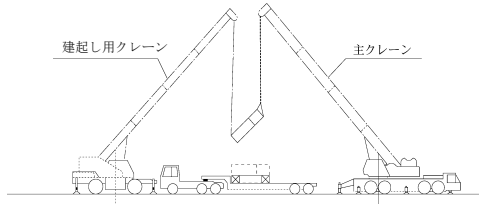
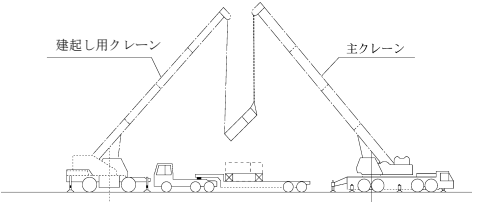
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																										
PC橋片持架 設工	<p>(21) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 60%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>運転労務数量→ 0.14</td> </tr> <tr> <td>機械損料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> </tr> <tr> <td></td> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m³/h</td> <td></td> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m³/h</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>単 位→ m・h 数 量→ L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲100mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→ 0.14	機械損料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h				機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)				単 位→ m・h 数 量→ L×1h	<p>(21) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 60%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>運転労務数量→ 0.14</td> </tr> <tr> <td>機械損料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> </tr> <tr> <td></td> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m³/h</td> <td></td> <td>トラック架装・配管式 圧送能力90~100m³/h</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>単 位→ m・h 数 量→ L×1h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲100mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→ 0.14	機械損料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h				機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)				単 位→ m・h 数 量→ L×1h	
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																									
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→ 0.14																																										
			機械損料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h																																										
	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h																																										
			機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)																																										
			単 位→ m・h 数 量→ L×1h																																										
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																										
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→ 0.14																																										
			機械損料 1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h																																										
	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m ³ /h																																										
			機械損料 2→ コンクリート圧送管 (径125mm)																																										
			単 位→ m・h 数 量→ L×1h																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用
鋼製橋脚設置工	<p>⑪ 鋼製橋脚設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、陸上での鋼製橋脚設置工事に適用する。 なお、本資料は、鋼製橋脚のうち、T型鋼製橋脚、I型鋼製橋脚、ラケット型鋼製橋脚、門型ラーメン鋼製橋脚に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. []: コンクリート工、足場・支保工、橋梁塗装工等の関連工種による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑪ 鋼製橋脚設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、陸上での鋼製橋脚設置工事に適用する。 なお、本資料は、鋼製橋脚のうち、T型鋼製橋脚、I型鋼製橋脚、ラケット型鋼製橋脚、門型ラーメン鋼製橋脚に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. []: コンクリート工、足場・支保工、橋梁塗装工等の関連工種による。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																				
鋼製橋脚設置工	<p>3. 機種 の 選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選定</p> <table border="1" data-bbox="488 427 1113 598"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>用 途</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>主 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>補 助 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>建 起 し 用 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 主クレーンは、アンカーフレーム架設・鋼製橋脚地組・鋼製橋脚架設に使用し、最大部材質量、作業半径、吊上げ高さなどを勘案し現場条件に適合した機種規格を選定し計上する。 2. 補助クレーンは、アンカーフレーム架台の設置に使用する。 3. 建起し用クレーンは、橋脚柱の架設など建起しを必要とするブロックの架設に主クレーンとともに使用する。 4. 上記のクレーンによる架設が困難な場合は、現場条件に適合した機種規格を計上する。 5. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 6. トラッククレーンについて、規格が5t吊以上100t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーンを標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div> <p>4. アンカーフレーム架設工 アンカーフレーム架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 アンカーフレーム架設工歩掛</p> <table border="1" data-bbox="488 1133 1113 1209"> <thead> <tr> <th rowspan="2">所要日数(日)</th> <th colspan="2">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7A</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：アンカーフレーム架設数(基) (注) 1. 本歩掛は、アンカーフレーム架設に伴う架設用架台の設置から調整及びアンカーフレーム内グラウト注入を含む。 2. 諸雑費は、溶接棒、架設用架台の材料、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. グラウト注入材料は、別途計上する。</p>	機 械 名	用 途	規 格	単 位	数 量	摘 要	トラッククレーン	主 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	台	1		ラフテレーンクレーン	補 助 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	”	1		ラフテレーンクレーン	建 起 し 用 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	”	1		所要日数(日)	編成人員(人)		諸雑費率(%)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	7A	1	4	18	<p>3. 機種 の 選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選定</p> <table border="1" data-bbox="1193 427 1818 598"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>用 途</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>主 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>補 助 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>建 起 し 用 クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 主クレーンは、アンカーフレーム架設・鋼製橋脚地組・鋼製橋脚架設に使用し、最大部材質量、作業半径、吊上げ高さなどを勘案し現場条件に適合した機種規格を選定し計上する。 2. 補助クレーンは、アンカーフレーム架台の設置に使用する。 3. 建起し用クレーンは、橋脚柱の架設など建起しを必要とするブロックの架設に主クレーンとともに使用する。 4. 上記のクレーンによる架設が困難な場合は、現場条件に適合した機種規格を計上する。 5. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 6. トラッククレーンについて、規格が5t吊以上100t吊未満となる場合は、ラフテレーンクレーンを標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図</p> </div> <p>4. アンカーフレーム架設工 アンカーフレーム架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 アンカーフレーム架設工歩掛</p> <table border="1" data-bbox="1193 1133 1818 1209"> <thead> <tr> <th rowspan="2">所要日数(日)</th> <th colspan="2">編成人員(人)</th> <th rowspan="2">諸雑費率(%)</th> </tr> <tr> <th>橋りょう世話役</th> <th>橋りょう特殊工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7A</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：アンカーフレーム架設数(基) (注) 1. 本歩掛は、アンカーフレーム架設に伴う架設用架台の設置から調整及びアンカーフレーム内グラウト注入を含む。 2. 諸雑費は、溶接棒、架設用架台の材料、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. グラウト注入材料は、別途計上する。</p>	機 械 名	用 途	規 格	単 位	数 量	摘 要	トラッククレーン	主 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	台	1		ラフテレーンクレーン	補 助 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	”	1		ラフテレーンクレーン	建 起 し 用 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	”	1		所要日数(日)	編成人員(人)		諸雑費率(%)	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	7A	1	4	18	
機 械 名	用 途	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
トラッククレーン	主 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	台	1																																																																			
ラフテレーンクレーン	補 助 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	”	1																																																																			
ラフテレーンクレーン	建 起 し 用 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	”	1																																																																			
所要日数(日)	編成人員(人)		諸雑費率(%)																																																																				
	橋りょう世話役	橋りょう特殊工																																																																					
7A	1	4	18																																																																				
機 械 名	用 途	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																		
トラッククレーン	主 クレーン	油圧伸縮ジブ型各種	台	1																																																																			
ラフテレーンクレーン	補 助 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	”	1																																																																			
ラフテレーンクレーン	建 起 し 用 クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	”	1																																																																			
所要日数(日)	編成人員(人)		諸雑費率(%)																																																																				
	橋りょう世話役	橋りょう特殊工																																																																					
7A	1	4	18																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																								
鋼製橋脚設置工	<p>5. 鋼製橋脚地組工 鋼製橋脚地組工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 鋼製橋脚地組工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">日当り施工量 Dj (t/日)</th> <th style="width: 50%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 30%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">$Dj = \frac{W}{0.5r}$</td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：鋼製橋脚総地組質量 (t) r：鋼製橋脚地組連結箇所数 (箇所)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚地組に伴う仮締めを含む。 2. 諸雑費は、足場 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、組立工具損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼製橋脚質量は、「鋼道路橋数量集計マニュアル (案)」において鋼製の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。 4. 日当り施工量Djは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>6. 鋼製橋脚架設工 鋼製橋脚架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 鋼製橋脚架設工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">日当り架設質量 Dk (t/日)</th> <th style="width: 50%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 30%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$</td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：鋼製橋脚総架設質量 (t) b：鋼製橋脚架設ブロック数 (ブロック) f：鋼製橋脚数 (脚)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う仮締め及び脚柱基部グラウト注入を含む。 2. 諸雑費は、部分作業床 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼製橋脚質量は、「鋼道路橋数量集計マニュアル (案)」において鋼製の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。 4. 日当り施工量Dkは、小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する。 5. グラウト注入材料は、別途計上する。 6. ベント設備を使用し架設する場合のベント設置・撤去歩掛は、「第2編16章橋梁①-1 鋼橋架設工」による。</p>	日当り施工量 Dj (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dj = \frac{W}{0.5r}$	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	日当り架設質量 Dk (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	<p>5. 鋼製橋脚地組工 鋼製橋脚地組工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 鋼製橋脚地組工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">日当り施工量 Dj (t/日)</th> <th style="width: 50%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 30%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">$Dj = \frac{W}{0.5r}$</td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：鋼製橋脚総地組質量 (t) r：鋼製橋脚地組連結箇所数 (箇所)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚地組に伴う仮締めを含む。 2. 諸雑費は、足場 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、組立工具損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼製橋脚質量は、「鋼道路橋数量集計マニュアル (案)」において鋼製の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。 4. 日当り施工量Djは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>6. 鋼製橋脚架設工 鋼製橋脚架設工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 鋼製橋脚架設工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">日当り架設質量 Dk (t/日)</th> <th style="width: 50%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 30%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$</td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：鋼製橋脚総架設質量 (t) b：鋼製橋脚架設ブロック数 (ブロック) f：鋼製橋脚数 (脚)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う仮締め及び脚柱基部グラウト注入を含む。 2. 諸雑費は、部分作業床 (安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 鋼製橋脚質量は、「鋼道路橋数量集計マニュアル (案)」において鋼製の大型材片及び小型材片に分類されている部材の総質量である。 4. 日当り施工量Dkは、小数点第1位とし、小数点第2位を四捨五入する。 5. グラウト注入材料は、別途計上する。 6. ベント設備を使用し架設する場合のベント設置・撤去歩掛は、「第2編16章橋梁①-1 鋼橋架設工」による。</p>	日当り施工量 Dj (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dj = \frac{W}{0.5r}$	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	日当り架設質量 Dk (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	
日当り施工量 Dj (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																									
$Dj = \frac{W}{0.5r}$	橋りょう世話役	1																																									
	橋りょう特殊工	5																																									
	普通作業員	1																																									
日当り架設質量 Dk (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																									
$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$	橋りょう世話役	1																																									
	橋りょう特殊工	5																																									
	普通作業員	1																																									
日当り施工量 Dj (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																									
$Dj = \frac{W}{0.5r}$	橋りょう世話役	1																																									
	橋りょう特殊工	5																																									
	普通作業員	1																																									
日当り架設質量 Dk (t/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																									
$Dk = \frac{W}{0.78b + 1.8f}$	橋りょう世話役	1																																									
	橋りょう特殊工	5																																									
	普通作業員	1																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																
鋼製橋脚設置工	<p>7. 現場溶接工 現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 現場溶接工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">日当り施工量 Dh (m/日)</th> <th style="width: 45%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 30%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、$3\beta \leq Dh \leq 10\beta$</td> <td style="text-align: center;">橋 り よ う 世 話 役 1 橋 り よ う 特 殊 工 8</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> </tbody> </table> <p>M：鋼製橋脚溶接総実延長 (m) α：板厚による係数 (付表-1) β：溶接ビード仕上による影響係数 (付表-2) (注) 1. 橋脚が複数ある場合は、各橋脚毎に溶接実延長を算出する。</p> <p style="text-align: center;">付表-1 板厚による係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">平均板厚 (mm)</th> <th style="width: 10%;">20未満</th> <th style="width: 10%;">20以上 30未満</th> <th style="width: 10%;">30以上 40未満</th> <th style="width: 10%;">40以上 50未満</th> <th style="width: 10%;">50以上 55未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">α</td> <td style="text-align: center;">1.15</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">0.85</td> <td style="text-align: center;">0.70</td> <td style="text-align: center;">0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 平均板厚は、下記のとおり加重平均して算出する。 平均板厚 = $\frac{(t1 \times \theta 1) + (t2 \times \theta 2) + \dots}{\theta 1 + \theta 2 + \dots}$ ここで、t n：各々の板厚 θ n：各々の板厚に対する延長</p> <p style="text-align: center;">付表-2 溶接ビード仕上による影響係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">仕上げの程度</th> <th style="width: 70%;">β</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビード仕上無し</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> </tr> <tr> <td># 有り</td> <td style="text-align: center;">0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 溶接ビード仕上による影響係数(β)は、下記のとおり加重平均して算出する。 影響係数(β) = $\frac{(1.00 \times \theta 1) + (0.80 \times \theta 2)}{\theta 1 + \theta 2}$ ここで、θ1：ビード仕上無しの溶接延長 θ2：ビード仕上有りの溶接延長</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う現場溶接工に適用する。 2. 本歩掛は、母材材質がSM400～SM570の場合に適用する。 3. 付表-2における「ビード仕上有り」とは、道路橋示方書に示す余盛り高さ以上に平滑に仕上げられる場合を示す。 4. 諸雑費は、部分作業床(安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、空気圧縮機、整流器、電気溶接機、CO₂自動溶接装置・溶接棒乾燥器損料、溶接棒、溶接ワイヤ、CO₂ガス、防風設備、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当り施工量Dhは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p>	日当り施工量 Dh (m/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、 $3\beta \leq Dh \leq 10\beta$	橋 り よ う 世 話 役 1 橋 り よ う 特 殊 工 8	26	平均板厚 (mm)	20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上 50未満	50以上 55未満	α	1.15	1.00	0.85	0.70	0.55	仕上げの程度	β	ビード仕上無し	1.00	# 有り	0.80	<p>7. 現場溶接工 現場溶接工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 現場溶接工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">日当り施工量 Dh (m/日)</th> <th style="width: 45%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 30%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、$3\beta \leq Dh \leq 10\beta$</td> <td style="text-align: center;">橋 り よ う 世 話 役 1 橋 り よ う 特 殊 工 8</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> </tbody> </table> <p>M：鋼製橋脚溶接総実延長 (m) α：板厚による係数 (付表-1) β：溶接ビード仕上による影響係数 (付表-2) (注) 1. 橋脚が複数ある場合は、各橋脚毎に溶接実延長を算出する。</p> <p style="text-align: center;">付表-1 板厚による係数(α)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">平均板厚 (mm)</th> <th style="width: 10%;">20未満</th> <th style="width: 10%;">20以上 30未満</th> <th style="width: 10%;">30以上 40未満</th> <th style="width: 10%;">40以上 50未満</th> <th style="width: 10%;">50以上 55未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">α</td> <td style="text-align: center;">1.15</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">0.85</td> <td style="text-align: center;">0.70</td> <td style="text-align: center;">0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 平均板厚は、下記のとおり加重平均して算出する。 平均板厚 = $\frac{(t1 \times \theta 1) + (t2 \times \theta 2) + \dots}{\theta 1 + \theta 2 + \dots}$ ここで、t n：各々の板厚 θ n：各々の板厚に対する延長</p> <p style="text-align: center;">付表-2 溶接ビード仕上による影響係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">仕上げの程度</th> <th style="width: 70%;">β</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビード仕上無し</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> </tr> <tr> <td># 有り</td> <td style="text-align: center;">0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 溶接ビード仕上による影響係数(β)は、下記のとおり加重平均して算出する。 影響係数(β) = $\frac{(1.00 \times \theta 1) + (0.80 \times \theta 2)}{\theta 1 + \theta 2}$ ここで、θ1：ビード仕上無しの溶接延長 θ2：ビード仕上有りの溶接延長</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う現場溶接工に適用する。 2. 本歩掛は、母材材質がSM400～SM570の場合に適用する。 3. 付表-2における「ビード仕上有り」とは、道路橋示方書に示す余盛り高さ以上に平滑に仕上げられる場合を示す。 4. 諸雑費は、部分作業床(安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、空気圧縮機、整流器、電気溶接機、CO₂自動溶接装置・溶接棒乾燥器損料、溶接棒、溶接ワイヤ、CO₂ガス、防風設備、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当り施工量Dhは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p>	日当り施工量 Dh (m/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、 $3\beta \leq Dh \leq 10\beta$	橋 り よ う 世 話 役 1 橋 り よ う 特 殊 工 8	26	平均板厚 (mm)	20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上 50未満	50以上 55未満	α	1.15	1.00	0.85	0.70	0.55	仕上げの程度	β	ビード仕上無し	1.00	# 有り	0.80	
日当り施工量 Dh (m/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																	
$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、 $3\beta \leq Dh \leq 10\beta$	橋 り よ う 世 話 役 1 橋 り よ う 特 殊 工 8	26																																																	
平均板厚 (mm)	20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上 50未満	50以上 55未満																																														
α	1.15	1.00	0.85	0.70	0.55																																														
仕上げの程度	β																																																		
ビード仕上無し	1.00																																																		
# 有り	0.80																																																		
日当り施工量 Dh (m/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																																	
$Dh = \frac{M \times \alpha \times \beta}{1.03M/10 + 12.6}$ ただし、 $3\beta \leq Dh \leq 10\beta$	橋 り よ う 世 話 役 1 橋 り よ う 特 殊 工 8	26																																																	
平均板厚 (mm)	20未満	20以上 30未満	30以上 40未満	40以上 50未満	50以上 55未満																																														
α	1.15	1.00	0.85	0.70	0.55																																														
仕上げの程度	β																																																		
ビード仕上無し	1.00																																																		
# 有り	0.80																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																										
鋼製橋脚設置工	<p>8. 本締め工 本締め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 本締め工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">日当り作業量 Db (本/日)</th> <th style="width: 40%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 30%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;"> $Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188) \times 0.01}$ ただし、上限を1,950本とする。 </td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>T：トルシアボルト総本数(本)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う本締工に適用する。 2. 諸雑費は、部分作業床(安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、架設工具損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当り作業量Dbは、整数第1位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>9. 足場工 足場は、脚柱部に枠組足場を柱1本1箇所(両側)に計上するものとし、足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。なお、現場において橋脚全面塗装を行う場合等で、全面に足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>10. クレーンの運転日数 クレーンの運転日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 クレーンの運転日数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 械 名</th> <th colspan="2">クレーンの運転日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>主</td> <td>運転日数 A+B+C</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン</td> <td>補助</td> <td>運転日数 A×2</td> </tr> <tr> <td>建 起 し</td> <td>運転日数 C×S</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：アンカーフレーム架設数(基) B：鋼製橋脚地組日数 $B = 0.5 \times \text{連結箇所数}(r)$ C：鋼製橋脚架設日数 $C = 0.78 \times \text{総架設ブロック数}(b)$ S：使用比率 $S = \text{建起し必要ブロック数} / \text{総架設ブロック数}(b)$</p> <p>(注) 1. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. クレーンの運転日数は、小数第1位を四捨五入し、整数とする。</p>	日当り作業量 Db (本/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188) \times 0.01}$ ただし、上限を1,950本とする。	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	機 械 名	クレーンの運転日数		トラッククレーン	主	運転日数 A+B+C	ラフテレーンクレーン	補助	運転日数 A×2	建 起 し	運転日数 C×S	<p>8. 本締め工 本締め工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 本締め工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">日当り作業量 Db (本/日)</th> <th style="width: 40%;">編成人員 (人)</th> <th style="width: 30%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;"> $Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188) \times 0.01}$ ただし、上限を1,950本とする。 </td> <td>橋りょう世話役</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>T：トルシアボルト総本数(本)</p> <p>(注) 1. 本歩掛は、鋼製橋脚架設に伴う本締工に適用する。 2. 諸雑費は、部分作業床(安全ネット付)、仮締めボルト、ドリフトピン、架設工具損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当り作業量Dbは、整数第1位を四捨五入し、第2位とする。</p> <p>9. 足場工 足場は、脚柱部に枠組足場を柱1本1箇所(両側)に計上するものとし、足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。なお、現場において橋脚全面塗装を行う場合等で、全面に足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>10. クレーンの運転日数 クレーンの運転日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 クレーンの運転日数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 械 名</th> <th colspan="2">クレーンの運転日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>主</td> <td>運転日数 A+B+C</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ラフテレーンクレーン</td> <td>補助</td> <td>運転日数 A×2</td> </tr> <tr> <td>建 起 し</td> <td>運転日数 C×S</td> </tr> </tbody> </table> <p>A：アンカーフレーム架設数(基) B：鋼製橋脚地組日数 $B = 0.5 \times \text{連結箇所数}(r)$ C：鋼製橋脚架設日数 $C = 0.78 \times \text{総架設ブロック数}(b)$ S：使用比率 $S = \text{建起し必要ブロック数} / \text{総架設ブロック数}(b)$</p> <p>(注) 1. トラッククレーン及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. クレーンの運転日数は、小数第1位を四捨五入し、整数とする。</p>	日当り作業量 Db (本/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)	$Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188) \times 0.01}$ ただし、上限を1,950本とする。	橋りょう世話役	1	橋りょう特殊工	5	普通作業員	1	機 械 名	クレーンの運転日数		トラッククレーン	主	運転日数 A+B+C	ラフテレーンクレーン	補助	運転日数 A×2	建 起 し	運転日数 C×S	
日当り作業量 Db (本/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																											
$Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188) \times 0.01}$ ただし、上限を1,950本とする。	橋りょう世話役	1																																											
	橋りょう特殊工	5																																											
	普通作業員	1																																											
機 械 名	クレーンの運転日数																																												
トラッククレーン	主	運転日数 A+B+C																																											
ラフテレーンクレーン	補助	運転日数 A×2																																											
	建 起 し	運転日数 C×S																																											
日当り作業量 Db (本/日)	編成人員 (人)	諸雑費率 (%)																																											
$Db = \frac{T}{(0.03 \cdot T + 188) \times 0.01}$ ただし、上限を1,950本とする。	橋りょう世話役	1																																											
	橋りょう特殊工	5																																											
	普通作業員	1																																											
機 械 名	クレーンの運転日数																																												
トラッククレーン	主	運転日数 A+B+C																																											
ラフテレーンクレーン	補助	運転日数 A×2																																											
	建 起 し	運転日数 C×S																																											

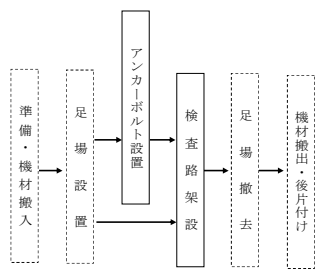
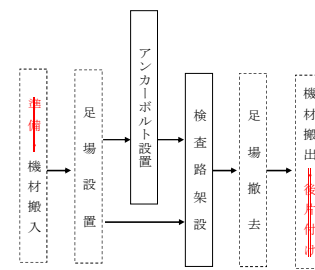
土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																
鋼製橋脚設置工	<p>11. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) アンカーフレーム架設工1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>7×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>7×4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼製橋脚地組工, 鋼製橋脚質量10t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dj)×1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dj)×5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dj)×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dj: 日当り施工量 (t/日)</p> <p>(3) 鋼製橋脚架設工, 鋼製橋脚質量10t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dk)×1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dk)×5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dk)×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dk: 日当り架設質量 (t/日)</p> <p>(4) 現場溶接工, 鋼製橋脚溶接実長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dh)×1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dh)×8</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dh: 日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	7×1	表4.1	橋りょう特殊工		"	7×4	"	グラウト注入材料		m ³			諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dj)×1	表5.1	橋りょう特殊工		"	(10/Dj)×5	"	普通作業員		"	(10/Dj)×1	"	諸 雑 費		式	1	"	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dk)×1	表6.1	橋りょう特殊工		"	(10/Dk)×5	"	普通作業員		"	(10/Dk)×1	"	グラウト注入材料		m ³			諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dh)×1	表7.1	橋りょう特殊工		"	(10/Dh)×8	"	諸 雑 費		式	1	"	計					<p>11. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) アンカーフレーム架設工1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>7×1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>7×4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼製橋脚地組工, 鋼製橋脚質量10t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dj)×1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dj)×5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dj)×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dj: 日当り施工量 (t/日)</p> <p>(3) 鋼製橋脚架設工, 鋼製橋脚質量10t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dk)×1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dk)×5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dk)×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入材料</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dk: 日当り架設質量 (t/日)</p> <p>(4) 現場溶接工, 鋼製橋脚溶接実長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(10/Dh)×1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(10/Dh)×8</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dh: 日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	7×1	表4.1	橋りょう特殊工		"	7×4	"	グラウト注入材料		m ³			諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dj)×1	表5.1	橋りょう特殊工		"	(10/Dj)×5	"	普通作業員		"	(10/Dj)×1	"	諸 雑 費		式	1	"	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dk)×1	表6.1	橋りょう特殊工		"	(10/Dk)×5	"	普通作業員		"	(10/Dk)×1	"	グラウト注入材料		m ³			諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(10/Dh)×1	表7.1	橋りょう特殊工		"	(10/Dh)×8	"	諸 雑 費		式	1	"	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	7×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		"	7×4	"																																																																																																																																																																																																																																															
グラウト注入材料		m ³																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dj)×1	表5.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		"	(10/Dj)×5	"																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		"	(10/Dj)×1	"																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	"																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dk)×1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		"	(10/Dk)×5	"																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		"	(10/Dk)×1	"																																																																																																																																																																																																																																															
グラウト注入材料		m ³																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dh)×1	表7.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		"	(10/Dh)×8	"																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	"																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	7×1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		"	7×4	"																																																																																																																																																																																																																																															
グラウト注入材料		m ³																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dj)×1	表5.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		"	(10/Dj)×5	"																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		"	(10/Dj)×1	"																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	"																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dk)×1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		"	(10/Dk)×5	"																																																																																																																																																																																																																																															
普通作業員		"	(10/Dk)×1	"																																																																																																																																																																																																																																															
グラウト注入材料		m ³																																																																																																																																																																																																																																																	
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう世話役		人	(10/Dh)×1	表7.1																																																																																																																																																																																																																																															
橋りょう特殊工		"	(10/Dh)×8	"																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	"																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																						
鋼製橋脚設置 工	<p>(5) 本締め工, トルシアボルト100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(100/Db)×1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(100/Db)×5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>(100/Db)×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トルシアボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Db: 日当り作業量 (本/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(100/Db)×1	表8.1	橋りょう特殊工		"	(100/Db)×5	"	普通作業員		"	(100/Db)×1	"	トルシアボルト		本	100		諸 雑 費		式	1	表8.1	計					<p>(5) 本締め工, トルシアボルト100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>(100/Db)×1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>"</td> <td>(100/Db)×5</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>(100/Db)×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トルシアボルト</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Db: 日当り作業量 (本/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	(100/Db)×1	表8.1	橋りょう特殊工		"	(100/Db)×5	"	普通作業員		"	(100/Db)×1	"	トルシアボルト		本	100		諸 雑 費		式	1	表8.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
橋りょう世話役		人	(100/Db)×1	表8.1																																																																					
橋りょう特殊工		"	(100/Db)×5	"																																																																					
普通作業員		"	(100/Db)×1	"																																																																					
トルシアボルト		本	100																																																																						
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																					
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
橋りょう世話役		人	(100/Db)×1	表8.1																																																																					
橋りょう特殊工		"	(100/Db)×5	"																																																																					
普通作業員		"	(100/Db)×1	"																																																																					
トルシアボルト		本	100																																																																						
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																					
計																																																																									
	<p>(6) クレーン賃料内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 ク レ ー ン</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>日</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>補助クレーン賃料</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>建起し用クレーン賃料</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊</td> <td>"</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	日		表10.1 機械賃料	補助クレーン賃料	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	"		表10.1 機械賃料	建起し用クレーン賃料	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	"		表10.1 機械賃料	計					<p>(6) クレーン賃料内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 ク レ ー ン</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種</td> <td>日</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>補助クレーン賃料</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>"</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>建起し用クレーン賃料</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊</td> <td>"</td> <td></td> <td>表10.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	日		表10.1 機械賃料	補助クレーン賃料	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	"		表10.1 機械賃料	建起し用クレーン賃料	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	"		表10.1 機械賃料	計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
主 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	日		表10.1 機械賃料																																																																					
補助クレーン賃料	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	"		表10.1 機械賃料																																																																					
建起し用クレーン賃料	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	"		表10.1 機械賃料																																																																					
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
主 ク レ ー ン	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型各種	日		表10.1 機械賃料																																																																					
補助クレーン賃料	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	"		表10.1 機械賃料																																																																					
建起し用クレーン賃料	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 45t吊	"		表10.1 機械賃料																																																																					
計																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
橋梁検査路架設工	<p>⑱ 橋梁検査路架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼橋・PC橋の橋台・橋脚・桁間へ橋梁検査路を設置する作業に適用する。 検査路の材質は鋼製、アルミ製、FRP製とする。なお、工場における鋼橋製作に検査路が含まれている場合、本歩掛は適用できない。 また、検査路更新工事において旧検査路撤去に関するアンカー孔処理、主桁ブラケット塗装等、撤去における一切の作業は含まない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注)本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 アンカーボルト設置歩掛 検査路架設にかかるアンカーボルト設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3. 1 アンカーボルト設置歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">1.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.7</td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト</td> <td>各種</td> <td>本</td> <td colspan="2">100</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ, ツーム型)作業床高12m</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、検査路を架設する際のアンカーボルト設置(コンクリート削孔含む)である。 2. 諸雑費は、ハンマドリル・発動発電機の損料、燃料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 足場の設置は、別途計上する。 4. 高所作業車は、賃料とする。 なお、現場条件等により上記の高所作業車規格により難い場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		足場有り	足場無し	土木一般世話役		人	1.2		特殊作業員		人	1.3		普通作業員		人	0.7		アンカーボルト	各種	本	100		高所作業車運転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ツーム型)作業床高12m	日	—	1.1	諸 雑 費 率		%	2		<p>⑱ 橋梁検査路架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼橋・PC橋の橋台・橋脚・桁間へ橋梁検査路を設置する作業に適用する。 検査路の材質は鋼製、アルミ製、FRP製とする。なお、工場における鋼橋製作に検査路が含まれている場合、本歩掛は適用できない。 また、検査路更新工事において旧検査路撤去に関するアンカー孔処理、主桁ブラケット塗装等、撤去における一切の作業は含まない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注)本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 アンカーボルト設置歩掛 検査路架設にかかるアンカーボルト設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3. 1 アンカーボルト設置歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">1.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.7</td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト</td> <td>各種</td> <td>本</td> <td colspan="2">100</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ, ツーム型)作業床高12m</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、検査路を架設する際のアンカーボルト設置(コンクリート削孔含む)である。 2. 諸雑費は、ハンマドリル・発動発電機の損料、燃料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 足場の設置は、別途計上する。 4. 高所作業車は、賃料とする。 なお、現場条件等により上記の高所作業車規格により難い場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		足場有り	足場無し	土木一般世話役		人	1.2		特殊作業員		人	1.3		普通作業員		人	0.7		アンカーボルト	各種	本	100		高所作業車運転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ツーム型)作業床高12m	日	—	1.1	諸 雑 費 率		%	2		
名 称	規 格				単 位	数 量																																																																							
		足場有り	足場無し																																																																										
土木一般世話役		人	1.2																																																																										
特殊作業員		人	1.3																																																																										
普通作業員		人	0.7																																																																										
アンカーボルト	各種	本	100																																																																										
高所作業車運転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ツーム型)作業床高12m	日	—	1.1																																																																									
諸 雑 費 率		%	2																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																										
			足場有り	足場無し																																																																									
土木一般世話役		人	1.2																																																																										
特殊作業員		人	1.3																																																																										
普通作業員		人	0.7																																																																										
アンカーボルト	各種	本	100																																																																										
高所作業車運転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ツーム型)作業床高12m	日	—	1.1																																																																									
諸 雑 費 率		%	2																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																										
橋梁検査路架設工	<p>3-2 検査路架設歩掛 検査路架設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3. 2 検査路架設歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td colspan="2">0.8</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.71</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>0.71</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、歩廊設置を含まない場合は適用できない。(例)昇降設備のみ設置等) 2. 本歩掛は、トラック[クレーン装置付]により検査路を架設(現地組立、ブラケット設置、昇降設備設置含)するものである。 3. 諸雑費は、インパクトレンチ・チェーンブロックの損料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 足場の設置は、別途計上する。 5. 高所作業車は、賃料とする。 なお、現場条件等により上記の高所作業車規格により難い場合は、別途考慮する。 6. トラック[クレーン装置付]は、賃料とする。 なお、現場条件等により上記のトラック[クレーン装置付]規格により難い場合は、別途考慮する。 7. 検査路の数量は、歩廊長(中心延長)とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		足場有り	足場無し	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7		特 殊 作 業 員		"	1.7		普 通 作 業 員		"	0.8		ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.71		高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m	"	—	0.71	諸 雑 費 率		%	0.3		<p>3-2 検査路架設歩掛 検査路架設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3. 2 検査路架設歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td colspan="2">0.8</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.71</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>0.71</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、歩廊設置を含まない場合は適用できない。(例)昇降設備のみ設置等) 2. 本歩掛は、トラック[クレーン装置付]により検査路を架設(現地組立、ブラケット設置、昇降設備設置含)するものである。 3. 諸雑費は、インパクトレンチ・チェーンブロックの損料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 足場の設置は、別途計上する。 5. 高所作業車は、賃料とする。 なお、現場条件等により上記の高所作業車規格により難い場合は、別途考慮する。 6. トラック[クレーン装置付]は、賃料とする。 なお、現場条件等により上記のトラック[クレーン装置付]規格により難い場合は、別途考慮する。 7. 検査路の数量は、歩廊長(中心延長)とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		足場有り	足場無し	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7		特 殊 作 業 員		"	1.7		普 通 作 業 員		"	0.8		ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.71		高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m	"	—	0.71	諸 雑 費 率		%	0.3		
名 称	規 格				単 位	数 量																																																																							
		足場有り	足場無し																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																																										
特 殊 作 業 員		"	1.7																																																																										
普 通 作 業 員		"	0.8																																																																										
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.71																																																																										
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m	"	—	0.71																																																																									
諸 雑 費 率		%	0.3																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																										
			足場有り	足場無し																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																																																										
特 殊 作 業 員		"	1.7																																																																										
普 通 作 業 員		"	0.8																																																																										
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.71																																																																										
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m	"	—	0.71																																																																									
諸 雑 費 率		%	0.3																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工種名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																								
橋梁検査路架設工	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) アンカーボルト設置100本当り単価表</p> <p style="text-align: right;">(100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト</td> <td>各種</td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1機械賃料 足場を使用しない場 合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 検査路架設10m当り単価表</p> <p style="text-align: right;">(10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2機械賃料</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2機械賃料 足場を使用しない場 合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 検査路の材料費は、別途計上する。</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	アンカーボルト	各種	本	100		高所作業車運転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	日		表3.1機械賃料 足場を使用しない場 合に計上	諸 雑 費		式	1	表3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日		表3.2機械賃料	高所作業車運転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	〃		表3.2機械賃料 足場を使用しない場 合に計上	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) アンカーボルト設置100本当り単価表</p> <p style="text-align: right;">(100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アンカーボルト</td> <td>各種</td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1機械賃料 足場を使用しない場 合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 検査路架設10m当り単価表</p> <p style="text-align: right;">(10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.2機械賃料</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表3.2機械賃料 足場を使用しない場 合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 検査路の材料費は、別途計上する。</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	アンカーボルト	各種	本	100		高所作業車運転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	日		表3.1機械賃料 足場を使用しない場 合に計上	諸 雑 費		式	1	表3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日		表3.2機械賃料	高所作業車運転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	〃		表3.2機械賃料 足場を使用しない場 合に計上	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																						
	土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																																																																						
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
アンカーボルト	各種	本	100																																																																																																																																																																																								
高所作業車運転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	日		表3.1機械賃料 足場を使用しない場 合に計上																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日		表3.2機械賃料																																																																																																																																																																																							
高所作業車運転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	〃		表3.2機械賃料 足場を使用しない場 合に計上																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																								
高 所 作 業 車	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36																																																																																																																																																																																								
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
アンカーボルト	各種	本	100																																																																																																																																																																																								
高所作業車運転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	日		表3.1機械賃料 足場を使用しない場 合に計上																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表3.2																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																							
トラック運転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日		表3.2機械賃料																																																																																																																																																																																							
高所作業車運転	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	〃		表3.2機械賃料 足場を使用しない場 合に計上																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																								
高 所 作 業 車	トラック架装リフト (幅広デッキ、ブーム型) 作業床高12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36																																																																																																																																																																																								
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31																																																																																																																																																																																								